

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英信

経理番号	115	事業概要	広聴広報費		
使途項目	04_調査研究費 03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
		05_会議費	10_人件費		
内容	政治レポート作成・新聞折込 (9200枚) (5/20 北日本、岩山、浅巻新聞 折込)				
電 算 集 計 表 に 掲 載 し た 内 容	経路の内容	金額(円)	備 考		
	広聴広報費	160,505	✓		
	《合 計》	160,505	✓		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和元年5月24日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日

お客様コードNo. [REDACTED]

# 請求書

No. 1-1

2019年5月20日 (25)

## 池原印刷所

代表 池原憲文

〒939-0626 下新川郡大善町大膳3877  
TEL 0765-72-0158  
FAX 0765-72-1147

上田英俊 様

※振込先/池原印刷所 代表 池原憲文  
J Aみな穂中央支店 (普) 1068350  
北陸銀行入善支店 (普) 0384941  
にいかわ信用金庫入善支店 (普) 0181673  
富山第一銀行入善支店 (普) 062676  
富山銀行入善支店 (普) 2122607

TEL:0765-74-2526  
毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※明細欄は印刷金額です。

前回御請求額	御入金金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額
			160,505	¥160,505

伝票日付	伝票No	品名	数量	単位	単価	金額
	566	県政レター(6-1)色上中厚さくら 2折	9,200	枚	10.40	95,680
		折込料(A3)北日本 5/20日折込	6,780	枚	6.20	42,036
		折込料(A3)読売他 5/20日折込	2,180	枚	5.00	10,900
		消費税等				11,889
		【合計】 (内消費税等)				160,505 (11,889)

## 領収証

上田英俊 様

令和元年5月23日

¥160,505

但し県政レター(6-1)印刷代

上記の金額正に領収いたしました



## 池原印刷所

代表 池原憲文

富山県下新川郡大善町大膳3877  
TEL(0765)72-0158(代) FAX(0765)72-1147

# 上田英俊 県政レポート

明日のために！  
未来のために！

6-1



小学校の大規模改造など、教育環境の整備を  
堂故 茂参議院議員に要望



「米の海外輸出」、「食糧安全保障」等について農  
政のプロフェッショナルである山田俊男参議院  
議員(全国比例区)と意見交換

5月8日の組織議会から、6期目の任期が実質的  
スタートしました。改元により、「令和」となり  
ましたが、「人口減少・少子高齢化」という環境が  
激に改善する事はありません。6期目の前半は  
任委員会では「農林水産部」と「商工労働部」  
所管する「経済産業委員会」に、政務調査会で  
「厚生部」、「生活環境文化部」を所管する「福  
環境部会」に所属する事となりました。「にもか  
かわらず！」の気概と「おかげさま」の想いを忘  
ずに、日々緊張感を持って仕事に邁進致します。

富山県議会議員 上田 英俊

## 政策の実現に向け、スタート

「教育環境の整備」、「安定した雇用の維持・創  
出」、「生活を守り・創る社会資本整備」、「一健  
こそ全ての基礎—医療・福祉の再構築」、「地域  
源を活かした『とやまブランド』の創出」等の  
主張を訴え続けてきました。地元で、富山で、東  
で、政策の実現に向けてスタートしています。

### 《えいしゅんの主張 - あいの風とやま鉄道 -》

あいの風とやま鉄道の入善駅で、北陸新幹線の切符を購入する事が  
出来ます。入善駅で切符を買う事で、JR西日本からあいの風とやま  
鉄道に「売上手数料」が入ります。

入善駅で切符を買う事が、あいの風とやま鉄道の経営を支えます！

上田英俊事務所 ☎74—2526 (お気軽にどうぞ)  
E-mail:eishun@uoz.fitweb.or.jp —ホームページ更新中—

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

**上田(英)議員**

入善町では、深層水の多段階利用として、熱交換システムでエネルギー活用した  
にカキの浄化に利用しており、深層水の更なる利用拡大が求められ、地方創生、企  
誘致に大きな効果があると考えます。そこで、深層水取水管の老朽化対策や供給能力の向上などのため、新  
な取水管の敷設にあたり、国補助金・交付金等による財政支援も含め、どのように支援していくのか？

### 石井知事

深層水取水管の新たな敷設については、有利な財源の活用が有効であり、国の  
援制度の一つとして、水産庁の「水産業強化支援事業」がある。この事業は、漁  
所得の向上を目的として、地域水産業再生委員会が策定する「浜の活力再生プラン」に位置づけられた  
地域資源活用施設等の整備を支援するものである。

入善町では現在、カキの浄化等に加え、サクラマス養殖の将来的な事業化に取り組んでおり、水産分  
の新たな取水の必要性や採算性などを明確にする必要があり、サクラマス養殖等への民間事業者の参入  
などの課題がクリアされ、今後の水産利用の用途が立てば、支援の対象になり得ると考えられる。水産分  
を含めた多段階利用のために取水管を整備するのであれば、水産分野での新たな利用計画が必要となる。

また、温度差熱の利用による再生可能エネルギー活用事業として位置付け、環境省の「再生可能エネ  
ギー電気・熱自立的普及促進事業」を活用することも考えられるが、その補助事業として、CO2削減に  
いて費用対効果の高い取組みを求められるものであり、効率的なエネルギー活用の設計が必要となる  
とともに、この環境省の補助事業予算額50億円に比べ事業規模が10億円を超えるということもある。

地方創生関係では、「地方創生推進交付金」の対象は、原則ソフト事業であり、ハード事業に充てる  
場合は、その分のソフト事業が必要となる。また、「地方創生拠点整備交付金」では、取水管の整備が「  
物」整備にあたらぬことや、原則として単年度の事業が対象となっている。

交付金等の要件を下げると対象が大幅に広がることもあり、新たな取水管の敷設はハードルが高いが  
様々なやり方を勉強してまいりたい。

## 〈小水力発電について〉

**上田(英)議員**

本県における小水力発電の適地に係る調査結果や国における農山漁村地域整備  
交付金の見通し等も踏まえて、引き続き小水力発電を推進するべきと考えるが、ど  
うに取り組んでいくのか？

### 石井知事

県では、包蔵水力が全国第2位という環境を活かし、農業用水を活用した小水力  
発電の整備に取り組み、現在、30箇所が稼働し、3箇所が整備中であり、2021年まで  
整備目標の35箇所の稼働を目指し、新年度には2箇所の着手を予定している。財源として、国の農山漁村地  
域整備交付金の予算確保に努めてきた。

今後、小水力発電の整備については、国の予算の動向や地域バランスも踏まえ、①土地改良区から強い  
望があり、②採算性等の事業効果が見込める箇所、③売電収入を活用した土地改良区の体制強化にも取り  
組む箇所などを優先して整備を支援し、土地改良施設の維持管理費の負担軽減を図るとともに、全国トップ  
整備を誇る小水力発電の取組みをさらに推進したい。

**上田(英)議員**

売電収入の用途の対象は、発電施設の運転経費や関連施設の維持管理費に限定  
されていたが、土地改良区が管理する土地改良施設全体の維持管理費にも充当でき  
るように拡大されてきた中で、今後、農業の担い手の確保・育成など、農業振興のためのソフト事業へも充  
てられるよう拡大すべきと考えるが、現在の農林水産省における売電収入の用途の考え方や検討状況は？

**芝田農林水産部長**

売電収入を土地改良施設の維持管理以外の用途に拡大するには、広く国民の理  
解を得ることが必要であることから、土地改良区の役割や小水力発電の地域効用に  
関するPRを行い、売電収入の用途拡大への理解が広がるよう努めたい。

## 〈地下水・表流水について〉

**上田(英)議員**

今後、除雪を担う建設事業者の減少が懸念されるなか、消雪施設の果たす役割  
が大きく、既存設備の更新や中抜け区間の解消は重要と考える。地下水や水利権の  
存在する表流水など水源の確保が必要であるが、老朽化した消雪施設の更新や中抜け区間の解消にあたり、  
どのように取り組んでいくのか？



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田 英俊

経費番号	116	事業概要	広聴広報費
使途項目	03	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	ホームページ維持費(4月分)		
事業費内訳	経費の内容	金額(円)	備考
	広聴広報費	8640	
	《合計》	8640	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

No.20190401

上田 英俊 様

金額

¥8,640 円

但 e-politics.jp 4月分

2019年5月7日

上記正に領収いたしました

内 訳 円  
 税抜金額 円  
 消費税額(%) 円

〒938-0045  
 富山県黒部市田家新277番地  
 株式会社トヨックスソフトウ  
 TEL 0765-54-1121



收受 令和元年6月4日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田 英彦

経理番号	117	事業概要	資料購入費		
使途項目	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	新聞代金(富山・毎月5月分)				
経費内訳	経費内容	金額(円)	備考		
	資料購入費	6165 /	富山 2,092円 毎日 2,093円		
	《合計》	6165 /			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 令和元 年 6 月 9 日  
 決裁 令和元 年 6 月 12 日  
 処理 令和元 年 6 月 13 日

# 領収証

19年 05月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)  
 黒部センター入善支所  
 黒部市堀切新336-6  
 TEL (0765) 52-5311  
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、  
 クレジットカード決済も承ります。

# 領収証

入善 5535

2019年 5月分

お問合せNo. 396

( 1 ) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし  
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞  
 村椿新聞店  
 代表 村椿 祐二  
 TEL 0765-72-4560

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田 葉子

管理番号	118	事業概要	郵送
使途項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	・ 郵送用 tel fax 17 通 50% 負担 (5月分) ・ 携帯 tel " (4月分)		
事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	郵送	9260	5,591円 × 0.5 = 2,795円
			6,388円 × 0.5 = 3,194円
			6,542円 × 0.5 = 3,271円
			合計 9,260円
	《合計》	9260	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 令和元年6月4日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

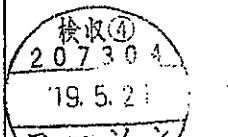
お客様番号

2019年 5月ご請求分

金額(円)  
¥5,591-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領 取 日 附 印  
  
 ローソン  
 取入専用紙貼付欄  
 (金融機関・CVS用)→お客様

A T M 手数料はゆうちょ銀行 郵便局でお支払いの場合に左側の枚を出してください。上記以外でお支払いの場合は、初めに必ずご確認ください。

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

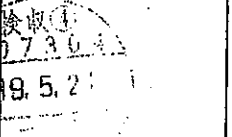
お客様番号

2019年 5月ご請求分

金額(円)  
¥6,388-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領 取 日 附 印  
  
 ローソン  
 取入専用紙貼付欄  
 (金融機関・CVS用)→お客様

A T M 手数料はゆうちょ銀行 郵便局でお支払いの場合に左側の枚を出してください。上記以外でお支払いの場合は、初めに必ずご確認ください。

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2019年 4月ご請求分

ご請求先氏名

上田 英俊 様

下記ご利用料金を 4月25日口座振替により  
領収いたしました。

5/16発行

KDDI株式会社  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿2-1-1 KDDIビル

印紙税申告納  
付につき新宿  
税務署承認済

ご請求コード CUSTOMER CODE 0241903626

領 収 金 額 AMOUNT RECEIVED 6,542円

うち消費税等 TAX 484円

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION \*\*\*\*\*

支 店 名 BRANCH \*\*\*\*\*

口 座 番 号 ACCOUNT NUMBER \*\*\*\*\*

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	119	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年5月7日から	活動の概要	意見交換		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁他	・福祉環境部会にて意見交換 ・国交省富山県にて道路担当副所長と意見交換			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	120	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年5月13日 から	活動の概要 (内容)	要望	(備考)	
	令和 年 月 日 まで				
場所	周交省府山上期訪他	新年度予算要望			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

経理番号	121	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月14日 から	活動の概要	潤酒	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	豊前岡崎を以	6月定例会質問収束 ↑ 知って2.お入し入管法		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	122	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月15日 から	活動の概要	意見交換	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁	建設住宅課501 とアリンコ		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日

決裁 令和元年6月12日

処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	123	使途項目	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年5月17日 から	活動の概要 (内容)	研修 、豊栄、豊野聖馬亭等 について研修(進藤屋町) 他		(備考)
	令和 年 月 日 まで				
場所	魚津市 新川文化センター				
経費の内容	金額	経費の内容	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 42 km =	1554				
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場		合計	1554		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日

## 令和元年度 東部土地改良協議会研修会次第

日時 令和元年5月17日(金)午後3:30~5:00

場所 新川文化ホール 小ホール

### 1. 開 会

### 2. 開会挨拶

- ・東部土地改良協議会長 鹿熊 正一

### 3. 来賓挨拶

- ・富山県土地改良事業団体連合会長 堂故 茂

### 4. 講演会

- ・講師 宮崎まさお氏 全国水土里ネット会長会議顧問  
(演題)「これからの農業政策について」  
— 農業農村整備、農山漁村振興の展開方向 —
- ・参議院議員 進藤金日子氏  
(報告) 国政報告
- ・宮崎まさお後援会からのお知らせ

### 5. 閉会

#### \*事務局からのお願い

研修会中は、携帯電話をマナーモードにするか、電源をお切りになるよう願います。

# 農業農村整備の今後の展開方向

講師 都道府県土地改良事業団体連合会会長会議  
顧問 宮崎 まさお

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	124	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月17日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	道研収度	
場所	厚方	(内容)	「外国人労働者」について 道研収度	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日

決裁 令和元年6月12日

処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	125	使途項目	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 5 月 18 日 から	活動の概要 (内容)	研修 庄川、小矢野川総合 水防演習		
	令和 年 月 日 まで				
場所	高岡市				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 138 km =	5106			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合 計		5106
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 6 月 4 日  
 決裁 令和 元 年 6 月 12 日  
 処理 令和 元 年 6 月 13 日



# 庄川・小矢部川総合水防演習

## 急流とやま！ あつまれ地域の力！

## 水害に備え 逃げ遅れゼロへ



平成16年10月洪水で避難所に集まった住民

**⚠ ご注意ください**

**10:05頃  
緊急速報メール**

訓練のため、高岡市全域および周辺地域の携帯電話・スマートフォンで訓練の緊急速報メールが鳴ります。あらかじめご了承ください。

2019年 **5月18日** (土)

8:00 オープニングセレモニー  
**8時30分～11時20分**

**富山県高岡市出来田地先**  
(大門大橋上流 大門カイトパーク)

# 庄川・小矢部川総合水防演習 参加団体

主催	4 団体	参加機関	58 団体
協賛	6 団体	後援	23 団体
協力	2 団体	【順不同】	

合計 93 団体



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	126	使途項目	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年5月18日 から	活動の概要 (内容)	研修会 「拉致問題」学会		
	令和元年5月19日 まで				
場所	京都とシモンバウハ 石川				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス		18,000 /	宿泊料		6900 /
タクシー 豊前市から豊前 → 豊前		500 /	食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × km =					
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			合計		25400
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元(2019)年6月4日  
 決裁 令和元(2019)年6月12日  
 処理 令和元(2019)年6月13日

県外・海外政務活動報告書

整理番号		会派・議員名	自派・上岡英信
活動名称	研修		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 拉致問題 (別紙参照)</li> <li>・ ふじと会館視察 (富山・山梨・山口・奈良)</li> </ul>		
日程	令和 2 年 5 月 18 日 (土) ~ 令和 2 年 5 月 19 日 (日)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京都千代田</li> <li>・ 日本橋 じまびな</li> </ul>		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>			
行程・活動内容  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 拉致問題学会</li> <li>・ 視察終了後飞向の「日本橋 じまびな」に他県アンテナショップの視察</li> </ul>			

※日帰りの政務活動を含む。

平成31年4月11日

各都道府県議会 拉致問題議員連盟会長 様

拉致問題地方議会全国協議会  
会長 松田良昭

「全拉致被害者の即時一括帰国を実現せよ！ 国民大集会」の開催について

当協議会の活動につきましては、日ごろから格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび標記行事につきまして、別添のとおり家族会及び救う会等と開催いたします。

御多忙のところ恐縮ですが、国民大集会への参加について御協力くださいますようお願いいたします。

なお、御参加いただける場合は、参加者を各都道府県でとりまとめの上、別紙参加票により5月10日（金曜）までにご連絡くださるようお願いいたします。

【国民大集会の概要】

○日 時：令和元年 5月19日（日曜）午後2時から4時30分まで

○場 所：砂防会館別館1階 シェーンバツハ・サポー  
東京都千代田区平河町2-7-4  
電話：03（3261）8386  
最寄り駅 地下鉄永田町駅  
（有楽町線・半蔵門線・南北線の4番出口から徒歩1分程度です）

○主 催：北朝鮮による拉致被害者家族連絡会（家族会）  
北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会（救う会）  
北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟  
北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会  
拉致問題地方議会全国協議会

○参加費：無料

問合せ先

拉致問題地方議会全国協議会事務局長

神奈川県議会議員 小島 健一

（事務局）

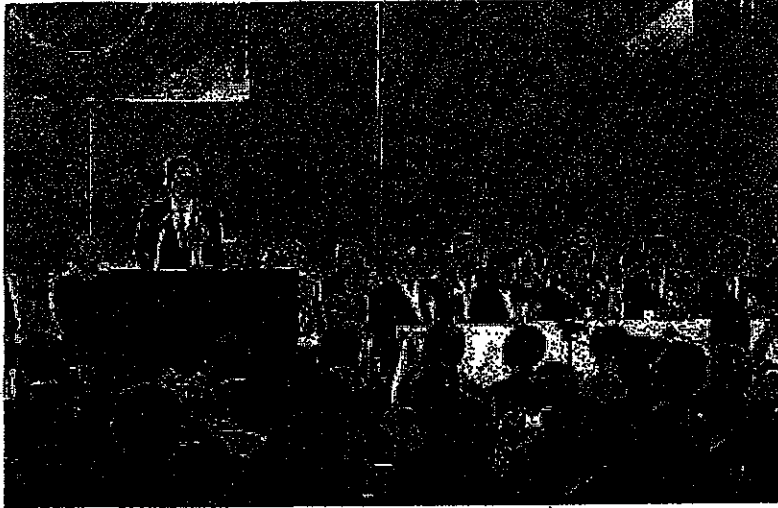
神奈川県議会議会局政策調査課 森

電話 045（210）1111（内線7566）

045（210）7564（直通）

mail

# 全拉致被害者の即時一括帰国を 実現せよ！国民大集会



30.09.23国民大集会

2月の2回目の米朝首脳会談が決裂しました。トランプ大統領は再び、単独会談の冒頭と夕食会で金正恩委員長に、「全拉致被害者を返せ」という安倍総理のメッセージを伝えました。

その後北朝鮮は、「非核化は受け入れられない」と主張していますが、経済制裁は着実に効果を上げており国家運営ができないほど厳しい状況下に置かれています。外貨が著しく減少して幹部らの不満が高まり、食糧不足のため国連機関に支援を求めています。このような状況が続けば、北朝鮮の国内も不安定化します。従って、核・ミサイルと拉致で決断せざるを得ない時が来ると考えられます。

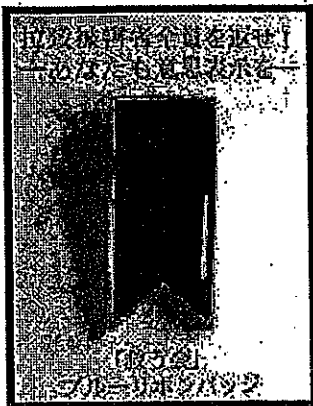
時間は北朝鮮に不利です。日本は、いたずらに焦ることなく、米国や国際社会と共に、拉致問題が解決するまで対北制裁を緩めず、また謀略には毅然として対応し、確実に北朝鮮を追い込み、金正恩政権に全被害者の即時一括帰国を決断させる必要があります。

その声を上げるため、安倍総理にも出席をお願いして、国民大集会を下記により開催します。お知り合いの皆様にもお声掛けをしていただき、奮ってご参加ください。

なお、国民大集会のチラシを地域の掲示板や店内等に掲示してくださる方は、救う会までご連絡ください。すぐにチラシを送らせていただきます。

## 令和元年5月19日(日)

### 午後2時～4時半 シェーンバッハ・サポー



と き 令和元年5月19日(日) 午後2時から4時半まで

開 場 午後1時(先着順)

と ころ 砂防会館別館1階、シェーンバッハ・サポー

東京都千代田区平河町2-7-4 TEL:03-3261-8386

地下鉄永田町駅(有楽町線・半蔵門線・南北線)4番出口徒歩1分

5番出口(都道府県会館前)はエレベーターあり

赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線)が永田町駅に接続

登壇者 安倍晋三総理大臣(要請中)、菅義偉・拉致問題担当大臣  
家族会・救う会役員、拉致議連役員、知事の会代表、地方議連代表、  
各党代表、調査会役員と同家族

司 会 櫻井よしこ

参加費 無料(会場カンパ歓迎)

**領収書** 上田 様

領収年月日 2019-5-16

金額 ¥18,000-

上記金額に領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 50005

あいの風とやま鉄道株式会社

大善駅前 72-02499

印紙税申告納付につき富山税務署承認済

06 06



入善新幹線ライナー

領収証

¥500

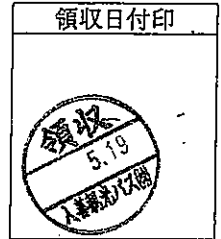
上記金額正に領収いたしました

入善観光バス 株式会社

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号  
〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44  
TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573

06 06

No 02581



No. 0143211

請求書

Description

(一財) 富山会館 東京宿泊所  
東京都港区赤坂7-5-51  
富山県赤坂会館  
支配人 平澤 康太郎

お名前(Name)

上田 英俊

様

振込先: 北陸銀行白山支店  
(番)1006152  
ザイ)トヤマカイカン  
電話 03-3586-0991

お部屋 Room	ご到着日 Arrival	泊数 Nights	ご出発日 Departure	人数 Persons	発行日 Issue	担当 Clerk	ページ Page
401	2019/05/18	1	2019/05/19	1	2019/05/19		1: 1

日付 Date	お部屋 Room	ご利用明細 Description	単価 Unitprice	数量 QTY.	金額 Charges	入金 Payment
5/18	401	*【禁煙】和室6畳(バス・トイレ) <宿泊・飲食等計> 精算現金	6,900	1	6,900 6,900	6,900
ご署名 Signature					ご利用合計 Total	請求額 Balance
会社名 Firm					6,900	0

No. 0143211

領収書

お名前 (Name)

Payment

上田 英俊

様

(一財) 富山会館 東京宿泊所  
東京都港区赤坂7-5-51  
富山県赤坂会館  
支配人 平澤 康太郎

振込先: 北陸銀行白山支店  
(番)1006152  
ザイ)トヤマカイカン  
電話 03-3586-0991

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		6,900

発行月日 (Issue)  
2019/05/19

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	127	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月20日 から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	駅	外国人留学生について 資料収集		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	128	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月21日 から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	駅	母立高校舟橋12112 調査		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	129	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月23日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	週末 「新刊分送」 L251L	
場所	厚岸図書室	(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日

決裁 令和元年6月12日

処理 令和元年6月13日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	100	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月24日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	地理調査 (内容) ・上野道路改修箇所 地理視察 (備考)	
場所	鎌倉(古栗町・中込・丹見)			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 28 km =	1036			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	1036	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年6月4日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	151	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月24日 から	活動の概要 (内容)	調査	(備考)
	令和 年 月 日 まで			
場所	駅	当初予算調査		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 95 km =	3515		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	3515

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年6月4日  
 決裁 令和元年6月12日  
 処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	132	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月27日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	席町(船、上り)	(内容) ・上村町等現地調査 (河川災害、道路)	(備考)	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 26 km =	962			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	962	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は

主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日

決裁 令和元年6月12日

処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	133	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年5月21日 から	活動の概要	1週間		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁図書 内	外国人・移民の事 について調査			
経費の内容	金額	経費の内容	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 95 km =	3515				
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場		合計	3515		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は

主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日

決裁 令和元年6月12日

処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	134	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月28日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	調査・ヒアリング	(備考)
場所	野	福祉経済研究会 関係団体よりヒアリング		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日

決裁 令和元年6月12日

処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	105	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年5月29日 から	活動の概要	調査		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	6月定例会常任委員会 質問収受		
場所	新		(備考)		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日

決裁 令和元年6月12日

処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	126	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月30日 から 令和元年6月1日 まで	活動の概要	意見交換	
場所	東京都千代田区永田町	(内容)	(備考)	
		・事務所及び有識者意見交換 ・県選出議員(堂叔父)と 意見交換		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス	18,000 /	宿泊料	2泊 19,000	
タクシー 豊洲駅→永田町	500 /	食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	37,500 /	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日

決裁 令和元年6月12日

処理 令和元年6月13日

県外・海外政務活動報告書

整理番号			会派・議員名 自派・上田英信
活動名称	意見交換		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地政経済の向上等について (31頁参考)</li> <li>・ 農業農村整備等について 他</li> </ul>		
日程	令和元年5月30日(木) ~ 令和元年6月1日(土)		
場所 [ 国名・都市名、施設名、訪問先等 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平河町全国商工会館</li> <li>・ 永田町青年学生センター 他</li> </ul>		
相手方等 [ 主催者、対応者、参加者、同行者等 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重松英彦 参議院議員</li> <li>・ 田畑裕明 中議士</li> </ul>		
行程・活動内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業立地について</li> <li>・ 新規事業起業</li> <li>・ スポーツ施設</li> <li>・ 土地改良事業</li> </ul>			

※日帰りの政務活動を含む。



# 入善ふるさと懇談会

出席者名簿

期日 令和元年5月30日

会場 全国町村会館

06 06



入善新幹線ライナー  
領収証

¥500

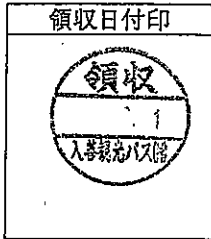
上記金額正に領収いたしました

入善観光バス 株式会社

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号  
〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44  
TEL(0765)74-0532 FAX(0765)74-0573

00 00

No 02929



領収書 上田 様

領収年月日 2019. -5. 29

金額 ¥18,000-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 10-02201

あいの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-02548

納税申告書  
富山県  
付につき  
認済  
印紙税  
務署

お勘定書  
STATEMENT

ありがとうございました。  
またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you very much,  
and we look forward to serving you again on your next visit.



全国町村会館


〒100-0014  
東京都千代田区永田町1丁目11番35号  
TEL 03-3581-0471  
FAX 03-3581-0220

客室番号 Room No.	客名 NAME OF THE GUEST	人数 PER	到着日 ARRIVAL	退室日 DEPARTURE
1605	上田 英俊 様	1	2019/5/30	2019/5/31

日付 DATE	説明 EXPLANATION	料金 CHARGES	支払 PAID	お支払 PAYMENT	備考 REMARKS
05/30	【会員】SGL-A-BF付P	10,300			
小計 TOTAL		10,300		0	



# 領収証

 ホテル ルポール 麹町

麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前  
GuestName ウエダ エイシユン 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
620	1	1	2019/05/31	2019/06/01	2019/06/01 08:09	467976-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 QTY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
05/31	620	室料	8,700	1	8,700	
(内消費税額 644円)					8,700	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	8,700

政務活動費対象事業実績報告書

経理番号	023	事業概要	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務所コピー機リース料 (政務活動のみに使用)		
経費の内訳 金額(円)	事務所コピー機リース料	15,423	26,438円 × 7/12 = 15,423円
	5月~11月 (7ヶ月分) <		
	《合計》	15,423	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 令和元年6月14日  
 決裁 令和元年7月9日  
 処理 令和元年7月9日

田英俊事務所 御中

発行日 2019年01月1日

領収証番号 00000003

# 領 収 証

リコーリース株式

東京都江東区東雲 1-7-12

毎々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。  
下記金額を正に領収させていただきましたこと、お知らせ申し上げます。

印紙税申告納  
付につき江東西  
税務署承認済

領 収 日	2019年 1月 4日
領 収 額	26,438円

お支払方法	口座振替	
振替口座	[Redacted] *** 口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。 ウィタ イシユン	

## 領収明細書

契約番号	請求期間	回数	金額	消費税等
[Redacted]	18.12.1~19.11.30	1	24480	1958
	12月	12月	4月	
		4月	14月	
		5月~11月	27月	

続きは裏面をご覧ください。

整理番号	9	事業概要*	コピーリース料		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	「政務活動のみに使用」				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	事務所コピーリース料	2,203	按分率:100%計上	26438*1/12	／ 平成4月分
					5月～11月→7/12
	《合計》*	2,203			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 31 年 4 月 1 日  
 決裁 平成 31 年 4 月 10 日  
 処理 平成 31 年 4 月 11 日

添付

報告者\* 上田 英俊

整理番号	2504	事業概要*	コピーリース料		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	「政務活動のみに使用」				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	事務所コピーリース料	8812	按分率:100%計上	26438*4/12	18.12~19.3 4ヶ月
	《合計》*				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成31年2月5日  
 決裁 平成31年2月8日  
 処理 平成31年2月8日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

整理番号	324	事業概要	たぎんたぎん		
使途項目	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				10_人件費	
内容	ホーミングシフト(5月分)				
上記事業に属し、かつ、	経費の内容	金額(円)	備考		
	たぎんたぎん	8640			
	《合計》	8640			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20190501
上田 英俊 様		
金額	¥8,640 円	
	但 e-politics.jp 5月分	
	2019年5月27日	
	上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒938-0045
税抜金額	円	富山県黒部市田家新277番地の5
消費税額(%)	円	株式会社トヨックスソフトウェア
		TEL 0765-54-1121

收受 令和元年 7 月 4 日  
 決裁 令和元年 7 月 9 日  
 処理 令和元年 7 月 9 日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	325	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 6 月 3 日 から	活動の概要 (内容)	洞窟	(備考)
	令和 年 月 日 まで			
場所	徳島県	舟川ダム水管理地視察		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 28 km =	1036		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合 計	
			1036	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 7 月 4 日  
 決裁 令和 元 年 7 月 9 日  
 処理 令和 元 年 7 月 9 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	326	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年 6月 3 日 から	活動の概要 (内容)	洞五	
	令和 年 月 日 まで			
場所	駅	6/10 洞窟有堂寺の管理 洞五	(備考)	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 95 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			合計 3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年 7月 4日

決裁 令和元年 7月 9日

処理 令和元年 7月 9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	327	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年6月4日 から	活動の概要	月五	
	令和 年 月 日 まで		(内容)	(備考)
場所	宮崎県宮崎市 伊予川 宮崎市	宮崎県宮崎市地視交		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 46 km =		1702		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			合計	
			1702	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年7月4日

決裁 令和元年7月9日

処理 令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	328	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年6月4日 から	活動の概要	1泊5	
	令和 年 月 日 まで		(内容)	(備考)
場所	母方	・法政大健康寿命延伸 政策、外国人等の対応 等		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 / km =	3515 /		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515 /
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年7月4日

決裁 令和元年7月9日

処理 令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	329	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年6月5日 から	活動の概要	打合せ		
	令和 年 月 日 まで		(内容)	(備考)	
場所	母方	学位取得の商工企業と打合せ			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年7月4日

決裁 令和元年7月9日

処理 令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	330	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年6月6日から	活動の概要	宿題/研	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	専方 /	6/10 学位発表会 宿題/研 2V /		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515 /		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515 /
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年7月4日

決裁 令和元年7月9日

処理 令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	331	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年6月7日から	活動の概要	資料収集		
	令和 年 月 日 まで		(内容)	(備考)	
場所	県立図書館	日本橋大町に2泊 2泊			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年7月4日

決裁 令和元年7月9日

処理 令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	332	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元年 6 月 12 日 から	活動の概要	意見交換	
期	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
	場	MOAと有隣堂等に ついて意見交換		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合 計	
			3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元年 7 月 4 日

決裁 令和 元年 7 月 9 日

処理 令和 元年 7 月 9 日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	333	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年6月13日 から 令和元年6月15日 まで	活動の概要 (内容)	東京支店 / 学友会研修旅行、母国 国会議員秘書と交際 国士交通行動の12支店	
場所	飯沼町 10	(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス	18,000	宿泊料	2泊	23,200
タクシー 赤坂 → 麹町	1,130	食事代		△400
航空機		会費		22,800円
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計		42,330
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				△400
				41,930円

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年7月4日

決裁 令和元年7月9日

処理 令和元年7月9日

# 領収書 上田 様

領収年月日 2019.-6.12

金額 ¥18,000-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 01-60013

あいの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-02596

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

## 領収証

(チケット・カード・クーポン)

2019年06月14日

無線番号 5935号

乗車料金 ¥1130円

計 1130円

お忘れ物・お問い合わせは

カスタマーサポートデスクへ

TEL 0570 (08) 2151 平日9:00~17:00

日本交通グループ 日交美輝株式会社

TEL 03 (5673) 7021

GPS)404-1844-297A

## 領収証

 ホテル ルポール 麹町

麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前 GuestName ウエダ エイシユン 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
616	1	2	2019/06/13	2019/06/15	2019/06/15 08:07	469180-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 QTY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
06/13	616	室料	12,400	1	12,400	) Δ300 Δ100 計 Δ400 「400円」は 対象外
06/13	616	宿泊税	100	1	100	
06/14	616	室料	10,700	1	10,700	
(内消費税額 1,711円)					23,200	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	23,200

領収  
1.2.15  
ホテル  
ルポール 麹町

県外・海外政務活動報告書

整理番号		会派・議員名	上田英昭
活動名称			
目的	・新年度予算について ・文教・国務省予算について ) 広島県・意見交換		
日程	令和元年6月13日(木) ~ 令和元年6月15日(土)		
場所	・参議院法務会館 101 (国名・都市名、施設名、訪問先等)		
相手方等	・学政先参議院法務 ・参議院法務会館 101 (主催者、対応者、参加者、同行者等)		
行程・活動内容			

※日帰りの政務活動を含む。

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	334	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年6月15日 から	活動の概要 (内容)	1月5日		
	令和 年 月 日 まで		(備考)		
場所	富山きとぎと空飛	空港現地視察			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 107 km =	3959			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場		100	合計		4059
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<p>□□□□□□□□□□□□□□□□ 富山空港有料駐車場</p> <p>富山空港管理事務所 076-495-3055 □□□□□□□□□□□□□□□□</p> <h3>領 収 証</h3> <p>入庫日時 2019年06月15日 19時02分 出庫日時 2019年06月15日 19時46分 No.01-005657 券No.01-037949</p> <p>駐車料金(一般) 100円</p> <p>料金計 100円</p> <p>投入現金 100円 釣銭額 0円</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年7月4日  
 決裁 令和元年7月9日  
 処理 令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	335	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年6月18日から	活動の概要 (内容)	7月2日	(備考)
	令和 年 月 日まで			
場所	地方	外国人技能実習生制度の ついての調査		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年7月4日

決裁 令和元年7月9日

処理 令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	330	用途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年6月20日 から	活動の概要	要望	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	田要望	
場所	与え		(備考)	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年7月4日  
 決裁 令和元年7月9日  
 処理 令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	337	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年6月21日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換	
場所	岐阜	(内容)	岐阜県庁にて 意見交換	
		(備考)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス	1720	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	1720

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**領収書**

様

ご利用日付 2019年-6月21日  
時刻 10時30分  
券番号: 3227  
取引内容: 乗車券類購入 金1720円

印紙税申告納付につき富山税務署承認済 伝票番号: 13661

●ご利用ありがとうございます。

入善駅 券01発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年7月4日

決裁 令和元年7月9日

処理 令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	338	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和3年6月29日から 令和 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	(備考)	
場所	長野県			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料	11880	
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	11880	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年7月4日  
 決裁 令和元年7月9日  
 処理 令和元年7月9日



県外・海外政務活動報告書

整理番号		会派・議員名	上岡英彦
活動名称	視察		
目的	技能実習、国際交流、障害者雇用について視察		
日程	令和元年6月24日(月)～令和元年6月25日(火)		
場所	長野県		
〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕			
相手方等	名刺交換		
〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	猪山・山崎副同行		
行程・活動内容			

※日帰りの政務活動を含む。

J A長野八ヶ岳（南牧村）及びアルビスファーム信州なかの 視察概要

6月24日（月）

13:00 J A長野八ヶ岳 農業部  
～15:00 （長野県南佐久郡南牧村大字野辺山 79-7）

※当日は、J A長野八ヶ岳農業部3階会議室に直接お越しくださいとのことです。なお、「農業部」は「本部」とは別の建物になりますので、ご注意ください

【調査内容】

- ・管内の野菜生産について概要説明  
（J A長野八ヶ岳農業部3階会議室）
- ・立体予冷库視察
- ・管内レタス畑の視察

担当者：J A長野八ヶ岳 農業部 企画振興課 ■■■ 課長  
（TEL：0267-91-0100）

6月25日（火）

9:00 アルビスファーム信州なかの  
～10:00 （長野県中野市大字中野 1340-1）

【調査内容】

- ・アルビスファーム信州なかのにおける農福連携の取組みについて（概要説明及び農場視察）

担当者：アルビスファーム信州なかの 高松社長  
（TEL：0269-24-5011）

※両視察先には別紙のとおり依頼状を送付済みです。

【所要時間】

- ・黒部IC～J A長野八ヶ岳（南牧村） 約3時間半  
（北陸自動車道～上信越自動車道～一般道経由）
- ・J A長野八ヶ岳（南牧村）～アルビスファーム信州なかの 約2時間  
（参考）J A長野八ヶ岳（南牧村）～長野市街 約1時間45分  
長野市街～アルビスファーム信州なかの 約45分

令和元年6月18日

長野八ヶ岳農業協同組合  
農業部長 [REDACTED] 殿

自由民主党 富山県議会議員  
会長 鹿熊 正一 [REDACTED]

政務調査活動に係る視察について（依頼）

時下 貴殿におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、このたび、下記のとおり本議員会所属議員3名を派遣し、貴部の取り組みについてご教示いただきたいと考えております。  
つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、当日の説明等について、格段のご配慮をお願い申し上げます。

記

- 1 視察日時 令和元年6月24日（月）午後1時から（2時間程度）
- 2 訪問議員 自由民主党 富山県議会議員会 ✓  
横山 栄（よこやま さかえ）（6期）✓  
上田 英俊（うえだ えいしゅん）（6期）✓  
山崎 宗良（やまざき むねよし）（2期）✓
- 3 調査内容 高原レタスに代表される管内の野菜栽培の概要についてヒアリングさせていただくとともに、管内の高原レタス栽培農場や立体予冷庫などの農業施設を視察させていただきたく存じます。

事務担当：富山県議会事務局 調査課 松下  
〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号  
電話 076-444-3413  
ファックス 076-444-3471  
Eメール [REDACTED]

令和元年6月18日

アルビス株式会社

代表取締役社長 池田 和男 殿

自由民主党 富山県議会議員

会長 鹿熊 正一

政務調査活動に係る視察について（依頼）

時下 貴殿におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、下記のとおり本議員会所属議員3名を派遣し、貴社の取り組みについてご教示いただきたいと考えております。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、当日の説明等について、格段のご配慮をお願い申し上げます。

記

- 1 視察日時 令和元年6月25日（火）午前9時から（1時間程度）
- 2 視察希望施設 アルビスファーム信州なかの
- 3 訪問議員 自由民主党 富山県議会議員会  
横山 栄（よこやま さかえ）（6期）  
上田 英俊（うえだ えいしゅん）（6期）  
山崎 宗良（やまざき むねよし）（2期）
- 4 調査内容 上記施設における貴社の農福連携の取組に関し、以下の事項についてヒアリングさせていただくとともに、可能であれば農場を視察させていただきたく存じます。  
（主なヒアリング事項）
  - ・農福連携事業の実施に至ったきっかけ
  - ・農福連携事業の実施に際して苦勞していること
  - ・行政（長野県や中野市）や関係団体（JA等）との連携状況
  - ・今後の事業展開について

事務担当：富山県議会事務局 調査課 松下  
〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号  
電話 076-444-3413  
ファックス 076-444-3471  
Eメール



# JA長野八ヶ岳

農業部  
部長

[Redacted]

長野八ヶ岳農業協同組合  
〒384-1305長野県南佐久郡南牧村大字野辺山79-7  
TEL.0267-91-0100(代) FAX.0267-91-0200  
E-mail) [Redacted]



# JA長野八ヶ岳

農業部 企画振興課  
課長

[Redacted]

長野八ヶ岳農業協同組合  
〒384-1305長野県南佐久郡南牧村大字野辺山79-7  
TEL.0267-91-0100(代) FAX.0267-91-0200  
E-mail) [Redacted]

代表取締役社長  
管理者

高松 章弘



## 株式会社アルビスファーム信州なかの

〒383-0013  
長野県中野市大字中野1340-1  
TEL (0269) 24-5011 FAX (0269) 22-8701  
URL : <http://www.albis.co.jp/>  
E-mail : [Redacted]



# JA長野八ヶ岳

南牧支所 販売指導課  
課長

[Redacted]

長野八ヶ岳農業協同組合 南牧営業センター  
〒384-1304長野県南佐久郡南牧村大字板橋48-2  
TEL.0267-98-2416(代) FAX.0267-98-2433  
E-mail) [Redacted]

## 領収証

No. ....

上田 英俊 様

2019年 6月 24日

金額	¥	1	1	8	8	0	＝
----	---	---	---	---	---	---	---

内  
消費税等

但 宿泊費にて

上記正に領収いたしました

現金			
小切手			

HLSA00#778

北信州湯田中温泉  
政府登録国際観光旅館  
燈火、旬遊の宿

燈火 湯田中温泉



11,000円 × 1.08 = 11,880円

標高 1,300m  
太陽に一番近い野菜たち



JA長野八ヶ岳



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	339	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年6月28日から	活動の概要 (内容)	意見交換	
	令和 年 月 日 まで			
場所	魚野	新川地区研究センター、 土地改良委員会		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 38 km =	1406		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計 1406	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年7月4日

決裁 令和元年7月9日

処理 令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	340	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和5年6月29日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	1週間	
場所	入善町夏木・浦上り 小浜町	(内容)	->水引施設1週間	
		(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 26 km =	962			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	962	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年7月4日  
 決裁 令和元年7月9日  
 処理 令和元年7月9日



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田 英彦

整理番号	241		事業概要	広報広報費	
使途項目	03_広報広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広報広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	レポート郵送料 87円				
上記各費に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	広報広報費	7,134	5,084円 + 2,050円		
《合計》		7,134			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和元 年 7 月 4 日  
 決裁 令和元 年 7 月 9 日  
 処理 令和元 年 7 月 9 日

# 領収書

第 528371-17 号

おなまえ	上田 莫俊 様				<領収内訳>	
受領金額	円	千	百	十	円	現金
				5	0	小切手
				8	4	切手
						証紙
	内消費税額				円	5,084

<業務委託元等>

株式会社ゆうちょ銀行

株式会社かんぽ生命保険

郵便貯金・簡易生命保険管理機構

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

		取引の内容	
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 計器予納金 受取人払 別納 着払 その他( )	第一種封筒 (@ 82 円) × 62 (枚・個・通・件)	
		(@ 円) × (枚・個・通・件)	
		(@ 円) × (枚・個・通・件)	
		(@ 円) × (枚・個・通・件)	
貯金			
保険	2回目以降の保険料の払込み	保険証券(書)の記号番号	
		払込期間及び払込月数	
		年 月期から 年 月期まで 年 か月分	年 月期から 年 月期まで 年 か月分
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他( )		

上記の金額を、確かに領収いたしました。

令和元年 6月 24日

取扱郵便局 梶山簡易 郵便局

電話番号 0765-72-0463

【郵便局】  
収入印紙  
課税相当額  
以上貼付

担当者  
印

日本郵便株式会社  
(所在地：東京都千代田区霞が関1-3-2)

受領者氏名

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 528371-17 号

# 領収書

第 528371-18 号

おなまえ	上田 英俊 様				<領収内訳>		<業務委託元等>		
受領金額	百万	千	円	内消費税額	現金	円	<input type="checkbox"/> 株式会社ゆうちょ銀行 <input type="checkbox"/> 株式会社かんぽ生命保険 <input type="checkbox"/> 郵便貯金・簡易生命保険管理機構		
			42050		小切手	円			
					<input checked="" type="checkbox"/> 切手	2050			円
					郵便紙				円

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

		お取引の内容	
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 [ <input checked="" type="checkbox"/> 納付 計器予納金 受取人払 ] [ <input type="checkbox"/> 着払 その他( ) ]	本様定形 (@ 82 円) × 25 (枚・個・通・件)	
		(@ 円) × (枚・個・通・件)	
		(@ 円) × (枚・個・通・件)	
		(@ 円) × (枚・個・通・件)	
貯金			
保険	2回目以降の保険料の払込み	保険証券(書)の記号番号	払込期間及び払込月数
			年 月期から 年 月期まで 年 か月分
			年 月期から 年 月期まで 年 か月分
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他( )		年 月期から 年 月期まで 年 か月分

上記の金額を、確かに領収いたしました。

R / 年 7 月 / 日

取扱郵便局

栢山簡易

郵便局

電話番号

0785-72-0463

日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区霞が関1-3-2)

受領者氏名

[Redacted Name]

【郵便局】  
収入印紙

課税相当額  
以上貼付

担当者  
印

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 528371-18 号



小学校の大規模改造など、教育環境の整備を  
堂故 茂 参議院議員に要望



「米の海外輸出」、「食糧安全保障」等について農  
政のプロフェッショナルである山田俊男参議院  
議員(全国比例区)と意見交換

明日のために!  
未来のために!

5月8日の組織議会から、6期目の任期が実質的にスタートしました。政元により、「令和」となりましたが、「人口減少・少子高齢化」という環境が急激に改善する事はありません。6期目の前半は常任委員会では「農林水産部」と「商工労働部」を所管する「経済産業委員会」に、政務調査会では「厚生部」、「生活環境文化部」を所管する「福祉環境部会」に所属する事となりました。「にもかかわらず!」の気概と「おかげさま」の想いを忘れずに、日々緊張感を持って仕事に邁進致します。

富山県議会議員 上田 英俊

## 政策の実現に向け、スタート!

「教育環境の整備」、「安定した雇用の維持・創出」、「生活を守り・創る社会資本整備」、「一健康こそ全ての基礎-医療-福祉の再構築」、「地域資源を活かした「とやまブランド」の創出」等の主張を訴え続けてきました。地元で、富山で、東京で、政策の実現に向けてスタートしています。

## 《えいしゅんの主張 - あいの風とやま鉄道 -》

あいの風とやま鉄道の入善駅の入善駅の切符を購入する事が出来ます。入善駅で切符を買おう事で、JR西日本からあいの風とやま鉄道に「売上手数料」が入ります。

入善駅で切符を買おう事が、あいの風とやま鉄道の経営を支えます!

上田英俊事務所 ☎74-2526 (お気軽にどうぞ)

E-mail: eishun@uoz.fitweb.or.jp 一ホームページ更新中一

※この「原政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

## 〈海洋深層水について〉

上田(英)議員

海洋深層水の水産分野における成果と現状はどうか?

芝田農林水産部長

海洋深層水には低温性、富栄養性、清浄性の特性があり、水産業の振興に活用されている。入善町の深層水については、①入善漁協がアワビの畜養事業に活用し、②民間事業者が、世界で初めて海洋深層水で清浄化した生食用かきを全国へ出荷し、③平成28年から漁協と近畿大学がサクラマスの陸上養殖の事業化を進めている。

また、県水産研究所ではアカムツの稚苗生産技術の開発を行っており、つくり育てる漁業が一層推進されるよう取り組むたい。

上田(英)議員

平成12年度に商業利用を目的とする分水が開始されて以降、非水産分野において、商品化を行った企業数、商品数、商品売上高の推移・実績はどうか?

伍嶋商工労働部長

非水産部門の深層水ビジネスの状況は、平成29年度末で企業数が169社、商品数が計535品目となっており、平成12年度の45社、100品目から大幅に増加している。商品売上高は、大手飲料メーカーの売上高を除くと、ここ10年間で、約50億円から約70億円台の間で推移している。

上田(英)議員

新年度予算案では、「深層水利用研究費」と「深層水「富山ブランド」推進事業費」が計上されているが、どのような成果が期待されるのか?

伍嶋商工労働部長

深層水利用研究費は、魚の鮮度保持効果の検証と医療現場への応用など、新たな2つの研究テーマに取り組みることとされており、深層水「富山ブランド」推進事業費では、これまで①深層水の非水産分野での一層の活用や県民への普及を図ることを目的とした深層水フォーラムや②日本橋とやま館での深層水PRイベントを開催しており、今後県内で開催される国際会議等でブース展示を行うなど、本県の深層水の魅力を世界に発信することとしている。

また、富山県深層水協議会が取り組む首都圏等の物産展等への出張や、深層水商品カタログの配布等のPR事業に支援しており、富山ブランドとしての深層水の更なる認知度の向上と、深層水関連ビジネスの拡大が期待される。

上田(英)議員

成長分野として、深層水はどのような可能性が期待されるのか?

石井知事

深層水は、その特性を活かした新商品開発等につなげていくため、県としても、深層水の科学的根拠の解明に向けて、健康・医薬分野を中心とする基礎研究に取り組んできた。

具体的には、(1) 県立大学では、深層水から収集した海洋微生物物を利用した抗菌剤などの医薬品シリーズの研究や健康機能成分の生産の研究、(2) 食品研究所では、深層水から抽出した乳酸菌などの食品加工への応用の研究、(3) 衛生研究所では、深層水の保菌・保温効果の研究、(4) 富山大学では、海洋深層水の炎症を抑制する効果の研究などを進め、これまで55の基礎研究に取り組み、このうち、健康・医薬品関連分野等において、16の研究が実用化に結びついている。

このほか、県内企業においても、経済産業省のサポイン事業を活用し、IPS細胞の研究用の細胞培養液の開発で一定の効果が確認され、事業化に向け取組みが進められており、また、深層水に含まれるアミノ酸類にアンチエイジング効果を持つものが確認され、美白の効果を与付した高機能化粧水の商品化が予定されているなど、一定の成果が出ている。引き続き、深層水の研究開発や商品開発に積極的に取り組んでまいります。

(裏面もごらんください)

上田(英)議員

入善町では、深層水の多段階利用として、熱交換システムでエネルギー活用した後、にカキの浄化に利用しており、深層水の更新なる利用拡大が求められ、地方創生、企業誘致に大きな効果があると考える。そこで、深層水取水管の老朽化対策や供給能力の向上などのため、新たな取水管の敷設にあたり、国補助金、交付金等による財政支援も含め、どのように支援していくのか？

石井知事

深層水取水管の新たな敷設については、有利な財源の活用が有効であり、国の支所得の向上を目的として、地域水産業再生委員会が策定する「浜の活力再生プラン」に位置づけられた、地域資源活用施設等の整備を支援するものである。

入善町では現在、カキの浄化等に加え、サクラマスの養殖の将来的な事業化に取り組んでおり、水産分野の新たな取水の必要性や採算性などを明確にする必要がある。サクラマス養殖等への民間事業者の参入などの課題がクリアされ、今後の水産利用の目的が立てば、支援の対象になり得ると考えられる。水産分野を含めた多段階利用のために取水管を整備するのであれば、水産分野での新たな利用計画が必要となる。また、温度差熱の利用による再生可能エネルギー活用事業として位置付け、環境省の「再生可能エネルギー電氣・熱立派事業」を活用することも考えられるが、その補助事業として、CO2削減について費用対効果の高い取り組みを求められるものであり、効率的なエネルギー活用施設の設計が必要となるとも、この環境省の補助事業予算額50億円に比べ事業規模が10億円を超えるということもある。

地方創生関係では、「地方創生推進交付金」の対象は、原則ソフト事業であり、ハード事業に充てる場合は、その分のソフト事業が必要となる。また、「地方創生拠点整備交付金」では、取水管の整備が「建物」整備にあたり、対象とならないことや、原則として単年度の事業が対象となっている。交付金等の要件を下げる対象が大幅に広がることもあり、新たな取水管の敷設はハードルが高いが、様々なやり方を勉強してまいりたい。

〈小水力発電について〉

上田(英)議員

本県における小水力発電の適地に係る調査結果や国における農山漁村地域整備交付金に見通し等も踏まえて、引き続き小水力発電を推進するべきと考え、どのように取り組んでいくのか？

石井知事

県では、包蔵水力が全国第2位という環境を活かし、農業用水を活用した小水力発電の整備に取り組み、現在、30箇所が稼働し、3箇所が整備中であり、2021年までの整備目標の35箇所の稼働を目指し、新年度には2箇所の着手を予定している。財源として、国の農山漁村地域整備交付金の予算確保に努めてきた。

今後、小水力発電の整備については、国の予算の動向や地域パラランスも踏まえ、①土地改良区から強い要望があり、②採算性等の事業効果が見込める箇所、③売電収入を活用した土地改良区の体制強化にも取り組む箇所などを優先して整備を支援し、土地改良施設の維持管理費の負担軽減を図るとともに、全国トップの整備を誇る小水力発電の取組みをさらに推進したい。

上田(英)議員

売電収入の使途の対象は、発電施設の運転経費や関連施設の維持管理費に限定され、土地改良区が管理する土地改良施設全体の維持管理費にも充当できる。今後、農業者の担い手の確保・育成など、農業振興のためのソフト事業へも充当できるように拡大すべきと考え、現在の農林水産省における売電収入の使途の考え方や現状状況は？

芝田農林水産部長

売電収入を土地改良施設の維持管理以外の使途に拡大するには、広く国民の理解を得ることが必要であることから、土地改良区の役割や小水力発電の地域効用に関するPRを行い、売電収入の使途拡大への理解が広がるよう努めたい。

〈地下水・表流水について〉

上田(英)議員

今後、除雪を担う建設事業者の減少が懸念されるなか、消雪施設の果たす役割は大きく、既存設備の更新や中抜け区間の解消は重要と考え、地下水や水利権の存在する表流水など水源の確保が必要であるが、老朽化した消雪施設の更新や中抜け区間の解消にあたり、どのように取り組んでいくのか？

水口土木部長

県管理道路の除雪については、機械による除排雪を基本としており、消雪施設については、①人家が連なるとし、路肩幅員が狭く推雪スペースが確保できない区間、②積雪による交通障害が発生しやすい、主要な交差点や急勾配区間、③機械除雪をより効率的に行なうため、いわゆる消雪施設の中抜け区間等において設置している。

今後の整備にあたっては、まずは老朽化した施設の更新を優先することとし、新設については、機械除雪が非効率な中抜け区間や人家連なるとし、個々の具体的な状況に応じて、整備を検討していきたい。水源については現在、地下水の利用が約7割で、表流水等の利用が約3割となっている。

今後、老朽化した施設の更新などの消雪施設の着実な整備に取り組み、冬期における安全で円滑な道路交通を確保したい。

〈教育について〉

上田(英)議員

教員は、長時間労働などストレスを受けやすい環境にあり、過度な負担による休職が懸念されるが、本県における教員の休職者はどのように推移し、その状況をどう判断しているのか？

渋谷教育長

県内の公立学校教員の病欠休職者数は、平成29年度は69人で、平成20年度の72人から、この10年間は大きな変化はなく、全教員に占める割合も、平成29年度は8.7%で、10年前の8.8%から大きな変化はない。

文部科学省の資料によると、教員がメンタルの不調を訴え、受診のきっかけとなった要因は、生徒指導が最も多く、次いで、職場の人間関係、業務となっているが、その背景には長時間労働がある可能性もある。精神疾患による休職者を出さないためには、教員の勤務実態や健康状況を把握するとともに、働き方改革を進めることが大事である。来年度、スクール・サポート・スタッフと部活動指導員の配置数を拡充する。

上田(英)議員

教員の早期退職者はどのように推移し、その状況をどう判断しているのか？

渋谷教育長

公立学校教員の定年前退職者数は、平成29年度は115人で、平成20年度の99人から、この10年間は若干増加しており、全教員に占める割合も平成29年度は14.5%で10年前の12.2%から若干増加している。

上田(英)議員

農業科の卒業生について、農業分野への進路状況はどうか？

渋谷教育長

県立高校の農業系学科は5校に設置され、農業分野に進学した生徒の割合は48.7%で、過去5年間は、ほぼ同じ割合で推移している。また、昨年度就職した生徒のうち、農業分野に就職した生徒の割合は37.8%で、平成25年度から28年度は20%台から30%台で推移している。

上田(英)議員

世界人口の増加による食糧の調達難や食糧安全保障の観点から、今後、農業分野は、マーケティングの拡大が期待される産業であり、教育においても、農業普及指導員等とも連携を強化し、授業やクラブ活動等の内容を充実するべきと考え、現在の取組状況はどうか？ また、今後どのように取り組んでいくのか？

石井知事

農業科の授業や部活動において研究調査を行い、その成果を実社会に活かしていくことは、農業者等にとっても、高校生や農業者の柔軟なアイデアを得ることができ、また、高校生にとっても、実社会での活動に連れ、実践的な技術・技能も身に付けることができることから、県内の県立高校では積極的に取り組んでいる。

入善高校の農業クラブ活動では、バイオ技術を活用したコシノフユザクラ等の増殖技術の研究を、富山大や県の農林水産総合技術センター、中央植物園と共同して行っている。

新年度は、農業科の研究調査機能をさらに充実させるため、予算案に泊高校と入善高校による新高校の農業科のバイオ機器更新を計上している。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

経理番号	342	事業概要	会議費
使途項目	05_会議費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	<p>6/20 県政報告会会場費 (看取・会場費)</p> <p>※ 50% 負担 (400名出席)</p> <p>※ 学位授与会会場費用・入場料等算定額2万円 について報告</p>		
事業費の細目	経費の内容	金額(円)	備考
	会議費	78,920	(51,840 <sup>円</sup> + 106,000 <sup>円</sup> ) × 0.5
	《合計》	78,920	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>			

收受 令和元年7月4日  
 決裁 令和元年7月9日  
 処理 令和元年7月9日

# 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

上田英俊 様

令和元年 6月26日

金額 ￥51,840-

但し着破、地区アか  
上記の金額正に領収いたしました

**Uウイアート スタジオ**

代表 右井

富山県下新川郡入善町上野11417の3

TEL 0765-74-1076

FAX 0765-74-1076

収入印紙




内 訳

税抜金額

消費税額等 ( % )

## 納入通知書兼領収証書

財源コード	納入者住所氏名		番地
令和元年 平成 一般会計	上田英俊		殿
款 使用料及び 手数料	項 使用料	目 商工使用料	節 商工使用料
金	千	百	十
	万	千	百
	十	円	
金 ￥106000			
但し 会場使用料にて			
上記の金額を平成 年 月 日までに 入善町収納機関へ納付して下さい。			
令和元年 6月26日			
入善町長			
			
上記の金額を領収しました。			収納機関領収印
発行課名	キラキラ商工観光課 (納入者用)		

2019年6月26日

請 求 書

〒939-0626

富山県下新川郡入善町入膳5282番

入善まちなか交流施設

うるおい館

TEL(0765)72-0123

FAX(0765)72-0313

使用日時 令和元年	6 月 20日	午後 12時 00分から	使用者名	上田英俊
	月 日	午後 22時 00分まで		(県政報告会) 様
使用場所	内 訳	金 額 (円)	備 考	
イベントホール(全面)	12:00~22:00	30,000	基本使用料	
多目的ホール	"	7,500	"	
冷暖房費	17:00~	6,000	基本使用料×0.3	
音響装置・マイク等	イベントホール	1,400	マイク2本・スタンド2本	
音響装置	多目的ホール	500		
仮設設備				
小 計(A)		45,400		
テーブルクロス料	円卓 41 枚	57,400	1枚 1,400円	
	長テーブル1K 4枚	3,200	1K 800円 2K 1000円	
小計(B)		60,600		
合計(A+B)		¥106,000		

振込先 にかわ信用金庫 入善支店 普0184087

口座名 入善まちなか交流施設うるおい館

入善町商工会長 藤井 開

※振込手数料は、お客様ご負担となります

※お支払いは使用した日の翌月5日までにお願いします



2019年6月20日 うるおい館 県政報告会・後援会総会ステージハンガー

# 上田 英 俊 県政報告会・後援会総会

寸法 w4550 x h600

仕様 木枠アルミ複合板インクジェット出力紙貼り付け

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

上田 英俊

整理番号	343	事業概要	事務所 電気代	
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費	
内容				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	事務所電気代 5月分	3,795	7,591円 × 0.5 = 3,795円	
	《合計》	3,795		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
年	月	金額	円
19	5		7591
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所		消費税等相当額(再掲) 円
			562
お支払期日			精算額(再掲) 円
6月26日			

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。  
ご使用場所 入善町 上野 1321-5

お客さま番号 [ ] 計算区 23

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲)(円)
211	7591	562
合計	7591	562

北陸電力株式会社  
お客さまサービスセンター  
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

北陸電力株式会社  
領収書  
金額を領収いたしました。  
令和元年7月17日 附印  
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付  
(お客さま控)2485

收受 令和元年7月4日  
決裁 令和元年7月9日  
処理 令和元年7月9日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

上田 英俊

用途項目	344	事業概要	事務所 通信費 (6月分)	
内容	09_事務費 01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
上記内容に属した内容	事務所 TEL通話料 (0765-74-2526) (6月分) 5,377 円 ✓ FAX通信料 (0765-74-1992) (6月分) 5,572 円 ✓			
金額(円)	内容	金額(円)	備考	
	事務所 TEL通話料	2,688	✓	5,377 円 × 0.5 = 2,688 円
	FAX通信料	2,786	✓	5,572 円 × 0.5 = 2,786 円
	《合計》	5,474	✓	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ATMまたはゆうちょ銀行、郵便局で支払った場合は、この受領証を添付していただく必要があります。

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

事務所 TEL  
34-2526

お客様番号  
[REDACTED]

2019年 6月ご請求分  
金額(円)  
¥5,377-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領収日 附印  
2019年7月4日

収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用) → お客様

6/17

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ATMまたはゆうちょ銀行、郵便局で支払った場合は、この受領証を添付していただく必要があります。

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

FAX  
74-1992

お客様番号  
[REDACTED]

2019年 6月ご請求分  
金額(円)  
¥5,572-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領収日 附印  
2019年7月9日

収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用) → お客様

6/17

收受  
決裁  
処理

令和元年7月4日  
令和元年7月9日  
令和元年7月9日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	395	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月2日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	石浜駅	(内容)	公共交通・美しい国と作る 鉄道施設見学	
		(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 164 km =	6068			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	6068	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年7月19日

決裁 令和元年7月30日

処理 令和元年7月30日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	396	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年7月5日から 令和 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	管外42号 外国人移住政策について 管外42号	
場所	倉庫事務所 アットビル ブックス24号	(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 38 km =	1406			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	1406	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年7月19日

決裁 令和元年7月30日

処理 令和元年7月30日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	397	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月18日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	洞窟 連携掛砂調査	
場所	里行字宮月山	(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 44 km =	1628			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	1628	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年7月19日  
 決裁 令和元年7月30日  
 処理 令和元年7月30日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	571	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 7 月 1 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査・意見交換	
場所	県庁図書室 トウワカパルクビル	(内容)	・ 県庁行政、関係資料収集 ・ 生活衛生同業組合関係者 と意見交換	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場	400	合計	3915	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
領収書 ----- 車室 No.23 ----- 入庫時刻 07月01日 13時55分 精算時刻 07月01日 15時17分 ----- 受領金額 400円 2019年07月01日15時18分 発行 ----- T3171 FLシステムパーク牛島町 -----				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 8 月 1 日

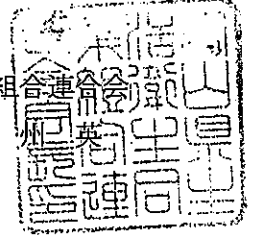
決裁 令和 元 年 8 月 20 日

処理 令和 元 年 8 月 20 日

富生衛連第4号  
令和元年6月7日

自民党生衛議員世話人  
上田 英俊 様

富山県生活衛生同業組合連合会  
会長 稲垣



平成31年度富山県生活衛生業界功労者表彰式のご案内について

時下、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、当連合会に対し格別のご指導とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

つきましては、平成31年度富山県生活衛生業界功労者表彰式を下記により挙行政致しますので、公私とも誠にご多用のこととは存じますが、ご臨席を賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和元年7月1日(月)午後2時30分
2. 場 所 カナルパークホテル富山4階 翠鳳の間  
(富山市牛島11-1)

3. 表彰状授与

- (1) 開 会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 表彰状授与
  - ア 富山県表彰(厚生部門功労)
  - イ 富山県生活衛生同業組合連合会会長表彰  
功労役職員、優良従業員
- (4) 受賞者代表謝辞
- (5) 来賓祝辞
- (6) 閉 会

人口減少→高齢化、  
地域を支える 若い  
層の生活に必要不可欠  
健康→予防(予防)が  
全国士会?



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	572	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月2日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	資料収集	
場所	県庁	(内容)	成長後見制度について 資料収集	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年8月1日  
 決裁 令和元年8月20日  
 処理 令和元年8月20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	573	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 7 月 3 日 から	活動の概要 (内容)	資料収集  定年刊後について資料収集	
	令和 年 月 日 まで			
場所	県庁			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 8 月 / 日  
 決裁 令和 元 年 8 月 20 日  
 処理 令和 元 年 8 月 20 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	574	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月3日から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	鎌倉高瀬五丁目	(内容)	豊川市「セロ県債事務所」の 海産物研究所 視察	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 26 km =	962		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	962
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年8月1日  
 決裁 令和元年8月20日  
 処理 令和元年8月20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	575	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年7月5日 から	活動の概要	調査		
	令和 年 月 日 まで		(内容)	(備考)	
場所	県庁	「2000万円年金」社会保険 庁について資料収集			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年8月1日  
 決裁 令和元年8月20日  
 処理 令和元年8月20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	576	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年7月8日 から	活動の概要	首脳4名		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	皇居内閣	「縮小レポートへの衝撃」 レビュー			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年8月1日  
 決裁 令和元年8月20日  
 処理 令和元年8月20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	577	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月8日 から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	事務所・木・一角 四	上林希望館視察 (急傾斜・消雪中坂等)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 24 km =	888			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	888	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年8月1日

決裁 令和元年8月20日

処理 令和元年8月20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	578	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年7月9日 から	活動の概要	資料収集		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	豊前市 角新	「社会保障」関係資料 収集 金銭払戻			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年8月1日  
 決裁 令和元年8月20日  
 処理 令和元年8月20日

令和元年6月12日

富山県議会議員  
上田 英俊 様

朝日滑川間国道・バイパス建設促進期成同盟会  
会長 魚津市長 村椿 晃

### 第39回通常総会の開催について

時下、貴職にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、当期成同盟会に対し多大のご協力とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第39回通常総会を下記により開催いたしますので、ご多用のこととは存じますが、ご臨席を賜りたく略儀ながら書中をもってお願い申し上げます。

なお、誠にお手数ですが準備の都合がございますので、ご出席の有無について同封の葉書にて、6月25日（火）まで返信いただきたく併せてお願い申し上げます。

#### 記

1. 開催日時 令和元年7月9日（火） 午後2時から
2. 会 場 ホテルグランミラージュ  
魚津市吉島一丁目1番20号（0765-24-4411）
3. 議 題
  - (1) 平成30年度事業報告、決算報告について
  - (2) 令和元年度事業計画(案)、予算(案)について
  - (3) 役員改選(案)について
  - (4) その他

事務担当：魚津市産業建設部建設課  
業務係 魚住、林  
TEL (0765) 23-1028  
FAX (0765) 23-1169



令和元年6月12日

富山県議会議員  
上田 英俊 様

東部山麓道路建設促進期成同盟会  
会長 魚津市長 村椿 晃

第27回東部山麓道路建設促進期成同盟会総会の開催について

時下、貴職には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当期成同盟会に対し多大のご協力とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第27回東部山麓道路建設促進期成同盟会総会を下記により開催いたしますので、公務ご多用のことと存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、誠にお手数ですが準備の都合がございますので、ご出席の有無を同封の葉書にて6月25日（火）までにご返信いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 開催日時 令和元年7月9日（火） 午後3時から
2. 会 場 ホテルグランミラージュ  
魚津市吉島一丁目1番20号（0765-24-4411）
3. 議 題 (1) 平成30年度事業報告、決算報告について  
(2) 令和元年度事業計画（案）、予算（案）について  
(3) 役員改選（案）について  
(4) その他

事務担当：魚津市産業建設部建設課  
業務係 魚住、林  
TEL (0765) 23-1028  
FAX (0765) 23-1169

令和元年6月5日

富山県議会  
議員 上田 英俊 様

北アルプス横断道路構想推進会議  
会長 宮腰 光寛

北アルプス横断道路構想推進会議 令和元年度総会開催のご案内

芒種の候 貴職には益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。  
さて、標記総会を下記のとおり開催しますので、業務ご多端の折とは存じますが、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

- 1 期 日 令和元年7月9日(火) 午後4時～5時
- 2 会 場 ホテルグランミラージュ 2階天翔の間  
魚津市吉島1-1-20 TEL: 0765-24-4411
- 3 議 題 平成30年度事業報告及び決算報告  
令和元年度事業計画(案)及び収支予算(案)  
役員の変更

※出欠を、添付様式によりFAXで6月28日(金)までに返信願います。

事務局 魚津市企画政策課 赤坂、戸田  
TEL: 0765-23-1067  
FAX: 0765-23-1054

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	579	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月10日から	活動の概要	各種総令	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	魚津市水戸川沿い	道路・海岸等各種総令		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 36 km =	1332			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	1332	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年8月10日  
 決裁 令和元年8月20日  
 処理 令和元年8月20日

令和元年6月13日

富山県議会議員 上田英俊様

魚津・朝日間湾岸道路建設促進期成同盟会  
会長 朝日町長 笹原靖直

魚津・朝日間湾岸道路建設促進期成同盟会  
第28回通常総会の開催について（ご案内）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本同盟会の事業推進につきましては、日頃から格別のご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

この度、標記の通常総会を下記のとおり開催いたしますので、ご多用の折とは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

なお、出欠につきましては、お手数ですが同封の返信用葉書にて6月26日（水）までにご連絡いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日時 令和元年7月10日（水） 午後1時30分より
- 2 会場 魚津市吉島1-1-20  
ホテルグランミラージュ  
電話 0765-24-4411

（事務担当）朝日町建設課 上澤  
電話 0765-83-1100 内線 243

令和元年6月6日

富山県議会議員 上田英俊様

下新川海岸整備事業促進議員連盟  
会長 鹿熊正一

下新川海岸整備事業促進議員連盟総会の開催について（ご案内）

時下、貴職におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
日頃から、当連盟の事業推進に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
つきましては、標記総会を下記により開催いたしますので、ご多忙の折とは  
存じますが、ご出席いただきたくご案内申し上げます。

なお、誠にお手数ですが準備の都合がございますので、ご出席の有無につい  
て 同封の葉書にて、7月1日(月)まで返信いただきたく併せてお願い申し上  
げます。

記

- 1 日 時 令和元年7月10日(水) 午後2時00分から
- 2 場 所 ホテルグランミラージュ 2階  
(魚津市吉島1-1-20 Tel: 0765-24-4411(代))

事務局 入善町議会事務局 (担当 杉田、田中)

TEL 0765-72-4806 (直通)

FAX 0765-72-4711

令和元年6月3日

富山県議会議員 上田 英俊 様

新川地域推進協議会  
会長 鹿熊 正一

新川地域推進協議会の開催について

このことについて、下記のとおり開催しますので、ご出席下さいますようお願い  
します。

記

- 1 日 時 令和元年7月10日(水) 午後3時
- 2 場 所 ホテルグランミラージュ 2階 飛翔の間(魚津市吉島1-1-20)
- 3 内 容
  - ・平成30年度事業報告及び決算について
  - ・令和元年度事業計画(案)及び予算(案)について
  - ・県への要望について

以上

事務担当：新川広域圏事務組合  
総務課 河崎 拓也  
TEL 0765-23-1024  
FAX 0765-24-2953

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	580	使途項目	0.1	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月10日から	活動の概要	意見交換	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	国交省里部河川 朝日	・新任幹事初任と「直轄海岸」について意見交換		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 27 km =	999		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	999
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年8月1日  
 決裁 令和元年8月20日  
 処理 令和元年8月20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	SP1		使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 7 月 11 日 から		活動の概要 (内容)	打ち合せ  上木新居へ8/20北條 地方総務局打ち合せ		
	令和 年 月 日 まで					(備考)
場所	駅前					
経費の内容			金額	経費の内容		金額
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	95 km =	3515			
リース車	@18 ×	km =				
有料道						
駐車場				合 計		3515
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>						

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 8 月 1 日

決裁 令和 元 年 8 月 20 日

処理 令和 元 年 8 月 20 日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	582	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年 7月 12日 から	活動の概要	資料収集	(備考)	
	令和 年 月 日 まで				
場所	事前の とやま自遊館	(内容) ・「外国人技能実習制度」 について調査 ・「土地改良団体の状況」			
経費の内容及び金額		経費の内容及び金額		金額	
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 95 km = 3515					
リース車 @18 × km =					
有料道				3825	
駐車場		310		合計 3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
とやま自遊館 TEL 076-444-2100  領収証 精算機 #01            A 精算No.005258 発券機 #01            発券No.059708 入庫時刻 2019年 7月12日(金) 08:49 出庫時刻 2019年 7月12日(金) 11:20 駐車時間                          2:31 駐車料金            B料金            310円 店003(割03)            1枚            B料金 ===== 合 計                                  310円 現金領収額                          310円 お預り                                  310円 お釣り                                      0円  またのご利用をお待ちしております。					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年 8月 / 日

決裁 令和元年 8月 20日

処理 令和元年 8月 20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	583	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月12日 から	活動の概要 (内容)	差包支授 ・林道関係令状	
	令和 年 月 日 まで			
場所	魚津町金沢町			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 32 km =	1184		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計 1184	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年8月1日

決裁 令和元年8月20日

処理 令和元年8月20日

令和元年6月27日

富山県議会議員

上田英俊 殿

朝日・魚津間林道建設促進協議会

会長 朝日町長 笹原靖直

朝日魚津間林道建設促進協議会第25回総会の開催について（ご案内）

初夏の候 貴殿にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、当協議会の運営及び事業の促進に関しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協議会の平成30年度の決算並びに令和元年度の事業計画（案）等を併せてご審議いただく時期となりました。

つきましては、下記のとおり総会を開催いたしますので、公私ともにご多用中とは存じますが、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 日時 令和元年7月12日（金） 午後3時より
2. 会場 金太郎温泉（魚津市天神野新 6000 Tel: 0765-24-1220）
3. 議題 (1) 平成30年度事業報告について  
(2) 平成30年度収支決算について  
(3) 令和元年度事業計画（案）について  
(4) 令和元年度収支予算（案）について  
(5) 役員改選について

出

※お忙しいところ恐縮ですが、準備の関係上、同封のはがきにて、7月5日（金）までに  
出欠のご連絡をお願いいたします。

事務担当 朝日町役場 農林水産課 坂口  
Tel 0765-83-1100(内線 235)  
Fax 0765-83-1109  
Mail [REDACTED]

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	584	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月17日から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新	「年金問題」について調査 収替		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年8月1日

決裁 令和元年8月20日

処理 令和元年8月20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	585	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月18日 から	活動の概要 (内容)	意見交換	
	令和元年7月18日 まで			
場所	東京永田町・赤坂	(備考)		
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		18,000	宿泊料	9300
タクシー 永田町→赤坂		810	食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		500	合計	28610
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されず。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されず。

收受 令和元年8月1日

決裁 令和元年8月20日

処理 令和元年8月20日

# 領収書 上田 様

領収年月日 2019. -7. 17

金額 ¥18,000-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 -50005

あいの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-02727

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済
                    

黒部市営新幹線駅第1駐車場

## 領収証

入庫日時 2019年07月18日 09時32分  
 出庫日時 2019年07月19日 09時04分  
 No.01-000031 券No.01-048496

駐車料金 (一般) 500円

料金計 500円

投入現金 500円  
 釣り銭額 0円

# 永田町 → 赤坂

## 領収書

現・チ・ク・割引 No.0823

日付 '19年07月18日


車番 128350 000

メ-タ運賃 ¥810円

**合計 ¥810円**

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

 **帝都タクシーグループ**  
**東京交通自動車株式会社**

お忘れ物、お気付きの点は当社へ

TEL 03-3881-7185


タクシーのご用命は帝都無線センター

TEL 03-3643-6881

GPSコード

404-5744-292A

# 領収証

 ホテル **ルポール麹町**

麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前  
GuestName **ウエダ エイシユン 様**

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
612	1	1	2019/07/18	2019/07/19	2019/07/19 05:41	471849-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 QTY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
07/18	612	室料	9,300	1	9,300	
(内消費税額 688円)					9,300	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	<b>9,300</b>

*Handwritten mark: a scribble with an arrow pointing to the date 7/19 in the table.*

ご署名  
SIGNATURE

ご請求先  
COMPANY

ご請求先住所  
ADDRESS

ご利用いただきましてありがとうございます。  
またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you very much for your patronage.  
May we have the pleasure of serving again.

印紙税法  
第5条の規定  
により収入  
印紙貼用せず

県外・海外政務活動報告書

整理番号	505	会派・議員名	上田英信
活動名称	調査		
目的	外国人労働者 問題等 ヒアリング R2年度国交省予算案		
日程	令和 5 年 7 月 18 日 (木) ~ 令和 5 年 7 月 19 日 (金)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	・ 新大塚元赤坂 ・ 参議院会館		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	・ 名刺交換 ・ 野上浩太郎事務所 野村秘書		
行程・活動内容			
<p>・ 「外国人技能実習制度」、「労働力不足」、「介護者雇用」等、労働行政について意見交換</p> <p>・ R2年度国交省予算案について (野上事務所)</p>			
<p>一般社団法人 全国建設業協会</p> <p>兼労働部長 与 [REDACTED]</p> <p>〒104-0032 東京都中央区八丁堀二丁目五番一号 電話 〇三(三五五五)三九三九 FAX 〇三(三五五五)三二二一 E-mail [REDACTED]</p>			

※日帰りの政務活動を含む。



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	586	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 7 月 19 日 から	活動の概要	資料収集	
	令和 年 月 日 まで		(内容)	(備考)
場所	県庁図書室	「外国人労働者・移民 難民のたまり場?」 について		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 8 月 1 日

決裁 令和 元 年 8 月 20 日

処理 令和 元 年 8 月 20 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	587	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 7 月 21 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	滑川市道へ取りか うパー→アパルト	(内容) 滑川市道への取 りかえ工事 浮屠水取水施設視察	(備考)	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 51 km =	1887			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	1887	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 8 月 / 日  
 決裁 令和 元 年 8 月 20 日  
 処理 令和 元 年 8 月 20 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	SPP	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 7 月 22 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換	
場所	国土交通省 富山河川 国造事務所	(内容)	国土交通省とR8バイパスについて意見交換	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 87 km =	3219		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3219
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 8 月 / 日

決裁 令和 元 年 8 月 20 日

処理 令和 元 年 8 月 20 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	589	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月23日 から	活動の概要 (内容)	調査 金融機関への店舗 廃合の現地視察	
	令和 年 月 日 まで			
場所	・豊田市生池 駅前 ・豊田市経団			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 58 km =	2146		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	
			2146	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年8月/日

決裁 令和元年8月20日

処理 令和元年8月20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	590	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 7 月 24 日 から	活動の概要	会席出席		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	黒部市役所	道路期成同盟会総 会出席(別紙参照)			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 25 km =	925			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合 計		925
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 8 月 / 日

決裁 令和 元 年 8 月 20 日

処理 令和 元 年 8 月 20 日

令和元年7月4日

富山県議会議員  
上田英俊 殿

主要地方道朝日宇奈月線改良促進期成同盟会  
会長 黒部市長 大野久芳

令和元年度主要地方道朝日宇奈月線改良促進期成同盟会総会の開催に  
ついて

盛夏の候 貴殿におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
日頃より、本同盟会の事業促進に格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。  
つきましては、標記総会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙の折とは存じ  
ますが、ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和元年7月24日(水) 午前11時00分より
2. 場 所 黒部市役所2階 201・202・203 会議室
3. 議 事
  - (1) 平成30年度事業報告について
  - (2) 平成30年度歳入歳出決算報告について
  - (3) 令和元年度事業計画(案)について
  - (4) 令和元年度歳入歳出予算(案)について
  - (5) その他

※ なお、誠に恐縮ですが、出欠のご都合を別添の出欠確認票にて、7月17日(水)  
までにご報告くださいますようお願いいたします。

事務局：〒938-8555 黒部市三日市1301. 黒部市建設課 島田 TEL 0765-54-2111 (内線2132)
--



令和元年7月4日

富山県議会議員  
上田 英俊 殿

(主)黒部朝日公園線改良促進期成同盟会  
会長 入善町長 笹 島 春



令和元年度(主)黒部朝日公園線改良促進期成同盟会総会の開催について

向暑の候 貴職におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
日頃より本期成同盟会の事業促進に格段のご尽力を賜り、厚く感謝申し上げます。  
つきましては、令和元年度の総会を下記のとおり開催いたしますので、ご多用の折り  
とは存じますが、ご出席賜りたくご案内申し上げます。  
なお、出欠につきましては、別紙にご記入いただき、7月16日(火)までFAX  
にてご回答くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和元年7月24日(水) 午前11時00分～
- 2 場 所 黒部市役所2階 201・202・203会議室  
【住所】黒部市三日市1301 【電話】(0765)54-2111
- 3 議 題 (1)平成30年度事業報告及び歳入歳出決算について  
(2)役員改選について  
(3)令和元年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について
- 4 その他 入善土木事務所より事業の概要説明

事務担当：入善町建設課 高源・越野  
TEL：0765(72)3824  
FAX：0765(74)2108

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	591	用途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年 7月 26日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	要望打合せ	
場所	魚津市役所	(内容)	8/20 北陸地方整備局 要望打合せ	
		(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 38 km =	1406			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	1406	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年 8月 / 日

決裁 令和元年 8月 20日

処理 令和元年 8月 20日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	592	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 7 月 29 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	厚方	(内容)	「社会経済・雇用」について 資料収集	
		(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合 計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 8 月 1 日

決裁 令和 元 年 8 月 20 日

処理 令和 元 年 8 月 20 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 菜俊

整理番号	593	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 7 月 20 日 から	活動の概要	調査		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	野方	正金、12月21日調査			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 8 月 / 日

決裁 令和 元 年 8 月 20 日

処理 令和 元 年 8 月 20 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	574	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年7月31日 から	活動の概要	洞道	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	厚方	9月定例会室間 >12月10日		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年8月10日

決裁 令和元年8月20日

処理 令和元年8月20日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

管理番号	595	事業概要	資料購入費		
使途項目	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	新聞代金 (京山・毎日6月分) 3,072円      3,093円				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	資料購入費	6165			
	《合計》	6165			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和元年8月 / 日  
 決裁 令和元年8月20日  
 処理 令和元年8月20日

# 領収証

19年 06月分 / 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)  
 黒部センター入善支所  
 黒部市堀切新 3 3 6 - 6  
 TEL (0765) 52-5311  
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、  
 クレジットカード決済も承ります。

# 領収証

入善 5535

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

2019年 6月分

お問合せNo. 396

( 1 ) 49.00集金

銘柄名	部数	金額	備考
毎日新聞 ✓	1	3,093	✓

合計金額  
 3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし  
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞  
 村椿新聞店  
 代表 村椿 祐二  
 TEL 0765-72-4560

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	596	事業概要	広報広報費		
使途項目	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	ホームページ制作費				
上記の金額を記載する欄	経費の内容	金額(円)	備考		
	広報広報費	8640			
《合計》		8640			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

No.20190601

上田 英俊 様

金額

¥8,640 円

但 e-politics.jp 6月分

2019年6月27日  
上記正に領収いたしました

内 訳 円  
税抜金額 円  
消費税額(%) 円

〒938-0045  
富山県黒部市田家新277番地の5  
株式会社トヨックスソフトウェア  
TEL 0765-54-1121



收受 令和2年8月 / 日  
決裁 令和2年8月20日  
処理 令和2年8月20日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

上田英俊

整理番号	597	事業概要	事務活動費
使途項目	08	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務活動費(6月分) ※ 50%を計上		
上記事業に關した経費	経費の内容	金額(円)	
	事務活動費	3979	7958円 × 0.5
		3979	

(※ 内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社			
年	月	金額		円
19	6		7 9 5 8	
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所			消費税率相当額(再掲) 円 589
お支払期日	7月26日			精算額(再掲) 円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 入善町 上野 1321-5

お客さま番号

計算区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	7958	589
合計	7958	

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター  
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

換領印  
207304  
19.7.17  
領収書 附印  
入善上野店  
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付  
(お客さま控)2485

收受 令和元 年 8 月 / 日  
決裁 令和元 年 8 月 20 日  
処理 令和元 年 8 月 20 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

整理番号	598	事業概要	専修費
使途項目	09	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	専修 tel. tax 代金 (7月請求分) 携帯 tel 代金 (5月分)		
上記 事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	専修費	7,034	$(3,252^{\text{円}} + 5,654^{\text{円}} + 5,162^{\text{円}}) \times 0.5$
	合計	7,034	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英彦 様

お客様番号  
[REDACTED]

2019年 7月ご請求分  
金額(円)  
¥5,654-

受取人  
NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領収日 附印  
換収④  
207304  
19.7.17  
ローソン  
入善上野店

収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英彦 様

お客様番号  
[REDACTED]

2019年 7月ご請求分  
金額(円)  
¥5,162-

受取人  
NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

換収④ 附印  
207304  
19.7.17  
ローソン  
入善上野店

収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2019年 5月ご請求分

ご請求先氏名  
上田 英彦 様

下記ご利用料金を 5月27日口座振替により  
領収いたしました

印紙税申告納  
付につき新宿  
税務署承認済

KDDI株式会社  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿

ご請求コード CUSTOMER CODE 0241903626

領収金額 AMOUNT RECEIVED 3,468円

うち消費税等 TAX 256円

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION \*\*\*\*\*

支店名 BRANCH 株式会社 〃\*\*\*\*\*

口座番号 ACCOUNT NUMBER \*\*\*\*\*

3,468円 = 216円 = 3,252円

收受 令和 2 年 8 月 / 日  
 決裁 令和 元 年 8 月 20 日  
 処理 令和 元 年 8 月 20 日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	599	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 7 月 25 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換	
場所	県庁	(内容)	済北環境協会にて 広聴顧問等について 意見交換	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合 計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 8 月 / 日  
 決裁 令和 元 年 8 月 20 日  
 処理 令和 元 年 8 月 20 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	796	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月1日から	活動の概要	意見交換	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新	・広島教育長と教育問題の 意見交換		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 95 km = 3515			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	3515

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

加押 令和元年9月12日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	797	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元(2019)年8月4日 から	活動の概要 (内容)	現地調査		
	令和 年 月 日 まで		(備考)		
場所	高岡市金屋町	高岡市広聴工芸・景観地 尾視察			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 130 km =	5069			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		5069
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元(2019)年9月2日  
 決裁 令和元(2019)年9月12日  
 処理 令和元(2019)年9月12日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	798	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月4日から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	場所 橋山地区 (桐山・上原地区)	・ 橋山地区の調査(8/6) ・ 国交省要請補助調査		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 22 km =	814			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	814	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 加印 令和元年09月02日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	799	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年8月5日から	活動の概要 (内容)	LJツアー		
	令和 年 月 日 まで		(備考)		
場所	新	奥野町庁舎、から 栄町庁舎よりLJツアー(9月 浅倉館前)			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

印刷 令和元年9月12日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	800	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月6日 から	活動の概要	視察	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	富山駅	JRとやま駅南口～北口 現地視察		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス	2020	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	2020

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**領収書**

上田英俊様

ご利用日付 2019年-8月-6日  
時刻 16時38分  
券番号: 7966  
取引内容: 乗車券類購入 金860円

印紙税申告納付につき富山  
税務署承認済 伝票番号: 14068

●ご利用ありがとうございます。  
入善駅 券01発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

**領収書**

上田英俊様

ご利用日付 2019年-8月-6日  
時刻 20時54分  
券番号: 2578  
取引内容: 乗車券類購入 金860円

印紙税申告納付につき富山  
税務署承認済 伝票番号: 17372

●ご利用ありがとうございます。  
富山駅 券06発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

**ライナー券**

富山 → 入善  
(21:05) (21:37)

あいの風ライナー 5号  
8月6日  
1号車 3番C席  
¥300

指定された座席をご利用下さい  
利用開始後の変更払戻は出来ません

運転管理センター 発行  
3C41-77156\*093351

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

知照 令和元年9月10日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	801	用途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年8月7日 から	活動の概要 (内容)	要望		
	令和 年 月 日 まで		(備考)		
場所	県庁	- 新川地域推進協会の 年度要望			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 加印 令和元年9月19日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	802	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 8 月 8 日 から	活動の概要	週末	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁他	・9月定例会開催事務 ・参院院産直官崎雑文 と土地改良年普について 意見交換		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 9 月 2 日  
 決裁 令和 元 年 9 月 12 日  
 加印 令和 二 年 0 月 10 日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	80	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月9日 から	活動の概要	資料収集	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁図書館	1. かんてい館の準備 * 9月定例会対策		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 加印 令和元年9月19日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	804	使用項目	01	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月12日 から	活動の概要 (内容)	調査	(備考)
	令和 年 月 日 まで			
場所	高山～徳島	高山湾岸ハイウェイサービスセンター 徳島県庁前 (岩瀬～水橋～里見)		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 87 km =	3219		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計 3219	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 加印 令和二年0月10日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	805	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 8 月 13 日 から	活動の概要	現地視察		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	新潟県糸魚川市	上越等商工会連合会 商工会厚狭地区(A8) 現地視察			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 60 km =	2220			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合 計		2220
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 9 月 2 日  
 決裁 令和 元 年 9 月 12 日  
 机理 令和 元 年 9 月 19 日

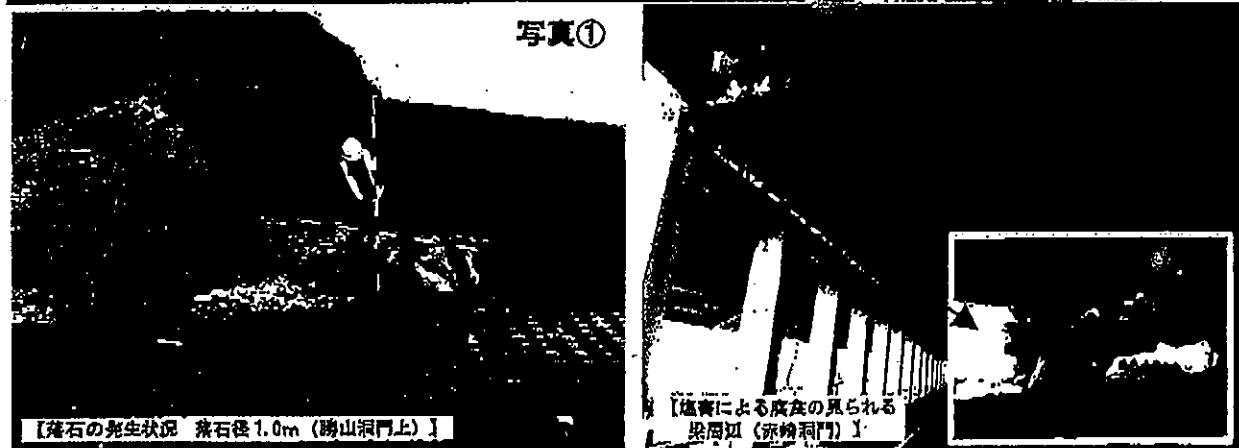
県外・海外政務活動報告書

整理番号	805	会派・議員名	上田英信
活動名称	現地視察		
目的	・ 県内商工会・商工会連合会等望地視察		
日程	令和2年8月13日(火) ~ 令和 年 月 日 ( )		
場所	・ 新潟県境 ~ 新潟 ~ 青森		
〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕			
相手方等			
〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕			
行程・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内商工会 (朝日、入善、里井) ) 水引松巻等</li> <li>・ 県外 (新潟)</li> <li>・ 望地視察 (8/20 北陸地方経済局望地内容)</li> </ul>		

※日帰りの政務活動を含む。

新潟富山県境部における  
国道8号の整備促進に関する

# 要望書



令和元年8月2日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	806	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月13日から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新	ガム対策取り組み等 (1月定例会〜船着場)		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 処理 令和元年9月12日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	807	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月14日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	打合せ	
場所	県庁	(内容)	8/20 総務局要請について 土木部道路課と打 合せ	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 処理 令和元年9月12日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	808	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月15日 から	活動の概要 (内容)	道後周遊	
	令和 年 月 日 まで		(備考)	
場所	朝日町平井～ 徳町中沢～	(注)朝日宇奈月線、(注) 宇奈月公園線工事 要望箇所把握		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 23 km =	851		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合 計	
			851	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

処理 令和元年9月12日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	809	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月15日から	活動の概要	意見交換	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	研究・意見交換	
場所	駅		(備考)	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

処理 令和元年9月19日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	810	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月16日から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	厚岸	夜間中学において資料 収集(9月を介して一般 公開)		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

処理 令和元年9月19日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	811	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月18日から	活動の概要	視察	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	・新水戸 ・高岡	・よこはな風とやま鉄道 ・小松駅、大塚駅 ・新高岡駅視察		
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 144 km =	5328		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	5328
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

処理 令和元年9月12日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	812	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月19日 から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新	教育問題(高校)への 12)調査		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 処理 令和元年9月19日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	213	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月19日から	活動の概要	1週間	(備考)
	令和 年 月 日 まで			
場所	鎌倉	(内容)	R2店舗跡を定地とする 道(丹波・野中・新屋 他)	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 44 km =	1628		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	1628
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は、主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

処理 令和元年9月19日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	814	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月20日 から	活動の概要	L577A-	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新	厚生企業課・健康課 L577A- (9月定例会 一般質問)		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 45 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 処理 令和二年9月19日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	815	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月20日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	要望	
場所	新潟市北陸地方 整備局	(内容)	、お寺を整理して、 周辺道路への要望	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 422 km =	15614		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	15614
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 加算 令和二年0月0日

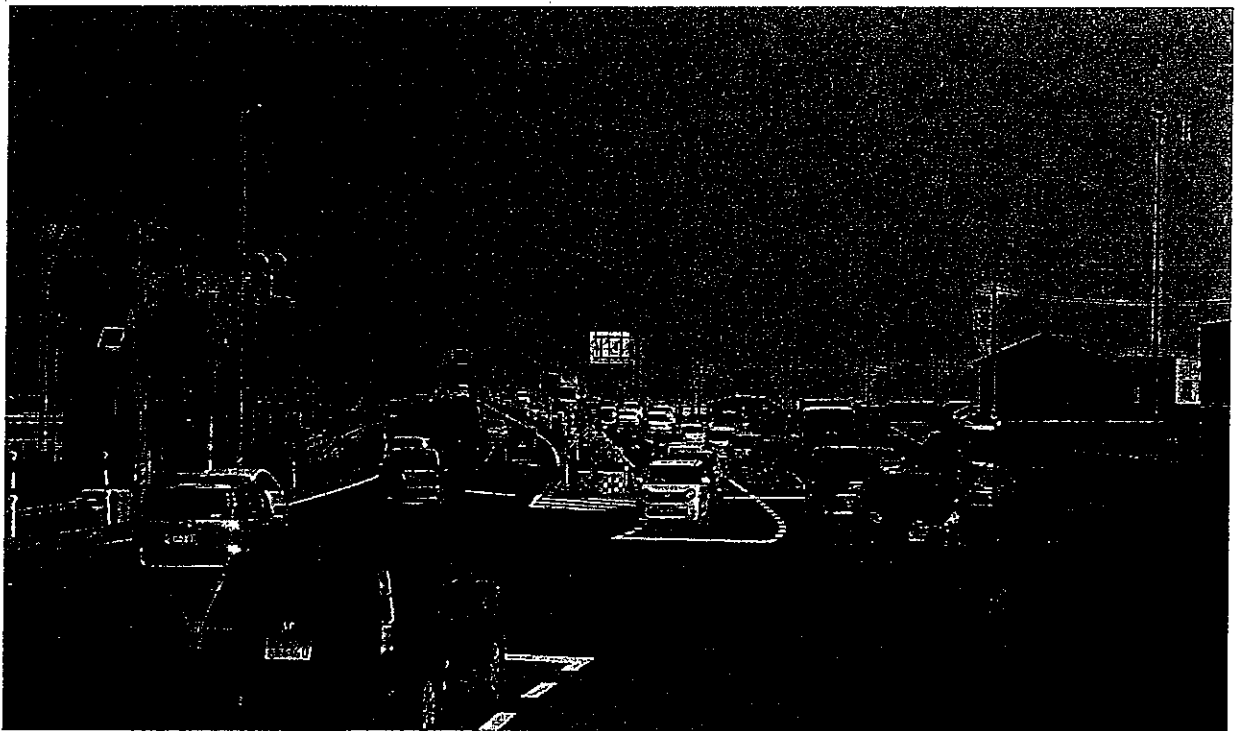
県外・海外政務活動報告書

整理番号	815	会派・議員名	上田英彦
活動名称	要望		
目的	・ 8号国道沿いへの要望		
日程	令和2年8月20日(火) ~ 令和2年 月 日( )		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	・ 国土交通省北陸地方整備局		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	・ 吉岡 整備局長 ・ 若尾 道路課長		
行程・活動内容	・ 滑川・魚津・黒部・下新川地区建設 年度により、国道8号沿いへの要望		

※日帰りの政務活動を含む。

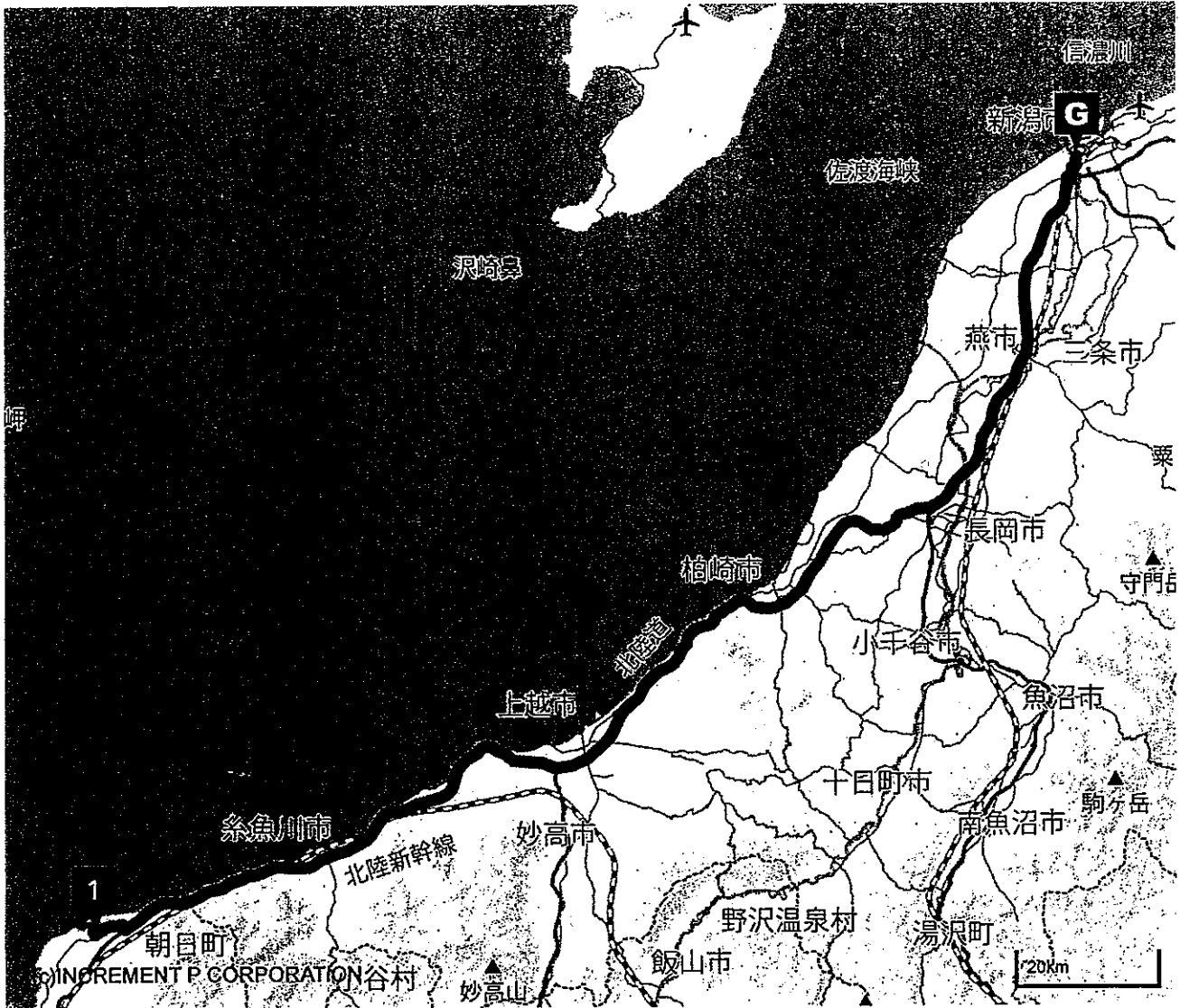


# 国道8号改築工事（朝日滑川間）の 整備促進に関する意見



国道8号入善黒部バイパス 魚津市江口交差点付近

富山県東部市町県議団



名称不明地点

メモ

<b>S</b>	富山県下新川郡入善町入膳 5 5 3 5	総距離	200.2km
		所要時間	2時間42分
		05/25 14:20 出発 → 05/25 17:02頃 到着	
<b>G</b>	新潟県新潟市中央区美咲町 1 - 1 - 1	ETC料金	4,710 円 (普通車)
		一般料金	4,710 円

(c)INCREMENT P CORPORATION

400km 超. ✓

$\frac{422}{400.4} = 105\%$

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	816	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 8 月 21 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換	
場所	駅	(内容)	水口と木崎町と8/20 国交省管内にて 意見交換	
		(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合 計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 9 月 2 日

決裁 令和 元 年 9 月 12 日

処理 令和 元 年 9 月 12 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	817	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月22日 から	活動の概要	資料収集	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁図書室	はじみ2の社会学院 L227L		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 45 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

処理 令和元年9月19日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	818	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月22日 から 令和元年8月23日 まで	活動の概要 (内容)	了調査・意見交換	
場所	熊本県加戸 1. 永田町	(備考)	別紙参照	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス	18100	宿泊料	10400	
タクシー	2340	食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場	200	合計	31,610	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

机理 令和元年9月19日

# 領収書 上田 様

領収年月日 2019-8.21

金額 ¥18,000

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 -40018

あいの風とやま鉄道株式会社

入券駅発行 72-02824

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済



## 領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

永田町 → 有楽町

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年08月23日  
時刻 09時42分

伝票番号: 88704  
東京地下鉄株式会社  
永田町駅 券O2発行

東京 → 有楽町

## 領収書

現・チ・ク・割引 No.1285

日付 '19年08月22日

車番 127160 000

メ-タ運賃 ¥1370円

合計 ¥1370円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

帝都タクシーグループ  
東京交通自動車株式会社

お忘れ物・お気付きの点は当社へ

TEL 03-3881-7185

タクシーのご用命は帝都無線センター

TEL 03-3643-6881

GPSコード

401-4845-232A

有楽町 → 永田町

## 領収書

現・チ・ク・割引 No.5308

日付 '19年08月22日

車番 0108 000

基本運賃 ¥970円

運賃料金計 ¥970円

合計 ¥970円

上記の通り領収致しました

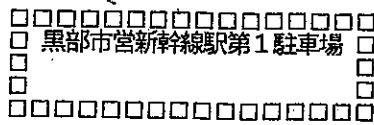
毎度ご乗車ありがとうございます。

お忘れ物・お気付きの点は当社へ

みなとタクシー株式会社

東京都板橋区前野町2-31-2

TEL 03-3967-3710



## 領収証

入庫日時 2019年08月22日 12時11分

出庫日時 2019年08月23日 13時48分

No.01-000027 券No.01-049591

駐車料金(一般) 700円

料金計 700円

投入現金 1,000円

釣銭額 300円

# 領 収 証

ホテル **ルポール麹町**

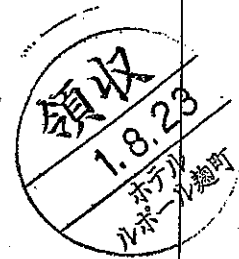
麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前  
GuestName **ウエダ エイシュン 様**

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
620	1	1	2019/08/22	2019/08/23	2019/08/23 08:37	475010-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘 要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 QTY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
08/22	620	室 料	10,400	1	10,400	
(内消費税額 770円)					10,400	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	<b>10,400</b>



ご署名  
SIGNATURE

ご請求先  
COMPANY

ご請求先住所  
ADDRESS

印紙税法  
第5条の規定  
により収入  
印紙貼用せず

ご利用いただきましてありがとうございます。  
またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you very much for your patronage.  
May we have the pleasure of serving again.

県外・海外政務活動報告書

整理番号	8/8	会派・議員名	上田英介
活動名称	要約		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域医療体制についてとアリンク</li> <li>・ 土木介助について意見交換</li> </ul>		
日程	令和2年8月22日(木)～令和2年8月23日(金)		
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厚生労働省 (小林文厚総務長他)</li> <li>・ 香川県庁舎 (香川県庁舎野上浩太郎知事野村規博)</li> </ul>		
相手方等 (主催者、対応者、参加者、同行者等)	上記参照		
行程・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域医療体制について研修 (8/23) (厚生労働省)</li> <li>・ 国道8号整備について (8/23) (野上知事)</li> </ul>		

※日帰りの政務活動を含む。



令和元年 8 月 22 日

福祉環境部会 意見交換会 報告書 @厚生労働省にて

厚生労働省側出席者：前田室長（医政局 経済課医療機器政策室）、松本課長補佐（医政局 地域医療計画課）、坂西課長補佐（医薬・生活衛生局 監視指導・麻薬対策課）、村中室長補佐（大臣官房総務課 公文書監理・情報公開室）

県議会議員側出席者：山崎議員、鹿熊議員、上田議員、山本議員、奥野議員、種部議員、瀬川議員

8 月 22 日 16 時～、厚生労働省にて、「地域医療構想」「医師の偏在対策」「医師の働き方改革」について意見交換会を行った。

初めに、同 3 つのテーマで、厚生労働省 医政局 地域医療計画課 松本課長補佐に現況をレクチャーして頂いた。

2040 年以後は高齢者も減っていくことから、2040 年を展望しながら「地域医療構想の実現」「医師偏在対策」「医師の働き方改革」を三位一体で進めていく必要性があるとのことであった。以下、テーマごとに簡単に要旨をまとめる。

#### 【地域医療構想】

資源の効果的かつ効率的な配置を促し、急性期から回復期、慢性期まで患者が状態に見合った病床で、状態にふさわしい、より良質な医療サービスを受けられる体制を作らなければならない。

国全体では 2040 年が医療需要のピークだが、地域によりピークが異なるので、地域ごとに対策を変えなければならない。富山県は 2025 年がピークという予想である。

入院患者の増加が想定されるが、急激な増床は非現実的で、病床機能の効率化・最適化で対応。

病気を治すという時代から、「抱えて生きる」「看取る」という時代へ。

そのため、地域ごとに必要な医療機能への分化を促し、施設間の連携の強化で対応。

小さい公立病院が多数という状況から、医療機能を分化、連携しながら、ダウンサイジングや再編統合を推進することが必要ではないか。

#### 【医師の偏在対策】

都会より地方の方が、医師が足りない。

医師数を増やし（年間 8,000 人）、また都会から地方へという動きを推奨しているものの、まだ解決には至らない。

平成 32 年 4 月から、医師の大臣認定制度を開始する予定。医師少数区域で勤務した医師が

対象。地域医療支援病院の管理者になる際、認定を必要とすることや、経済的インセンティブを検討。

医学部の地域枠や、地方大学医学部出身者がそのまま地方に残る仕組みを作る必要がある。患者数はがんよりも、肺炎や脳血管疾患が多くなることが予想され、それに対応する医師が特に必要とされる。

#### 【医師の働き方改革】

我が国の医療は、医師の自己犠牲的な長時間労働により支えられており、危機的な状況。昼夜を問わず患者への対応を求められる仕事で、多職種と比較しても抜きん出た長時間労働の実態。

2024年4月までは猶予期間だが、2024年4月までには労働規制の具体的な在り方を策定しなければならない。

地域医療構想の実現の他、院内でのタスクを分担し、医師は医師でなければできない仕事に集中すべき。

労働規制は守らなければならず、今までと同じレベルでのサービスはできなくなるかもしれない。

その後、県議会議員との意見交換へ。

- ・健康寿命延伸はこの計画にどのくらいインパクトを与えるか？→寿命も延びており、具体的に算定することは難しいが、少なくともピークがずれるので医師不足に対しては意味があるし、親の介護などができる期間が長くなるなど、二次的な効果もある

- ・病院に必要以上に行きすぎではないか？→止めることはできず、慎重な促し方しかできない

- ・勤務地のシーリングにもっと強制力を持たせては？→法で決めるのは憲法上厳しい

- ・医事紛争のリスクがある限り、働きすぎは解消されないのではないか？→人数を増やしていくことで対応したい

- ・保険診療ではない、自由診療はどのくらいあるのか？→保険外に対して、今は何のシーリングも無いので、今後対策が求められる

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	819	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月23日から	活動の概要 (内容)	10月	(備考)
	令和 年 月 日 まで			
場所	新	不登校についての資料 4枚		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	
			3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

加押 令和元年9月10日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	820	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月26日 から	活動の概要 (内容)	教育委員会よりヒアリング (通商判庁高次)について	
	令和 年 月 日 まで			
場所	県庁			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	
			3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 加印 令和元年9月19日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	821	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月29日から	活動の概要	27455-100	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新図書室	健康寿命・健康診 断について調査		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

帆理 令和元年9月12日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	022	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月30日から 令和 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	調査・しりとり (備考)	
場所	県庁	通年制の取組にたいしてあり んぐ(総合政策部)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 45 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 処理 令和元年9月19日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	823	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年8月20日 から	活動の概要	調査 (内容) 9/5 常任委員会委員の会 (遠征) 信濃球・信濃新聞		
	令和 年 月 日 まで				
場所	長野県 長野市 高野 朝日町 南信・山崎・大宮				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 55 km =	2025			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		2025
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

机理 令和元年9月19日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	824	事業名	広聴広報費
助成項目	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	ホームページ維持費(7月分)		
記 事 業 に 関 する 内 容	経費の内容	金額(円)	備考
	広聴広報費	8640	✓
		8640	
	《合計》		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20190701
上田 英俊 様		
金額	¥8,640 円	
	但 e-politics.jp 7月分	
	2019年7月29日	
	上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒938-0045
税抜金額	円	富山県黒部市田家新277番地の5
消費税額(%)	円	株式会社トヨックスソフトウェア
		TEL 0765-54-1121

收受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 処理 令和元年9月12日



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

管理番号	825	事業種別	資料購入費
経費項目	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	富山・毎日新聞(7月分) 2,072円 2,093円		
品目	品目の内容	金額(円)	備考
	資料購入費	6165	
《合計》		6165	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 令和元年9月2日  
 決裁 令和元年9月12日  
 処理 令和元年9月12日

# 領収証

19年 07月分 / 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)  
 黒部センター入善支所  
 黒部市場切新336-6  
 TEL (0765) 52-5311  
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、クレジットカード決済も承ります。

# 領収証

入善 5535  
 上田 英俊 (ヘアースalon) 様

2019年 7月分  
 お問合せNo. 396  
 ( 1 ) 49.00集金

銘柄名	部数	金額	備考
毎日新聞	1	3,093	

合計金額 3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし  
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞  
 村椿新聞店  
 代表 村椿 祐二  
 TEL 0765-72-4560

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英介

整理番号	826	事業概要	専任研修
経途項目	08	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	専任研修電気料 7月分 (*50%税込)		
事業実績の経路	経路の内容	金額(円)	備考
	専任研修	5073	10,147円 x 0.5
	合 計	5073	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社			
年 月分	金額	1	0	1
19 7		4	7	円
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所	消費税率相当額(再掲)	751	円
お支払期日	8月26日	精算額(再掲)		円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 入善町 上野 1321-5

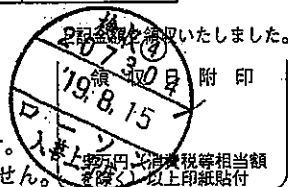
お客さま番号 [ ] 計算区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	10147	751
合計	10147	751

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター  
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。



(お客さま控)2485

収受 令和 5 年 9 月 2 日  
 決裁 令和 5 年 9 月 12 日  
 処理 令和 5 年 9 月 12 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	827	事業概要	専務費
使途項目	09	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	専務活動費・電話代(8月分) ※50%取上		
上記事業に該当した内容	経費の内容	金額(円)	備考
	専務費	5517	5,517円 × 0.5 = 2,708円
			5,612円 × 0.5 = 2,809円
	合計	5517	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ATMまたはゆうちょ銀行郵便局でお支払いの場合は左欄の枠を貼付してください。窓口以外のお支払いの場合は右欄の枠を貼付してください。

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

事務所TEL

お客様番号  
[REDACTED]

2019年 8月ご請求分  
金額(円)  
¥5,417-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-333550  
207304

取付日 8月15日  
入善上野店

取入印紙貼付欄

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ATMまたはゆうちょ銀行郵便局でお支払いの場合は左欄の枠を貼付してください。窓口以外のお支払いの場合は右欄の枠を貼付してください。

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

FAX

お客様番号  
[REDACTED]

2019年 8月ご請求分  
金額(円)  
¥5,618-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-333550  
207304

取付日 8月15日  
入善上野店

取入印紙貼付欄

收受 令和元年9月2日  
決裁 令和元年9月12日  
処理 令和元年9月12日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1084	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 9 月 2 日 から	活動の概要 (内容)	現地視察	
	令和 年 月 日 まで			
場所	薬師舟	(備考)	有泉島観光視察	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 22 km =	999		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	999

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 10 月 1 日

決裁 令和 元 年 10 月 7 日

処理 令和 元 年 10 月 8 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1085	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 9 月 2 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	3月分 富山湾探検調査調査会1月分	
場所	空方	(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 45 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 10 月 1 日  
 決裁 令和 元 年 10 月 7 日  
 処理 令和 元 年 10 月 8 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1086	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 9 月 3 日 から	活動の概要 (内容)	3週迄	(備考)	
	令和 年 月 日 まで				
場所	豊方	「未病」について7週迄			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合 計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 10 月 1 日

決裁 令和 元 年 10 月 7 日

処理 令和 元 年 10 月 8 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	1087	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 9 月 5 日 から 令和 元 年 9 月 6 日 まで	活動の概要 (内容)	奈良交遊	
場所	奈良市内	(備考)	国産8号線整備について 奈良交遊	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス	18340 /	宿泊料	12,100
タクシー	2180 /	食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合 計	32,620

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。  
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 10 月 / 日  
 決裁 令和 元 年 10 月 7 日  
 処理 令和 元 年 10 月 8 日



# 領収書 上田 様

領収年月日 2019. -9. -4 ✓

金額 ¥18,000- ✓

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 40-01801

あいの風とやほ鉄道株式会社

入善駅発行 72-02888

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

# 東京メトロ 領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

有楽町 → 有楽町

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年09月06日  
時刻 11時42分

有楽町 → 有楽町

伝票番号: 87823

東京地下鉄株式会社  
国会議事堂前駅 券02発行

# 東京メトロ 領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

有楽町 → 有楽町

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年09月05日  
時刻 17時03分

印紙税申告納  
付につき東京上野  
税務署承認済

伝票番号: 39371

東京地下鉄株式会社  
有楽町駅 券03発行

# 領収書

No008

2019年09月05日

車番 2 運賃 970円

運賃料金計 970円

計 970円

お忘れ物は当社まで

共栄交通株式会社

TEL03(3934)3451

赤坂 → 赤坂

# 赤坂 → 赤坂 (有楽町線)

領収書

現・チ・ク・割引 No.8378

日付 '19年09月05日

車番 2006 000

基本運賃 ¥1210円

合計 ¥1210円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

常盤交通株式会社

東京都大田区仲池上1-23-8

TEL 03-5748-3781

(財)東京タクシーセンター

TEL 03-3848-0300

# 領収証

 ホテル **ルポール麹町**

麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前  
GuestName **ウエダ エイシユン様**

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
601	1	1	2019/09/05	2019/09/06	2019/09/06 09:33	476055-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 QTY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
09/05	601	室料	12,400	1	12,400	) 12,100円
09/05	601	宿泊税	100	1	100	
(内消費税額 918円)					12,500	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	<b>12,500</b>



ご署名  
SIGNATURE

ご請求先  
COMPANY

ご請求先住所  
ADDRESS

印紙税法  
第5条の規定  
により収入  
印紙貼用せず

ご利用いただきましてありがとうございます。  
またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you very much for your patronage.  
May we have the pleasure of serving again.

県外・海外政務活動報告書

整理番号	10877	会派・議員名	上田英信
活動名称	要望		
目的	R8 バイパス整備に係る要望		
日程	令和 3 年 9 月 5 日 (土) ~ 令和 3 年 9 月 6 日 (金)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	・ 彦根市立総合体育館		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	・ 野上博昭氏 / 野田政孝氏 / 下谷雄一氏 ・ 彦根市立総合体育館		
行程・活動内容			
・ R8 美里バイパス (理道広場) から (黒部川沿道 ~ 魚野川江口) 4車線化に係る要望 ・ 彦根市立総合体育館と要望			

※日帰りの政務活動を含む。

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1088	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 9 月 11 日 から	活動の概要 (内容)	打合せ		
	令和 年 月 日 まで				
場所	野	一歩訪問について打ち合せ 理と打合せ		(備考)	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合 計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 10 月 1 日  
 決裁 令和 元 年 10 月 7 日  
 処理 令和 元 年 10 月 8 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	1089	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 9 月 13 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	要望 (内容) 国交省富山県庁に 128号車に12月12日打合せ	
場所	富山県他			(備考)
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合 計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 10 月 1 日

決裁 令和 元 年 10 月 7 日

処理 令和 元 年 10 月 8 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	1090	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年9月13日から	活動の概要 (内容)	調査		
	令和 年 月 日 まで				(備考)
場所	朝日町山崎地区	調査(工事)箇所 現地調査			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 28 km =	1036			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		1036
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年10月1日

決裁 令和元年10月7日

処理 令和元年10月8日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1091	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2 年 9 月 15 日 から	活動の概要 (内容)	現地調査	
	令和 年 月 日 まで			
場所	薬師町、小松、川原	母上木リフレッシング工場等 現地調査	(備考)	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 25 km =	925		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合 計	925

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 10 月 1 日  
 決裁 令和 元 年 10 月 7 日  
 処理 令和 元 年 10 月 8 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	1092	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 9 月 15 日 から	活動の概要 (内容)	10月	(備考)
	令和 年 月 日 まで			
場所	氷見市他	月西新カスリニロード トビ展望 (氷見～高岡～四方)		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 183 km =	6771		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合 計	
			6771	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 10 月 / 日  
 決裁 令和 元 年 10 月 7 日  
 処理 令和 元 年 10 月 8 日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	109318	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 9 月 11 日 から	活動の概要 (内容)	意見交換		
	令和 年 月 日 まで				
場所	会館	- 福祉環境部会と友好 団体と意見交換	(備考)		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 10 月 1 日

決裁 令和 元 年 10 月 7 日

処理 令和 元 年 10 月 8 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1094	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 9 月 21 日 から	活動の概要 (内容)	宿家 博多・福岡 家		
	令和 年 月 22 日 まで				
場所	博多・福岡				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 15km・2/1km km =	1332			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		1332
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 元 年 10 月 1 日

決裁 令和 元 年 10 月 7 日

処理 令和 元 年 10 月 8 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1095	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年9月26日から	活動の概要	研修	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	駅	予算外の研修		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 95 km =	3515		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	3515

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年10月1日

決裁 令和元年10月7日

処理 令和元年10月8日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1096	使途項目	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年9月28日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	研修	
場所	岡山県立大学	(内容)	日合交流センター	
		(備考)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	50%以上 5,000
自家用車 @37 × 93 km =	3441		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場	420	合計	8,861

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

河ロビル駐車場  
(076) 432-1441

領収証

精算機 #01 A 精算No.000053  
 発券機 #01 発券No.037907  
 入庫時刻 2019年 9月28日(土) 15:26  
 出庫時刻 2019年 9月28日(土) 16:40  
 駐車時間 1:14  
 駐車料金 A料金 420円  
 =====  
 合計 420円  
 現金領収額 420円  
 お預り 1,000円  
 お釣り 580円

またのご利用をお待ちしております。

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年10月1日

決裁 令和元年10月7日

処理 令和元年10月8日

領 収 書

¥10,000.-

ただし、日台交流サミットin富山参加費として

令和元年 9 月 10 日

上田 英俊 殿

日台交流サミットin富山実行委員会  
委員長 中川 忠昭





全国日台国際交流大会



# 日台交流サミット in 富山

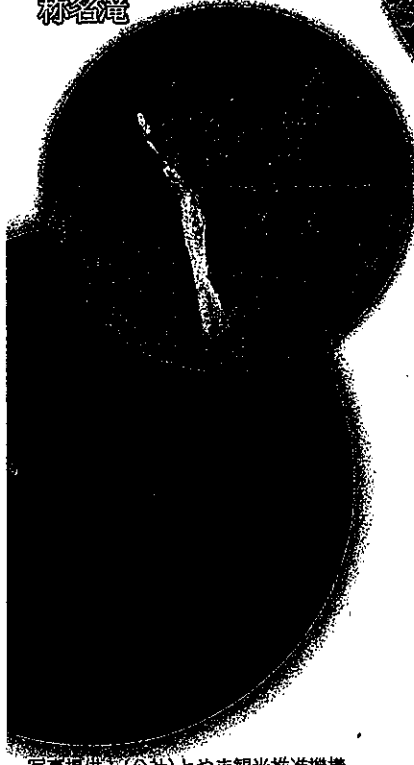
～友愛・団結、さらなる躍動の時代へ～

立山連峰

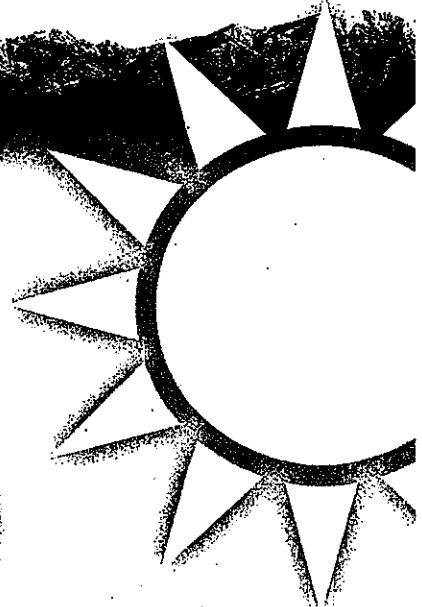


世界遺産  
相倉合掌造り集落

称名滝



越中八尾  
おわら風の盆



みくりが池

令和元年  
9月28日(土)

会場

ホテルグランテラス富山  
〒930-0004 富山県富山市桜橋通り 2-28

エクスカージョン実施日

9月29日(日)

写真提供：(公社)とやま観光推進機構

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1097	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年9月29日から	活動の概要	意見交換		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	谷川 /	「ねいんピクニック」同日の 健康維持の普及啓発に			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 54 km =	1998			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		1998
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

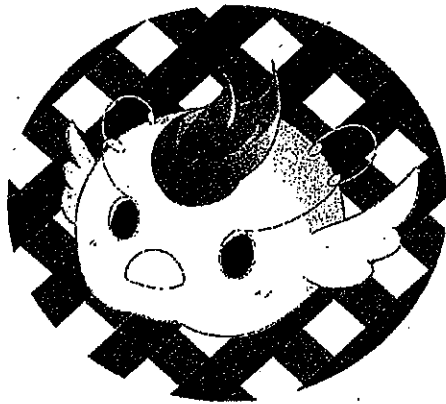
- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年10月1日  
 決裁 令和元年10月7日  
 処理 令和元年10月8日

# 2019

第4回文部科学大臣賞 新川地区予選会  
けんこう まーじゃん こうりゆう たいかい  
**健康麻将交流大会**

第①回 滑川ほたるいか杯  
～ オープニング ピアノ二重奏 ～



日時

令和元年 9月29日(日)

選手受付

09:30より

開会式

10:00より

競技開始

10:40より

場所

サン・アビリティーズ滑川

大会マスコット:ひばりん

ppp ～ピアニンシモ～

★スローガン

お金を賭けない お酒を飲まない タバコを吸わない

★理念

仲間づくり 生きがいつくり 健康づくり

主催 NPO法人健康麻将越中ひばり会

共催 富山県健康麻将協会、新川地区健康麻将協会

後援 滑川市、滑川市教育委員会、Net3、富山新聞社



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

整理番号	1099	事業概要	資料購入費		
使途項目	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	新聞代金(毎月、定額) 3,093円 + 3,072円				
上記事業に用いた経費	経費の内容	金額(円)	原 由		
	資料購入費	6165	/		
	《合 計》	6165	/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和 3 年 10 月 / 日  
 決裁 令和 3 年 10 月 7 日  
 処理 令和 3 年 10 月 8 日

# 領収証

19 年 08 月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7 区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所  
 黒部市堀切新 3 3 6 - 6  
 TEL (0765) 52-5311  
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、  
 クレジットカード決済も承ります。

# 領収証

入善 5535

2019年 8月分

お問合せNo. 396

( 1 ) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考
毎日新聞	1	3,093	

合計金額  
 3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし  
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞  
 村椿新聞店  
 代表 村椿 祐二  
 TEL 0765-72-4560



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英13

整理番号	1100	事業概要	事務所費
使用項目	08	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	事務所電気料 8月分 (50%で) 48		
品名	内容	金額(円)	備 考
	事務所電気料	5484	
	《合 計》	5484	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社			
年 月分	19	8	金額	1,096.8
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所			消費税等相当額(再掲) 円 812
お支払期日	9月26日			精算額(再掲) 円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所: 入善町 上野 1321-5  
お客さま番号 [REDACTED] 計算区 23

契 約	金 額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	10968	812
合 計	10968	

北陸電力株式会社  
お客さまサービスセンター  
TEL 0120-776453

検印 207304  
 上記金額を領収いたしました。  
 領収日 附印  
 入善上野店  
 (お客さま控)2485

○ 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。  
 ○ 本票により集金人が集金することはありません。  
 ○ 裏面もご覧ください

收受 令和元年10月 / 日  
 決裁 令和元年10月7日  
 処理 令和元年10月8日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田 英彦

管理番号	1101	事業概要	郵送		
用途項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	郵送tel・fax代金(9月分) *50%還元 携帯tel代金 (7月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	郵送	8,548	事務所TEL 5,181 <sup>円</sup> , FAX 5,592 <sup>円</sup> 携帯TEL 6,323 <sup>円</sup> 合計 17,096 <sup>円</sup> x 0.5		
	《合計》	8,548			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和 元 年 10 月 / 日  
 決裁 令和 元 年 10 月 17 日  
 処理 令和 元 年 10 月 8 日

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

お客様番号  
[REDACTED]

2019年 9月ご請求分  
金額(円)  
FAX ¥5,592-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領 取 日 附 印  
検収④  
207304  
19.9.17  
入善上野店

取入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

お客様番号  
[REDACTED]

2019年 9月ご請求分  
金額(円)  
TEL ¥5,181-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領 取 日 附 印  
検収④  
207304  
19.9.17  
入善上野店

取入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2019年 7月ご請求分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

携帯電話

下記ご利用料金を 7月25日口座振替により  
領収いたしました。

KDDI株式会社  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 KDDIビル

印紙税申告納  
付につき新債  
債務書承認済

ご請求コード CUSTOMER CODE 0241903626

領 収 金 額 AMOUNT RECEIVED 6,539円

うち消費税等 TAX 484円

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION \*\*\*\*\*

支 店 名 BRANCH \*\*\*\*\*

口 座 番 号 ACCOUNT NUMBER \*\*\*\*\*

6,539円 - 216円 = 6,323円

939-0626  
 東京都下新川郡 入善町入膳 5-5-35

お知らせ INFORMATION

上田 英俊 様



01 10000522#-20K-AC1M11X

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
 ご利用料金は、ご指定の口座から振替させていただきますので、下記口座振替日前日(金融機関営業日)までに口座にご用意願います。

ご請求年月 MONTH OF ISSUE	2019年 7月
ご利用年月 BILLING PERIOD	2019年 5月 ~2019年 6月
口座振替日 DATE FOR TRANSFER	2019年 7月25日
口座振替額 TOTAL AMOUNT DUE	6,539円
金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION	*****
支店名 BRANCH	*****
口座番号 ACCOUNT NUMBER	*****
ご請求コード CUSTOMER CODE	0241903626

サービス別ご利用料金

au電話料金 (内訳)	6,323円
紙請求書発行手数料/その他料金	216円
※うち消費税等 (課税対象額は6,055円でした。)	484円
※au合計台数 1台	

お支払期限を過ぎますと約款に定めた延滞利息をいただく場合がございます。

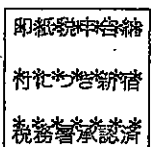
お問い合わせ先

お客様センター(無料) au携帯電話から 157 または 一般電話から 0077-777  
 <受付時間> 9時~20時 年中無休 ◆法人のお客様 0077-7007 9時~18時

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES \*\*\*\*\*年\*\*月ご請求分 (\*\*月利用分)

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
 右記KDDI料金を\*\*月\*\*日指定の口座から振替させていただきました。

KDDI株式会社  
 〒163-8003 東京都新宿区西新宿1丁目2番2号 KDDIビル



ご請求コード CUSTOMER CODE	*****
領収金額 AMOUNT RECEIVED	
うち消費税等 TAX	
金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION	
支店名 BRANCH	
口座番号 ACCOUNT NUMBER	

上田 英俊 様

ご請求コード：0241903626

発行日：2019年11月20日

1頁

● a.u.電話料金

● 合計 6,323円

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)	備考
ご利用番号	6,323		
< 5月ご利用内訳 >	3,150		
▼プラン利用料	2,500		auお客様コード
カケホ(3Gケータイ)		3,700	
2年契約+家族割		-1,500	
EZ WIN		300	
▼オプション使用料	380		
故障紛失サポート		380	
▼通話料/カケホ(3Gケータイ)	33		
SMS(Cメール)送信料		33	
▼パケット通信料/カケホ(3Gケータイ)	2		
通信料		2	
▼ユニバーサルサービス料	2		1番号当たり 2円のご請求となります。
▼消費税等(8%)	233		8%消費税の課税対象額 2,917円

auご利用月数は2019年 6月で24年10ヶ月目です。

< 6月ご利用内訳 >	3,173		
▼プラン利用料	2,500		auお客様コード
カケホ(3Gケータイ)		3,700	
2年契約+家族割		-1,500	
EZ WIN		300	
▼オプション使用料	380		
故障紛失サポート		380	
▼通話料/カケホ(3Gケータイ)	45		
SMS(Cメール)送信料		45	
▼パケット通信料/カケホ(3Gケータイ)	1		
通信料		1	
▼ユニバーサルサービス料	2		1番号当たり 2円のご請求となります。
▼その他	10		
各種ダイヤルサービス通話料		10	0570ナビダイヤル、0180テレドームなどの通話料です。
▼消費税等(8%)	235		8%消費税の課税対象額 2,938円

auご利用月数は2019年 7月で24年11ヶ月目です。

● 紙請求書発行手数料/その他料金

● 合計 216円

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)	備考
紙請求書発行手数料	200		
▼消費税等(8%)	16		8%消費税の課税対象額 200円

● 総合計 6,539円

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1402	用途項目	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 10 月 1 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換 (内容) 経営管理部長と市町村 保健課初任等について 意見交換 (備考)
場所	新		
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス タクシー 航空機		宿泊料 食事代 会費	
自家用車 @37 × 95 km =	3515		
リース車 @18 × km =			
有料道 駐車場		合 計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 11 月 / 日

決裁 令和 元 年 11 月 6 日

処理 令和 元 年 11 月 6 日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1403	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年10月2日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査 (内容) ・福祉環境委員会 ・自民党憲法問題調査会 意見交換 (備考)	
場所	新 県会館			

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス	1740	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	1740

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**領収書**

上田 英俊様

ご利用日付 2019年10月-2日  
時刻 09時14分  
券番号: 4287  
取引内容: 乗車券類購入 金870円

印紙税申告納付につき富山  
税務署承認済 伝票番号: 14513

●ご利用ありがとうございます。  
入善駅 券01発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

**領収書**

上田 英俊様

ご利用日付 2019年10月-2日  
時刻 20時43分  
券番号: 4579  
取引内容: 乗車券類購入 金870円

印紙税申告納付につき富山  
税務署承認済 伝票番号: 19985

●ご利用ありがとうございます。  
富山駅 券06発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月1日

決裁 令和元年11月6日

処理 令和元年11月6日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1404	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年10月4日 から	活動の概要 (内容)	意見交換		
	令和 年 月 日 まで				
場所	新大塚	・公営企業管理者と 県政についての意見交換			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月1日

決裁 令和元年11月6日

処理 令和元年11月6日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1405	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年10月5日から	活動の概要	意見交換	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	富山市(別紙参照)	健康長寿社会における 健康メディアと見聞 設立打合せ		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス		1740	宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 ×	km =			
リース車 @18 ×	km =			
有料道				
駐車場			合計	1740

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**領収書**

上田 英俊様

ご利用日付 2019年10月-5日  
時刻 17時20分  
券番号: 4589

取引内容: 乗車券類購入 金870円

印紙税申告納付につき富山  
税務署承認済 伝票番号: 14541

●ご利用ありがとうございます。  
入善駅 券01発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

**領収書**

上田 英俊様

ご利用日付 2019年10月-5日  
時刻 23時07分  
券番号: 5423

取引内容: 乗車券類購入 金870円

印紙税申告納付につき富山  
税務署承認済 伝票番号: 61927

●ご利用ありがとうございます。  
富山駅 券02発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月 / 日

決裁 令和元年11月6日

処理 令和元年11月6日

第5回富山新聞社杯 健康麻将交流大会 前夜祭

# 井出洋介プロ懇親座談会

NPO法人健康麻将越中ひばり会

今年の第5回富山新聞社杯の交流大会の特別ゲストとして、  
井出洋介プロ(麻将連合GM、全日本健康麻将協議会顧問)が、富山に来県。  
そこで、井出プロとの食事会(健康麻将座談会)を開催しますので、  
県内健康麻将協会会長、大会スタッフ役員各位に、ご案内いたします。

記

9月 末日まで

1. 日時 令和元年 10月 5日 土曜日  
19時00分より、21時00分まで

2. 場所 富山市新富町 電話 076-442-5655  
和洋旬菜 『新(あらた)』

3. 参加費 5,000円

※支払後の残金は、全国大会  
派遣支援金として使用します。

※参加予定メンバー 最大 24名

【敬称略】

2名	ゲスト	井出洋介プロ 全日本健康麻将協議会	吉田葵プロ 最高位戦日本プロ麻雀協会	
3名	来賓	赤丸準一 富山県ケーブルテレビ協議会	吉村直樹 FMとやま	小川哲哉 富山新聞社
8名	協会	四方正治 富山県健康麻将協会	中川忠昭 富山市健康麻将協会	大井仙樹園 日本海ツーリスト
	協会	瘡師富士夫 砺波地区健康麻将協会	上田英俊 新川地区健康麻将協会	大間の湯 オフィスケイ
11名	ひばり会	理事長	副理事長	監事
	ひばり会	女性部長	理事	常務理事
	ひばり会	常任理事	理事	理事
	ひばり会	理事		道小島大五郎 理事

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	1406	使途項目	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 10 月 6 日 から	活動の概要	研修	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県民会館	教育についての研修会 (別紙参照)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 95 km =	3515		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合 計	3515

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 11 月 / 日

決裁 令和 元 年 11 月 6 日

処理 令和 元 年 11 月 6 日

## 第41回「全国人間教育実践報告大会」のご案内

謹啓 立秋の候 皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素から、私どもの諸活動に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

この度、第41回「全国人間教育実践報告大会」を下記のとおり開催する運びとなりました。

私たちは「教育の目的は子どもの幸福である」との教育信条のもと、「子どもにとっての最大の教育環境は教師自身である」をモットーに、日々の教育活動に取り組んでおります。

本大会では、全国で展開する私どもの教育実践の一端を報告させていただきたいと存じます。

つきましては、公私共にご多用中とは存じますが是非ともご臨席を賜りたくご案内申し上げます。 敬白

令和元年8月吉日

創価学会教育本部

### 記

行事名	第41回「全国人間教育実践報告大会」
テーマ	「教育のための社会」へー 慈愛あふれる励ましで、子どもの笑顔輝く未来を！
日時	令和元年10月6日(日) 午後1時30分開会
会場	富山県民会館大ホール
内容	教育実践報告4題(予定)、演奏、講評など
主催	創価学会教育本部
後援	牧口記念教育基金会 北日本新聞社 富山テレビ放送 北日本放送 チューリップテレビ 富山エフエム放送
連絡先	第41回「全国人間教育実践報告大会」実行委員会 創価学会富山文化会館 電話076-433-3911・FAX 076-433-3922

※お手数ながら、同封の返信用FAXにて、ご都合を9月22日(日)までにお知らせ下さい。

※また当日ご来場の際は本状を会場受付にご提示ください。

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1407	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年10月17日 / から	活動の概要	調査		
活動場所	令和 年 月 日 まで 県庁図書室	(内容)	教育採用対策について 資料収集		(備考)
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515	✓		
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月 / 日

決裁 令和元年11月6日

処理 令和元年11月6日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	1408	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 10 月 8 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査		
場所	県庁	(内容)	「健康寿命」について 資料収集(健康課)		
		(備考)			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合 計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 11 月 / 日

決裁 令和 元 年 11 月 6 日

処理 令和 元 年 11 月 6 日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1409	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年10月11日から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	野方図書館	「社会経済」について 道州収束(中央公論)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 95 km =	3515		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	3515

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月 / 日  
 決裁 令和元年11月6日  
 処理 令和元年11月6日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1410	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年10月15日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	厚片	(内容)	鬼打電筒架と小川の交電について意見交換	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月 / 日  
 決裁 令和元年11月6日  
 処理 令和元年11月6日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1411	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 10 月 16 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	県庁図書室	(内容)	社会福祉についての資料収集(世界)	
		(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 11 月 / 日  
 決裁 令和 元 年 11 月 6 日  
 処理 令和 元 年 11 月 6 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1412	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 10 月 17 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換	
場所	厚方	(内容)	副知事と「審判」について意見交換	
		(備考)		
経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 45 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 11 月 / 日  
 決裁 令和 元 年 11 月 6 日  
 処理 令和 元 年 11 月 6 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1413	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 10 月 21 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	県庁図書室	(内容)	「済摩斎所用」について 「働きセ」インタビュー	
		(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515	/		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合 計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 11 月 / 日  
 決裁 令和 元 年 11 月 6 日  
 処理 令和 元 年 11 月 6 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1414	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年10月22日 から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	富山市外尾地 バスステーション	「社会存続」「教育」 について資料収集		
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 90 km =	3330	✓	
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3330 ✓
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月1日  
 決裁 令和元年11月6日  
 処理 令和元年11月6日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1415	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 10 月 23 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	資料収集	
場所	県庁図書室	(内容)	下地自治会 について 資料収集がメイン	
		(備考)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 95 km = 3515	3515		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合 計	3515

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。  
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 11 月 / 日

決裁 令和 元 年 11 月 6 日

処理 令和 元 年 11 月 6 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1416	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年10月25日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	打ち合わせ	
場所	馬方	雇用問題調査会 会 会打ち合わせ		(備考)
経費の内容*		金額*	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年11月1日  
 決裁 令和元年11月6日  
 処理 令和元年11月6日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	1417	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 10 月 21 日 から	活動の概要 (内容)	視察	
	令和 年 月 日 まで			
場所	立山町 上井町	富山地方鉄道「五百石」 「上井」駅舎視察		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 86 km =		3182	/	
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			合 計	
			3182	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 11 月 / 日

決裁 令和 元 年 11 月 6 日

処理 令和 元 年 11 月 6 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1418	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年10月28日から	活動の概要	打合せ		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁	農等問題同窓会 会費 打合せ			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月 / 日

決裁 令和元年11月6日

処理 令和元年11月6日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1419	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年10月29日 から	活動の概要 (内容)	意見交換 富山学原研会と打合せ(12/25開催)		
	令和 年 月 日 まで				
場所	富山学原研会				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月 / 日

決裁 令和元年11月 6 日

処理 令和元年11月 6 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	1420	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 10 月 29 日 から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	徳島 朝日町	野原(土部)執行 箇所調査		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 25 km =	999		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合 計	999

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 11 月 / 日

決裁 令和 元 年 11 月 6 日

処理 令和 元 年 11 月 6 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1221	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年10月30日から	活動の概要 (内容)	調査	(備考)
	令和 年 月 日 まで			
場所	朝日町(赤川宮崎-産) 産町(赤川-国分-産)	川下から海岸沿いに 要望のあった地区視察		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 48 km =	1776	/	
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計 1776	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月 / 日  
 決裁 令和元年11月6日  
 処理 令和元年11月6日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	1422	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年10月30日 から	活動の概要 (内容)	打ち合わせ		
	令和 年 月 日 まで				
場所	皇宮庁周交省平55外	11/22. 下(市) 由(省) 役(専) 要請打ち合わせ 市下(市) 専(大) 報(報) 不(不) (国交省) (皇宮庁)			
	皇宮庁13号				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 38 km =	1406			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合 計		1406
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年11月 / 日

決裁 令和元年11月6日

処理 令和元年11月6日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1423	使途項目	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年10月30日/から	活動の概要 (内容)	意見交換	
	令和元年10月31日/まで			
場所	水戸	岡山湾米米利産同協会 WG意見交換	(備考)	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 152 km =	5624		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	
			5624	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年11月 / 日  
 決裁 令和元年11月6日  
 処理 令和元年11月6日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

報告番号	1424	事業概要	事務活動費
集金項目	08	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	事務活動費代(9月分) / *50%負担		
上記の集金に該当する内容	経路の内容	金額(円)	備考
	事務活動費	3622	7245 x 0.5
《合計》		3622	

と。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。) )

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人 北陸電力株式会社

年 19 月分 9 金額 7 2 4 5

振込人 (ご契約名) 上田 英俊 事務所 536

お支払期日 10月28日

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 入善町 上野 1321-5

お客さま番号 [ ] 計算区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	7245	536
合計	7245	536

北陸電力株式会社  
お客さまサービスセンター  
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

領収印  
入善上野店  
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付  
(お客さま控)2485

收受 令和 〇 年 〇 月 〇 日  
決裁 令和 〇 年 11 月 6 日  
処理 令和 〇 年 11 月 6 日



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	1425	事業概要	郵券
使途項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	郵券tel・fax代金(10月分) 50%以上		
経費の内容	経費の内容	金額(円)	備考
	郵券	5500	(5,326+5,674)×0.5
合計	5500		

<p>電話料金等払込受領証 西日本ご利用分</p> <p>ご請求先氏名 上田 英俊 様 私用</p> <p>お客様番号 [REDACTED]</p> <p>2019年10月ご請求分 金額(円) ¥5,326-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先(無料) 0800-3335550</p> <p>領収日 附印 換収④ 07304 19.10.20 上野店</p> <p>収入印 貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>	<p>電話料金等払込受領証 西日本ご利用分</p> <p>ご請求先氏名 上田 英俊 様 FAX</p> <p>お客様番号 [REDACTED]</p> <p>2019年10月ご請求分 金額(円) ¥5,674-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先(無料) 0800-3335550</p> <p>領収日 附印 換収④ 07304 19.10.20 上野店</p> <p>収入印 貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>	<p>ように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>
---	--	--

収受 令和 3 年 11 月 1 日  
 決裁 令和 元 年 11 月 6 日  
 処理 令和 元 年 11 月 6 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

経理番号	1426	事業概要	広報広報費 /		
使途項目	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	ホームページ維持費 (9月分) /				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	広報広報費	8640	/		
	《合計》	8640	/		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20190901
上田 英俊 / 様		
金額	¥8,640 円	
但 e-politics.jp 9月分		
2019年9月27日 上記正に領収いたしました		
内 訳	円	〒 938 - 0045
税抜金額	円	富山県黒部市田家新 277 番地の5
消費税額 ( . %)	円	株式会社トヨックスソフトウエ
		TEL 0765 - 54 - 1121

收受 令和 3 年 11 月 / 日  
 決裁 令和 3 年 11 月 6 日  
 処理 令和 3 年 11 月 6 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	1427	事業名	広聴広報費
使途項目	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	政治レポート 6-22 (9000部) 作成 (新聞紙に (北日本、富山、石川) R2年11月4日		
品目	品名	金額(円)	備考
	広聴広報費	163,174	✓
	《合計》	163,174	✓

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)


領 収 証

上田英俊 様

令和 2 年 11 月 5 日

¥163,174

但し 県政レポート印刷代  
上記の金額正に領収いたしました



2001

池原印刷所

代表 池原 憲

富山県下新川郡入善町入鹿3877  
TEL(0765)72-01586 FAX(0765)72-1147

收受 令和 年 月 日  
 決裁 令和 元 年 11 月 6 日  
 処理 令和 元 年 11 月 6 日

# 請 求 書

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

No. 1-1

2019 年 11 月 1 日 (25)

池 原 印 刷 所

代表(池原) 憲文

〒939-0626 下新川郡入善町入善3877  
TEL 0765-72-0158  
FAX 0765-72-1147

上田英俊 様

※ 振込先 / 池原印刷所 代表 池原憲文  
JAみな穂中央支店 (普) 1068350  
北陸銀行入善支店 (普) 0384941  
にいかわ信用金庫入善支店 (普) 0181673  
富山第一銀行入善支店 (普) 062676  
※ 明細欄は税別金額を寺。 (普) 2122607

TEL: 0765-74-2526

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

前回御請求額	御入金金額	繰越金額	前債上額	今回御請求額		
			163,174	¥163,174		

伝票日付	伝票No.	品 名	数	単 位	単 価	金 額
	230	県政味-ト(6-2)色上中厚だいたい2折	9,000	枚	10.50	94,500
		折込料(A3)北日本 11/4日折込	6,760	枚	6.20	41,912
		折込料(A3)読売他 11/4日折込	2,130	枚	5.60	11,928
		消費税等				14,834
		<b>【合 計】</b>				<b>163,174</b>
		(内消費税等)				( 14,834)

# 上田英俊 県政レポート

明日のために!  
未来のために!

6-2

## 一定例会 一般質問 ①「教育」

### 〈くいしゆんの視点〉

人口減少、少子化に歯止めが効かない中で、「いかにして、地域の活力を維持していくか?」が大きな課題です。2005年に1億2,700万人であった人口は、45年後の2050年には1億人まで減少すると推測されています。単純計算で、年間60万人、2年間で120万人が減少する事となります。つまり、2年毎に「富山県」が消えてしまふ計算です。しかし、現状をただ、悲観し、思考を停止する事は政治の仕事ではありません。1億2,700万人で日本を支えていたのを1億人でどのように支えるのか?「5G」、「AI」、「女性・高齢者の活躍」、「外国人労働者」等、様々な施策が導入されていますが、「教育」の充実により、あらゆる分野での能力・技術・技術の向上を図る事こそ、基本と考えます。また、「教育」こそ人生を拓く武器となります。そのような視点に立って、今回「教育」について質問しました。

### 上田(英)議員

年間30日以上学校に行かない「不登校」の児童生徒は、県教育委員会の資料によると、平成29年度では、小学校で276名、中学校で631名、高等学校で317名と、いずれも前年度より増加し、総数で平成21年度以降で最多であり、また、教室には行かない「教室外登校」や授業に参加する時間が少ない「部分登校」とも呼ばれる「隠れ不登校」も多数存在すると推測されるが、現状に対する認識と県の取り組みと成果はどうか?

### 石井知事

全国的に、不登校の児童生徒数は高水準で推移しており、不登校の要因としては専門家のアドバイザーが必要である。  
 県では、中学校に専任の「カウンセラー」を配置し、昨年度から、スクールカウンセラーを全小中学校に配置するとともに、スクールソーシャルワーカーを全中学校区に派遣してきた。また今年度は、校区の小中学校に同じスクールカウンセラーが支援に当たる小中連携型スクールカウンセラーを拡充した。  
 各学校では、①子どもたちの小さな変化を見逃さないこと、②欠席が続いている場合は、家庭訪問を行うこと、③専門家の活用を図ることなど、子どもたちの発掘把握や指導方針の共有化に努めている。なお、虐待が心配される場合は、各学校が児童相談所や警察と連携し、適切な対応がなされるよう、周知徹底を図っている。  
 こうした取り組みの結果、不登校児童生徒のうち、①登校できるようになった生徒や、②好ましい変化が見られるようになった生徒の割合は、平成29年度では、全国の46.7%に対し、本県は53.4%となるなど、本県は全国に比べて、改善が図られているが、さらに改善が図られるよう努力する必要がある。

### 上田(英)議員

教員は児童生徒の今と未来に大きな影響を与える存在であり、幅広く、かつ、深い能力が要求され、児童生徒本人の未来を切り拓くだけでなく、本県の「活力」「未来」「安心」を支える人材を育成する教員に求められる質をどのように考えているのか?

### 伍嶋教育長

教育とは、子供一人一人の命が輝くように教えることであり、教員は子供の夢や未来を聞く使命を担っている。教員に求められる資質としては、「教育者」としての強い使命感と倫理観、「子供に対する教育的愛情」、「教科等に関する専門的な知識と実践的な指導力」があげられる。

そのためには、①教師自身が自らの人生経験を幅広くかつ深く積み重ねることや、②身近な先輩や上司の姿をみて、謙虚に学び取る気持ちを保つこと、③児童・生徒や保護者、地域の人の姿から自己の在り方を見つめ直すことなどにより、自らを高めたいこうとする姿勢を不断に持ち続けることが大切である。県教育委員会では、全ての教員を対象に、キャリアステージ等に応じた教員研修に取り組みできている。富山県公立学校の教員等の資質向上のための指標を策定し、この指標に基づき、教職員の研修体系の整理・充実を図り、各学校では、教員と管理職との面談の際や、研修受講後の振り返りなどの場面に於いて、この指標を活用しており、全ての教員が明確な目標の下に実践を積み重ね、資質向上に取り組めるよう努めている。

### 上田(英)議員

全国各地で教員採用試験の競争倍率の低下が見受けられるが、教育現場における公立学校教員の年齢構成と今後の退職者数の見込み、教員採用選考検査の受検者数、任用候補者名簿登録者数及び競争倍率の推移の状況と、優秀な教員の確保・育成に向けて今後どのような取り組みがあるのか?

### 伍嶋教育長

公立学校教員の年齢構成は、50歳代が約4割を占め、40歳代と30歳代、20歳代がそれぞれ約2割となっている。退職者数については、教員の大量退職時期を迎えており、令和6年度まで毎年300名以上の退職者が見込まれ、今後約10年間で教員の約4割が退職することになる。教員採用選考検査の受検者数は、1,000名前前後で推移していたが、昨年度は782人となっており、一方、名簿登録者数は、300名前前後で推移しており、平成22年度の競争倍率は、3.6倍と4倍を下回り、それ以降は3倍台で推移していたが、昨年実施の検査では、2.9倍と3倍を下回り、今年度では2.4倍と下がった。  
 優秀な教員を確保・育成するため、本県出身学生が進学する大学を訪問し、本県における教員のやりがいや魅力等の周知・PRを行っている。また、採用検査においては、専門的な知識や経験を有する者を対象とした別枠での採用制度を設けており、今年度からは、他県の現職教員の受検について、新たに1次検査の筆記試験などを免除したところであり、これにより今年度は過去最高の177名を名簿登録した。  
 また、都市部での教員志望である本県出身学生等を対象としたUIJターンセミナーの開催や、教員養成講座の開催費用を9月補正予算案としている。

### 上田(英)議員

学校における教員の働き方改革の促進のため、また、教員が児童生徒とより向き合う、専念する事が出来るための存在が「部活動指導員」と「スクール・サポート・スタッフ」であり、富山県では、この制度を活用し、増員してきたが、文部科学省の来年度予算の概算要求には、部活動指導員の3,000名増員、スクール・サポート・スタッフの1,800名増員が盛り込まれているが、配置の効果などをどのように捉え、さらなる増員拡充に向けて今後どのように取り組むのか?

### 伍嶋教育長

教員の多忙化解消を図るため、昨年度から、部活動指導員とスクール・サポート・スタッフを配置し、効果を検証してきた。  
 具体的には、「部活動指導員」では、顧問の指導時間が全体で約30%削減されたとともに、顧問の94%が、①生徒と向き合う時間や教材研究など本来業務の時間の確保や精神的な負担軽減が図られた、②専門的な指導による競技力の向上などの効果があったと回答している。今年度は、公立中学校には市町村教育委員会からの要望どおり、35名増の72名分の配置を要するとともに、県立高校には10名増の20名を配置し、ほぼ倍増となっている。  
 「スクール・サポート・スタッフ」については、昨年度、小中学校30校に配置し、プリント印刷や配布物の仕分け等の補助業務を依頼することにより、教員1人当たりの勤務時間の減少がみられ、授業準備等の時間の確保や業務量が多くなる時期の業務削減など、効果が大きいとの意見が出されている。今年度は、昨年度の30名から6名増の36名を配置している。県内配置の拡充を国に働きかけ、市町村教育委員会等の要望に応えられるよう努めたい。

(裏面もごらんください)

上田(英)議員

県内市町村における「中学校放課後学習支援推進事業」や「放課後子ども教室推進事業」の取組みの現状と県の支援についてどのように考えているのか？

伍嶋教育長

「中学校放課後学習支援推進事業」として、希望する中学生を対象に、大学生や教員OBなどによる学習指導やICTの活用等による学習支援を行っており、6市町村が

要望に応え、県として、11教室の開催を支援している。「放課後子ども教室推進事業」は地域住民等の協力を得て、全ての子どもたちの学習や様々な体験・交流活動の機会を提供する事業で、市町村からの要望に応え、159教室の開催を支援している。具体的には、昨年度は①地元で伝わる祭りを教わる教室、②公民館で、みそ作り・大正琴等の多様な体験・交流をする教室、③運動遊びやニュースポーツを体験する教室等、様々な取組みが各地域で実施されている。

上田(英)議員

福祉の視座に立った「子どもの学習・生活支援事業」や「ひとり親家庭等生活向上(子どもの生活・学習支援)事業」の実績と今後の取組みについて、現状と対策はどうか？

市村厚生部長

生活困窮者自立支援制度の「子ども学習・生活支援事業」は、生活困窮世帯の子どもに対して、福祉事務所設置自治体が、学習支援や居場所の提供、通学路に関する相談等を行い、平成30年度は4市において実施され64人の参加があった。

「ひとり親家庭等生活向上(子ども生活・学習支援)事業」は、ひとり親家庭の児童に対して、最も身近な相談・支援の窓口である市町村が、週1回程度公民館等において教員OB等の学習支援ボランティアによる塾形式の学習支援を行っており、平成30年度は、8市12箇所を実施され、3,735人の参加があった。市町村で「放課後子ども教室」や「放課後児童クラブ」等を活用して、生活困窮世帯の子どもや、ひとり親家庭の児童に対する学習支援や居場所づくりに対応しているところもあることから、県としては、今後とも、ニーズの把握に努め、地域の実情を十分考慮の上、必要に応じた助言を行うなど、学習・生活支援の充実が図られるよう努めたい。

上田(英)議員

現在、夜間中学は全国9都府県に33校が設置され、文部科学省は教育機会確保法に基づき、各都府県に最低1校以上の設置を促しているが、夜間中学開設の趣旨をどのように認識し、県内の夜間中学へのニーズの把握状況と開設の必要性をどう把握しているのか？

石井知事

教育機会確保法では、小中学校等における就学の機会が提供されないまま、学齢期を経過した者のうち、学び直しを希望する者に対し、地方公共団体は、夜間中学などの就学の機会を提供することとされている。夜間中学は、職後の混乱期において義務教育未修了となった高齢者の方に対して教育の機会を提供するものであったが、近年では、①外国人の方や、②不登校など様々な事情から十分な教育を受けられないまま学校を卒業した方、③現在、増加している不登校の学齢生を対象に、義務教育の機会を事実的に保障することにその役割が変化してきていると認識している。

県内における夜間中学設置へのニーズについては、県教育委員会による県内市町村に対する調査では、いずれの市町村においても、住民から夜間中学に関する具体的な問合せや設置促進に関する要望はないと聞いている。

県教育委員会には、他県の取組み状況も参考にしながら、具体的なニーズの把握に向けて市町村教育委員会と十分に協議を重ねて、適切な対応に努めてもらいたい。

偶数月の15日は「年金支給日」です。電話・郵便等を利用した「各種詐欺」にご注意を！

上田(英)議員

県内でも、他県に本校を設置し、県内に協力校、サポート校と呼ばれているサテライト施設を有する広域通信制高校が増加している。県内のサテライト施設の利用状況や生徒数をどのように把握しているのか？また、本県の生徒が在籍する高校として運営等への支援や就学支援金の支給をどのように考えているのか？

蔵根総合政策局長

広域通信制高校は、本校の所在する都府県が当該高校に対して法的権限を有し、現在、施設数は9施設、生徒数は約300名となっている。広域通信制高校の運営等への支援として、経常的経費に対する助成は、本校のある都道府県のみに対し交付税措置されており、本校がある都道府県以外で学んでいる生徒については、国が、その生徒教育等に応じ、運営する学校法人に補助金を交付している。

国の就学支援金についても、本校のある都道府県を通じて支給されており、低所得世帯の授業料以外の教育費負担を軽減するための奨学給付金は、広域通信制高校生の保護者を含む県内在住の保護者を対象としてしている。

県としては、①広域通信制高校にも本県の多様な生徒が在籍していることや、②通信制課程が、不登校や中途退学経験者等に対する学び直しの機会の提供など重要な役割を担っていることなどを踏まえ、国の対応状況を注視しながら、必要に応じ、国の支援措置の拡充について要望してまいりたい。

えいしゅんの想い — ホームページ更新中！ —

「流れを読む・創る」 2019.07.28

例年よりも遅い梅雨明けに、日照不足による作物への影響を心配していたが、それは余計なお世帯となり、富山県では、早速、猛暑日本一を記録し、今年も灼熱が予想される。夏は暑いものだが、子供の頃、30℃の気温はあまりなかったと思う。自宅のトコヤには、水冷式のクーラーはあったが、家中は扇風機だけであった。今日、住宅には、どの部屋にもクーラーがあり、誰もが快適な涼しさに慣れている。クーラーのない建物・空間はむしろ少なく、未設置の箇所は公共施設、中でも学校が主なものであろう。

昨年、全国的な猛暑対策として、永田町、霞が関では、「義務教育の場である小学校、中学校でのクーラー設置」が大きな政治課題となった。与党の国会議員を中心に、予算獲得に向け、各々の恩恵で動き始めていた。富山県内の県立学校でも、県立高校の普通教室、特別支援学校の特別教室では公的支援によるクーラーの設置の動きは鈍かった。国の時流を読み、県の着地点を考えた。国の補正予算で、小学校、中学校のクーラーの設置の動きは鈍かった。国の時流を読み、県の着地点を考えた。「県立高校、特別支援学校を所管する都道府県は、何をやっていくんだ？」となる事は誰でも読める。絵を、ロードマップを描いてみた。まず、理解を得られぬ、特別支援学校の特別教室での整備費約3億円を9月補正予算で決着させれば、県立高校の普通教室の整備は済んだと同然、詰んだも同然である。

世間の空気に流される事は、議会人として潔しとせず、拒絶するものであるが、潮目を読み、流れを創る事、そして、落とし所にキチンと落とし、政治の仕事。

上田英俊事務所 074-2526 (お気軽にどうぞ) 入善町上野1321-5 E-mail: eishun@uoz.fitweb.or.jp ホームページ更新中

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 山田英彦

整理番号	1428	事業概要	資料購入費		
使途項目	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	新聞代金(毎日・富山)(9月分) 3,093 <sup>円</sup> + 3,072 <sup>円</sup>				
上記事業に 関係する 経費の 内訳	経費の内容	金額(円)	備考		
	資料購入費	6165	/		
	《合計》	6165	/		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 令和 2 年 11 月 1 日  
 決裁 令和 2 年 11 月 6 日  
 処理 令和 2 年 11 月 6 日

# 領収証

19 年 09 月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7 区

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所  
 黒部市堀切新 3 3 6 - 6  
 TEL (0765) 52-5311  
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、  
 クレジットカード決済も承ります。

# 領収証

入善 5535

2019年 9月分

お問合せNo. 396

( 1 ) 49.00集金

(本体:¥2,864)

(消費税:¥229)

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考
毎日新聞	1	3,093	

合計金額

3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし  
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞

村椿新聞店

代表 村椿 祐三

TEL 0765-72-4560



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田 英俊

理番号	1429	事業概要	資料購入費		
使途項目	07	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
		10_人件費			
内容	資料購入費 (10月分)				
上掲事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	資料購入費	6165	/		
	《合計》	6165			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 令和 3 年 11 月 1 日  
 決裁 令和 元 年 11 月 6 日  
 処理 令和 元 年 11 月 6 日

# 領収証

19年 10月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,072

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,072

10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所

黒部市堀切新336-6

TEL (0765) 52-5311

FAX (0765) 52-5221

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、  
クレジットカード決済も承ります。

# 領収証

2019年10月分

入善 5535

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

(8% 3,093円)

(10% 0円)

上田 英俊 (ヘアースalon) 様

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*毎日新聞	1	3,093	

合計金額

3,093

お支払いにつきましては口座引き落とし  
又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞

村椿新聞店

代表 村椿 祐二

TEL. 0765-72-4560

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英 俊

整理番号	1430	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 10 月 10 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	厚岸	(内容)	T47都道府県庁舎 について資料収集	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合 計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 11 月 / 日

決裁 令和 元 年 11 月 6 日

処理 令和 元 年 11 月 6 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1652	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月1日から	活動の概要	意見交換	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	経営管理部長と浦田理事 等について意見交換	(備考)
場所	県庁			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年12月9日  
 決裁 令和元年12月11日  
 処理 令和元年12月11日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1650	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 11 月 5 日 から	活動の概要 (内容)	調査	(備考)
	令和 年 月 日 まで			
場所	駒	外国人との文化交流について 調査		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合 計	
			3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 12 月 3 日  
 決裁 令和 元 年 12 月 11 日  
 処理 令和 元 年 12 月 11 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1654	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月10日から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場	朝日町月山・盛岡市 聖徳市専虫寺沢 他	(内容)	河川敷立木伐採による調査	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 45 km =	1665		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計 1665	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されません。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年12月3日

決裁 令和元年12月11日

処理 令和元年12月11日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1655	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 11 月 11 日 から	活動の概要	意見交換	
期	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
	野市	11/22 下新川海浜法連要 望に於て 岡之省里新河川 事務所と意見交換		
経費の内訳		金額	経費の内訳	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 27 km =	999		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	999
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元 年 12 月 3 日

決裁 令和 元 年 12 月 11 日

処理 令和 元 年 12 月 11 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1656	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月11日から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新	経済産業委員会(11/15)調査		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス	1740	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	1740

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**領収書**

上田 英俊 様

ご利用日付 2019年11月11日  
時刻 14時19分  
券番号: 7609 /

取引内容: 乗車券類購入 金870円

印紙税申告納付につき富山税務署承認済 伝票番号: 14784

●ご利用ありがとうございます。

入善駅 券01発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

**領収書**

上田 英俊 様

ご利用日付 2019年11月11日  
時刻 21時25分  
券番号: 5548 /

取引内容: 乗車券類購入 金870円

印紙税申告納付につき富山税務署承認済 伝票番号: 58034

●ご利用ありがとうございます。

富山駅 券04発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年12月3日

決裁 令和元年12月11日

処理 令和元年12月11日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1657	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月12日 から	活動の概要	勉強会	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	LPガスに関する勉強会	
場所	県庁	(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年12月3日

決裁 令和元年12月11日

処理 令和元年12月11日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	1658	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月13日から	活動の概要		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	群馬県太田市役所 群馬県庁	別紙参照		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 665 km =	24605	お土産代(2名)	4212
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	28817

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 上田英俊 様 No. ....

金額 4,212円也

菓子箱代  
1年11月12日 上記正に領収いたしました

内 訳  
税抜金額  
消費税額等(%)

コクヨ ウケ-50



- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年12月3日  
決裁 令和元年12月11日  
処理 令和元年12月11日

県外・海外政務活動報告書

整理番号	1658	会派・議員名	上田英信
活動名称	調査		
目的	外国人技能実習生の外国人労働者への共生について		
日程	令和 三 年 11 月 13 日 ( ) ~ 令和 年 月 日 ( )		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	群馬県大田市役所 群馬県		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	別紙参照		
行程・活動内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>入管法改正による外国人労働者への共生について</li> <li>入管行政交付金について</li> <li>労働政策について</li> </ul>			

※日帰りの政務活動を含む。

## 太田市役所及び群馬県庁訪問概要

11月13日(水)

(黒部IC→太田市役所へ移動：所要時間約4時間(北陸道、上信越道、関越道経由))

- ・ 13:00～14:00 太田市役所 (群馬県太田市浜町2番35号)  
※当日は、議会事務局担当者(関根氏)が市役所本庁舎の玄関で待機しておられます。  
※会議室に案内後、太田市交流推進課の担当者より「太田市における多文化共生の取組み」についてご説明いただく予定です。

(太田市役所→群馬県庁へ移動：所要時間約1時間)

- ・ 15:30～16:30 群馬県庁 (群馬県前橋市大手町1-1-1)  
※当日到着されましたら、議事堂1階の議会図書室にお立ち寄りいただき、担当者(渡辺氏)にお声がけください、とのことです。  
※会議室に案内後、群馬県外国人活躍推進課及び労働政策課の担当者より「群馬県における多文化共生の取組み(主に外国人労働者の受入れ関係)」についてご説明いただく予定です。

太田市 企画部 交流推進課



課長

中 島 孝 之

〒373-8718 群馬県太田市浜町2-35  
TEL. (0276) 47-1908(直)  
FAX. (0276) 48-1012  
E-mail [redacted]



太田市 企画部 交流推進課  
太田市国際交流協会

主任

川 上 深 志

〒373-8718 群馬県太田市浜町2-35  
TEL. (0276) 47-1908(直)  
FAX. (0276) 48-1012  
E-mail [redacted]



議 長

久 保 田 俊

太 田 市 議 会

議 会 事 務 局  
〒 373  
8718 群 馬 県 太 田 市 浜 町 二 番 三 五 号  
F A X 電 話 (0276) 47-1806  
47-1860  
四 七 一 一 八 六 〇 六

● 人と自然にやさしく、品格のあるまち太田 ●  
太田市議会事務局 議会総務課 総務係

関 根 美 穂 ●Miho Sekine

太田市役所 〒373-8718  
群馬県太田市浜町2番35号  
TEL. (0276) 47-1806  
FAX. (0276) 47-1860



JQA-3111

群馬県企画部 外国人活躍推進課  
多文化共生係

係 長 安 達 紫 乃



〒371-8570  
群馬県前橋市大手町1-1-1  
TEL 027-226-3394  
FAX 027-220-4424  
E-mail [redacted]  
URL: <http://www.pref.gunma.jp>

群馬県産業経済部労働政策課  
雇用促進係

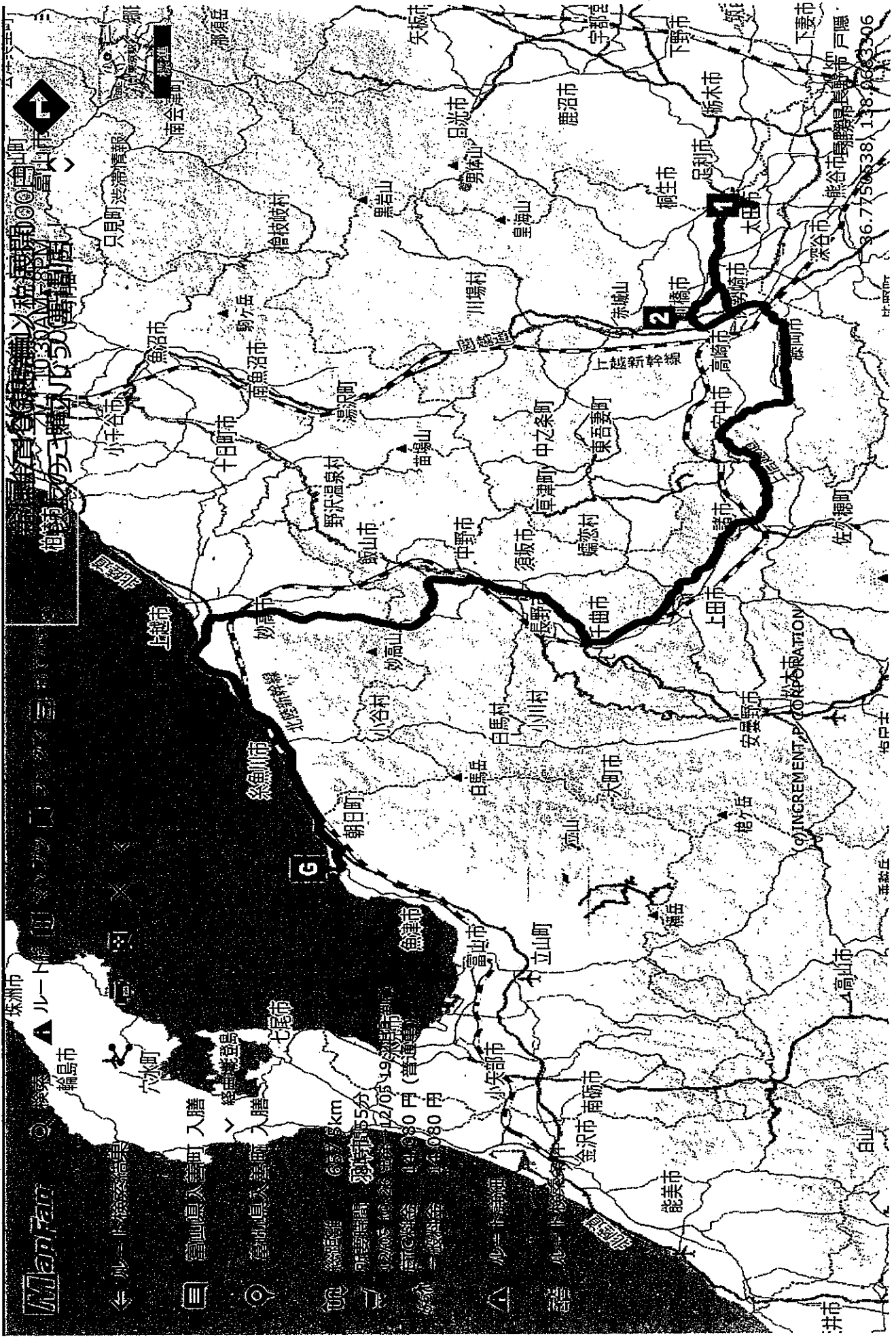
係 長 阿 部 正



〒371-8570 群馬県前橋市大手町一丁目1番1号  
TEL (027) 226-3407 (ダイヤル)  
FAX (027) 223-7566  
E-mail [redacted]  
URL <http://www.pref.gunma.jp/>

# 28. 上田

# 神島



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1659	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月14日 から	活動の概要 (内容)	意見交換 公営企業管理者意見交換 会	
	令和 年 月 日 まで			
場所	新			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計 3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年12月3日  
 決裁 令和元年12月11日  
 処理 令和元年12月11日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1660	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年11月15日 から	活動の概要 (内容)	調査		
	令和 年 月 日 まで				
場所	新	11/26 決特総持審問 調査			(備考)
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年12月3日

決裁 令和元年12月11日

処理 令和元年12月11日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	1661	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月18日から	活動の概要	要望	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新	、経費管理費に予算 要望		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年12月3日  
 決裁 令和元年12月11日  
 処理 令和元年12月11日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1662	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月20日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	打合せ	
場所	駅	(内容)	11/26 決着首問に て財政課と打合 せ	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年12月3日

決裁 令和元年12月11日

処理 令和元年12月11日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1663	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年11月21日 から	活動の概要	打ち合わせ		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	新	11/26 決着期間にこの 打ち合わせと打ち合わせ せ			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年12月3日  
 決裁 令和元年12月11日  
 処理 令和元年12月11日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1664	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月21日 から	活動の概要 (内容)	要請打合せ	
	令和元年11月22日 まで			
場所	東京市庁舎	11/22下新川海浜度連に へて打合せ (新上野新川野村打合せ)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	1泊新川 10300
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	10300

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

※交通費は渡連で負担

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されず。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年12月3日  
 決裁 令和元年12月11日  
 処理 令和元年12月11日

県外・海外政務活動報告書

整理番号	1664	会派・議員名	上田英信
活動名称	意見交換		
目的	下野川沿岸美連要望打合せ		
日程	令和 <del>6</del> 年 11 月 21 日 ( ) ~ 令和 年 月 日 ( )		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>			
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	野上町 町民会 川上浩史		
行程・活動内容	・ 直轄海青整局 について打合せ ・ R8バイパス整局 について		

# 領収証

 ホテル **ルポール麹町**

麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前 GuestName **ウエダ エイシユン 様**

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
512	1	1	2019/11/21	2019/11/22	2019/11/22 10:40	482890-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
11/21	512	室料 (10.0% 合計)	10,300 ¥10,300	1 内消費税	10,300 ¥936)	
					10,300	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	<b>10,300</b>

領収  
1.11.22  
ホテル  
ルポール麹町

ご利用いただきましてありがとうございます。  
またのご利用をお待ち申し上げております。  
Thank you very much for your patronage.  
May we have the pleasure of serving again.

ご署名  
SIGNATURE

ご請求先  
COMPANY

ご請求先住所  
ADDRESS

印紙税法  
第5条の規定  
により収入  
印紙貼用せず

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	1665	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年11月24日 / から	活動の概要 (内容)	調査 カンシツパ福祉図書館 にて資料収集		
	令和 年 月 日 まで				
場所	カンシツパ				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年12月3日

決裁 令和元年12月11日

処理 令和元年12月11日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	1666	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 6年11月20日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	野市	(内容)	- 学局政策について意見交換	
		(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されません。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 6年12月3日

決裁 令和 6年12月11日

処理 令和 6年12月11日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1667	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月29日 から	活動の概要 (内容)	調査	(備考)
	令和元年12月1日 まで			
場所	東京都	・各県アンテナショップ視察 ・「日産」工場について視察		
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		1760	宿泊料	20800
タクシー			2泊5泊	
航空機			食事代	
自家用車 @37 × km =			会費	
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			合計	21560
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
※交通費(東京⇔富山)は土地改良元に負担				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和元年12月31日  
 決裁 令和元年12月11日  
 処理 令和元年12月11日

**領収証**

ご利用日付 2019年11月30日  
時刻 08時32分

四ツ谷 → 南千住

取引内容: きっぷ購入  
購入金額: 金2,200円

税付印紙税申告済  
お支払方法: 内訳  
現金 金2,200円

伝票番号: 88398

この領収証は大切に保存してください。  
ご利用ありがとうございます。

四ツ谷駅 券274発行  
JR東日本

**東京メトロ 領収書**

ご利用ありがとうございます。  
この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥200

千駄木 → 茗荷谷  
新湯見了(券274)

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年11月30日  
時刻 13時31分

印紙税申告納付につき東京上野  
税務署承認済

伝票番号: 03080  
東京地下鉄株式会社  
千駄木駅 券12発行

**東京メトロ 領収書**

ご利用ありがとうございます。  
この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

赤坂見附 → 新大塚  
香川 豊谷 岡山 鳥取

上記金額を領収いたしました。

三ツ又

ご利用日付 2019年12月01日  
時刻 09時18分

印紙税申告納付につき東京上野  
税務署承認済

伝票番号: 08780  
東京地下鉄株式会社  
赤坂見附駅 券03発行

**東京メトロ 領収書**

ご利用ありがとうございます。  
この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

新大塚 → 茗荷谷

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年12月01日  
時刻 11時40分

伝票番号: 13702  
東京地下鉄株式会社  
地 新大塚駅 券01発行

# 領収証

**ホテル ルポール 麹町**

麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前  
GuestName **ウエダ エイシユン 様**

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
518	1	2	2019/11/29	2019/12/01	2019/12/01 09:10	483768-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 QTY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
11/29	512	室料	8,700	1	8,700	上限 12,100円 700円 △700円
11/30	518	室料	12,700	1	12,700	
11/30	518	宿泊税 ( 10.0% 合計	100	1	100	
			¥21,400	内消費税	¥1,945)	

**領収**

1 12. 1

ホテル  
ルポール 麹町

					21,500	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	<b>21,500</b>

ご利用いただきましてありがとうございます。  
またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you very much for your patronage.  
May we have the pleasure of serving again.

署名  
SIGNATURE

請求先  
COMPANY

請求住所

印紙税法  
第5条の規定  
により収入  
印紙貼用せず

県外・海外政務活動報告書

整理番号	1667	会派・議員名	上田英治
活動名称	視察		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山谷地区視察</li> <li>・各界交流イベント視察</li> </ul>		
日程	令和 5 年 11 月 30 日 (土) ~ 令和 6 年 12 月 1 日 (月)		
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台原尾清川 (山谷地区)</li> <li>・寺谷尾 (新築)・新築 (香川・厚狭・白取・岡山)</li> </ul>		
相手方等	—		
主催者、対応者、参加者、同行者等	—		
行程・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白鹿・寺谷尾庄屋地区視察</li> <li>・各界交流イベント視察</li> <li>・特産品販売視察</li> </ul>		

※日帰りの政務活動を含む。

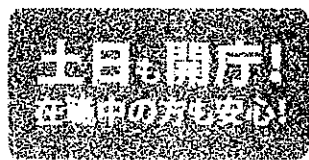
# にいがたUターン情報センター

あなた  
わたし  
U・Iも

# 新潟で

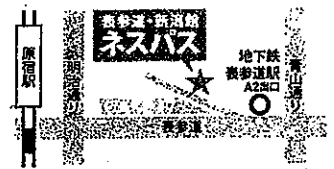
## きっと見つかる、自分らしさ

新潟県へのU・ターンをお考えの社会人や学生の方へ  
にいがたUターン情報センターが皆さんのU・ターン  
就職を全力でサポートします!



東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスパス2階  
OPEN: 10:30~18:30 (火曜日・祝休日・年末年始を除く)  
☎:03-5771-7713 E-mail: niigata\_u-turn@pref.niigata.lg.jp

にいがたUターン <http://www.niigata-uturn.jp/>



### 特徴1 専門スタッフがU・ターン就職をトータルサポート!!

新潟の就職事情を熟知した専門スタッフが、県内ハローワークの最新求人の中からご希望の条件に沿った求人情報をご提供します! 企業との取り次ぎも行います。就職活動の進め方から履歴書・エントリーシートの書き方・添削、面接対策など、お気軽に何でもご相談ください。



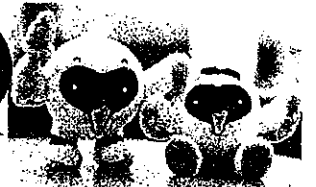
### 特徴2 新潟の就職情報を提供!!

U・ターン関連のイベント情報や県内企業のパンフレット等、就職・転職活動に役立つ資料を取りそろえています。ハローワークの求人検索端末を設置していますので、ご自身でも県内の最新の求人情報をチェックできます!

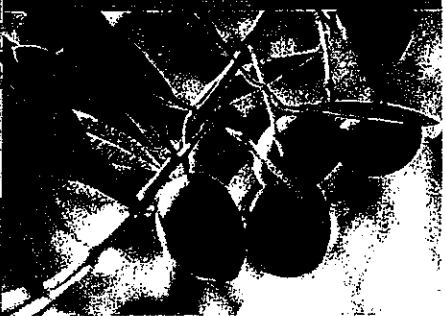


### 特徴3 暮らしに関する相談窓口を併設!!

併設の「にいがた移住支援デスク ココスムにいがた」では新潟県内の各市町村が行っているツアーやイベントの情報、不動産団体からの住宅情報など、移住に関する様々な情報を提供しています。



# うどん県・香川県で暮らしませんか!!



## かがわで<sup>生きる</sup>わたしが<sup>一番</sup>「6つの理由」

どこか他のところで暮らしたいと思ったら、かがわで生きるわたしが生きる「6つの理由」を思い出してください。ここには、あなたの望む環境が広がっています。

1

都会的な便利さと自然がマッチして、買い物も便利。

3

瀬戸内海に面してアートや文化が豊か。子育てしやすい。

5

医療や福祉が充実している。仕事が見つけやすい。

4

うどんはもちろん、新鮮な野菜や魚が安くておいしい。

6

交通の拠点だし、道路が整備されてて、南ちこち行きやすい。

住まいが広くて災害が少なく、のびのび暮らせる。



平成27年度から、あなたの「かがわ暮らし」を応援する事業が始まります!!

### 移住者起業支援事業

県外から香川県内へ移住した方を対象に、事業開始に必要な資金(限度額100万円)を補助します。

#### 【補助対象者の選定方法】

- ① 起業プランの応募締切 平成27年8月末日
- ② 審査会(書類審査通過者対象) 平成27年9月

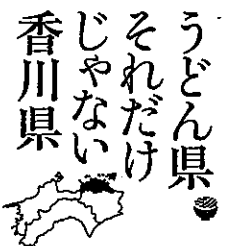
※詳細は、要綱で定めますのでお問い合わせ下さい。

### 移住促進「空き家の修繕補助事業」

空き家バンク「かがわ住まいネット」に登録された空き家の修繕や家財の処分費に対する補助を行います。市や町が補助する場合、県も併せて補助金を交付するものです。



かがわ住まいネット  
公益法人 香川県地建物取引業協会



令和元年 12/15日 大阪

令和元年 12/1日 東京

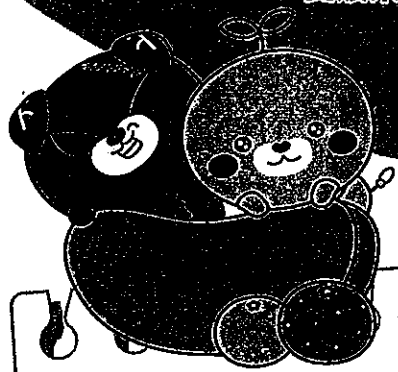
えひめ

協力隊の 話も聞ける!

# 地域おこし協力隊

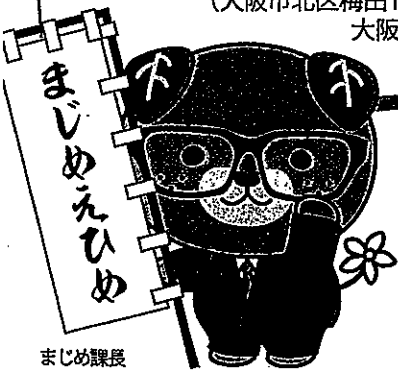
## 合同募集説明会

愛媛県の市町が合同で地域おこし協力隊合同募集説明会を開催!!  
日本政策金融公庫の事業説明もあります!



令和元年 12/15日 大阪 (事前申込不要)

日時 令和元年12月15日(日) 13:00~18:00(受付12:30~)  
場所 ディアモール大阪 ディアルーム (大阪市北区梅田1丁目 大阪駅前ダイヤモンド地下街5号)



いつでも気軽に!  
参加市町による  
募集説明  
個別相談

協力隊によるトークセッション

『協力隊のリアル』

大阪 16:00~16:30 東京 12:00~12:30

協力隊OB・OGによる講演

『協力隊活動をふりかえって』

大阪 14:00~14:40 東京 14:00~14:40

愛媛の食を楽しみながら  
地域おこし協力隊と交流しよう!

事前  
申込必要

令和元年 11/30日 協力隊☆ナイト

日時 令和元年11月30日(土) 18:30~21:00  
場所 The Fleming House (東京都江東区三好2-6-10)

詳細は愛媛県移住ポータルサイト[e移住ネット]をご覧ください。

12/15 大阪 開催内容	12:30~	受付
	13:00~13:45	参加団体募集内容説明
	14:00~14:40	協力隊OB・OG講演
	16:00~16:30	協力隊トークセッション
	18:00	閉会 随時個別相談会開催

12/1 東京 開催内容	10:30~	受付
	11:00~11:50	参加団体募集内容説明
	12:00~12:30	協力隊トークセッション
	14:00~14:40	協力隊OB・OG講演
	16:00	閉会 随時個別相談会開催

お問合せ

愛媛県企画振興部地域振興局地域政策課  
TEL 0899-12-2261  
E-mail: chilikiseisaku@pref.ehime.lg.jp



移住を希望する方に向けた  
仕事に住まい、子育てや福祉など  
役立つ情報が満載。

移住をサポートする3つの柱

3

# 鳥取ことうら

## 移住・定住

# ガイドナビ



ことうらで  
待ってるにや〜



はじめよう、ここで。  
晴れの国の  
晴ればれオフィスで。

岡山県の中山間地域等において  
空き家や廃校舎を利用して  
事務所などを設置する場合

最大  
**750万円**  
の補助を受けることが  
可能です。

[www.sikawanna.jp](http://www.sikawanna.jp)

例えば、ロケーション抜群のログハウスを  
サテライトオフィスにしてみたり。



岡山県(中山間・地域振興課)

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	1668	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月18日から	活動の概要		
	令和元年8月20日まで	(内容)	(備考)	
場所		ETC利用(5月~8月分) 5/18 北陸電力局防災訓練 8/13 富山~新潟県R8電力視察 8/20 国土省北陸電力局要請		
経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道 ETC利用分(5月~8月分)	11280			
駐車場		合計	11280	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
2019/05/18	ETC特割入善スマー—高岡彌波 普通車	1,320	1回	1,320
2019/08/13	ETC 朝日 —親不知 普通車	620	1回	620
2019/08/20	ETC 朝日 —新潟西第一 普通車	4,630	1回	4,630
2019/08/20	ETC 新潟西第一—入善スマー 普通車	4,710	1回	4,710

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年12月3日

決裁 令和元年12月11日

処理 令和元年12月11日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	125	債金項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年5月18日 から	活動の概要	研修	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	高岡市	庄川、小矢野川総合 水防演習		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 138 km =	5106		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	
			5106	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年6月4日

決裁 令和元年6月12日

処理 令和元年6月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	805	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元年 8 月 13 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	現地視察	
場所	新潟県糸魚川市	(内容)	上越等商工会連泊・ 商工会厚壁地区(R8) 現地視察	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 60 km =	2220		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	2220
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 元年 9 月 2 日

決裁 令和 元年 9 月 12 日

処理 令和 元年 9 月 12 日

参考

参考様式の2

報告日 令和元年9月2日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	815	用途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年8月20日 から	活動の概要	要望	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新潟市北陸地方 整備所	、中野整備所にて 周辺道路の要望		
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 422 km =	15614		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	15614
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年9月2日

決裁 令和元年9月12日

処理 令和元年9月12日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	1669	事業概要	広報広報費		
使金項目	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	ホームページ維持費 (10月分)				
上記事業実績として 記載された経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	広報広報費	8800			
	《合計》	8800			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

No.20191001

上田 英俊 様

金額

¥8,800 円

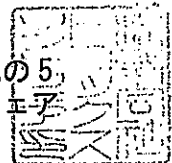
但 e-politics.jp 10月分

2019年10月28日

上記正に領収いたしました

内 訳 円  
 税抜金額 円  
 消費税額( %) 円

〒 938 - 0045  
 富山県黒部市田家新 277 番地の 5,  
 株式会社トヨックスソフトウエ  
 TEL 0765 - 54 - 1121



收受 令和元年12月3日  
 決裁 令和元年12月11日  
 処理 令和元年12月11日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

管理番号	1670	事業概要	首月購入費		
使途項目	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	・毎月高月分(11月分) 3,093円      3,072円				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	首月購入費	6165	✓		
	《合計》	6165	✓		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和元(元)年12月3日  
 決裁 令和元(元)年12月11日  
 処理 令和元(元)年12月11日

領収証

入善 5535

上田 英俊 (ヘアースalon) 様

2019年11月分

お問合せNo. 396

( ) 49.00集金

(8% 3,093円)

(10% 0円)

品名 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし  
又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞  
村椿新聞店  
代表 村椿 祐二  
TEL 0765-72-4560

領収証

19年 11月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,072

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,072

10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所  
黒部市堀切新 3 3 6 - 6  
TEL (0765) 52-5311  
FAX (0765) 52-5221

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、  
クレジットカード決済も承ります。



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 山岡英信

管理番号	1671	事業概要	資料購入費
使途項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広報広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	年金不安の正体、その対策		
記帳内容	経費の内容	金額(円)	備考
	資料購入費	858	
	《合計》	858	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

三省堂書店

有楽町店  
東京交通会館 1階・2階  
TEL 03-5222-1200

2019年12月01日(日) 16:19 2258-006312

4480072659-C236-780

新書 ¥858 1 ¥858

小計 ¥858

合計 1点 ¥858

預り金 ¥1,000  
金勺金銭 ¥142

消費税 ¥78  
税抜金額 ¥780  
(10%対象 ¥858 消費税 ¥78)

注) \*印は軽減税率(8%)適用商品  
担当:1001013342



收受 令和 3 年 12 月 3 日  
決裁 令和 3 年 12 月 11 日  
処理 令和 3 年 12 月 11 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	1672	事業概要	事務報告
使途項目	08	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務報告 電気料金 10月分 ※50%負担		
主記 事業活動経費	経費の内容	金額(円)	備 考
	事務報告	3518	7036円 × 0.5
	《合 計》	3518	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

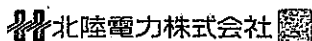
電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
年 月 分	金額		円
19 10	7036		
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所	消費税率相当額(再掲)	円
		521	
お支払期日		精算額(再掲)	円
11月27日			

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。  
ご使用場所 入善町 上野 1321-5

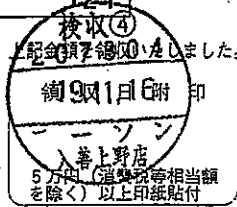
お客さま番号 [REDACTED] 計算区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	7036	521
合計	7036	521



北陸電力株式会社  
お客さまサービスセンター  
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。



收受 令和元年12月3日  
決裁 令和元年12月11日  
処理 令和元年12月11日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	1673	事業概要	郵送
使途項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	郵送tel・fax代金(11月分)※50%計上		
上記事業に属した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	郵送	5460	(電話 5,145 + FAX 5,775) × 0.5
《合計》		5460	!

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名 2526  
上田 英俊 様

Yel

お客様番号  
[Redacted]

2019年11月ご請求分  
金額(円)  
¥5,145-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

07304  
79.11.16  
入善上野店

取入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名 1992  
上田 英俊 様

Tax

お客様番号  
[Redacted]

2019年11月ご請求分  
金額(円)  
¥5,775-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

07304  
79.11.16  
入善上野店

取入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 令和元年12月3日  
決裁 令和元年12月11日  
処理 令和元年12月11日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	1674	事業概要	筆)送
使途項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	携帯tel(手帳)(9月請求分) の50%を1/2と		
上記事業に該当するもの	筆)送	金額(円)	3,160
			$(6,536^A - 216^B) \times 0.5 = 3,160^A$
《合計》			3,160

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES**  
 2019年 9月ご請求分

ご請求先氏名  
 上田 英俊 様

下記ご利用料金を 9月25日口座振替により  
 領収いたしました。

**KDDI株式会社**  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿4丁目1番1号 KDDIビル

ご請求コード CUSTOMER CODE 0241903626

領収金額 AMOUNT RECEIVED 6,536円

うち消費税等 TAX 483円

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION \*\*\*\*\*

支店名 BRANCH \*\*\*\*\*

口座番号 ACCOUNT NUMBER \*\*\*\*\*

印紙税申告納付につき新橋税務署承認済

收受 令和 元 年 12 月 9 日  
 決裁 令和 元 年 12 月 11 日  
 処理 令和 元 年 12 月 11 日

939-0626  
富山県下新川郡 入善町入膳5-5-35

発行年月日 DATE OF ISSUE 2019年11月20日

お知らせ INFORMATION

上田 英俊 様



KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
ご利用料金は、ご希望の口座から振替させていただきますので、下記口座振替日前日(金融機関営業日)までに口座にご用意願います。

ご請求年月 MONTH OF ISSUE	2019年 9月
ご利用年月 BILLING PERIOD	2019年 7月 ~2019年 8月
口座振替日 DATE FOR TRANSFER	2019年 9月25日
口座振替額 TOTAL AMOUNT DUE	6,536円
金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION	*****
支店名 BRANCH	*****
口座番号 ACCOUNT NUMBER	*****
ご請求コード CUSTOMER CODE	0241903626

サービス別ご利用料金	
au電話料金 (内訳)	6,320円 6,320円
紙請求書発行手数料/その他料金	216円
※うち消費税等 8%対象 (課税対象額は6,053円でした。)	483円
※au合計台数 1台	

お支払期限を過ぎますと約款に定めた延滞利息をいただく場合がございます。

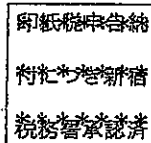
お問い合わせ先	お客さまセンター(無料) au携帯電話から 157 または 一般電話から 0077-7777
	<受付時間>9時~20時 年中無休 ◆法人のお客様 0077-7007 9時~18時

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES \*\*\*\*\*年\*\*月ご請求分 (\*\*月利用分)

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
右記KDDI料金を\*\*月\*\*日ご指定の口座から振替させていただきました。

ご請求コード CUSTOMER CODE	*****
領収金額 AMOUNT RECEIVED	
うち消費税等 TAX	
金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION	
支店名 BRANCH	
口座番号 ACCOUNT NUMBER	

KDDI株式会社  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 KDDIビル



上田 英俊 様

ご請求コード: 0241903626

発行日: 2019年11月20日

1頁

● a.u. 電話料金 ● 合計 6,320円

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)	備考
ご利用番号	6,320		
< 7月ご利用内訳 >	3,169		
▼プラン利用料	2,500		auお客様コード
カケホ(3Gケータイ)		3,700	
2年契約+家族割		-1,500	
EZ WIN		300	
▼オプション使用料	380		
故障紛失サポート		380	
▼通話料/カケホ(3Gケータイ)	45		
SMS(Cメール)送信料		45	
▼パケット通信料/カケホ(3Gケータイ)	7		
通信料		7	
▼ユニバーサルサービス料	3		1番号当たり 3円のご請求となります。
▼消費税等(8%)	234		8%消費税の課税対象額 2,935円

auご利用月数は2019年 8月で25年 0ヶ月目です。

< 8月ご利用内訳 >	3,151		
▼プラン利用料	2,500		auお客様コード
カケホ(3Gケータイ)		3,700	
2年契約+家族割		-1,500	
EZ WIN		300	
▼オプション使用料	380		
故障紛失サポート		380	
▼通話料/カケホ(3Gケータイ)	33		
SMS(Cメール)送信料		33	
▼パケット通信料/カケホ(3Gケータイ)	2		
通信料		2	
▼ユニバーサルサービス料	3		1番号当たり 3円のご請求となります。
▼消費税等(8%)	233		8%消費税の課税対象額 2,918円

auご利用月数は2019年 9月で25年 1ヶ月目です。

● 紙請求書発行手数料/その他料金 ● 合計 216円

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)	備考
▼紙請求書発行手数料	200		
▼消費税等(8%)	16		8%消費税の課税対象額 200円

● 総合計 6,536円

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	1892	事業概要	たねをたね		
使途項目	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	ホームページ維持費(8月分)				
上記事業に要した経費	品名	金額(円)	備考		
	たねをたね	8640			
	《合計》	8640			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

No.20190801

上田 英俊 様

金額

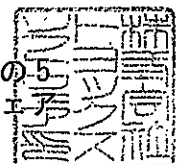
¥8,640 円

但 e-politics.jp 8月分

2019年8月27日  
上記正に領収いたしました

内訳  
税抜金額 円  
消費税額(%) 円

〒938-0045  
富山県黒部市田家新277番地の5  
株式会社トヨックスソフトウェア  
TEL 0765-54-1121



收受 令和2年1月17日  
決裁 令和2年1月20日  
処理 令和2年1月20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	1823	伝送項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年12月3日 から	活動の概要 (内容)	調査		
	令和 年 月 日 まで		(備考)		
場所	県庁図書室他	食糧事情、12月3日 42席			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年11月6日

決裁 令和2年11月20日

処理 令和2年11月20日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	1894	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 12月 3 日 から	活動の概要	意見交換	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	豊前市 他 博多	・国交省豊前河川国道事務所長と11/22「下野」区岸係連「要望報告」 ・消雪完了報告視察		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 29 km =	1073			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	1073	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキ口数を入力すると金額が自動計算されず。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 2年 1月 6日

決裁 令和 2年 1月 20日

処理 令和 2年 1月 20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1895	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 12月 6日 から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁	県庁特別委員会傍聴 「不病」について資料作成 (12/18 神奈川県庁 県庁ビル)		
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515	✓	
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 1月 6日

決裁 令和 2年 1月 20日

処理 令和 2年 1月 20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1896	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 12 月 7 日 から	活動の概要	意見交換	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	富山県	健康ワークショップ母大会の 意見交換 (新川町民会館 就任予定)		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 109 km =	4033		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合 計	
			4033 /	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 2 年 1 月 6 日

決裁 令和 2 年 1 月 20 日

処理 令和 2 年 1 月 20 日

令和元年 10月 29日

新川地区健康麻将協会 会長  
上田 英俊 様

新川地区健康麻将協会  
NPO法人健康麻将越中ひばり会  
理事長 川上 浩志

文部科学省後援

第4回文部科学大臣賞 東京都本戦・全日本健康麻将選手権  
『 富山県ケーブルテレビ協議会杯 (兼)富山県代表選考会 』  
第3回健康麻将交流大会の開会式へのご臨席について

晩秋の候、貴台におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当法人事業に対するご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度東京都にて、第4回全日本健康麻将選手権大会が、来年3月22日に開催という  
決定通知が来ました。1964年の東京オリンピックの選手村であった代々木公園にあります  
『国立オリンピック記念青少年総合センター』にて開催する予定です。

全国各地から健康麻将愛好者180名が集結して、日本一を決定します。

大会要項など内容につきましては、同封しました資料にてご確認ください。

つきましては、ご公務で大変ご多忙のところ恐縮ですが、開会式にご臨席賜り、参加選手へのご挨拶をいただければ光栄に存じますので、何卒ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

記

日時 令和元年 12月 7日 土曜日

開会式 午前10時から

会場

富山市境野新62-5

サンテン・コーポレーション(株)富山事業所

コミュニティホール

076-427-0310

NPO法人健康麻将越中ひばり会  
理事長 川上 浩志

(※担当者・連絡先)

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1897	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 3 年 12 月 8 日 から	活動の概要 (内容)	現地調査  - 県立武蔵館暖湯池 視察 (飲水地等)	
	令和 年 月 日 まで			
場所	富山市 野上町			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 90 km =	3330		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合 計	
			3330	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2 年 1 月 6 日

決裁 令和 2 年 1 月 20 日

処理 令和 2 年 1 月 20 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1898	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2 年 12 月 10 日 から	活動の概要	打合せ	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	駅	12/11 経済産業委員会 開項目打合せ (商工企画課)		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	
			3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 2 年 1 月 6 日  
 決裁 令和 2 年 1 月 20 日  
 処理 令和 2 年 1 月 20 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	1899	使途項目	0.1	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年12月13日 から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	群馬県南牧村	- 消費可能性都市日本 の村視察 - (別紙参照)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 527 km =	19499	よ土産代金	2106
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	21605

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

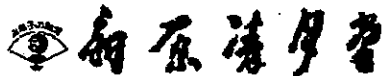
2019年12月11日  
一連No. 008617  
領収No. 000004

領 収 書  
上田 英俊 様

¥2,106-

外税対象※ 8.0% ¥1,950-  
外税※ ¥156-

(但し として、正に領収致しました)  
印刷面を内側に折って保管願います



富山県下新川郡入善町入膳5490  
電話(0765)72-0267

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年1月6日  
決裁 令和2年1月20日  
処理 令和2年1月20日




# 群馬 上田 群馬県南牧村

Mapfan logo and search results are visible at the top left. The search results include:  
検索結果: 268.3km (所要時間: 3時間36分) 出発→01/06/18 13:59 (ETC料金: 5,690円(当道車)) 料金: 5,690円 (小太郎市)  
検索結果: 群馬県南牧村 八雲町 (群馬県南牧村 八雲町)  
検索結果: 群馬県南牧村 八雲町 (群馬県南牧村 八雲町)

The map shows a route starting from Utsunomiya City and heading north through Maebashi City and Maebashi City, ending at Minami-Katsuragi Village. The route passes through several towns and cities, including Utsunomiya, Maebashi, Maebashi, and Maebashi. The map also shows various geographical features like mountains and rivers.



県外・海外政務活動報告書

整理番号	1899	会派・議員名	上田英俊
活動名称	現地視察		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消費可能な生産性日本一の行政の取り組み</li> <li>・ 国勢調査3期連続高齢化率日本一の村について</li> </ul>		
日程	令和 2 年 12 月 13 日 (金) ~ 令和 年 月 日 ( )		
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 群馬県南牧村役場 研修室</li> </ul>		
〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕			
相手方等	長谷川村長他		
〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕			
行程・活動内容	朝日IC ← → 下仁田IC ← → 南牧村役場		
	 群馬県 南牧村 村長 長谷川 最定 HASEGAWA Saijo 〒370-2806 群馬県甘楽郡南牧村大字大日向1098番地 TEL (0274)87-2011(代) FAX (0274)87-3628 E-mail:		南牧村 総務課 村づくり・雇用推進課 課長 浅川秀行 Hideyuki ASAKAWA E-mail:
			370-2806 群馬県甘楽郡南牧村大字大日向1098 電話: 0274-87-2011 携帯電話: URL: <a href="http://www.nanmoku.ne.jp/">http://www.nanmoku.ne.jp/</a>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小規模自治体(2000人未満)のサービス提供について</li> <li>・ 医療・介護体制について</li> <li>・ 雇用創出について</li> <li>・ 情報政策について(光回線)</li> </ul>		

※日帰りの政務活動を含む。

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 菜俊

整理番号	1900	使途項目	0.4	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和元年12月16日から	活動の概要	意見交換会		
	令和 年 月 日まで	(内容)	(備考)		
場所	新潟 国交省富山事務所	石川町と商工会青年部 と意見交換 富山商工会青年部にR8委託			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和2年11月6日

決裁 令和2年11月20日

処理 令和2年11月20日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1901	使途項目	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 12月 10日 から	活動の概要 (内容)	(備考)	
	令和 年 12月 19日 まで			
場所	・世田尾接所 ・神奈川馬方 ・横濱市券所			
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		20380	宿泊料 2泊券泊り	19400
タクシー			食事代	
航空機			会費 (長谷川町子美術館)	600
自家用車 @37 × km =			よ上代 (神奈川馬方)	1674
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			合計	42054

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

上田 様

領収年月日 2019.12.16

金額 ¥18,330-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 01-40011

あいの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-03301

印紙税申告納付につき富山税務署承認済

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 2年 1月 6日

決裁 令和 2年 1月 20日

処理 令和 2年 1月 20日





領収書

ご利用日付 2019年12月18日  
時刻 13時58分

取引内容：乗車券

金 220円

印紙税申告納  
付につき渋谷  
税務署承認済

乗車券 →  
日本交通  
※ 神宮川線  
伝票番号: 53944

- この控は大切に保存してください。
- 毎度ありがとうございます。

横浜駅 券007発行  
東急電鉄

愛谷川町子美術館

M.HASEGAWA ART MUSEUM

☎ 03 (3701) 8 7 6 6

600円

# 領収証

 ホテル **ルポール麹町**

麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前  
GuestName **ウエダ エイシユン 様**

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
620	1	2	2019/12/17	2019/12/19	2019/12/19 07:57	485344-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 QTY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
12/17	620	室料	9,100	1	9,100	
12/18	620	室料	10,300	1	10,300	
		( 10.0% 合計 )	¥19,400	内消費税	¥1,763)	
					19,400	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	<b>19,400</b>

ご署名  
SIGNATURE

ご請求先  
COMPANY

ご請求先住所  
ADDRESS

印紙税法  
第5条の規定  
により収入  
印紙貼用せず

ご利用いただきましてありがとうございます。  
またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you very much for your patronage.  
May we have the pleasure of serving again.

県外・海外政務活動報告書

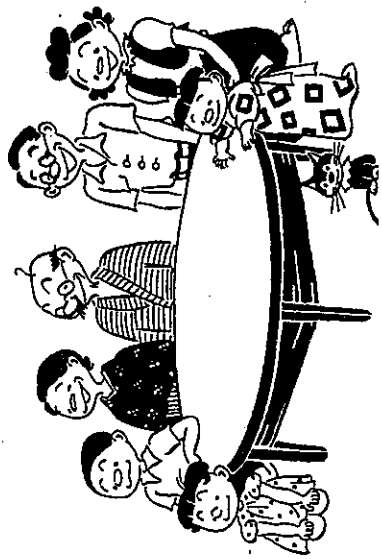
整理番号	1901	会派・議員名	上田英俊
活動名称	視察		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 了ニメキアツタ一で活用した街づくり (世田谷区)</li> <li>- 「未来政策 (神奈川県庁) ・日産学館 (横浜市)</li> </ul>		
日程	令和2年12月17日(火) ~ 令和2年12月19日(木)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 世田谷区長谷川町大町</li> <li>- 横浜市</li> <li>- 神奈川県庁</li> </ul>		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	X-511816		
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 了ニメキアツタ一で活用した街づくり (カサシと人)</li> <li>(市内には、トウエモン等、了ニメキアツタが多数存在し、活用促進・観光政策・街づくりに活用してほしい) X-511816市比</li> <li>- 日産学館・横浜政策現地視察・意見交換</li> <li>- 神奈川県庁未来政策・取り組みの紹介</li> </ul>			

※日帰りの政務活動を含む。

『サザエさん』の漫画作家として知られる長谷川町子(1920-1992)が、姉の穂子と共に蒐集した美術品を、広く社会に還元しようとの思いをもとに、昭和60年11月3日に長谷川美術館として開館いたしました。それらの蒐集作品は、作家名にこだわることなく、純粋に好きな作品を購入する方法で集められたもので、その種類は日本画・洋画・ガラス・陶芸・彫塑など多岐に渡ります。

平成4年、長谷川町子没後は、館名を現在の長谷川町子美術館と改め、より来館者の皆さまに親しみのもてる美術館を目標に、作品の収集・展示を続けております。年に数回開催される収蔵コレクション展では、毎回テーマに沿った作品を作家名やジャンルにとらわれず、ことごとく自由な発想で展示し、また、来館者の方々にも自由な感性でござんただけのように心がけております。町子コーナーでは、長谷川町子が描いた漫画作品、『サザエさん』をはじめとして、『いじわるばあさん』や『エプロンおばさん』などの原画や、長谷川町子が手がけた陶芸や水彩などの作品もござんただけです。また、毎年夏には全館あげて「アニメサザエさん展」を開催し、『サザエさん』の原画とアニメの世界をご紹介します。

大人から子供まで楽しめ、当館を通じて美術館や美術品により慣れ親しんでいただけるとは、ただそれだけの美術館をめざして、日々運営を続けております。



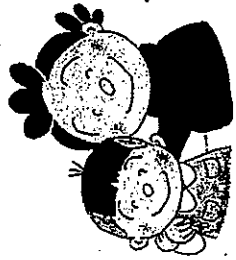
# 長谷川町子美術館

## ご利用案内

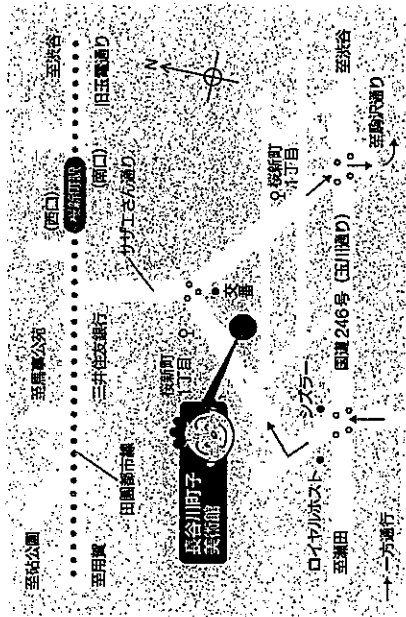
- 開館時間 午前10時～午後5時30分(入館は午後5時まで)
- 休館日 月曜日(祝日の場合、その翌日)、展示替期間、年末年始
- 入館料 一般600円 大高生500円 中小生400円  
※団体20名様以上、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方と  
その介添えの方(各100円割引)

## 交通案内

- 🚆 東急田園都市線 桜新町駅下車(徒歩7分)
- 🚌 東急バス 桜新町1丁目下車(徒歩1分)
- 🚶 目黒駅一弦巻営業所(黒07)
- 📍 都立大学駅北口一・成城学園前(都立01)



美術館内、売店にて  
サザエさんグッズを  
販売しております!



## 長谷川町子美術館

〒154-0015 東京都世田谷区桜新町1-30-6  
TEL.03-3701-8766 FAX.03-3701-3995

<http://www.hasegawamachiko.jp/>





# 「ことぶき協働スペース」について

令和元年6月1日(土)、寿町総合労働福祉会館跡地に「横浜市寿町健康福祉交流センター」が開設されました。新センター内2階に横浜市健康福祉局生活支援課援護対策担当が管理運営する実践型の調査研究拠点「ことぶき協働スペース」が設置されました。

## 1 ことぶき協働スペースについて

### (1) 運営団体について

法人名称等	・特定非営利活動法人 横浜コミュニティデザイン・ラボ (代表者：杉浦裕樹 団体住所：横浜市中区相生町3-61 泰生ビル2階)
団体の目的	・各種市民活動支援、政策提言、学術研究支援活動など
主な事業	・中間支援事業 (クリエイティブサポート、調査研究事業) ・メディア事業 (ヨコハマ経済新聞他のメディア発信事業) ・シェアスペース事業 (さくらWORKS<関内>運営事業) ・LOCAL GOOD YOKOHAMA 事業 (リビングラボ実践・発信、企業への情報発信)

## 2 ことぶき協働スペースの主な事業概要

### (1) ことぶき協働スペース運営部門

地区内外の団体や住民、学生・社会人ボランティア、企業、学術関係者等がともに学び、交流し、地域の活動活性化を進めて行く場として整備します。寿地区のアーカイブ、書籍や研究資料などの収集・公開、イベントチラシの配架、情報の掲示などを行います。

### (2) 寿地区内外の団体等の連携・交流推進部門

寿地区のまちづくり・地域支援に必要な取組を創造し、継続するための地区内外の多様な活動主体との連携や協働を進めます。横浜市寿町健康福祉交流センターを管理運営する公益財団法人横浜市寿町健康福祉交流協会のほか、地域の団体と連携して実施していきます。

### (3) ボランティアセンター部門

学生ボランティアなどの事前調整やアフターケアを行うことで、学生等の知識と経験に資するとともに、寿地区の活性化に結び付けるコーディネート業務を行います。ボランティア・プロボノの登録制度、マッチングのあり方などについて検討し、活動に関心がある方と地域の活動団体等を結びつけていきます。

### (4) 情報収集発信部門

寿地区での取り組みや社会資源などの情報のほか、まちづくり・エリアマネジメント・地域包括ケアシステム等に関する情報、組織経営に役立つ情報などの収集と提供を行います。

### (5) 問題解決の為にプロジェクト創出支援部門

自治会・町内会などの地域コミュニティやNPO、企業・大学・研究機関などの様々な主体による対話型の共創活動を推進し、課題解決のためのサービスやプロジェクト等の創出を支援します。

### (6) 調査研究部門

地区内外の大学や研究機関などと連携し、地域包括ケアシステム、多文化共生・地域共生社会、エリアマネジメント、リビングラボ、データ活用等に関する調査研究事業を実施し、そこから得られるデータの構築・蓄積・運用を進めて、社会的な価値の創出を進めます。

※事業は横浜市市民協働条例に基づく「協働契約」により横浜市と協働で実施しています。

## 【参考：新聞記事より】

### ◎生活保護が95%超

内閣府がまとめた平成30年版の「高齢社会白書」によると、65歳以上人口が全体に占める「高齢化率」は全国平均で27.7パーセントだった。対して、市が昨年11月に調査した寿地区の住人の数は5716人で、うち65歳以上は3164人。高齢化率はきっちり2倍の55.4パーセントに達している。その高齢者の中で、生活保護を受給しているのは3026人で、95.6パーセントを占めた。

「生活保護が必要な65歳以上の単身者には、生活補助として、住宅補助とは別に月8万円が支給される。介護が必要な場合は介護補助も支給されるため、地区内には現在いくつもの介護サービス事業所が開業している」（市担当者）という。簡易宿泊所はおおむね、1泊1千～2千円台で利用することができる。

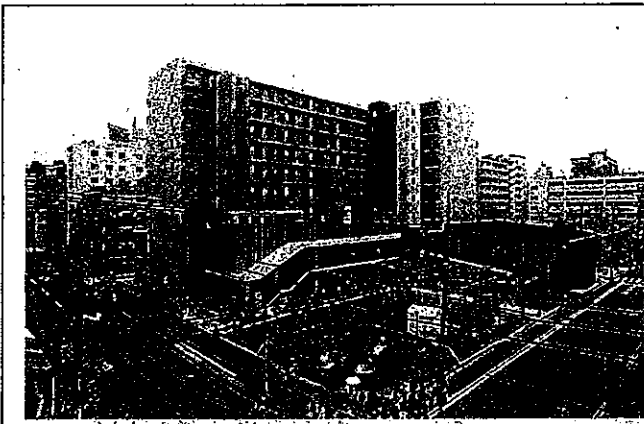
### ◎孤独死も起きて

一方の寿地区だが地区内を歩くとバリアフリーをうたう新しい簡易宿泊所が目につく。火災が起きた現場と同じようなマンションタイプで市担当者は「高齢者向けに高層階の簡易宿泊所が増えている点が東京や大阪とは異なる」と指摘する。

ただ、そうした「福祉の街」化が進み、行政や施設の管理人など関係者が心を配っても、3千人を大幅に超える高齢者全てに目を行き届かせるのは難しい。結果、孤独死も起きている。

簡易宿泊所を利用する75歳の男性は、寿地区に来て3年目だといい、肉体労働者時代からこの街に身を置く「先輩」たちを念頭に「ここじゃ新人みたいなんだよ」と、残り少ない歯をみせて笑った。横浜という大都会に、ぼっかりと浮かび上がる「限界集落」は10年後、20年後、どんな姿を見せているのだろうか。

【寄せ場】 もともとは、業者の配下にある手配師が日雇い就労者を募集する路上の労働取引の場を意味し、転じて、日雇い労働者たちが居住する地区を指すようになった。かつては、簡易宿泊所が「ドヤ」と呼ばれたことから、「ドヤ街」などとも呼ばれた。〈産経新聞：2019.2.21記事より抜粋〉



・住所：横浜市中区寿町4丁目14番地 ・敷地面積：2,647.82㎡ 延床面積 2,529.94㎡  
・福祉部門：1階736.6㎡、2階1457.69㎡、地下機械室335.65㎡、広場700㎡  
・寿町スカイハイツ：（市営住宅3～9階80戸：1DK20戸、2DK28戸、3DK32戸）  
※寿町総合労働福祉会館は昭和49年に完成。平成28年に取り壊され、小泉アトリエの設計・施工管理により建て替えられた。



「横浜市ことぶき協働スペース」

TEL:045-323-9019 FAX:045-323-9079 Mail: [REDACTED]

HP: <https://kotobuki.space>

住所：〒231-0026

横浜市中区寿町4-14 横浜市寿町健康福祉交流センター2階

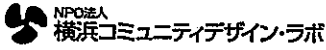
開館時間：平日・土曜9時～21時 日曜・祝日9時～17時

休館日：毎月第4日曜

ことぶき協働スペース



〒231-0026  
横浜市中区寿町4-14 横浜市健康福祉交流センター2階  
TEL 045-323-9019 FAX 045-323-9079  
MAIL [Redacted]  
HP <https://kotobuki.space/>



12/18 午前  
(橋本和也)  
「日産市政改革」について



神奈川県  
健康医療局

副局長  
兼 総務室長

橋本 和也  
Hashimoto Kazuya

横浜市中区日本大通1 〒231-8588  
電話 (045)210-4601  
FAX (045)210-8863  
E-mail: [Redacted]



神奈川県  
健康医療局 保健医療部

未病対策担当課長

鎌倉 麗子

横浜市中区日本大通1 〒231-8588  
電話 (045)210-4747 (直通)  
FAX (045)210-8857  
E-mail: [Redacted]

ともに生きる社会かながわ宣言



(志賀 かな子)



神奈川県

政策局

ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室

室長

藤澤 恭司

横浜市中区日本大通1 〒231-8588  
電話 (045)285-0026 (直通)  
FAX (045)210-8865  
E-mail: [Redacted]



SDGs  
私たち一人ひとりの  
行動が、  
未来につながる。  
神奈川県



神奈川県

政策局

ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室

未病産業担当課長

本間 健志

横浜市中区日本大通1 〒231-8588  
電話 (045)285-0156 (直通)  
FAX (045)210-8865  
E-mail: [Redacted]



ME-BYO  
STYLE



# 休祝日等及び不就労日に関する届出

私は、1に記載する休祝日等において、就労先を探すための活動を行いました、職業に就くことができなかったことを届出します。

私は、2の日において職業に就かなかったことを届出します。

## 1 届出内容

対象日は休祝日等であった日を記載し、休祝日等の種類は欄外に記載の区分の1から3のうち該当するものに○を付けてください。また、就労先を探すための活動内容は欄外に記載の区分のうち4から8のいずれかに○を付けてください。(7を記載する場合には具体的な内容も記載)

休祝日等	休祝日等の種類	就労先を探すための活動内容
月 日 ( )	1 2 3	4 5 6 7 (7の場合は具体的な内容) 8
月 日 ( )	1 2 3	4 5 6 7 (7の場合は具体的な内容) 8
月 日 ( )	1 2 3	4 5 6 7 (7の場合は具体的な内容) 8
月 日 ( )	1 2 3	4 5 6 7 (7の場合は具体的な内容) 8
月 日 ( )	1 2 3	4 5 6 7 (7の場合は具体的な内容) 8
月 日 ( )	1 2 3	4 5 6 7 (7の場合は具体的な内容) 8

※ 雇用保険法施行規則第75条第2項第1号から第3号に規定された休祝日等の種類

上記休祝日等の種類は、以下の1から3のいずれかを記入してください。

- 1・・・休祝日(ハローワークの閉庁日)
- 2・・・降雨降雪等により紹介されていた職業に就けなかった日
- 3・・・非番日としてあらかじめ指定されていた日

※ 就労先を探すための活動内容

上記就労先を探すための活動内容は以下の4から8のいずれかを記入してください。なお、7に記入した場合には具体的な内容も記載してください。

- 4・・・他の公的機関・職業紹介機関等(労働者供給事業を行う労働組合を含む)に仕事を依頼
- 5・・・求人広告・就職情報誌等による求人に応募
- 6・・・就労したことのある事業所等に仕事を依頼
- 7・・・その他
- 8・・・就労先を探さなかった。

## 2 各週最初の不就労日

各週最初の 不就労日	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )	月 日 ( )
---------------	------------	------------	------------	------------	------------

※ 失業の認定を受けようとする日の属する週において既に不就労の届出をしているときは、その週における不就労日については記載する必要がありません。

※ 不就労日の届出をする必要がないときは、届出の文言中の「私は2の日において職業に就かなかったことを届出します。」を抹消すること。

雇用保険法施行規則第75条第2項の規定により上記のとおり届出します。

令和 元年 月 日

公共職業安定所長 殿  
地方運輸局長 殿

手帳登録番号

氏 名 印

(記名押印または自筆による署名)

Translate

読み上げ / ふりがな

くらし・安全・環境

健康・福祉・子育て

教育・文化・スポーツ

観光・名産

産業・働く

電子県庁・県

ホーム > 産業・働く > 事業者支援・活性化 > 産業振興・企業組合 > ME-BYO サミット神奈川 > 未病とは？

掲載日：2018年4月14日

ME-BYO サミット

# 未病とは？

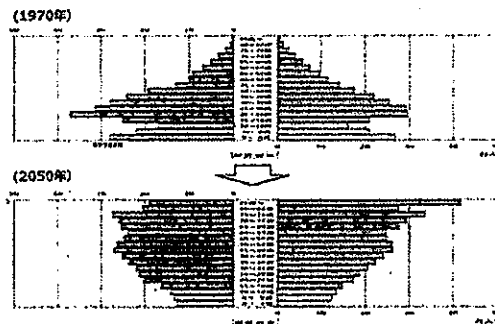
未病とは、健康と病気を2つの明確に分けられる概念として捉えるのではなく、心身の状態は健康と病気の間を連続的に変化するものと捉え、このすべての変化の過程を表す概念です。



## 超高齢社会の到来

### 超高齢社会に向かう神奈川

日本は世界で最も高齢化が進んでおり、特にこの神奈川は全国でも一・二を争うスピードです。そして、速度の違いこそあれ、先進国はすべてこの超高齢社会に向かっていきます。



### 中長期的な改革が必要

このようなかつて経験したことのない社会構造変化の波が押し寄せる中で、現在の社会システムを今後も維持していくことができるかが試されています。こうした変化を乗り越えるためには、中長期的な改革が必要です。

## 神奈川県重点施策「ヘルスケア・ニューフロンティア」の推進

### 未病の改善

県では、現在の心身の状態だけでなく将来の状態を、より健康な状態に近づけていく「未病の改善」に向けて企業や大学・研究機関、市町村等と連携して様々な取組みを進めています。

### 最先端医療・最新技術の追求

ライフサイエンス分野の産業や研究機関の集積が進んでいる強みを生かして、産学官連携により、革新的な医薬品・医療機器・再生医療等製品の開発・実用化に向けた取組みを進めています。



メニュー

未病とは？

ME-BYO 未来 戦略

ME-BYOサミット

国際シンポジウム

展示会

未病月間 関連イベント

県の重点施策



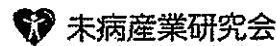
最先端医療・最新技術の追求  
 未病の改善

IPS細胞研究    ロボット医療機器    マイME-BYOカルテ    医食農同源    運動習慣奨励

個別化医療の実現    ライフスタイルの見直し

2つのアプローチを融合

健康寿命日本一 新たな市場・産業の創出



ME-BYOサミット神奈川実行委員会

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1  
 神奈川県政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室内  
 TEL: 045-210-2715 FAX: 045-210-8865

WWW11 ツイート

このページに関するお問い合わせ先

政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室  
 政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室へのお問い合わせフォーム  
 未病産業グループ  
 電話: 045-210-2715

このページの所管所属は政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室です。

[ページの先頭へ戻る](#)

- |                               |                           |                            |                         |                           |                        |
|-------------------------------|---------------------------|----------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------------|
| <a href="#">くらし・安全・環境</a>     | <a href="#">健康・福祉・子育て</a> | <a href="#">教育・文化・スポーツ</a> | <a href="#">観光・名産</a>   | <a href="#">産業・働く</a>     | <a href="#">電子県庁・</a>  |
| <a href="#">身近な生活</a>         | <a href="#">心身の健康</a>     | <a href="#">教育</a>         | <a href="#">観光・レジャー</a> | <a href="#">業種別情報</a>     | <a href="#">オンライン行</a> |
| <a href="#">生活と自然環境の保全と改善</a> | <a href="#">医療</a>        | <a href="#">入試・進学</a>      | <a href="#">名産・特産</a>   | <a href="#">事業者支援・活性化</a> | <a href="#">県政情報</a>   |

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1902	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年12月20日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換	
場所	富山	(内容)	富山県庁 意見交換 ・観光・環境・施策について	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		1740	宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × km =			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	1740
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
領収書 上田 英俊 様 ご利用日付 2019年12月20日 時刻 16時38分 券番号: 1133 取引内容: 乗車券類購入 金870円 印紙税申告納付につき富山 税務署承認済 伝票番号: 15075 ●ご利用ありがとうございます。 入善駅 券01発行 あいの風とやま鉄道株式会社		領収書 上田 英俊 様 ご利用日付 2019年12月20日 時刻 20時58分 券番号: 3551 取引内容: 乗車券類購入 金870円 印紙税申告納付につき富山 税務署承認済 伝票番号: 23574 ●ご利用ありがとうございます。 富山駅 券06発行 あいの風とやま鉄道株式会社		

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年1月6日

決裁 令和2年1月20日

処理 令和2年1月20日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	1903	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年12月26日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	1週直 (内容) 外国人専任幹事会 に出席。(別紙参照)	
場所	長野県上田市	(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス	15880	宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	15880	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年11月6日

決裁 令和2年11月20日

処理 令和2年11月20日

入善新幹線ライナー

№ 00337



### 領 収 証

# ¥500

上記金額正に領収いたしました

**入善観光バス 株式会社**

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号  
〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44  
TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573



入善新幹線ライナー

## 領 収 書 上田 様

領収年月日 2019. 12. 26

金額 ¥14,880-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 -30010

あいの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-03325

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

入善新幹線ライナー

№ 00467



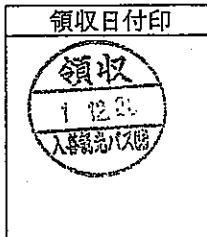
### 領 収 証

# ¥500

上記金額正に領収いたしました

**入善観光バス 株式会社**

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号  
〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44  
TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573



入善新幹線ライナー

県外・海外政務活動報告書

整理番号	1903	会派・議員名	上田英俊
活動名称	研修		
目的	外国人労働者庁会員の研修		
日程	令和元年12月26日(木) ~ 令和 年 月 日( )		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	長野県上田市		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	別紙参照		
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 外国人労働者流入に伴い、家族も同行するに伴う教育問題</li> <li>- 製造業が盛んな地域における多文化共生について</li> <li>- 1314/1 ~ 2 入国管理研修会</li> </ul>			

※日帰りの政務活動を含む。

会員都市首長や国の関係者が集い、対話し、多文化共生社会の構築について考える

## 外国人集住都市会議

# うえだ 2019

日本に住む誰もが孤立せず、自らの生活を築いていくことができる社会の構築  
～地域社会を担う「ひとり」を育む、日本語教育施策の充実を中心に～

外国人集住都市会議は、全国13都市の自治体関係者が集まり、外国人住民に係る様々な課題の解決や、外国人住民の多様性を都市の活性化につなげる施策等について調査・研究を行う会議です。

19日

令和元年 **12月26日 木** 13:00～17:30 (受付12:30～)

会場

上田東急REIホテル 3階 信濃

長野県上田市天神4丁目24番1号 上田駅温泉口から徒歩約1分

●駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用いただくことになります。

282名(6A法)

### プログラム

- 13:00 ● 開会  
基調講演「多言語環境で育つ子どもの家庭言語の重要性—海外の実践を踏まえて」  
トロント大学名誉教授 中島 和子氏
- 14:20 ● セッション1「地域における日本語教育の現状と対策について」
- 15:45 ● セッション2「誰ひとり取り残さない共生社会の実現に向けて～日本語教育体制の充実から～」

同席者：公団、県、市、町、村、自治体関係者、外国人住民代表者

### 主催

#### ●外国人集住都市会議

〔群馬県〕太田市、大泉町  
〔長野県〕上田市、飯田市  
〔静岡県〕浜松市  
〔愛知県〕豊橋市、豊田市、小牧市  
〔三重県〕津市、四日市市、鈴鹿市、亀山市  
〔岡山県〕総社市

### 後援

#### ●多文化共生推進協議会

＊群馬県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、名古屋市が多文化共生社会づくりを推進するために設置した協議会です。

#### ●一般財団法人自治体国際化協会

お申込みについては裏面へ



僕たちのことを知ってほしい

子どもは無限の可能性を  
持っている！

代表 丹羽典子



こんにちは。にわたりの会の丹羽典子です。30年間にわたって小学校教諭を務めており、ここ5年間は外国人児童・生徒の教育にも携わっています。

教育の現場で日々感じているのは「子どもは無限の可能性を持っている！」ということ。しかし、外国人児童・生徒が言葉や文化の違いで苦労している事実にも直面しています。

そんな中、彼らを助けようと奮闘する多くの方々にも出会ってきました。「子どもをダブルリミテッドにしたい」。私に何ができるだろうかと考えた時、外国人児童・生徒の学習教材やカリキュラムを開発し、楽しみながら学んでもらうことを思いつきました。そこで立ち上げたのがこの「にわたりの会」です。子どもたちの夢や希望を後押しする私たちの願いに、どうかご賛同ください。

### 寄付のお願い

外国に生まれる子どもたちも、読み書きの力をつけ、夢を叶えられるようになるため、一人でも多くの皆様にご賛助していただければと思います。

ゆうちょ銀行  
記号 12100 番号 59589131 (トクビ) 三浦市リソカイ

他の金融機関から振り込まれる場合  
店名 三六 店番 218  
普通預金 口座番号 5958913

### ボランティア募集

にわたりの会の活動をさらに多くの皆さんに知ってもらうために、ボランテニアやにわとり武蔵アカデミーを外国語を訳していただける方を募集しています。

ボランテニアは現在英語でのみ翻訳されていますが、今後中国語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語でも翻訳していきたいと思っています。

また、音の出るにわとり武蔵アカデミーの音源についても翻訳していただける方を募っています。

特定非営利活動法人にわたりの会

〒485-0037 愛知県小牧市八幡町一丁目20-1

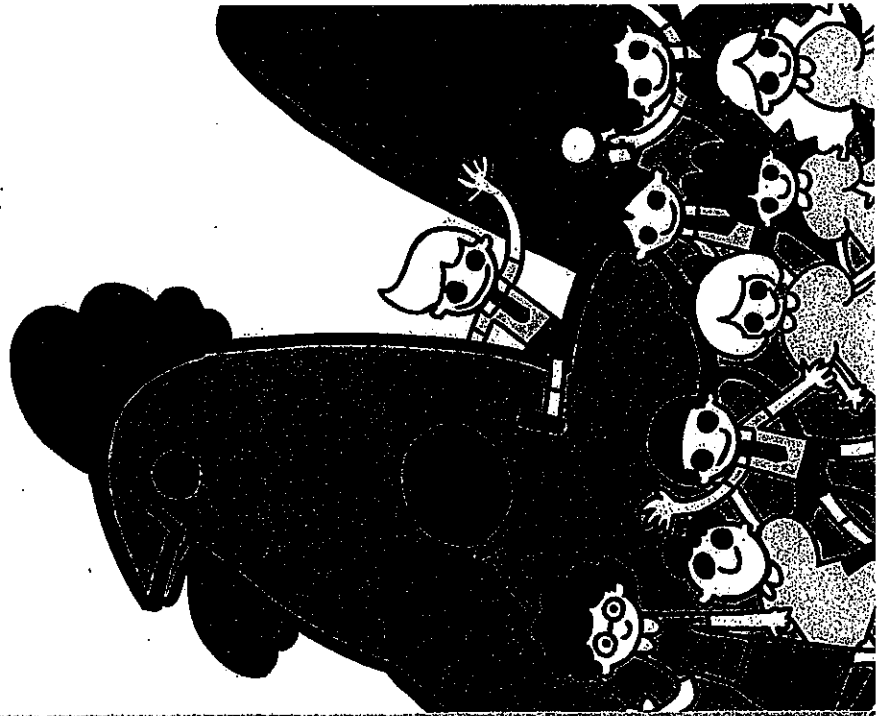
TEL:0568-725742/FAX:0568-721488

<http://www.inwatanisoi.org>

email: [redacted]

特定非営利活動法人

# にわたりの会





「ダブルリミテッド」って、  
ごんじですか？

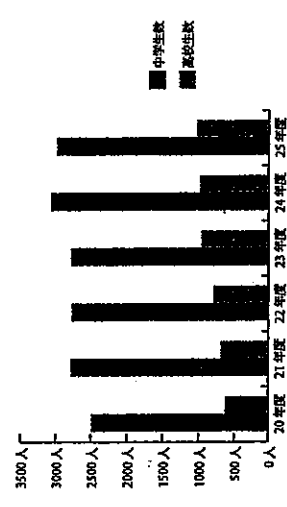
日本における外国人居住者の増加に伴い、公立学校でも外国人児童・生徒が増えてきています。ブラジルやペルーなどの南米諸国、フィリピンや中国などのアジア諸国から来た子どもたちは、「移動する子どもたち」「外国につながる子どもたち」などと呼ばれています。

このような状況に置かれた子どもたちは、日本語の習得の遅れによって「ダブルリミテッド」、つまり生まれ育った国で身につけた母語だけでなく、新しく暮らし始めたここ日本で不可欠な日本語も十分に習得できず、2言語ともに発達していない危険な状態に陥る恐れがあります。

一見、子どもたちに日常生活で困らない程度の言語力があ  
る(=生活言語が身についた)ようだと安心しても、教育現  
場が積極的に学習に必要な言語指導を行わないままでは、子  
どもたちは学業不振に苦しみ、場合によっては不登校につな  
がってしまいうことも少なくありません。生活言語は友だちと  
の会話など日常の中で比較的的自然と身につけることができま  
すが、思考に使う抽象的な言語や学習言語を習得するのは、  
土台となる母語が定まらない中では極めて難しいことなので  
す。生まれてから成人するまで日本で生きてきた私たちのよ  
うな多くの日本人にとって、彼らが強いられる苦勞は想像を  
絶するものかもしれません。

このような児童・生徒にとっては、適正な時期に適切な支  
援をして、学習言語を習得させることが最重要となります。  
にわたりの会では、教育現場の現状を打破し、学習言語を習  
得させるために子ども達の発達段階や興味に合った「教材」「カ  
リキュラム」「評価法」を提示することが使命であると考え  
ています。

### 外国につながる子どもたちの進学状況



文部科学省「平成25年度学校基本調査」によれば、愛知県で高校に進学した外国人生徒は中学校に在学していたうちの30%程です。実際には中学校に通っていない子どもや、日本国籍の子どもを含めると、「外国につながる子どもたち」の高校進学率は10%程度ではないか、と考えられています。

### 活動紹介



教材開発

子ども達の立場に立つて、字  
のかねえける教材作りは  
その普及に取組んでいま  
す。



にわたりの会漢字検定

漢字を覚えるだけでなく、情  
ない、その子どもたちに  
力を確かめ、向き合ってい  
きながら進んでほしいとの  
願いから始めました。

### にわたりの会のあゆみ

- 2010年3月、わが国言語教育研究会で論文「個別式漢字検定」を発表。多くの人々のための漢字の習得の目的を発表。
- 『わが国言語教育研究会』の意向で、わが国言語教育研究会の作成、配布。
- 2011年5月、漢字検定協会研究助成を受ける。
- 6月、日本言語能力検定のための低学年漢字検定試験を実施。従来の漢字検定とは異なる形式で実施。
- 9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 10月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 11月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 12月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2012年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2013年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2014年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2015年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2016年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2017年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2018年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2019年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2020年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2021年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2022年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2023年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2024年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。
- 2025年9月、『個別式漢字検定』の教材作りを開始。

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1904	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2年 12月 27日 から	活動の概要	資料収集	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	島方図書館	・入国管理庁等12312 ・外国人労働者12312		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 1月 6日  
 決裁 令和 年 月 日  
 処理 令和 年 月 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	1905	事業概要	広報広報費		
基金項目	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				10_人件費	
内容	ホームページ維持費(11月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備	考	
	広報広報費	8800	/		1/27
	合計	8800	/		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20191101
上田 英俊 様		
金額	¥8,800 円	
	但 e-politics.jp 11月分	
	2019年11月27日 上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒938-0045
税抜金額	円	富山県黒部市田家新277番地の5
消費税額( %)	円	株式会社トヨックスソフトウェア
		TEL 0765-54-1121

收受 令和 2年 1 月 6 日  
 決裁 令和 2年 1 月 20 日  
 処理 令和 2年 1 月 20 日



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	1906	事業概要	資料購入費		
使途項目	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	岡山・毎月30円 (12月分) 3,072円 , 3,093円				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	資料購入費	6165	✓		
	《合計》	6165	/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和2年1月6日  
 決裁 令和2年1月20日  
 処理 令和2年1月20日

# 領収証

19年12月分 / 年月日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,072

上記金額正に領収致しました。  
 8%税率対象合計 3,072  
 10%税率対象合計 0  
**富山新聞販売(株)**  
 黒部センター入善支所  
 黒部市堀切新336-6  
 TEL (0765) 52-5311  
 FAX (0765) 52-5221

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

購読料据置き『富山新聞』を、令和2年も  
ご愛読いただきますようお願いいたします!

集金担当

# 領収証

2019年12月分

入善 5535

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

(8% 3,093円)

(10% 0円)

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*毎日新聞	1	3,093	

合計金額  
3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし  
又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞  
 村椿新聞店  
 代表 村椿 祐二  
 TEL 0765-72-4560

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

経理番号	1907	事業概要	専断活動		
使金項目	08	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	専断地代 (H314月~R212月9ヶ月分) のうち8ヶ月分を * 後援会と50%で按分				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	専断活動	40,000	元年5月~12月 8ヶ月分の1/2 80,000円 x 0.5		
	《合計》	40,000			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 上田英俊 様 No. \_\_\_\_\_

金額 ¥900000円

但 土地年費代 平成31年4月~令和元年12月 9ヶ月分。  
令和元年 12月 10日 上記正に領収いたしました

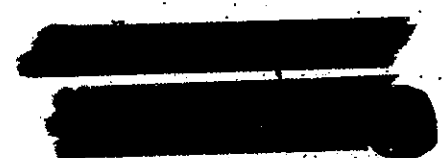
内 訳

現金 \_\_\_\_\_

小切手 \_\_\_\_\_ /

手 形 \_\_\_\_\_ /

消費税額 ( % ) \_\_\_\_\_




收受 令和2年1月6日

決裁 令和2年1月20日

処理 令和2年1月20日

## 事務所賃貸料覚書

富山県議会議員上田英俊（以下、「甲」という。）と、、（以下、「乙」）とは、事務所の土地使用料について、次の事項により覚書を締結する。

### （目的物件）

第1条 甲は、乙からの借受け物件を使用する。

- （1）所在地 下新川郡入善町上野 1320
- （2）構造 コンテナ3ヶ
- （3）面積

### （用途）

第2条 甲は、前条の建物を、富山県議会議員上田英俊事務所兼上田英俊後援会事務所として使用し、その他の用途には使用しない物とする。

第3条 使用賃借の期間は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までとする。

第4条 賃貸料は、月額10,000円とする。

第5条 なお、甲・乙からの申し出がない限り自動更新とする

平成21年4月1日

甲 下新川郡入善町入膳5535番地

富山県議会議員

上田 英俊

乙   
  


政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

経理番号	1908	事業概要	年次計画		
使途項目	08	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	年次計画電与代金(11月分) * 50% 持ち分				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	年次計画	3386	6,772円 x 0.5 12/17		
	《合計》	3386	/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和2年1月6日  
 決裁 令和2年1月20日  
 処理 令和2年1月20日

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
年	月	日	金額		円
19	11				6 7 7 3
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所				消費税等相当額(再掲) 円
					615
お支払期日					精算額(再掲) 円
12月26日					

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。  
 ご使用場所 入善町 上野 1321-5

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	6773	615
合計	6773	615

北陸電力株式会社  
 お客さまサービスセンター  
 TEL 0120-776453

上記金額を領収いたしました。  
 領収日 19.12.17  
 5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付  
 (お客さま控)2485

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

経理番号	1909	事業概要	専修費		
使途項目	04	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	専修費 tel. fax 代金 (12月請求分) * 50% 2 請求分				
請求内容	経費の内容	金額(円)	備考		
	専修費	5540	(5403+5,677) × 0.5 1/17		
	《合計》	5540			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ATMまたはゆうちょ銀行郵便局でお支払の場合は、お支払の金額は、お領収書の金額とは異なる場合があります。

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

お客様番号  
[REDACTED]

2019年12月ご請求分  
金額(円)  
¥5,403-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領収日 印  
検収④  
207304  
19.12.17  
入替上野店

収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ATMまたはゆうちょ銀行郵便局でお支払の場合は、お支払の金額は、お領収書の金額とは異なる場合があります。

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

お客様番号  
[REDACTED]

2019年12月ご請求分  
金額(円)  
¥5,677-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領収日 印  
検収④  
207304  
19.12.17  
入替上野店

収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 令和2年1月6日  
決裁 令和2年1月20日  
処理 令和2年1月20日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

経理番号	1910	事業概要	耳鳴症		
使金項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	携帯料(12月分)(11月請求分) × 50%カット				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	耳鳴症	3,210	6,640-220円 → 6,420円 × 0.5 1/25		
	《合計》	3,210			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES**

2019年11月ご請求分 (10月利用分)

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

下記ご利用料金を11月25日口座振替により  
領収いたしました。

印紙税申告納  
付につき新宿  
税務署承認済

**KDDI株式会社**  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿 KDDIビル

ご請求コード CUSTOMER CODE      0241903626

領収金額 AMOUNT RECEIVED      6,640円

うち消費税等 TAX      549円

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION      \*\*\*\*\*

支店名 BRANCH      \*\*\*\*\*

口座番号 ACCOUNT NUMBER      \*\*\*\*\*

收受 令和2年1月6日  
 決裁 令和2年1月20日  
 処理 令和2年1月20日



939-0626  
富山県下新川郡 入善町入膳 5-5-3-5

発行年月日 DATE OF ISSUE 2019年11月20日

お知らせ INFORMATION

上田 英俊 様



KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
ご利用料金は、ご指定の口座から振替させていただきますので、下記口座振替日前日(金融機関営業日)までに口座にご用意願います。

ご請求年月 MONTH OF ISSUE	2019年11月
ご利用年月 BILLING PERIOD	2019年 9月 ~2019年10月
口座振替日 DATE FOR TRANSFER	2019年11月25日
口座振替額 TOTAL AMOUNT DUE	6,640円
金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION	*****
支店名 BRANCH	*****
口座番号 ACCOUNT NUMBER	*****
ご請求コード CUSTOMER CODE	0241903626

サービス別ご利用料金	
au電話料金 (内訳)	6,420円
紙請求書発行手数料/その他料金	220円
※うち消費税等 8%対象 (課税対象額は2,935円でした。)	234円
※うち消費税等 10%対象 (課税対象額は3,156円でした。)	315円
※au合計台数 1台	

6.640円 - 220円 = 6.420円  
6.420円 x 0.5

お支払期限を過ぎますと約款に定めた延滞利息をいただくことがございます。

**お問い合わせ先**  
 お客様センター(無料) au携帯電話から 157 または 一般電話から 0077-777  
 <受付時間> 9時~20時 年中無休 ◆法人のお客様 0077-7007 9時~18時

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES \*\*\*\*\*年\*\*月ご請求分 (\*\*月利用分)

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。  
右記KDDI料金を\*\*月\*\*日ご指定の口座から振替させていただきました。

ご請求コード CUSTOMER CODE	*****
領収金額 AMOUNT RECEIVED	
うち消費税等 TAX	
金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION	
支店名 BRANCH	
口座番号 ACCOUNT NUMBER	

KDDI株式会社  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿2丁目22番2号 KDDIビル

郵紙請求書納  
付込\*ご辨償  
税務署承認済

上田 英俊 様

ご請求コード: 0241903626

発行日: 2019年11月20日

1

●au電話料金

●合計 6,420円

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)
ご利用番号	6,420	
<9月ご利用内訳>	3,169	
▼プラン利用料	2,500	
カケホ(3Gケータイ)		3,700 #
2年契約+家族割		-1,500 #
EZ WIN		300 #
▼オプション使用料	380	
故障紛失サポート		380 #
▼通話料/カケホ(3Gケータイ)	51	
SMS(Cメール)送信料		51 #
▼パケット通信料/カケホ(3Gケータイ)	1	
通信料		1 #
▼ユニバーサルサービス料	3#	
▼消費税等(8%)	234	

auお客様コード

1番号当たり 3円のご請求となります。  
8%消費税の課税対象額 2,935円

auご利用月数は2019年10月で25年 2ヶ月目です。

<10月ご利用内訳>	3,251	
▼プラン利用料	2,500	
カケホ(3Gケータイ)		3,700
2年契約+家族割		-1,500
EZ WIN		300
▼オプション使用料	380	
故障紛失サポート		380
▼通話料/カケホ(3Gケータイ)	72	
SMS(Cメール)送信料		72
▼パケット通信料/カケホ(3Gケータイ)	1	
通信料		1
▼ユニバーサルサービス料	3	
▼消費税等(10%)	295	

auお客様コード

1番号当たり 3円のご請求となります。  
10%消費税の課税対象額 2,956円

auご利用月数は2019年11月で25年 3ヶ月目です。

●紙請求書発行手数料/その他料金

●合計 220円

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)
紙請求書発行手数料	200	
▼消費税等(10%)	20	

備考

10%消費税の課税対象額 200円

●総合計 6,640円

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	1966	事業概要	広聴広報費		
使金項目	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	政治レポート⑥-③作成, 新聞折込(12/22折込, 12/23朝刊) (北日本新聞) 900022 滝巻 倉山				
上記事業に用いた経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	広聴広報費	163,174			
	《合計》	163,174			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)


## 領 収 証

上田英俊 様

令和 2年1月15日  
平成

¥ 163,174

但しレポート⑥-③  
上記の金額正に領収いたしました



**池原印刷所**

代表 池原 憲文

富山県下新川郡入善町入膳3877  
TEL (0765) 72-0158(代) FAX (0765) 72-1147

収受 令和2年1月16日  
 決裁 令和2年1月24日  
 処理 令和2年1月24日

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

# 請 求 書

No. 15-1

2019 年 12 月 25 日 (25)

池 原 印 刷 所

代表 池原憲文

〒939-0626 下新川郡大桑町大膳3877  
TEL 0765-72-10158  
FAX 0765-72-1147

上田英俊 様

TEL:0765-74-2526

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※ 振込先 / 池原印刷所 代表 池原憲文  
JAみな穂中央支店 (普) 1068350  
北陸銀行入善支店 (普) 0384941  
にいかわ信用金庫入善支店 (普) 0181673  
富山第一銀行入善支店 (普) 062676  
※明細欄は税別金額です。

前回の請求額		今回の請求額		合計	
		163,174		¥163,174	

伝票日付	伝票No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
	3129	県政味下(6-3)色上中厚用2折	9,000	枚	10.50	94,500
		折込料(A3)北日本 12/22日折込	6,760	枚	6.20	41,912
		折込料(A3)読売他 12/22日折込	2,130	枚	5.60	11,928
		消費税等				14,834
		<b>【合 計】</b>				163,174
		(内消費税等)				( 14,834)

# 上田英俊 県政レポート

明日のために！  
未来のために！

## 一定例会一般質問—《厚生労働行政》—

**上田(英)議員** 「人生100年時代」において、様々な形態で働くことができる社会は、労働者のみならず、労働力不足や技能継承が求められる企業にとっても意義があり、家計において年金収入を補う面からも重要であり、高齢者雇用安定法の改正により、60歳以降も多様な働き方が県内においても増加していると考えられるが、県内企業の現状はどうか？

**芝田商工労働部長** 高齢者雇用安定法では、65歳までの安定した雇用を確保するため、企業に①定年制の廃止、②定年の引上げ、③継続雇用制度の導入のいずれかの措置を講ずるよう義務付けている。平成30年6月1日現在、従業員31人以上の全ての県内企業において雇用確保措置がなされており、①定年制の廃止が1.8%、②定年の引上げが13.7%、③継続雇用制度の導入が84.5%となっている。企業規模別にみると、大企業では継続雇用制度の導入率が97.7%とほとんどを占めており、中小企業では継続雇用制度の導入率が83.5%、定年引上げが14.5%となっている。

県内の60歳以上の常用雇用者数は、年々増加しており、平成30年は22,649人で平成25年と比較して8,591人増(率にして35.7%増)、うち65歳以上の雇用者は5年前の約2倍にあたる14,329人になっている。また、就業率も平成27年には60歳～64歳で67.8%、65歳以上で24.2%まで上昇するなど、雇用が拡大している。

**上田(英)議員** 企業等で働き続ける方が増加する中で、結果として、シルバー人材センターの登録者数や契約額の減少が見込まれるが、エイジレス社会におけるシルバー人材センターの役割は依然として高いと考えるが、登録者数や契約額の推移、県としての対応はどうか？また、より高度な能力を有する人々を対象にしたシニア専門人材バンクの実績と今後の取組みはどうか？

**芝田商工労働部長** 県内のシルバー人材センターの登録会員数は、65歳までの継続雇用の進展等を背景に近年減少傾向にあり、平成30年度は7,289人と、5年前の平成25年度に比べて889人減少した。契約金額も30年度は38億2,811万円と、5年前に比べて3億4,207万円減少している。

高齢者の活躍推進の観点から、シルバー人材センターの果たす役割は大きく、県では、同センター連合会の運営に対する支援に加え、会員拡大に向けた県広報でのPR、経済団体に対する利用の要請などに進捗して取り組んでいる。昨年10月にはセンターの派遣事業について、知事が指定した業種・職種については、週40時間まで就業を可能としたところであり、高齢者の就業機会の確保に努めている。

とやまシニア専門人材バンクについては、ハローワークと連携した出張相談会を開催し、企業とのマッチングを強化することにも、潜在的なシニア人材の掘り起こしのため、高齢者向けのセミナーやインターンシップ、合同企業説明会等を実施してきた結果、昨年度のマッチング件数は開設以来最高の585名となり、引き続き、合同企業説明会の拡充や、他の就業支援機関との連携したマッチングの強化を図ることとしている。

**上田(英)議員** 高齢者人口の増加、生活習慣による病気の慢性化と入院の長期化、医療技術の高度化、新薬や医療機器の高度化、マンパワーの増加等により医療環境が充実した結果、医療費は増加し続けているが、医療費の状況について、各保険者の現状をどのように分析し、医療費の適正化にどのように取り組んでいるのか？また、高額療養費制度を利用した件数と金額はどのように推移しているのか？

**市村厚生部長** 県内の医療費は、平成28年度は3,527億円、高齢者人口の増加や医療の高度化等により平成20年度から16.6%増となっている。疾病分類別のレセプト件数と医療費の推移を見てみると、全体として、件数、金額とも生活習慣病に由来する循環器系の疾患が多く、高齢

になるに従って割合が高くなってきている一方、近年の推移を見るとがん等の新生物と神経系の疾患が件数、金額とも増加してきている。保険者別では、国民健康保険や協会けんぽでは、がん等の新生物にかかると医療費が多く、レセプト1件当たりの金額も大きくなくなっており、後期高齢者医療制度では件数、金額とも循環器系の疾患、筋骨格系の疾患の順で多くなっている。

また、高額療養費制度は、被保険者の医療費の自己負担が過重とならないよう、月ごとの自己負担限度額を超えた場合、超えた部分を保険者が支給する制度であり、平成29年度は、約37万件、約143億円の支給実績があり、高齢化や医療の高度化に伴って平成25年度から約10%増加している。

県としては、医療保険制度の安定的な運用のため、特定健診・特定保健指導の実施率の向上や後発医薬品の使用促進など医療費の適正化の取組みを進めるとともに、高額療養費制度の周知に努め、誰もが安心して医療を受けることができるよう引き続き取り組んでまいりたい。

**上田(英)議員** 持続可能な社会保障制度の確立に向けて、高額療養費制度も含めた医療費の適正化には、健康診断や検査による早期発見・早期治療も重視すべきと考えますが、各保険者と連携してどのように取り組むのか？

**石井知事** 少子高齢化や医療の高度化などにより医療費の伸びが今後も見込まれる中、持続可能な社会保障制度を維持していくためには、病気の早期発見・早期治療が非常に重要であり、健康診断の実施率や医療の高度化などにより医療費の伸びが今後見込まれる中、持続可能な社会保障制度を維持していくためには、病気の早期発見・早期治療が非常に重要であり、健康診断の実施率や医療の高度化などにより医療費の伸びが今後見込まれる中、持続可能な社会保障制度を維持していくためには、病気の早期発見・早期治療が非常に重要である。国民健康保険の健診等を行う市町村を支援することにも、被用者保険等内の保険率の向上を図るため、国民事業者の資質向上を目的とした研修会や県民への普及啓発の取組み等を実施している。こうした取組みにより、特定健康診断の実施率が57.1%、特定保健指導が20.9%と全国平均よりも高くなっている。

なお、健康寿命日本一に向け、これまで、①「歩こうあそび2,000歩1」を掲げた運動習慣の定着、②野菜摂取、減塩等による食生活改善、③「健康経営」の普及などに取り組んできた結果、平成28年の本県の健康寿命は、男性は1.63歳伸びて72.58歳、女性は1.01歳伸びて75.77歳となり、全国順位も、男性が第8位(前回31位)、女性が第4位(前回14位)と大幅に上昇した。

今後とも、持続可能な社会保障制度の確立に向け、県、各保険者等が連携し、疾病予防や健康づくりを進めてまいりたい。

## 《えいしゅんの視点》

令和の時代においても、人口減少、少子高齢化が進行する中、「人生100年時代」、「全世代型社会保障」という言葉が登場したように、厚生労働行政の比重がより大きくなっていきます。「安定した雇用」、「いつまでも活躍出来るエイジレス社会」、「子育て支援」、「健康寿命の延伸」、「持続可能な年金・医療・介護等の社会保障」など、課題は山積しています。厚生労働行政において、抜本的改革というマジックは存在しません。誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、上田英俊は厚生労働行政をライフワークとして取り組んで参ります。

## 「雇用問題調査会」

「期間に定めのない直接雇用・労働社会保険を完備した「安定した雇用」から「安定した給料」が生み出され、「安定した給料」が「安定した家庭」を築き、その結果、「安定した家庭」が社会全体を温める！」との考えから、「自民党議員会雇用問題調査会」を設立し、会長に就任しています。「障害者雇用」、「高齢者雇用」、「職業教育」、「女性活躍」、「外国人労働者」、「働き方改革」等について、視察、勉強会を開催しています。

一 予算獲得に向けて！ー〈下新川海岸要望〉

「海の中に土地を持っている！」、「寺が引越した！」、「昔は、海岸でフットボールをした！」  
「石が焼けて、海まで赤けなかった！」などの声を海岸沿いの集落で良く聞きます。冬季の「寄り  
廻り波」による海岸侵食が著しい国土交通省直轄の下新川海岸。地域住民の生命・財産をおびやか  
しています。「0765」地域である魚津、黒部、入善、朝日の市町議、県議で「下新川海岸整備議員  
連盟」を構成し、上田英俊が会長を務めています。上流からの土砂を供給・管理する「総合的な土  
砂管理」、「海岸・河川」整備事業の要望を毎年、国土交通省、水産庁、財務省に行っています。

一 経済産業常任委員会

県議会では、議員は1つの常任委員会に所属します。「経営企画」、「教育審務」、「厚生環境」、「県  
土整備観光」、「経済産業」の5つの常任委員会があり、上田英俊は、前半の2年間は農林水産部、商  
工労働部を所管する経済産業委員会に所属する事となりました。「議会の仕事は質問する事」を  
信念に、毎回質問を行っています。

6月10日 ・土地改良事業におけるゼロ県債の設定について 〈農村整備課〉

- ・農業用排水における事故対策について 〈農村整備課〉
- ・高齢者雇用について 〈労働政策課〉

6月26日 ・在職老齢年金と高齢者雇用について 〈労働政策課〉

- ・就職氷河期世代の雇用について 〈労働政策課〉
- ・障害者雇用について 〈労働政策課〉
- ・黒部川運携排砂について 〈水産漁港課〉

9月 5日 ・海岸防災林整備について 〈森林政策課〉

- ・松くい虫対策について 〈森林政策課〉
- ・金融機関の縮小について 〈経営支援課〉

9月27日 ・園芸の振興について 〈農産食品課〉

- ・普及指導員について 〈農業技術課〉
- ・水産業について 〈水産漁港課〉

11月25日 ・海洋深層水非水産分野について 〈商工企画課〉

- ・食育・地産地消について 〈農林水産企画課〉

12月11日 ・パナソニック・タワー・ジャズセミコンダクター社について

- ・労働相談について 〈労働委員会事務局〉
- ・変形労働時間制について 〈労働政策課〉

えいしゅんの想い

「病は気から」 2019.10.10

「豚もおだてりや、木に登る」と言うが、「豚をおだてる人」も、「おだてられて、木に登った豚」も見た事がない。

人生100年時代において、「平均寿命」よりも、「健康寿命」が注目されるようになった。富山県でも「食生活改善・減塩」、「適度なスポーツ」を奨励し、「健康寿命日本一」を目標に、キメ細かい施策を展開している。行政、民間企業、医療保険者等が、健康寿命の延伸を掲げ、努力している。その効果もあって、3年に1度の調査によると、平成25年では、全国47都道府県中、男性31位、女性14位から、平成28年では、男性8位、女性4位と躍進している。結婚な事だ。「健康寿命」の定義は、「日常生活に制限がない期間」とされており、社会保障費の抑制という視点からも、個人のクオオトリティ・オブ・ライフの立場からも、健康寿命が伸びる事は結構な事だ。

9月定例会の一般質問に備えて、健康寿命について改めて調査した。健康寿命ランキンングの根拠となるものは、「国民生活基礎調査・健康票」において、「あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか？」というたった1問だけである。ケチを付けるつもりもないが、極めて主観的要素が強い。関係機関周辺に聞くと、「様々なデータを勘案して算定している！」との答弁だが、どうも怪しい。しかし、ランキンングを信用して(?)頑張る気力が充実し、数値が向上する事も良くあるらしい。「気」が世の中の客観的データを動かす原動力となる。案外、そんなもんかもしれない。

「初体験」 2019.12.03

11月定例会県議会で、初めての体験をした。何の事かと言えば、決算特別委員会での総括質問である。県議会で、決算審査について改革を重ねてきた。かつては、議員10人で、県庁の各部署、各課全ての審査を行っていたが、より多くの目で、よりきめ細かく調査するために、全議員で、常任委員会毎に行う方式に改め、一昨年より、各会派が往復40分の総括質問をする事となった。今回、自民党議員会より、「お前やれ！」との指名を受けて質問に立つ事となった。(実際は、着席のまま行うのだが…)

改めて「決算」の意味、位置付けを考えてみたり、知見を求めた。「予算額通りに執行されているのか?」「貴重な税金で随う意義はあるのか?」「事業に改善点はないか?」「決算に対して様々な視点が浮かぶ。浮かんた視点は全てが正しい。全てが正しいからこそ、限られた時間で、どのように質問するかが難しい。「ワンテナーマでいこう!」と決めた。自民党議員会では、この2年間、現地視察、勉強会を重ね、県当局に対し、「富山湾が未来を拓く」との提言を行った。「富山湾の利活用」一本で進む事にした。

富山湾未来創造調査会の会長に就任した立場でもある。「観光振興」、「環境保全」、「水産資源」の分野に更に絞り込んだ。一問一答方式のため、「反射神経」も要求される。懐疑的な目で質問を行うからこそ、疑問点、問題点を指摘出来る。かつて、我が派が言っていた。「文章を校正するにあたっては、「間違いは必ずある!」という目で見えるからこそ、初めて間違いを発見出来る」と。

上田英俊事務所 ☎74-2526 (お気軽にどうぞ)  
入善町上野1321-5

E-mail: eisishun@uoz.fitweb.or.jp 一ホームページ更新中

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 菜俊

整理番号	2067	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2 年 1 月 8 日 から	活動の概要	資料収集・意見交換	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁内	「不登校」に関する資料収集 ・国土交通省富山工業所長と 「R8」について意見交換		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 95 km = 3515 /			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合 計	3515 /

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 2 年 2 月 3 日  
 決裁 令和 2 年 2 月 13 日  
 処理 令和 2 年 2 月 13 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2068	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2 年 1 月 9 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	資料収集・意見交換	
場所	豊後	(内容)	(備考)	
		通産インテックについて資料収集 富山県庁局舎と意見交換		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 95 km =	3515		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合 計	3515

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 2 年 2 月 3 日

決裁 令和 2 年 2 月 13 日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	2069	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年1月10日から 令和2年1月11日まで	活動の概要	意見交換他 (内容) ・外国人専任エリカ現地視察 ・野上参院陰謀展と意見交換 ・他県アソシアシヤン視察 (備考)	
場所	東京永田町 銀座・新橋			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス 東京新大塚温泉⇄東京	18330	宿泊料 1泊2泊	9100	
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =		入集←聖都寺参月12日 有専所→永田町	1000	
リース車 @18 × km =			170	
有料道				
駐車場		合計	28600	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は、主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和2年2月3日  
 決裁 令和2年2月13日  
 処理 令和2年2月13日



# 領収証

**ルポール麹町** ホテル

麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前 Guest Name **ウエダ エイシユン 様**

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
512	1	1	2020/01/10	2020/01/11	2020/01/11 08:20	486508-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 QTY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
01/10	512	室料 (10.0% 合計)	9,100 ¥9,100	1 内消費税	9,100 ¥827)	
					9,100	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	<b>9,100</b>



ご署名  
SIGNATURE

ご請求先  
COMPANY

ご請求先住所  
ADDRESS

印紙税法  
第5条の規定  
により収入  
印紙貼用せず

ご利用いただきましてありがとうございます。  
またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you very much for your patronage.  
May we have the pleasure of serving again.

県外・海外政務活動報告書

整理番号	2069	会派・議員名	上田英俊
活動名称	現地視察・意見交換		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人共生社会の調査</li> <li>・他県アソシエーション</li> <li>・R8バイパスの意見交換</li> </ul>		
日程	令和 2 年 1 月 10 日 (金) ~ 令和 2 年 1 月 11 日 (土)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・永田町議員会館</li> <li>・新大久保エリス (外国人専用エリス)</li> <li>・荏荏・銀座 (アソシエーション)</li> </ul>		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野上浩太郎参院議員</li> <li>・堂叔茂氏・小柴厚子氏秘書</li> </ul>		
行程・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野上浩太郎氏 (R8バイパス整備「上野~押入」現道拡幅、魚津~豊後千車線化について意見交換)</li> <li>・新大久保エリス視察 (外国人労働者が増加する中、共生社会の構築に向け現地視察)</li> <li>・荏荏・銀座 (アソシエーション視察「大久」「徳島」「長野」他「石川」→リニューアル中「高知」)</li> </ul>		

※日帰りの政務活動を含む。

# 四国の右下↑ 移住体験 ツアー

セミナー式

「四国の右下」に移住したら、どんな暮らしができるのか？  
あなたのご興味に合わせてカスタマイズ可能なツアーを開催します。  
たとえば…

しごと

子育て

空き家

生活  
環境

自然

ひと

などなど。

行きたい場所、知りたいこと、会いたい人。ご希望をお聞きした上で行程を設定します。

## 参加条件

対象	とくしまで住み隊会員の方
日程	令和元年12月25日～3月13日の間で1泊2日 (具体的な日時は個別に相談の上決定します)
人数	1回あたり3人～8人 (他のグループとの合同となる可能性もあります)
エリア	阿南市、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町 (1市町でも複数市町でも可)
費用	一人あたり5,000円(小学生半額、未就学児は無料。 集合場所からの交通費、宿泊費含む。)
集合場所	徳島駅または徳島阿波おどり空港
申込期日	希望日の1ヶ月前まで

お問い合わせ

徳島県南部総合県民局地域創生部<美波> 地域振興担当  
0884-74-7317 <https://go-migishita.com/>

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	2070	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年1月14日から	活動の概要	資料収集他	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁	↑ いまこそ社会経済の話をしよう、井上英彦さん、福祉環境部会		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515 ✓		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515 ✓
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年2月3日

決裁 令和2年2月13日

処理 令和2年2月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2071	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年1月16日から	活動の概要	育科収受	
	令和 年 月 日 まで		(内容)	(備考)
場所	県庁	豊田推定課 多面的交付 育科収受		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	
			3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和2年2月3日  
 決裁 令和2年2月13日  
 処理 令和2年2月13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2072	使用項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年1月17日から	活動の概要	意見交換		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁知事室	石井知事とR2年度予算について意見交換			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年2月3日

決裁 令和2年2月13日

処理 令和2年2月13日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	2070	用途項目	0.6	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2年 1月 21日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	L5チャ- (備考)	
場所	県庁	(内容)	農研振興センター L5チャ- (交付金)	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km = 3515 ✓				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 2月 3日

決裁 令和 2年 2月 13日

処理 令和 2年 2月 13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	2074	使用項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2年 1月 23日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	資料収集	
場所	県庁	(内容) 「教員の働き方改革」について 資料収集	(備考)	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 2月 3日

決裁 令和 2年 2月 13日

処理 令和 2年 2月 13日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

管理番号	2075	用途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2年1月26日 から 令和 年1月28日 まで	活動の概要	意見交換	
場所	新井(田町)re	(内容)	・フジテレビ記者と意見交換 ・県選出国会議員の挨拶と意見交換	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス	18,330	宿泊料	2泊半泊り	12,500
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計		30,830
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 2月 3日

決裁 令和 2年 2月 13日

処理 令和 2年 2月 13日

限 収 音 上田 様

領収年月日 2020. - 1. 25

金額 ¥18,330- /

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 50-00501

あいの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-03393

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

領 収 証



ホテル ルポール 麹町

麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL03(3265)5361

お名前 GuestName ウエダ エイシユン 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
616	1	2	2020/01/26	2020/01/28	2020/01/28 07:49	487774-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘 要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
01/26	616	室 料	5,600	1	5,600	
01/27	616	室 料	6,900	1	6,900	
		( 10.0% 合計	¥12,500	内消費税	¥1,136)	
					12,500	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	12,500

領収

2.1.28

ホテル  
ルポール 麹町

ご署名  
SIGNATURE

ご請求先  
COMPANY

ご請求先住所  
ADDRESS

印紙税法  
第5条の規定  
により収入

ご利用いただきましてありがとうございます。  
またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you very much for your patronage.  
May we have the pleasure of serving again.

県外・海外政務活動報告書

整理番号	2025	会派・議員名	上田英俊
活動名称	意見交換		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>国会(予算案・外交・SDG+ワイルド)等への意見交換</li> <li>農水省・国交省予算について意見交換</li> </ul>		
日程	令和 2 年 1 月 26 日 ( 日 ) ~ 令和 2 年 1 月 28 日 ( 火 )		
場所 [ 国名・都市名、施設名、訪問先等 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャセトル東京ホテルオリガミ ( 反町理人 )</li> <li>参議院議員会館</li> </ul>		
相手方等 [ 主催者、対応者、参加者、同行者等 ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>フジテレビプライムニュースキャスター 反町理人</li> <li>参議院議員 ( 野上、重政 ) 秘書 境白鳥</li> </ul>		
行程・活動内容	<p>政治課題について意見交換 ( SDG+ワイルド、社会経済、教育 等 ) 反町氏等</p> <p>県内 農水省・国交省 R2 年度予算要綱説明会</p>		

※日帰りの政務活動を含む。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2076	事業概要	広報広報費		
用途項目	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	ホームページ維持費				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	広報広報費	8800			
	《合計》	8800			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

No.20191201

上田 英俊 様

金額

¥8,800 円

但 e-politics.jp 12月分

2019年12月27日  
上記正に領収いたしました

内 訳	円
税抜金額	円
消費税額(%)	円

〒938-0045  
富山県黒部市田家新277番地の5  
株式会社トヨックスソフトウェア  
TEL 0765-54-1121



收受 令和2年2月3日  
決裁 令和2年2月13日  
処理 令和2年2月13日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2077	事業概要	資料購入費		
使途項目	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	新聞代金(宮山・毎日1冊)				
記 録 簿 に 記 入 し た 内 容	記入の内容	金額(円)	備 考		
	資料購入費	6165	宮山 3,092円 毎日 3,093円		
	《合 計》	6165			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和 2年 2月 3 日  
 決裁 令和 2年 2月 13 日  
 処理 令和 2年 2月 13 日

# 領収証

20 年 01 月分 / 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,072



上記金額正に領収致しました。  
 8%税率対象合計 3,072  
 10%税率対象合計 0  
 富山新聞販売(株)

黒部センター入善支所  
 黒部市堀切新336-6  
 TEL (0765) 52-5311  
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

※は軽減税率対象品目  
 金額は税込金額

購読料据置き「富山新聞」を、令和2年も  
 ご愛読いただきますようお願いいたします!

# 領収証

2020年 1月分

入善 5535

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

(8% 3,093円)

(10% 0円)

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*毎日新聞	1	3,093	

合計金額  
 3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし  
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞  
 村椿新聞店  
 代表 村椿 祐二  
 TEL 0765-72-4560



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2078	事業種別	政務活動費
使途項目	08	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務所電気代金 (12月分) の 50% を 7430		
事業実績報告書	経路内容	金額 (円)	備考
	事務所費	7430	
	《合計》	3430	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**電気料金振込依頼書兼領収書**

受取人	北陸電力株式会社		
年 月分	19	12	金額
			6 8 6 1 円
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所		消費税等相当額(再掲) 円
			623
お支払期日	1月24日		精算額(再掲)円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 入善町 上野 1821-5

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	6861	623
合計	6861	623

北陸電力株式会社  
 お客さまサービスセンター  
 TEL 0120-776453

上記金額を領収いたしました。  
 207304  
 領収日 2020.1.21  
 上田英俊 (印)  
 消費税等相当額を除く以上印紙貼付  
 (お客さま控)2485

收受 令和2年2月3日  
 決裁 令和2年2月13日  
 処理 令和2年2月13日

○収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。  
 ○本票により集金人が集金することはありません。  
 ○裏面もご覧ください。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

整理番号	2079	事業細目	専任費
使途項目	04	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	・携帯tel (11月分) ・専任tel・fax (1月請求分)		
記帳内容	経費の内容	金額(円)	備考
	専任費	7,174	(携帯)2,285 <sup>円</sup> + FAX <sup>円</sup> + TEL <sup>円</sup> (5,869) × 0.5
	《合計》	7,174	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 令和2年2月3日  
 決裁 令和2年2月13日  
 処理 令和2年2月13日

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2019年12月ご請求分 (1ヶ月利用分)

ご請求先氏名

上田 英俊 様

下記ご利用料金を12月25日口座振替により領収いたしました。

印紙税申告納  
付につき新宿  
税務署承認済

KDDI株式会社  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿2-1-1 KDDIビル

ご請求コード CUSTOMER CODE 0241903626

領収金額 AMOUNT RECEIVED 3,725円

うち消費税等 TAX 338円

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION \*\*\*\*\*

支店名 BRANCH \*\*\*\*\*

口座番号 ACCOUNT NUMBER \*\*\*\*\*

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

FAX

お客様番号

2020年 1月ご請求分

金額(円)  
¥5,695-

受取人

NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)

0800-3335550

領収日 印

換収④  
207304  
20.1.21  
入善上野店  
収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

TEL

お客様番号

2020年 1月ご請求分

金額(円)  
¥5,369-

受取人

NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)

0800-3335550

領収日 印

換収④  
20730  
20.1.21  
入善上野店  
収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

料金内訳書

<凡例>税込または免税料金等: [\*]、旧税率計算対象料金: [#]

発行年月日 DATE OF ISSUE 2019年12月 6日

KDDI株式会社

〒163-8003 東京都新宿区西新宿2-1-1 KDDIビル

ご利用コード 0241903626 金額 3,725円 ご利用年月 2019年11月

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)	備考
-------	-------	-------	----

●au電話料金			●合計 3,285円
ご利用番号	3,285		
<11月ご利用内訳>	3,285		
▼プラン利用料	2,500		auお客様コード
カケホ(3Gケータイ)		3,700	
2年契約(家族割)		-1,500	
EZ WIN		300	
▼オプション使用料	380		
故障紛失サポート		380	
▼通話料/カケホ(3Gケータイ)	99		
SMS(Cメール)送信料		99	
▼パケット通話料/カケホ(3Gケータイ)	5		
通話料		5	
▼ユニバーサルサービス料	3		1番号当たり3円のご請求となります。
▼消費税等(10%)	298		10%消費税の課税対象額 2,987円

●紙請求書発行手数料/その他料金			●合計 440円
▼紙請求書発行手数料	200		
▼紙請求書発行手数料調整額	200		紙請求書発行手数料
▼消費税等(10%)	40		10%消費税の課税対象額 400円

ユニバーサルサービス料は、日本全国における加入電話・公衆電話等の提供確保のため、NTT東・西日本に支払われるものです。

3,725円 - 440円 = 3,285円

裏面もご確認ください>>

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2080	事業概要	専修会		
使途項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	専修会パソコン更新 が50%だった				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	専修会	96800	/	193,600円 × 0.5	
	《合計》	96800	/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 令和2年2月6日  
 決裁 令和2年2月13日  
 処理 令和2年2月13日

# ご 請 求 書

# RICOH

939-0642  
富山県下新川郡入善町上野  
1321-5-1

上田英俊 様

ページ: 0001/0001

発行日 2019年12月27日 請求No. 19129971915

リコージャパン株式会社  
お問合わせ 請求書お問い合わせ窓口  
吹田市江の木町34-5



TEL: 0120-138-970 5111220 51112032  
※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

00001 (00001)

お客様コード (51120101643)

下記の通りご請求申し上げます。

2019年12月31日締分 お支払期日 2020年01月31日 お支払方法 振込

振込銀行	支店	種類	口座番号
北陸	富山南中央支店	当座	4137340
名義人 リコージャパン(株)			

今回ご請求金額 (税込) 193,600 円

### 【お取引明細】

月日	商品名	伝票No. ご発注No.・備考	数	量	単 価	お買上金額 [税抜]	消費税金額
案件NO: H19C2618269							
12.26	ESPRIMO D588/BX	751182	(	1	148,000	148,000	14,800)
12.26	「5年保証」広視野角ADSパネル採用 21.5型ワイド液晶 ホワイト	751183	(	1	20,000	20,000	2,000)
12.26	パソコン初期設定費	751184	(	1	8,000	8,000	800)
					小計	176,000	17,600
お買上金額 合計		(税込)	193,600)			176,000	17,600
—		10%対象 (税込)	193,600)			176,000	17,600

### 【お知らせ】

問合せの際は、請求書右上の請求№をお伝え下さい。お振込の場合は手数料ご負担をお願い致します。手数料不要の口座引落もご用意しております。

## 北陸銀行 キャッシュカードサービス ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。  
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	請求番号	処理番号	日付
お振込	0111	1002	02-01-15
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取込番号
0144			33
金額	振込枚数	取込枚数	
万円 五千円 二千円 千円 500円 100円 50円 10円 5円 1円			
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
10:01	¥440 円	¥193,600 円	
おつり	お取引後の残高		
円	円		

手数料のうち振込手数料 ¥440  
000007

北陸銀行  
富山南中央支店  
当座 4137340  
リコージャパン(株)様

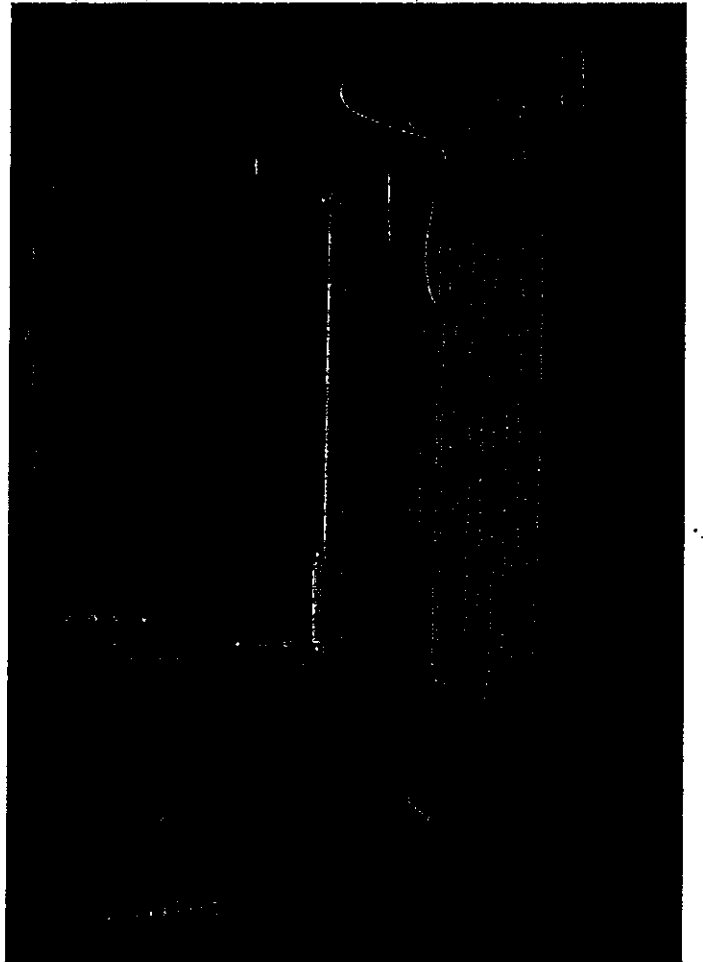
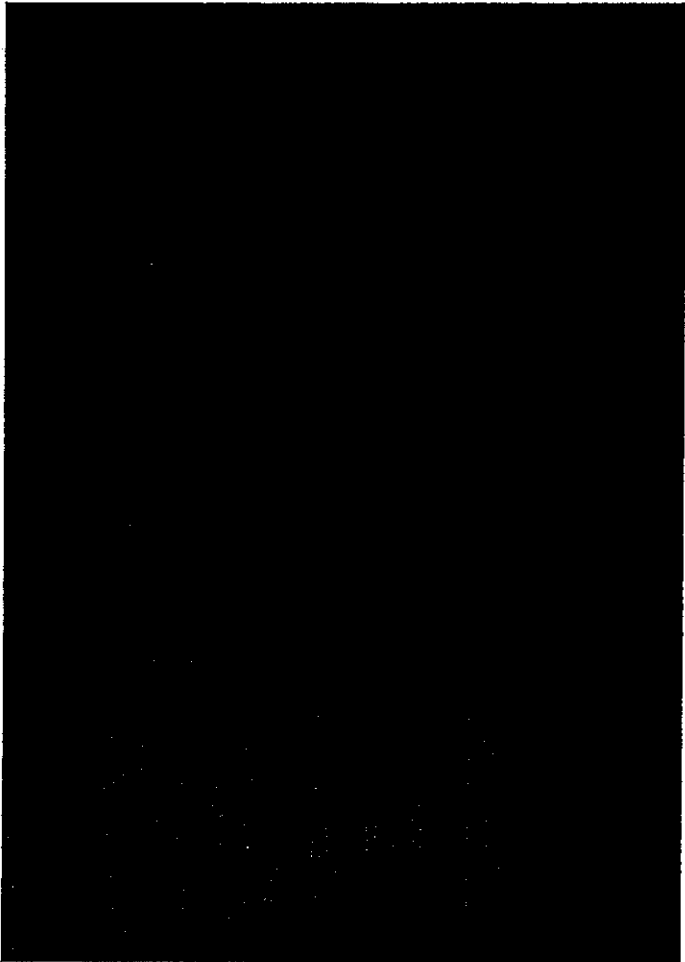
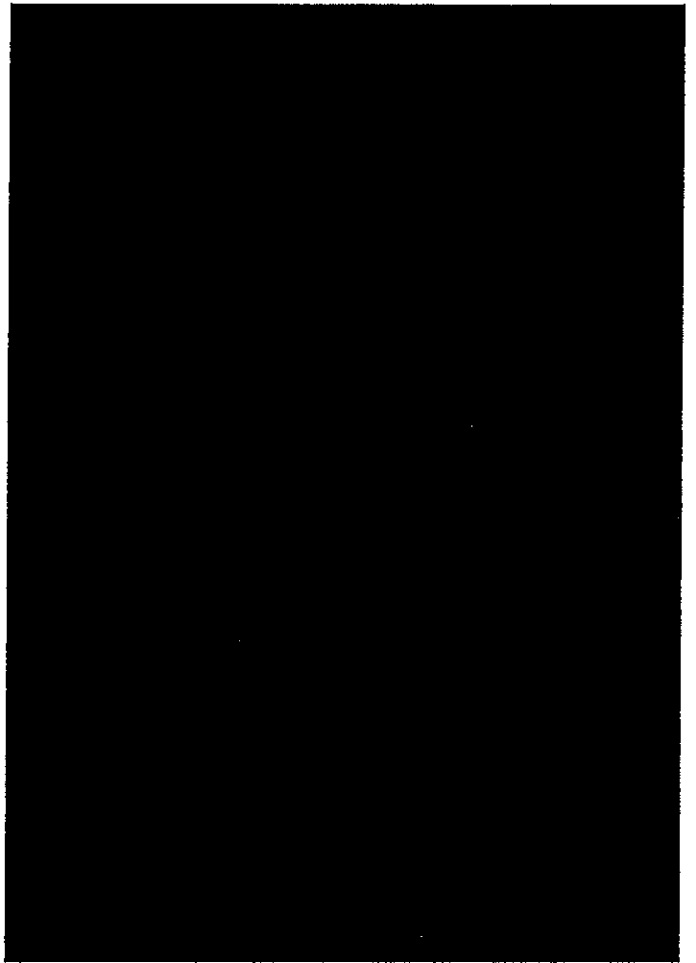
ヒタ イリコト 様

電話番号 0765-72-1869

裏面もあわせてご覧ください。

お願い...  
ATM振込の組戻しはご利用控を保持ください。  
お振込先のお振込明細はご利用控を保持ください。

IR10013012 X 312 10 X 500 CR



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2297	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 元 年 11 月 13 日 から	活動の概要 (内容)	調査 高速道路利用料 (11/13)		
	令和 年 月 日 まで				(備考)
場所					
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × km =					
リース車 @18 × km =					
有料道		14740			
駐車場			合計		14740
《領収書貼付枠》		《原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。》			10 枚

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 2 年 3 月 2 日

決裁 令和 2 年 3 月 3 日

処理 令和 2 年 3 月 4 日

お客様情報の照会・変更

お客様情報の照会・変更  
2020年1月10日(金)お支払い分のカードご利用明細

- お名前 > ID >
- お支払い明細を切り替える > パスワード >
- ご自宅住所・電話番号 > 秘密の合い言葉 >
- お勤め先・通学先情報 > おまとめログイン設定 >
- 暗証番号の照会 > 安心お知らせメール >
- \*\*\*\*\* Eメールアドレス > [OS] 北陸カード \*田 \*俊 様 WEB明細の設定 (My) チェック) >

カード関連情報の照会 >

お持ちの追加カード >

カード付帯サービス > ① 明細確定時点のポイント情報

← 一覧 >

明細書をPDF・CSVでダウンロードできます ↓

詳細を一括表示

詳細を非表示

国内ショッピングご利用分

ご利用日	ご利用先など	支払区分	今回のお支払い金額
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]

お支払い小計

\*\*\*\*\* ETCスルーカード \*田 \*俊 様

詳細を一括表示

詳細を非表示

国内ショッピングご利用分

ご利用日	ご利用先など	支払区分	今回のお支払い金額
2019/11/13	ETC 朝日 - 太田桐生	普通車 1回払い	6,990円
2019/11/13	ETC 太田桐生 - 前橋	普通車 1回払い	1,190円
2019/11/13	ETC 前橋 - 朝日	普通車 1回払い	6,560円

お支払い小計

14,740円



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1658	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和元年11月13日から	活動の概要		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	群馬県太田市役所 群馬県庁			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 665 km =	24605	お土産代 (2名)	4212	
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	28817	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 上田 英俊 様 No. ....

金額

¥ 4,212 円也

但

菓子箱代

1 年 11 月 12 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ケ-50

領収書  
群馬県下川町入道町  
TEL 0765(72)0269

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和元年12月3日

決裁 令和元年12月11日

処理 令和元年12月11日

県外・海外政務活動報告書

整理番号	1658	会派・議員名	上田英信
活動名称	調査		
目的	外国人技能実習生に外国人労働者との共生について		
日程	令和三年 11月 13日 ( ) ~ 令和 年 月 日 ( )		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	群馬県太田市役所 群馬県		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	別紙参照		
行程・活動内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>入管法改正による外国人労働者との共生について</li> <li>入管行政交付金について</li> <li>労働政策について</li> </ul>			

※日帰りの政務活動を含む。

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2298	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 元 年 12 月 13 日 から	活動の概要 (内容)	) 周五 高速道路利用料 (12/13)	
	令和 年 月 日 まで			
場所				
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道 12/13 利用分		11,580		
駐車場 内訳別紙			合計 11,580	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
2/10 支払				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 2 年 2 月 2 日

決裁 令和 2 年 3 月 3 日

処理 令和 2 年 3 月 4 日

お客様情報の照会・変更  
利用代金明細(確定分)

お客様情報の照会・変更  
2020年2月10日(月)お支払い分のカードご利用明細

- お名前 > [REDACTED] ID >
- お支払い口座の明細を切り替える > [REDACTED] パスワード >
- ご自宅住所・電話番号 > 秘密の合い言葉 >
- お勤め先・通学先情報 > おまとめログイン設定 >
- 暗証番号の照会 > 安心お知らせメール >
- \*\*\*\*.\*\*\*\*.\*\*\*\* [REDACTED] 【OS】北陸カード \*田 \*俊 様
- Eメールアドレス > WEB明細の設定(My チェック) >

- カード関連情報の照会 >
- お持ちの追加カード >
- カード付帯サービス > ⑤ 明細確定時点のポイント情報
- 一覧 >
- 明細書をPDF・CSVでダウンロードできます ↓

国内ショッピングご利用分  
インターネットショッピングでの本人認証サービス(J/Secure) >

詳細を一括表示 詳細を非表示

ご利用日	ご利用先など	支払区分	今回のお支払い金額
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
お支払い小計			[REDACTED]

\*\*\*\*.\*\*\*\*.\*\*\*\* [REDACTED] ETCスルーカード \*田 \*俊 様

国内ショッピングご利用分

詳細を一括表示 詳細を非表示

ご利用日	ご利用先など	支払区分	今回のお支払い金額
2019/12/13	ETC 朝日 -下仁田 普通車	1回払い	5,790円
2019/12/13	ETC 下仁田 -朝日 普通車	1回払い	5,790円
お支払い小計			11,580円

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	1897	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2年 12月 13日 から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	群馬県南牧村	- 消滅可能性都市日本 の打視察 - (別紙添付)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 527 km =	19499	交通費	2106
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	21605

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019年12月11日  
一連No. 008617  
領収No. 000004

領 収 書  
上田 英俊 様

¥2,106

外税対象※ 8.0% ¥1,950-  
外税※ ¥156-

(但し) として、正に領収致しました  
印刷面を内側に折って保管願います





富山県下新川郡入善町入膳5490  
電話(0765)72-0267

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 1月 6日  
決裁 令和 2年 1月 20日  
処理 令和 2年 1月 20日

県外・海外政務活動報告書

整理番号	1899	会派・議員名	上田英俊
活動名称	現地視察		
目的	・消費可能性を伴った日本への行政の取り組み ・国勢調査3期連続高齢化率日本一の村について		
日程	令和 2 年 12 月 13 日 (金) ~ 令和 年 月 日 ( )		
場所	群馬県南牧村役場 村会室		
相手方等	長谷川村長他		
行程・活動内容	朝日IC ← 下仁田IC ← 南牧村役場		
	<p>群馬県 南牧村</p> <p>村長 長谷川 最定 HASEGAWA Saijo</p> <p>〒370-2806 群馬県甘楽郡南牧村大字大日向1098番地 TEL (0274)87-2011(代) FAX (0274)87-3628 E-mail: [redacted]</p>		<p>南牧村</p> <p>総務課 村づくり・雇用推進課 課長 浅川秀行 Hideyuki ASAKAWA</p> <p>E-mail: [redacted] 370-2806 群馬県甘楽郡南牧村大字大日向1098 電話: 0274-87-2011 携帯電話: [redacted] URL: http://www.nanmoku.ne.jp/</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模自治体(2000人未満)のサービス提供について</li> <li>・医療・介護体制について</li> <li>・雇用創出について</li> <li>・情報政策について(光回線)</li> </ul>		

※日帰りの政務活動を含む。

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2299	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年2月3日から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	意見交換	
場所	県庁	(内容)	・豊田県庁長と意見交換 ・2/5 特別委員会 質問打合せ 合せて	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515	✓	
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	
			3515.1	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2000	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年2月4日から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	2/5 特別委員会「情報通信」の調査	(備考)
場所	島市			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2301	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年2月6日から	活動の概要 (内容)	調査	(備考)	
	令和 年 月 日まで				
場所	県庁	12/20 経済産業省 協同調査 (電源立地交付金)			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2302	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年2月1日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	要望 (内容) 、新川文化ホール周辺 への子育て支援設備 の要望 (備考)	
場所	県庁			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515 ✓			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515 ✓	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されません。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月2日

決裁 令和2年3月3日

処理 令和2年3月4日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2303	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年2月10日から 令和 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	調査	(備考)
場所	県庁図書室	「年金不安」の対応について		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 95 km =	3515		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	3515

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数・(Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2304	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年2月11日から 令和2年2月12日まで	活動の概要 (内容)	調査・意見交換	
場所	東京都	(備考)	アンテナショップ・赤坂会館 研修 ・堂敷・山田参院控産直と 意見交換	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		19370	宿泊料	1泊1日 5600
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × km =			よ土産(赤坂会館)	1400
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			合計	26370
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

06 06



入善新幹線ライナー  
領収証

No 00836

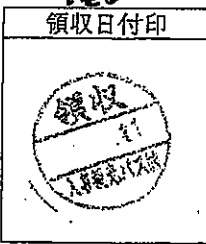
入善 豊後 宇野

¥500

上記金額正に領収いたしました

入善観光バス 株式会社

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号  
〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44  
TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573



領収書 上田 英後 様

領収年月日 2020.-2.10

金額 ¥18,330-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 60-01301

あいの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-03437

印紙税申告納付につき富山税務署承認済



領収書

ご利用ありがとうございます。  
この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

上野 → 練馬

「まごころ」ぽん 押印

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2020年02月11日

時刻 10時41分

印紙税申告納付につき東京上野税務署承認済

伝票番号: 17274  
東京地下鉄株式会社  
地上野駅 券05発行



領収書

ご利用ありがとうございます。  
この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

練馬 → 赤坂見附

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2020年02月11日

時刻 11時47分

伝票番号: 29259  
東京地下鉄株式会社  
地 法草駅 券33発行



領収書

ご利用ありがとうございます。  
この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: のりこし精算 ¥30

赤坂会館 押印

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2020年02月11日

時刻 12時16分

伝票番号: 00342  
東京地下鉄株式会社  
赤坂見附駅 精80発行



赤坂会館

銀座コージーコーナー 赤坂店  
東京都港区赤坂2-14-31  
03-3585-7017

☆お店で一緒に働くアルバイト募集中☆  
<https://cozycorner-recruit.net/>

2020年2月11日 13:00 R-001  
担当: 山下 人数: 1 レシートNo. 01434  
累計No. (00001434)

商品	単価	数量	金額
Jシュー カスタード	@140	5	700円
Jシューホイップカスタード	@140	5	700円
8%対象計		1,400円	

小計 10点 1,400円

合計 1,400円  
(内消費税等(8.0%) 103円)

お預かり 1,500円  
お金釣り 100円



領収書

ご利用ありがとうございます。  
この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

永田所 → 有明所

上記金額を領収いたしました。


ご利用日付 2020年02月12日

時刻 11時45分

印紙税申告納付につき東京上野税務署承認済

伝票番号: 01171  
東京地下鉄株式会社  
永田町駅 券02発行

# 領収証

 ホテル ルポール 麹町

麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号  
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前  
GuestName ウエダ エイシユン 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
612	1	1	2020/02/11	2020/02/12	2020/02/12 09:31	488985-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
02/11	612	室料 ( 10.0% 合計	5,600 ¥5,600	1 内消費税	5,600 ¥509)	
					5,600	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	5,600

領収  
2.2.12  
ホテル  
ルポール 麹町

ご利用いただきましてありがとうございます。  
またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you very much for your patronage.  
May we have the pleasure of serving again.

ご署名  
SIGNATURE

ご請求先  
COMPANY

ご請求先住所  
ADDRESS

印紙税法  
第5条の規定  
により収入  
印紙貼用せず

県外・海外政務活動報告書

整理番号	2304	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	調査・意見交換		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済常任委員会の調査</li> <li>・ 農業、土地改良事業についての意見交換</li> </ul>		
日程	令和 2年 2月 11日(火) ~ 令和 2年 2月 12日(水)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厚志町 浅草・赤坂</li> <li>・ 永田町 常盤会館</li> </ul>		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山田空男 参議院議員</li> <li>・ 室田 英 氏</li> </ul>		
行程・活動内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商工企画課所管「赤坂会館視察」</li> <li>・ 厚志町 浅草「まごころにほろび視察」</li> <li>・ 農業振興についての意見交換 (山田空男氏)</li> <li>・ 土地改良事業 (室田英氏)</li> </ul>			

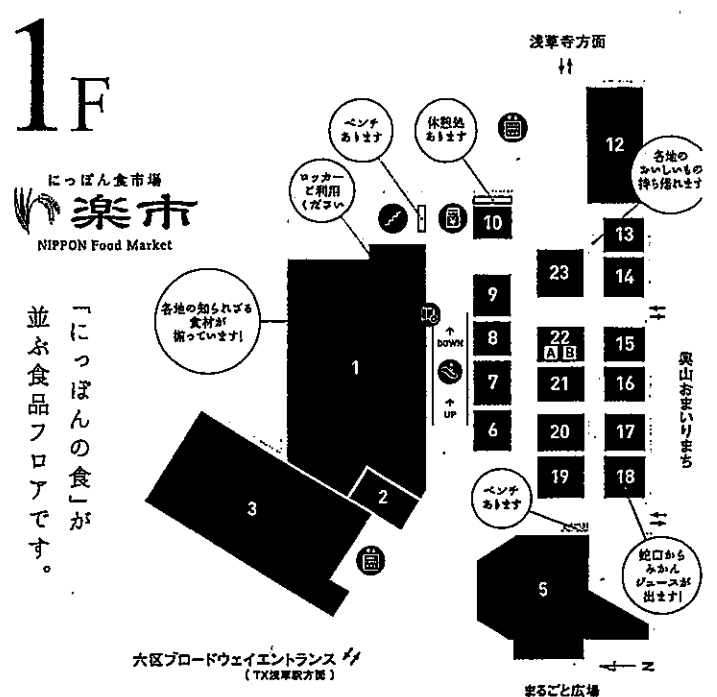
※日帰りの政務活動を含む。

# ぜんぶ メイン につぼん!!

地方の「いいもの・こと」を浅草に。  
すべて「につぼん産・につぼん製・につぼんのこと」、  
だから「につぼん」の今がわかる!!  
見て知って、買って食べて。  
……につぼんって、楽しい!!  
につぼんまるごと、まるごとにつぼん!!

まるごと  
につぼん

- フード&スイーツ
  - インテリア&グッズ
  - ヘルス&ビューティー
  - ライフスタイル
  - サービス&カルチャー
  - カフェ&レストラン
- エレベーター
  - エスカレーター
  - 階段
  - 駐輪場
  - ATM
  - コインロッカー
  - カフェスペース
  - 喫煙所
  - 授乳室
  - 男性用トイレ
  - 女性用トイレ
  - 多目的トイレ



- |  |   |
|--|---|
| <p><b>1</b> につぼんのご当地食品館<br/>まるごとにつぼん 蔵</p> <p><b>2</b> 国産生薬にこだわった生薬専門店<br/>GINGER FACTORY</p> <p><b>3</b> 皆さまの健康ライフをサポートする<br/>総合ドラッグストア<br/>ウエルシア浅草まるごとにつぼん店</p> <p><b>5</b> 催事スペース</p> <p><b>6</b> 薬師蘭堂の天然蜂蜜専門店<br/>完熟屋</p> <p><b>7</b> 国産原材料を24種使用した健康茶<br/>梅燻茶</p> <p><b>8</b> 職人こだわりの梅干し専門店<br/>梅マ本舗</p> <p><b>9</b> 鳥取産、コーヒー豆専門店<br/>澤井珈琲</p> <p><b>10</b> 催事スペース</p> <p><b>12</b> 新潟米を中心としたお米専門店<br/>いなほ新潟</p> <p><b>13</b> 北海道ミルクのソフトクリームと<br/>タピオカドリンクが人気のお店<br/>UMIERE (ウミエール)</p> | <p><b>14</b> 自家農園産、絶品アップルパイ<br/>タムラファーム</p> <p><b>15</b> お餅一筋150年の老舗<br/>本通り実業美餅は純品!<br/>浅草 芭蕉堂</p> <p><b>16</b> 名物「あわまんじゅう」は必食の逸品<br/>小池菓子舗</p> <p><b>17</b> 秋田名物「せりたんぼ」の新感覚フード<br/>こめたんぼ KOMETANPO</p> <p><b>18</b> 愛媛産材のジュース&amp;ジュラート店<br/>スマイル&amp;スイーツ</p> <p><b>19</b> 最上の茶材を造る洋菓子の名店<br/>shodal bio nature</p> <p><b>20</b> 濃厚でなめらか、地元・浅草の新定番<br/>浅草シルクプリン</p> <p><b>21</b> 米沢牛を使ったお肉加工食品店<br/>Gotuo yamagata</p> <p><b>22</b> こだわりの信州味噌で仕上げた<br/>煎餅は純品!<br/>信州有喜堂</p> <p><b>22</b> もなかが絶品の老舗和菓子屋<br/>里仙</p> <p><b>23</b> 琵琶湖周辺にある産地の産物を使ったスイーツのお店<br/>工房しゅしゅ</p> |
|--|---|

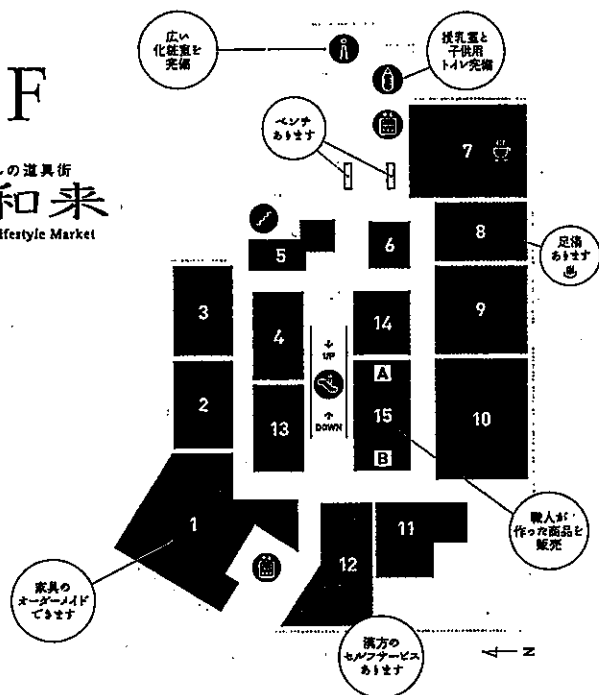
OPEN. 10:00-20:00



# 2F

くらしの道具街  
**和来**  
 NIPPON Lifestyle Market

「生活の知恵」が詰まったフロアです。

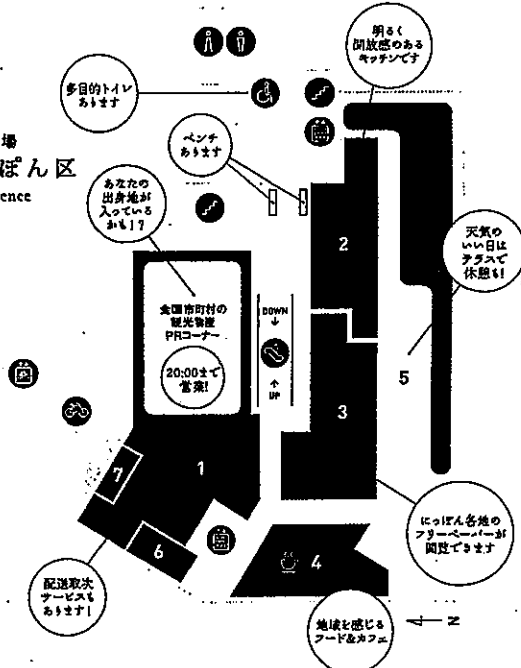


- |  |          |   |           |
|--|----------|---|-----------|
| <b>1</b> 長野県、木工品とオーダー家具店<br>信州木工館              | 長野県 松本市  | <b>11</b> 料理道具専門店<br>つきじ常陸産(ひたちや)       | 東京都 築地    |
| <b>2</b> グリーンズの聖地鳥島、デニム専門店<br>JAPAN BLUE JEANS | 岡山県 倉敷市  | <b>12</b> お悩みに合わせた漢方煎薬を提案<br>KAMPO煎専堂   | 埼玉県 さいたま市 |
| <b>3</b> 神楽のある丁寧な暮らし<br>神樹の里                   | 静岡県 豊田町  | <b>13</b> 群馬県、化粧品・雑貨を販売<br>okuri        | 群馬県 高崎市   |
| <b>4</b> お肌に優しい群馬のコスメショップ<br>OSAJI             | 群馬県 沼田町  | <b>14</b> 職人が作るバッグ・革製品を販売<br>袋物次郎       | 全国 様々な県*  |
| <b>5</b> はぎはらの暮らしのものづくり<br>はぎもの舎               | 茨城県 笠間市  | <b>15</b> にっぽんの「手仕事」を発信<br>sanchito     |           |
| <b>6</b> 催事スペース                                |          | <b>A</b> 天然木と革を融合させた革小物店<br>varoo(ヴァーロ) | 東京都 江東区   |
| <b>7</b> COMING SOON                           |          | <b>B</b> 同山の老舗帽子店<br>石田製帽               | 岡山県 笠岡市   |
| <b>8</b> 別府温泉から生まれた化粧品が揃う<br>おおい温泉座            | 大分県 別府市  |   |           |
| <b>9</b> こだわりの健康・美容製品が揃う<br>栄華 matsurica       | 全国 様々な県* |   |           |
| <b>10</b> 「和」を追求したフォトスタジオ<br>夢写楽               | 全国 様々な県* |   |           |

# 3F

たいけん広場  
**浅草にっぽん区**  
 NIPPON Experience

日本全国の知られざるまちの  
 魅力が体験できるフロアです。



- |   |          |  |
|---|----------|--|
| <b>1</b> 市町村の魅力体験コーナー<br>おすすめふるさと   | 全国 様々な県* | <b>5</b> イベント体験できるオープンテラス<br>わくわくおそと   |
| <b>2</b> 最新設備が整ったクッキングスタジオ<br>おいしいのつくりかた  |          | <b>6</b> Tax-refund & Omotenashi Service<br>免税手続き一括カウンター<br>Japan Tax-free Counter |
| <b>3</b> イベント・ワークショップスペース<br>みんなでたいけん   |          | <b>7</b> おすすめふるさとと出展自治体の<br>さまざまな情報が集まる案内所<br>ふるさと情報カウンター                          |
| <b>4</b> 地域の食文化を堪能できるカフェ<br>Café M/N<br>OPEN 11:00-21:00<br>(F/20:00 L.O. D/20:30 L.O.) | 全国 様々な県* |  |

## 1 おすすめふるさと 出展自治体のご案内

シティープロモーション

岩手県 平泉町・一関市・奥州市 (岩手道産平泉産地)	広島県 呉市 (広島中央地域振興中核都市圏)
茨城県 筑西市	山口県 岩国市
静岡県 浜松市	高知県 れんげいこうち広域都市圏 (こうちプレミアム)
静岡県 川根本町・吉田町	福岡県 柳川町
愛知県 豊橋市・東三河	鹿児島県 南九州市
兵庫県 養父市	鹿児島県 西之表市 (種子島)
広島県 神石高原町 (備前国境)	

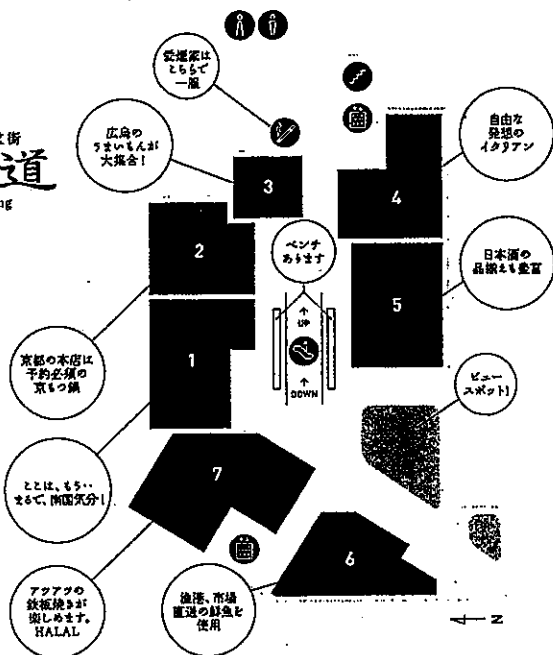


全国から集まった市町村のPRスペース。  
 まだ知られていない選りすぐりの商品を展示・販売します。

# 4F

ふるさと食堂街  
**縁道**  
NIPPON Dining

「地方のこちそう」が  
集うフロアです。



**1** 沖縄の食材を使った創作料理を楽しめる沖縄家庭料理店  
**琉球市場やちむん**  
11:00-23:00  
(22:00L.O.)



沖縄県島尻郡

**2** 「京もつ鍋」専門店  
**京もつ鍋 亀八**  
11:00-23:00  
(22:00L.O.)



京都府京都市

**3** そば入りお好み焼きや広島つけ麺、カキ料理などが楽しめる食堂店舗  
**広島乃風**  
11:00-23:00  
(22:00L.O.)



広島県

**4** 彩り豊かでオシャレなイタリアン  
**劇影イタリアン 神楽**  
11:00-23:00  
(22:00L.O.)



全国店+備+

**5** 旬の食材を使用した最高の料理をお手頃な価格で味わえる割烹料理店  
**浅草しまだ**  
11:00-23:00  
(22:00L.O.)



全国店+備+

**6** 新鮮なメニューが楽しめる海鮮寿司居酒屋  
**海鮮寿司居酒屋 森水産**  
11:00-23:00  
(22:00L.O.)



兵庫県淡路島

**7** A5国産牛を使用した肉料理を楽しめるハラル対応のお店  
**和牛ダイニング PANGA ばんが**  
11:00-23:00  
(22:00L.O.)



全国店+備+

\*レストランオーダーなどの詳細は店舗に直接お問合せください。

## INFORMATION

### 1F

10:00-20:00

まるごといっぱい 蔬	tel.03-3845-6905	小池菓子舗	tel.03-3845-0577
ウエルシア 浅草まるごといっぱい店	tel.03-5830-8560	こめたんぼ KOMETANPO	tel.03-3841-1001
完熟屋	tel.03-3845-2262	スマイル&スウィーツ	tel.03-3844-6100
梅類茶	tel.03-3845-0506	shodal blo nature	tel.03-3843-0070
梅マ本舗	tel.03-3842-5888	浅草シルクプリン	tel.03-5828-0201
澤井珈琲	tel.03-5828-0550	Gotuo yamagata	tel.03-5828-8118
いなほ新潟	tel.03-3843-1711	UMIERE(ウミエール)	tel.03-3842-4370
タムラファーム	tel.03-3843-9777	工房しゅしゅ	tel.03-3842-8377
GINGER FACTORY	tel.03-3844-7771	里仙	tel.03-3847-0210
浅草 芭蕉堂	tel.03-5828-3050	信州有喜堂	tel.03-3847-2600

### 2F

10:00-20:00

信州木工館	tel.03-3841-7880	夢享茶	tel.03-5830-3272
神楽の里	tel.03-3847-0600	つきじ常陸屋	tel.03-3841-7300
OSAJI	tel.03-3845-1002	KAMPO煎茶堂	tel.03-3843-3711
はぎもの舎	tel.03-3845-5161	okuri	tel.03-3844-2811
おおいと温泉座	tel.03-3847-2822	袋物次郎	tel.03-5828-7010
茶華 matorica	tel.03-3847-0030	VARCO(ヴァーコ)	tel.03-3845-6912 (sanchio代表)
JAPAN BLUE JEANS	tel.03-3844-1301	石田製帽	

### 3F

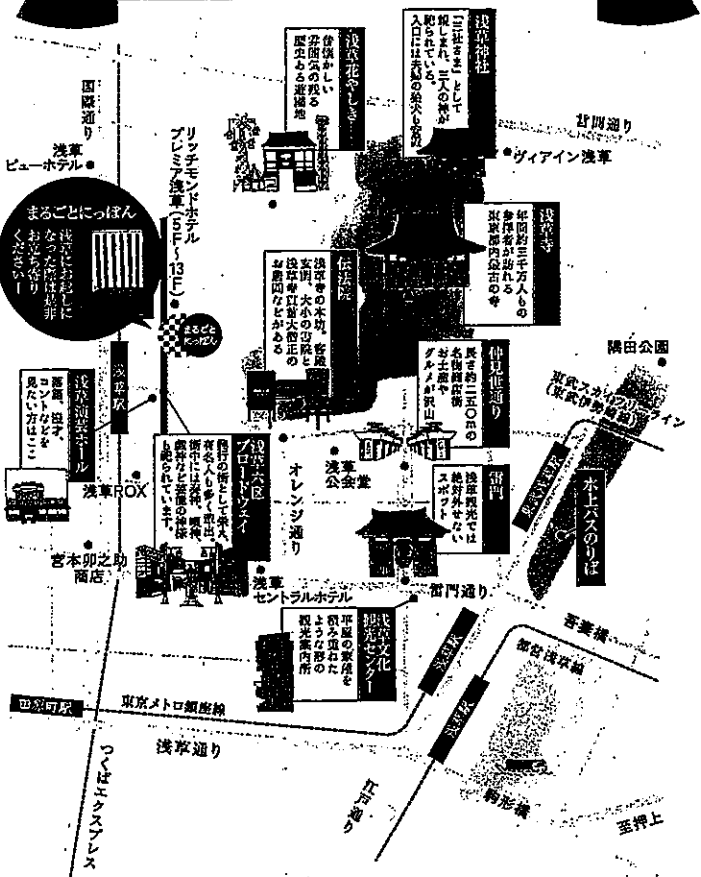
10:00-20:00  
(Café M/Nのみ11:00-21:00)

おすすめふるさと	tel.03-3845-3711	琉球市場 やちむん	tel.03-3844-7711
おいしいのつくりかた	tel.03-3842-1601	京もつ鍋 亀八	tel.03-3844-1811
みんなでたいけん	tel.03-3845-3711	劇影イタリアン 神楽	tel.03-3843-3701
Café M/N	tel.03-3845-1515	浅草しまだ	tel.03-3844-7055
わくわくおそと	tel.03-3845-3711	海鮮寿司居酒屋 森水産	tel.03-3847-3601
免税手続き一括カウンター	tel.03-3841-1851	和牛ダイニング PANGA ばんが	tel.03-3844-3088
ふるさと情報カウンター	tel.03-3845-3711	広島乃風	tel.03-3842-0621

### 4F

11:00-23:00

# 浅草まるごと散策帖

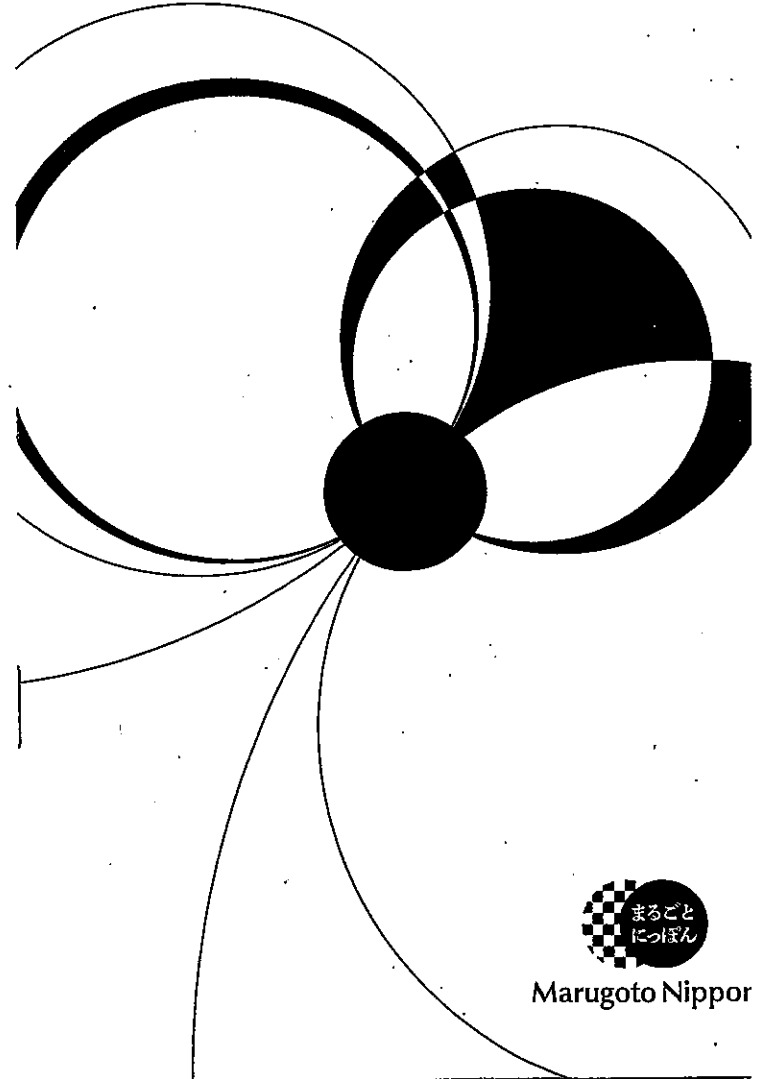


# FLOOR GUIDE

まるごとっぽんのご案内



むすぶ。



## 電車でお越しの方

- つくばエクスプレス  
「浅草」駅から徒歩約1分
- 東武スカイツリーライン  
「浅草」駅から徒歩約7分
- 東京メトロ銀座線  
「浅草」駅から徒歩約8分
- 都営浅草線  
「浅草」駅から徒歩約8分

## お車でお越しの方

駐車場のご利用について  
 営業時間：7:00-23:00 (23:00-7:00対応可 1F駐車場管理室受付)  
 駐車場利用料金  
 時間料金：全日 500円/30分  
 最大料金：平日 12時間 2,500円 (最大以降500円/30分)  
 土日祝日 5時間 3,500円 (最大以降500円/30分)  
※最大料金1回限り ※施設ご利用のお客様は最初の30分無料

まるごとっぽん公式SNS好評配信中! Wi-Fi 使えます



**まるごとっぽん**  
 〒111-8535 東京都台東区浅草2-6-7  
 Tel: 03-3845-0510  
 Web: marugotonippon.com

営業時間	
1F・2F	10:00-20:00 <small>※一部店舗は異なります。</small>
3F	10:00-21:00 <small>(※7F・8F・9Fとは20:00まで)</small>
4F	11:00-23:00 <small>※一部店舗によりラストオーダーは異なります。</small>



Marugoto Nippon

発行者  
東京都港区赤坂7-5-51  
富山県赤坂会館 支配人 平澤 慶太郎  
TEL 03-3586-0991 Fax 03-3584-6059  
URL: http://toyamaken-akasakakaikan.jp

…都心のオアシス…  
富山県赤坂会館

# 赤坂だより

## 忘年会・新年会は赤坂会館で!

富山湾の新鮮さとおいしさを直送  
職場や親しい友人達との語らいに!

富山県赤坂会館では、冬の宴会プランとして富山の素材にこだわり、皆様のご利用をお待ちしております。

### 鯛のしゃぶしゃぶ、鯛大根、ゲンゲのすまし汁や鍋、新湊の紅ズワイ蟹

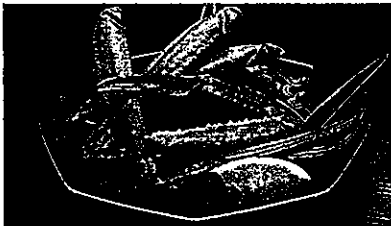
刺身では梶木鮪の自家製昆布や甘海老、富山湾でしか獲れない珍味シロエビ、新湊漁港から直送したみずみずしい紅ズワイ蟹、深層の珍味ゲンゲのすまし汁や鍋料理、冬の魚の王様寒鯛を使ったしゃぶしゃぶや鯛大根、塩焼きなど富山の素材にこだわったメニューです。

### 富山の地酒立山、銀盤、三笑楽など

お酒では、富山を代表する銘酒を取り揃えております。「立山」はやや辛口ながらバランスの取れた味わい、「銀盤」はそのまろやかな舌ざわりと味。最高の品質を追求した大吟醸「米の芯」、「満寿泉」は絶妙な味わいで多くの方が堪能、「三笑楽」は隠れファンが多い。焼酎では「米騒動」などがあります。

### 氷見うどん・大門素麺も大好評

食事代わりに氷見うどんや大門素麺も大好評で、購入を希望される方もおられます。職場の皆さん、同窓会やクラス会、親しい方との語らいに、富山の味をお楽しみください。



## JR往復交通費と赤坂会館宿泊セット

- \* 28,500円~43,400円
- \* 3日前までにお申し込みください。
- \* 北陸新幹線利用、席数限定お早めに。
- \* 1名様より出発OK

お申し込みは赤坂会館ホームページビジネススペースより赤い風船じゃらんパックで受付。

## 全日空往復交通費と赤坂会館1泊朝食付セット

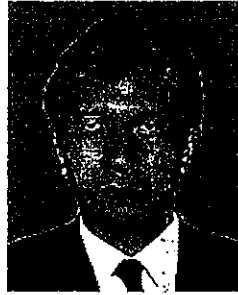
- \* 27,600円~38,200円
- \* 3日前までにお申し込みください。
- 10日前までにお申し込みがお得です。
- \* フライトスケジュールが選べます。
- \* 1名様より出発OK

2泊3日プランもあります。



\*お申込は、当会館ホームページ・ビジネススペースのご案内・ANA「旅作」をクリック願います。

## 驚くばかりの富山の冬

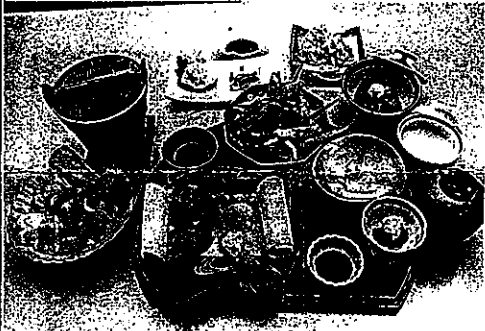


2006年7月から2010年3月まで、3年9か月の間富山県庁にお世話になった。東京出身で山口県が本籍地(父の出身地)である私にとって、富山県を含む北陸地方は遠い存在だった。小学生の頃、親に冬の北陸旅行を希望したところ、「そんな遠いところに行くお金はない」と言われたことを覚えている。当時は特急で6時間以上もかかり、北海道、九州と同様に飛行機で行く地方というイメージだった。

富山の季節で東京と最も異なるのは冬だ。東京の冬は乾燥して晴天が続くが、富山の冬は曇りがちで雨や雪が続く。しかも、降雪ごとに雪の振りが、積もり方が地域で異なる。赴任2年目の正月に東京から来た妻子の乗った飛行機が、雪で富山空港に下りられず、小松空港に着陸したため、私は初めて吹雪の中、車で迎えに行った。もうもうとした雪と風の中高速道路では前が全くみえず、大型車に囲まれ、大変怖い思いをしたが、30分ほど走ってトンネルを抜けると打って変わって雪が止んで積雪もなく、「こんなに違うのか」と驚いた。積雪量も東京はせいぜい10cm強で大雪になるが、富山市内でも一晩で30cmくらい積もることがよくあった。

東京から来た者にとっては富山の冬は驚くことばかりだった。

富山の冬の食材は素晴らしい。「寒ぶり」を知ったことは私の人生の大事件だった。



写真は8400円のイメージです、コースは予約制となっております。

秋プラン6300円 月プラン7300円 花プラン8400円 (税金10%、サービス料10%が含まれております)



春は滑川、魚津の鰯烏賊、富山湾だけの宝石シロエビ、夏は庄川、神通川の鮎の塩焼き、自身のキヌや太刀魚など、秋は新湊産の紅ズワイ蟹、ゲンゲ鍋 冬は魚の王様、寒ブリなどバラエティに富んだ豊富な味覚をお楽しみいただけます。

## 厚生労働省福祉基盤課長 宇野禎晃さん

「ぶりの照り焼き」、「ぶり大根」しか知らなかった私にとって、ぶりの刺身やぶりのすし、「ぶりしゃぶ」などのおいしさは驚きの連続であった。東京ではぶりより、まぐろの方がありがたがられるが、富山赴任を経験してすっかりぶりファンとなった。ちなみに富山の魚は冬に限らず、いつでも本当においしい。東京に戻った後、銀座で食べた「のどくろ」の煮付けの不味さに、「富山の本当の「のどくろ」とは違う!」と思わず叫んでしまった。

東京に戻った後、6年前の正月に両親、家族と富山に旅行した。世界遺産五箇山や氷見のぶり料理、温泉を堪能し、皆大変喜んでくれた。少しは親孝行ができたと思っている。今でも、富山出身の方々にお目にかかるると他人のような気がせず、「富山県に赴任していました。」と声をかけてしまう。私に声をかけられた富山の方々、例外なく皆、にっこり笑ってくださる。

現在は、社会福祉法人制度を所管している課に在籍中、富山出身の方々の懐の深さに助けをいただいております。

これからも私は微力ながら「驚き」をくれた富山県を応援していきたい。

写真は2014年1月両親、家族と旅行に行った五箇山の冬



## 都心で楽しむ 富山の料理

- 和会席 浴衣立
- 先付け 蓮金平
- 凌ぎ 鯛寿司
- お造り 鯛・鯛 烏賊
- 煮物 鯛大根
- 焼物 鯛塩焼
- 揚げ物 ぶりしゃぶ
- 温物 白子・東寺揚
- 酢の物 昆布締酢
- 食事 氷見うどん
- 水菓子

こちらは花プランの例となっております。

お申し込みは、お早め、お早め、お早め。

により内容が変わります。詳しくはご利用の際お気軽にお問い合わせください。

その他ご予算に応じて調整させていただきます。

懇親会は和・洋、レストラン3つのタイプからお選びいただけます。

美術館・劇場情報

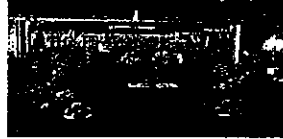
- \* 国立新美術館 休火  
~12月16日カルティエ展  
~3月16日ローレンスとハンガリーの美術100年
- \* 国立科学博物館休火  
~2月24日ミラ永世の命
- \* 国立近代美術館 休火~12月15日楠木清方~2月2日窓アートと建築の旅~MOMATコレクション
- \* 国立近代美術工芸館休火12月20~3月8日見たい工芸
- \* 東京国立博物館 休火~2月9日アール・サーニ・コレクション
- \* 国立西洋美術館休火~1月26日ハブスブルク展 日本オーストリア友好150周年記念 帝国のコレクション
- \* 東京芸大美術館休火12月9~18日美術研究科審査展
- \* 東京ステーションギャラリー休火~1月26日坂田一男展
- \* サントリー美術館休火~5月12日休館中
- \* 三菱一号館美術館休火~1月20日印象派から先へ吉野石村コレクション2月15~6月7日画家の見た子供展 ホナール、アイヤール、ニド他
- \* 森美術館会期中無休~3月29日人は明日どう生きるか
- \* 森アートセンター会期中無休~3月22日天空鉄道物語 1月9日~3月8日ニューヨークが生んだ写真家ソール・ライター
- \* Bunkamura~12月23日リヒテンシュタイン家の至宝
- \* 永青文庫休火~12月18日徳川家伝来 江戸の唐絵
- \* 損保ジャパン美術館休火~2月14日休館
- \* 東京都庭園美術館休火24水~1月13日アジアのイメージ杉山寧、安井曾太郎ほか
- \* 江戸東京博物館休火~1月19日大浮世絵
- \* 東京都美術館休火~12月15日 コート・ド'オージュ展 ~子供へのまなざし1月21~3月ハムスホイとデンマーク絵画
- \* 根津美術館休火~12月23日江戸の茶の湯川上不自
- \* 出光美術館休火~2月2日焼物入門
- \* 三井記念美術館休火12月14日~1月30日国宝書松園と明治天皇への献茶2月8~4月5日三井家のおひな様
- \* ハナソニック汐留ミュージアム休火~12月15ラウル・デュフィ展
- \* オハラシティアート休火~12月15日カー・アノ
- \* 太田記念美術館休火~12月22日恵俊彦コレクション
- \* 東京都写真美術館休火~1月26山沢栄子~1月26日中野正實写真展 2月7~2月23日恵比寿映像祭
- \* 山種美術館休火~12月22東山魁夷の青・奥田玄栄の赤~1月20日皇室ゆかりの美術1月3日~3月1日上村松園と美人画の世界
- \* 五島美術館休火12月14~2月16日茶道具取合せ展
- \* 上野の森美術館不定休~1月13日 コッホ展
- \* 世田谷美術館休火~1月26日奈良原一高スペインの旅
- \* 松濤美術館~1月31サテ・ベルナルドの世界2月12~公露展
- \* 歌舞伎座~12月26日ためき 中車 児太郎
- \* 歌舞伎座1月2~26日醍醐の花見梅玉 補助 勘九郎
- \* 国立劇場~12月26日近江源氏先陣館 松本白鶴
- \* 新橋演舞場~12月25日風の谷のナウシカ尾上菊之助



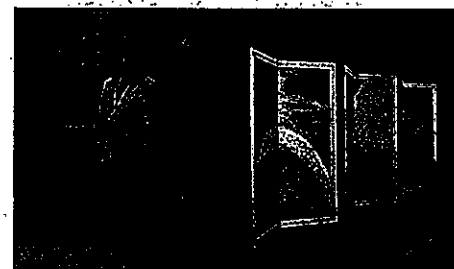
イベント・催し物・コンサート 12月~1月

- ~1月14日の洞窟イルミネーション 代々木公園
- 12月4~5ものづくり補助事業商談会 ビックサイト
- 12月13~29ミュージカルザタレナイファイバー フォーラム
- 12月14・15ポケモンGOコミュニティ・デイ 日比谷公園
- ~12月2日東京メイルミネーション 大井競馬場
- 12月18~21国際ロボット展 ビックサイト
- 12月20日スターウォーズ完結編 日米同時公開
- 12月1920日デイズニーオンクラシック フォーラム
- 12月21日ウクライナ国立歌劇管弦楽団 フォーラム
- 12月23日ジャパンメタリスト・オンアイス代々木競技場
- 1月2~15日「令和の初春梅花の宴」 フォーラム
- 1月3日キエフ・ハレー初夢ハレー・ガラ フォーラム
- 1月10日~19日全国ふるさと祭り ドーム
- 1月15~17自動運転EXPO ビックサイト
- 1月23~29日国際キルトフェスティバル ドーム
- 1月28日ブラッド・ドミンゴコンサート フォーラム

写真は富山駅のハロウィンスタンプ



イセ食品富山事務所に美の殿堂完成!



高岡市福岡町福岡新のイセ食品富山事務所に美術館とオフィスが完成した。国道8号線沿いに総ガラス振りの建物が見える。

世界的に著名な美術品コレクターで有名な伊勢彦信会長の所蔵品を展示している。

1階には、日本画家加山又造の「月光波瀾」を初め加山作品の大作の屏風絵が並べられている。また加山又造の代表作「千羽鶴」の舞台幕が掲げられており、ガラス越しに見られるよう工夫されている。

1階には小ホールがあり、スタンウェイのピアノが置かれ、弾き語りやミニ演奏なども出来るほか、茶室も備えられている。

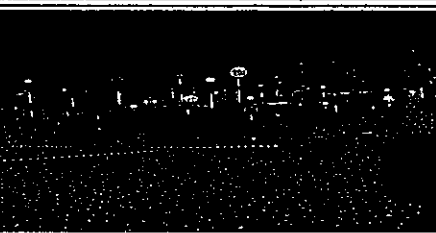
(写真は伊勢彦信会長と加山又造屏風絵)

首都圏で中西進講演会が開催される



10月14日(祝)東京大手町サンケイプラザにおいて、高志の国文学館館長の中西進講演会があった。初めに石井隆一県知事が富山県の文化施策等の紹介を行い、中西進さんが「天に祈る家持」家持のこころをゆるやかな富山」と題して講演、600名を超える大勢の聴衆が万葉のおくゆかさを楽しんだ。

東京ミッドタウン・イルミネーション華やかに



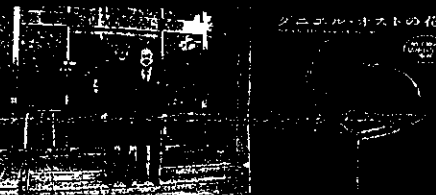
11月26日から12月25日まで「スターライトガーデン2019」と題し、広大な芝生広場に様々な宇宙現象を表現する演出が今年も六本木に出現した。約19万個のLED、100個の光るスターバルーン、又、2種類のしゃぼん玉などが約4分間に渡り、幻想的な光のショーが体験出来る。

富山の魅力発信・純喫茶ツツヤと共に

11月13(水)~20日(水)、東京銀座のロフト館で、富山の老舗「純喫茶ツツヤ」の店主宇瀬崇さんが、富山の魅力発信とコーヒーの素晴らしさをアピールした。



ダニエル・オストが明治神宮に奉祝の花



令和2年に創建100年を迎える明治神宮と新しい御代令和の始まりを祝い、世界的な花の芸術家ベルギーのダニエル・オストが11月28日~12月2日まで本殿、外院東回廊、重要文化財の宝物殿、隈研吾設計の神宮ミュージアムで花展を開いた。

11月29日には皇族の方も熱心にご覧になった。オストさんは、当館に20日近く滞在、朝早くから夜遅くまで準備に取り組んだ。

(写真左側がダニエル・オストさん)

あとがき

いよいよ師走、今年は各地で災害が起きたが、令和2年は災害の無い穏やかな年となるよう祈りたい。

天皇陛下即位礼のパレード盛大に



令和元年11月10日(日)秋晴れの空がまぶしいこの日、天皇皇后両陛下を乗せたオープンカーが午後3時に皇居を出発した。皇居前には前日から徹夜で泊まり込んだ人達をはじめ、沿道には約13万人の人たちが、スマホやカメラなどで両陛下を撮影していた。中には、沿道に並ぶための手荷物検査だけで時間が過ぎてしまい、警察の過剰警備に文句を言う人も。(写真提供 養口武志氏)

上市高同窓会関東支部総会開かれる

10月27日(日)正午から当館で総会が開催され初めに藤堂與守関東支部長が挨拶、山崎宗良同窓会長の挨拶、水井修一上市高校長挨拶、松谷英真町議会議長挨拶、土肥正明県人会連合会常務理事挨拶、釜本勝県人社の挨拶があった。次に事業報告などの議案があり『つなげよう絆』で水井修一校長、山崎宗良同窓会長による「創立100周年記念事業を終えて」と題し講演があり、出席者は富山の郷土料理を楽しみながら再会を約しお開きとなった。



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2305	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年2月13日から	活動の概要	意見交換		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁	石井知事への2年度予算 について意見交換			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキ口数を入力すると金額が自動計算されず。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されず。

収受 令和2年3月2日

決裁 令和2年3月3日

処理 令和2年3月4日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2306	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年2月14日から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁	県庁「行政改革」について意見交換		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2307	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年2月15日から	活動の概要 (内容)	調査	(備考)
	令和 年 月 日 まで			
場所	富山市カンシツ	「カンシツ」富山図書館 にて2442号 「僅」の年毎返還		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2308	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年2月16日から	活動の概要 (内容)	宿泊料 食事代 会費		
	令和 年 月 日まで				(備考)
場所	県庁図書室	〒160-8050 問題いっしょ			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2309	使途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年2月18日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	意図訪問	
場所	富山県	(内容)	石井町と意図訪問	
		(備考)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス	1740	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	1740

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**領収書**  
上田 英俊 様

ご利用日付 2020年-2月18日  
時刻 14時53分  
券番号: 6546  
取引内容: 乗車券類購入 金870円

印紙税申告納付につき富山税務署承認済 伝票番号: 15486

●ご利用ありがとうございます。  
入善駅 券01発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

**領収書**  
上田 英俊 様

ご利用日付 2020年-2月18日  
時刻 21時39分  
券番号: 5577  
取引内容: 乗車券類購入 金870円

印紙税申告納付につき富山税務署承認済 伝票番号: 60386

●ご利用ありがとうございます。  
富山駅 券03発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和2年3月2日  
決裁 令和2年3月3日  
処理 令和2年3月4日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2310	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年2月19日から	活動の概要	調査、打合せ		
	令和 年 月 日まで	(内容)	(備考)		
場所	身方	2/20 経産省打合せ 「外国人技能実習制度 について			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2311	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年2月27日 から	活動の概要	調査、打合せ		
	令和 年 月 日 まで		(内容)	(備考)	
場所	駅	雇用問題調査会 3/5 打合せ (山下会 ・ 県庁下階の歩道に12/21 交換)			
		経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場				合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月2日

決裁 令和 年 月 日

処理 令和 年 月 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2312	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年2月27日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	洞首	
場所	善向橋山地内 野中 打尾 小川	(内容)	上本郷道路環境 地調査 2月19:00 朝日公園同業会館 (おこし)	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 31 km =	1147		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	1147
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県車手帳・森林公安車 善向八幡 (R2会館用)</li> <li>・ 交付金手帳・道路課 " 橋山・野中・打尾・中沢・百鬼</li> <li>・ 県車 " (消費) " 一宮</li> <li>・ 同交指 " R8小川橋</li> <li>・ 19:00~ 聖朝日公園同業会館 (善向おこし)</li> </ul>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2 年 3 月 2 日  
 決裁 令和 2 年 3 月 3 日  
 処理 令和 2 年 3 月 4 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2313	事業概要	広聴広報費		
使途項目	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				10_人件費	
内容	ホームページ維持費(1月分)				
上田 英俊 代表取締役	各々の内容	金額(円)	備考		
	広聴広報費	8800			
	合計	8800			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

No.20200101

上田 英俊 様

金額

¥8,800 円

但 e-politics.jp 1月分

2020年1月27日

上記正に領収いたしました

内 訳 円  
 税抜金額 円  
 消費税額( %) 円

〒938-0045  
 富山県黒部市田家新277番地の  
 株式会社トヨックスソフトウエ  
 TEL 0765-54-1121



收受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

経理番号	Z314		事業概要	広報広報費	
使途項目	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	政給レポート重送件 15通 (No2・No4) " 71通 (No2・No3)				
上記事業に 係る経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	広報広報費	7934			
	《合計》	7934			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和2年2月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

# 領収書

第 572030-14 号

おなまえ	上田英俊 様				<領収内訳>	
受領金額	百万	千	百	十	円	現金 円
				7	934	小切手 円
	内消費税額				円	①切手 7,934 円
						証紙 円

<業務委託元等>

株式会社ゆうちょ銀行

株式会社かんぽ生命保険

郵便貯金・簡易生命保険管理機構

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

		お取引の内容	
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売	第一便形	(@ 84 円) × 15 (枚・個・通・件)
	郵便料金の収納	"	(@ 94 円) × 71 (枚・個・通・件)
	①別納 計器予納金 受取人払 ②着払 その他( )		(@ 円) × (枚・個・通・件)
			(@ 円) × (枚・個・通・件)
貯金			
保険	2回目以降の保険料の払込み	保険証券(書)の記号番号	
		払込期間及び払込月数	
		年 月期から	年 月期まで 年 月分
		年 月期から	年 月期まで 年 月分
物販等	店頭販売商品の販売		
	カタログ販売 その他( )		

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局 栢山簡易 郵便局

電話番号 0765-72-0463

受領者氏名 [REDACTED]

【郵便局】  
収入印紙

課税相当額  
以上貼付

担当者  
印

日本郵便株式会社

(所在地：東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 572030-14 号



## 一定例会 一般質問 ⑪ 「教育」

### 「えいしゅんの視点」

人口減少、少子化に歯止めが効かない中で、「いかにして、地域の活力を維持していくか？」が大きな課題です。2005年に1億2,700万人であった人口は、45年後の2050年には1億人まで減少すると推測されています。単純計算で、年間60万人、2年間で120万人が減少する事となります。つまり、2年毎に「富山県」が消えてしまいう計算です。しかし、現状をただ、悲観し、思考を停止する事は政治の仕事ではありません。1億2,700万人で日本を支えていたのを1億人どのように支えるのか？「5G」、「AI」、「女性・高齢者の活躍」、「外国人労働者」等、様々な施策が導入されていますが、「教育」の充実により、あらゆる分野での能力・技能・技術の向上を図る事こそ、基本と考えます。また、「教育」こそ人生を拓く武器となります。そのような現点に立って、今回「教育」について質問しました。

### 上田(英)議員

年間30日以上学校に行かない「不登校」の児童生徒は、県教育委員会の資料によると、平成28年度では、小学校で276名、中学校で631名、高等学校で317名と、いずれも前年度より増加し、総数で平成21年度以降で最多であり、また、教室には行かない「教室外登校」や授業に参加する時間が少ない「部分登校」とも呼ばれる「隠れ不登校」も多数存在すると推測されるが、現状に対する認識と県の取り組みと成果はどうか？

### 石井知事

全国的に、不登校の児童生徒数は高水準で推移しており、不登校の要因としては、①家庭に関する事情、②友人関係、③学業の不振等、事案ごとに様々で、その解決には専門家のアドバイスが必要である。

県では、中学校に専任の「カウンセラー」を配置し、昨年度から、スクールカウンセラーを全小中学校に配置するとともに、スクールソーシャルワーカーを全中学校区に派遣してきた。また今年度は、校区の小中学校に同じスクールカウンセラーが支援に当たる小中連携型スクールカウンセラーを拡充した。

各学校では、①子どもの小さな変化を見逃さないこと、②欠席が続いている場合は、家庭訪問を行うこと、③専門家の活用を図ることなど、子どもの実態把握や指導方針の共有化に努めている。なお、虐待が心配される場合は、各学校が児童相談所や警察と連携し、適切な対応がなされるよう、周知徹底を図っている。

こうした取り組みの結果、不登校児童生徒のうち、①登校できなくなった生徒や、②好ましい変化が見られるようになった生徒の割合は、平成28年度では、全国の46.7%に対し、本県は53.4%となるなど、本県は全国に比べて、改善が図られているが、さらに改善が図られるよう努力する必要がある。

### 上田(英)議員

教員は児童生徒の今と未来に大きな影響を与える存在であり、幅広く、かつ、深い「未来」「安心」を支える人材を育成する教員に求められる質をどのように考えているのか？

### 伍嶋教育長

教育とは、子供一人一人の命が輝くように教えることであり、教員は子供の夢や未来を開く使命を担っている。教員に求められる資質としては、「教育者としての強い使命感と倫理観」、「子供に対する教育的愛情」、「教科等に関する専門的な知識と実践的な指導力」があげられる。

そのために、①教師自身が自らの人生経験を幅広くかつ深く積み重ねることや、②身近な先輩や上司の姿をみて、謙虚に学び取る姿勢を身につけること、③児童・生徒や保護者、地域の人の姿から自己の在り方を見つめ直すことなどにより、自らを高めていくこととする姿勢を不断に持ち続けることが大切である。県教育委員会では、全ての教員を対象に、キャリアアサテージ等に基いた教員研修に取り組みできている。「富山県公立学校の教員等の資質向上のための指標」を策定し、この指標に基づき、教職員の研修体系の整理・充実を図り、各学校では、教員と管理職との面談の際や、研修受講後の振り返りなどの場面に於いて、この指標を活用しており、全ての教員が明確な目標の下に実践を積み重ね、資質向上に取り組みするよう努めている。

### 上田(英)議員

全国各地で教員採用試験の競争倍率の低下が見受けられるが、教育現場における公立学校教員の年齢構成と今後の退職者数の見込み、教員採用選考検査の受検者数、任用候補者名簿登録者数及び競争倍率の推移の状況と、優秀な教員の確保・育成に向けて今後どのように取り組むのか？

### 伍嶋教育長

公立学校教員の年齢構成は、50歳代が約4割を占め、40歳代と30歳代、20歳代がそれぞれ約2割となっている。退職者数については、教員の大量退職時期を迎えており、令和6年度まで毎年300名以上の退職者が見込まれ、今後約10年間で教員の約4割が退職することになる。

教員採用選考検査の受検者数は、1,000人前後で推移していたが、昨年度888人、今年度は782人となっている。一方、名簿登録者数は、300名前後で推移しており、平成22年度の競争倍率は、3.6倍と4倍を下回り、それ以降は3倍台で推移していたが、昨年実施の検査では、2.9倍と3倍を下回り、今年度では2.4倍と下がった。

優秀な教員を確保・育成するため、本県出身学生が進学する大学を訪問し、本県における教員のやりがいや魅力等の周知・PRを行っている。また、採用検査においては、専門的な知識や経験を有する者を対象とした別枠での採用制度を設けており、今年度からは、他県の現職教員の受検について、新たに1次検査の筆記試験などを免除したところであり、これにより今年度は過去最高の17名を名簿登録した。

また、都市部での教員志望である本県出身学生等を対象としたUJターンセミナーの開催や、教員養成講座の開催経費を9月補正予算案としている。

### 上田(英)議員

学校における教員の働き方改革の促進のため、また、教員が児童生徒とより向き合う、専念する事が出来るための存在が「部活動指導員」と「スクール・サポーター・スタッフ」であり、富山県では、この制度を活用、増員してきたが、文部科学省の来年度予算の概算要求には、部活動指導員の3,000人増員、スクール・サポーター・スタッフの1,800人増員が盛り込まれているが、配置の効果をどのように捉え、さらなる増員拡充に向けて今後どのように取り組むのか？

### 伍嶋教育長

教員の多忙化解消を図るため、昨年度から、部活動指導員とスクール・サポーター・スタッフを配置し、効果を検証してきた。

具体的には、「部活動指導員」では、顧問の指導時間が全体で約30%削減されるとともに、顧問の94%が、①生徒と向き合う時間や教材研究など本来業務の時間の確保や精神的な負担軽減が図られた、②専門的な指導力による競技力の上向など効果があつたと回答している。今年度は、公立中学校には市町村教育委員会からの要望とあり、35名増の72名分の配置を支援するとともに、県立高校には10名増の20名を配置し、ほぼ倍増となっている。

「スクール・サポーター・スタッフ」については、昨年度、小中学校30校に配置し、プリント印刷や配布物の仕分け等の補助業務を依頼することにより、教員1人当たりの勤務時間の減少がみられ、授業準備等の時間の確保や業務量が多くなる時期の業務削減など、効果が大きいとの意見が出されている。今年度は、昨年度の30名から6名増の36名を配置している。県内配置の拡充を国に働きかけ、市町村教育委員会等の要望に応えられるよう努めた。

上田(英) 講演

県内市町村における「中学校放課後学習支援推進事業」や「放課後子ども教室推進事業」の取組みの現状と県の支援による拡大展開についてどのように考えているのか？

伍嶋教育長

「中学校放課後学習支援推進事業」として、希望する中学生を対象に、大学生や教員OBなどによる学習指導やICTの活用等による学習支援を行っており、6市町が教員OBなどによる学習指導やICTの活用等を得て、全ての子供たちの学習や様々な体験・交流の機会を提供する事業で、市町村からの要望に応え、159教室の開催を支援している。具体的には、昨年度は①地元で伝わる祭りを教わる教室、②公民館で、みそ作り・大正琴等の多様な体験・交流をする教室、③運動遊びやコミュニケーションを体験する教室等、様々な取組みが各地域で実施されている。事業を拡大展開していくためには、市町村や保護者等に理解していただくことが大切なことから、県教育委員会では、各市町村を訪問し、課題となっている指導者の人材確保や、児童等のニーズに沿った活動内容の見直しなどに向けて情報提供や助言に努め、今後とも地域全体で子どもを育む事業の推進に取り組みてまいりたい。

上田(英) 講演

福祉の視点を立った「子どもの学習・生活支援事業」や「ひとり親家庭等生活向上(子どもの生活・学習支援)事業」の実績と今後の取組みについて、現状と対策はどうか？

市村厚生部長

生活困窮者自立支援制度の「子ども」の学習・生活支援事業は、生活困窮世帯の子どもに対して、福祉事務所設置自治体が、学習支援や居場所の提供、進路に関する相談等を行い、平成30年度は4市において実施され64人の参加があった。「ひとり親家庭等生活向上(子ども)の生活・学習支援」事業は、ひとり親家庭の児童に対して、最も身近な相談・支援の窓口である市町村が、週1回程度公民館等において教員OB等の学習支援ボランティアによる塾形式の学習支援を行っており、平成30年度は、812箇所で開催され、3,735人の参加があった。市町村で「放課後子ども教室」や「放課後児童クラブ」等を活用して、生活困窮世帯の子どもや、ひとり親家庭の児童に対する学習支援や居場所づくりに対応しているところもあることから、県としては、今後とも、ニーズの把握に努め、地域の実情を十分考慮の上、必要に応じた助言を行うなど、学習・生活支援の充実が図られるよう努めたい。

上田(英) 講演

現在、夜間中学は全国9都府県に33校が設置され、文部科学省は教育機会確保法に基づき、各都府県に最低1校以上の設置を促しているが、夜間中学開設の趣旨をどのように認識し、県内の夜間中学へのニーズの把握状況と開設の必要性をどう把握しているのか？

石井知事

教育機会確保法では、小中学校等における就学の機会が提供されないまま、年齢別を超過した者のうち、学び直しを希望する者に対し、地方公共団体は、夜間中学などの就学の機会を提供することとされている。夜間中学は、戦後の混乱期において義務教育未修了となった高齢者の方に対して教育の機会を提供する役割を果たすものであったが、近年では、①外国籍の方や、②不登校など様々な事情から十分な教育を受けられないまま学校を卒業した方、③現在、増加している不登校の学齢生徒を対象に、義務教育の機会を実質的に保障することにその役割が変化してきていると認識している。県内における夜間中学設置へのニーズについては、県教育委員会による県内市町村に対する調査では、いずれの市町村においても、住民から夜間中学に関する具体的な問合せや設置促進に関する要望はないと聞いている。

県教育委員会には、他県の取組み状況も参考にしながら、具体的なニーズの把握に向けて市町村教育委員会と十分に協議を重ねて、適切な対応に努めてもらいたい。

偶数月の15日は「年金支給日」です。電話・郵便等を利用した「各種詐欺」にご注意を！

上田(英) 講演

県内でも、他県に本校を設置し、県内に協力校、サポート校と呼ばれるサテライト施設を有する広域通信高校が増加している。県内のサテライト施設の状況や生徒数をどのように把握しているのか？また、本県の生徒が在籍する高校として運営等への支援や就学支援金の支給をどのように考えているのか？

蔵原総合政策局長

広域通信制高校は、本校の所在する都道府県が当該高校に対して法的権限を有し、現在、施設数は9施設、生徒数は約300名となっている。広域通信制高校の運営等への支援として、経常的経費に対する助成は、本校のある都道府県のみに対し交付税措置されており、本校がある都道府県以外で学んでいる生徒については、国が、その生徒数等に応じ、運営する学校法人に補助金を交付している。国の就学支援金についても、本校のある都道府県を通じて支給されており、低所得世帯の授業料以外の教育費負担を軽減するための奨学給付金は、広域通信制高校生の保護者を含む県内在住の保護者を対象としている。県としては、①広域通信制高校にも本県の多様な生徒が在籍していることや、②通信制課程が、不登校や中途退学経験者等に対する学び直しの機会の提供など重要な役割を担っていることなどを踏まえ、国の対応状況を注視しながら、必要に応じ、国の支援措置の拡充について要望してまいりたい。

えいしゅんの想い — ホームページ更新中！

「流れを読む・創る」 2019.07.28

例年よりも遅い梅雨明けに、日照不足による作物への影響を心配していたが、それは余計なお世話となり、富山県では、早速、猛暑日本一を記録し、今年も灼熱が予想される。夏は暑いものだが、子供の頃、30℃の気温はあまりなかったと思う。自宅のトコヤには、水冷式のクーラーはあったが、家の中には扇風機だけであった。今日、住宅には、どの部屋にもクーラーがあり、誰もが快適な涼しさに慣れていて、クーラーのない建物・空間はむしろ少なく、未設置の箇所は公共施設、中でも学校が主なものである。昨年、全国的な猛暑対策として、永田町、霞が関では、「義務教育の場である小学校、中学校でのクーラー設置」が大きな政治課題となった。与党の国会議員を中心に、予算獲得に向け、各々の思惑で動き始めていた。富山県内の県立学校でも、県立高校の普通教室、特別支援学校の特別教室では公的支援によるクーラーの設置の動きは鈍かった。国の時流を読み、県の着地点を考えた。国の補正予算で、小学校、中学校のクーラー設置が大幅に認められると、次なるターゲットは明白となる。「県立高校、特別支援学校を所管する都道府県は、何をやっているんだ？」となる事は誰でも読める。絵を、ロードマップを描いてみた。まず、理解を得られ易い、特別支援学校の特別教室での整備費約3億円を9月補正予算で決着させれば、県立高校の普通教室の整備は済んだも同然、詰んだも同然である。

世間の空気に流される事は、議会人として潔しとせず、拒絶するものであるが、潮目を読み、流れを創る事、そして、落とし所にキチンと落とす事は政治の仕事。

上田英俊事務所 ☎74-2526 (お気軽にどうぞ) 入善町上野1321-5

E-mail: eishun@uoz.fitweb.or.jp 一ホームページ更新中—

※この「県政レポート」は自民党県議会議員の政務調査活動の一環として発行しています。

# 上田英俊 県政レポート

明日のために!  
未来のために!  
6-3

## 一定例会一般質問一〈厚生労働行政〉

**上田(英)議員** 「人生100年時代」において、様々な形態で働くことができる社会は、労働者のみならず、労働力不足や技能継承が求められる企業にとっても重要であり、家計において年金収入を補う面からも重要であり、高齢者雇用安定法の改正により、60歳以降も多様な働き方が県内においても増加していると考えられるが、県内企業の現状はどうか?

**芝田(英)労働部長** 高齢者雇用安定法では、65歳までの安定した雇用を確保するため、企業に①定年制の廃止、②定年の引上げ、③継続雇用制度の導入のいずれかの措置を講ずるよう義務付けている。平成30年6月1日現在、従業員31人以上の全ての県内企業において雇用確保措置がなされており、①定年制の廃止が1.8%、②定年の引上げが13.7%、③継続雇用制度の導入が84.5%となっている。企業規模別にみると、大企業では継続雇用制度の導入が97.7%とほとんどを占めており、中小企業では継続雇用制度の導入が83.5%、定年引上げが14.5%となっている。

県内の60歳以上の常用雇用者数は、年々増加しており、平成30年度は32,649人で平成25年と比較して8,591人増(率にして35.7%増)、うち65歳以上の雇用者は5年前の約2倍にあたる14,329人になっている。また、就業率も平成27年には60歳~64歳で67.8%、65歳以上で24.2%まで上昇するなど、雇用が拡大している。

**上田(英)議員** 企業等で働き続ける方が増加する中で、結果として、シルバー人材センターの登録者数や契約額の減少が見込まれるが、エイジレス社会におけるシルバー人材センターの役割は依然として高いと考えるが、登録者数や契約額の推移、県としての対応はどうか? また、より高度な能力を有する人々を対象としたシニア専門人材バンクの実績と今後の取組みはどうか?

**芝田(英)労働部長** 県内のシルバー人材センターの登録者数は、65歳までの継続雇用の進展等を背景に近年減少傾向にあり、平成30年度は7,289人と、5年前の平成25年度に比べて889人減少した。契約金額も30年度は38億2,817万円と、5年前に比べて3億4,207万円減少している。高齢者の活躍推進の観点から、シルバー人材センターの果たす役割は大きく、県では、同センター連合会の運営に対する支援に加え、会員拡大に向けた県広報でのPR、経済団体に対する利用の要請などに連携して取り組んでいる。昨年10月にはセンターの派遣事業について、知事が指定した業種・職種については、週40時間まで就業を可能としたところであり、高齢者の就業機会の確保に努めている。とやまシニア専門人材バンクについては、ハローワークと連携した出張相談会を開催し、企業とのマッチングを強化するとともに、潜在的なシニア人材の掘り起こしのため、高齢者向けのセミナーやインターンシップ、合同企業説明会等を実施してきた結果、昨年度のマッチング件数は開設以来最高の585名となり、引き続き、合同企業説明会の拡充や、他の就業支援機関と連携したマッチングの強化を図ることとしている。

**上田(英)議員** 高齢者人口の増加、生活習慣による病気の慢性化と入院の長期化、医療技術の高度化、新薬や医療機器の高度化、マンパワーの増加等により医療環境が充実した結果、医療費は増加し続けているが、医療費の状況について、各保険者の現状をどのように分析し、医療費適正化にどのように取り組んでいるのか? また、高額療養費制度を利用した件数と金額はどのように推移しているのか?

**市村(英)厚生部長** 県内の医療費は、平成28年度は3,527億円で、高齢者人口の増加や医療の高度化等により平成20年度から16.6%増となっている。疾病分類別のレセプト件数と医療費の推移を見ても、全体として、件数、金額とも生活習慣病に由来する循環器系の疾患が多く、高齢

になるに従って割合が高くなっていて一方、近年の推移を見るとがん等の新生物と神経系の疾患が件数、金額とも増加してきている。保険者別では、国民健康保険や協会けんぽでは、がん等の新生物にかかる医療費が多く、レセプト1件当たりの金額も大きくなっており、後期高齢者医療制度では件数、金額ともに循環器系の疾患、筋骨格系の疾患の順で多くなっている。

また、高額療養費制度は、被保険者の医療費の自己負担が過重とならないよう、月ごとの自己負担限度額を超えた場合、超えた部分を保険者が支給する制度であり、平成29年度は、約37万件、約143億円の支給実績があり、高齢化や医療の高度化等に伴って平成25年度から約10%増加している。

県としては、医療保険制度の安定的な運用のため、特定健診・特定保健指導の実施率の向上や後発医薬品の使用促進など医療費の適正化の取組みを進めるとともに、高額療養費制度の周知に努め、誰もが安心して医療を受けることができるよう引き続き取り組んでまいりたい。

**上田(英)議員** 持続可能な社会保障制度の確立に向けて、高額療養費制度も含めた医療費の適正化には、健康診断や検査による早期発見・早期治療も重視すべきと考え、各保険者と連携してどのように取り組むのか?

**石井(英)知事** 少子高齢化や医療の高度化などにより医療費の伸びが今後も見込まれる中、持続可能な社会保障制度を維持していくためには、病気の早期発見・早期治療が非常に重要であり、健康診断の実施率の向上や生活習慣病の重症化予防に積極的に取り組んでいく必要がある。県においては、各保険者が実施している特定健康診査や特定保健指導の実施率の向上を図るため、国民健康保険の健診等を行う市町村を支援するとともに、被用者保険等県内の保険者と連携して、健診等の従事者の資質向上を目的とした研修会や県民への普及啓発の取組み等を実施している。こうした取組みにより、特定健康診査の実施率が57.1%、特定保健指導が20.9%と全国平均よりも高くなってきている。

なお、健康寿命日本一に向け、これまで、①「歩こうあそび2,000歩!」を掲げた運動習慣の定着、②野菜摂取、減塩等による食生活改善、③「健康経営」の普及などに取り組んできた結果、平成28年の本県の健康寿命は、男性は1.63歳伸びて72.58歳、女性は1.01歳伸びて75.77歳となり、全国順位も、男性が第8位(前回31位)、女性が第4位(前回14位)と大幅に上昇した。

今後とも、持続可能な社会保障制度の確立に向け、県、各保険者等が連携し、疾病予防や健康づくりを進めてまいりたい。

## 〈えいしゅんの視点〉

令和の時代においても、人口減少、少子高齢化が進む中、「人生100年時代」、「全世代型社会保障」という言葉が登場したように、厚生労働行政の比重がより大きくなっていきます。「安定した雇用」、「いつまでも活躍出来るエイジレス社会」、「子育て支援」、「健康寿命の延伸」、「持続可能な年金・医療・介護等の社会保障」など、課題は山積しています。厚生労働行政において、抜本的改革というマジックは存在しません。誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、上田英俊は厚生労働行政をライフワークとして取り組んで参ります。

## 一雇用問題調査会一

「期間に定めない直接雇用・労働者保険を完備した「安定した雇用」から「安定した給料」が生み出され、「安定した給料」が「安定した家庭」を築き、その結果、「安定した家庭」が社会全体を温める!」との考えから、「自民党議員会雇用問題調査会」を設立し、会長に就任しています。「障害者雇用」、「高齢者雇用」、「職業教育」、「女性活躍」、「外国人労働者」、「働き方改革」等について、視察、勉強会を開催しています。

「予算獲得に向けて！」～「下新川海岸要望」

「海の中に土地を持っている!」、「寺が引越した!」、「昔は、海岸でソフトボールをした!」、「石が焼けて、海まで歩けなかった!」などの声を海岸沿いの集落で良く聞きます。冬季の「寄り廻り波」による海岸侵食が著しい国上交通省直轄の下新川海岸。地域住民の生命・財産をおびやかしています。「0765」地域である魚津、黒部、入善、朝日の市町議、県議で「下新川海岸整備議員連盟」を構成し、上田英俊が会長を務めています。上流からの土砂を供給・管理する「総合的な土砂管理」、「海岸・河川」整備事業の要望を毎年、国土交通省、水産庁、財務省に行っています。

「経済産業常任委員会」

県議会では、議員は1つの常任委員会に所属します。「経営企画」、「教育義務」、「厚生環境」、「県土整備観光」、「経済産業」の5つの常任委員会があり、上田英俊は、前半の2年間は農林水産部、商工労働部を所管する経済産業委員会に所属する事となりました。「議会人の仕事は質問する事!」を信念に、毎回質問を行っています。

- 6月10日 ・ 土地改良事業におけるゼロ県債の設定について <農村整備課>
- ・ 農業用排水における事故対策について <農村整備課>
- ・ 高齢者雇用について <労働政策課>
- 6月26日 ・ 在職高齢年金と高齢者雇用について <労働政策課>
- ・ 就職氷河期世代の雇用について <労働政策課>
- ・ 障害者雇用について <労働政策課>
- ・ 黒部川運携排砂について <水産漁港課>
- 9月 5日 ・ 海岸防災林整備について <森林政策課>
- ・ 松くい虫対策について <森林政策課>
- ・ 金融機関の縮小について <経営支援課>
- 9月27日 ・ 園芸の振興について <農産食品課>
- ・ 普及指導員について <農業技術課>
- ・ 水産業について <水産漁港課>
- 11月25日 ・ 海洋深層水非水産分野について <商工企画課>
- ・ 食育・地産地消について <農林水産企画課>
- 12月11日 ・ バナソニック・タワー・ジャズセミコンダクター社について
- ・ 労働相談について <労働委員会事務局>
- ・ 変形労働時間制について <労働政策課>

えいしゅんの想い

「病は気から」 2019.10.10

「豚もおだてりゃ、木に登る」と言うが、「豚をおだてる人」も、「おだてられて、木に登った豚」も見た事がない。

人生100年時代において、「平均寿命」よりも、「健康寿命」が注目されるようになった。富山県でも、「食生活改善・減塩」、「適度なスポーツ」を奨励し、健康寿命日本一を目標に、キメ細かい施策を展開している。行政、民間企業、医療保険者等が、健康寿命の延伸を掲げ、努力している。その効果もあってか、3年に1度の調査によると、平成25年では、全国47都道府県中、男性31位、女性14位から、平成28年では、男性8位、女性4位と躍進している。結核な事だ。「健康寿命」の定義は、「日常生活に制限がない期間」とされており、社会保障費の抑制という観点からも、個人のクオリティ・オブ・ライフの立場からも、健康寿命が伸びる事は結構な事だ。

9月定例会の一般質問に備えて、健康寿命について改めて調査した。健康寿命ランキングの根拠となるものは、「国民生活基礎調査・健康票」において、「あなたは今現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか?」というたった1問だけである。ケチを付けているつもりもないが、極めて主観的要素が強い。関係機関周辺に聞くと、「様々なデータを勘案して算定している!」との答弁だが、どうも怪しい。しかし、ランキングを信用して(?)頑張る気が充実し、教値が向上する事も良くあるらしい。「気」が世の中の客観的データを動かす原動力となる。案外、そんなもんかもしれない。

「初体験」 2019.12.03

11月定例会県議会で、初めての体験をした。何の事かと言えば、決算特別委員会での総括質問である。県議会では、決算審査について改革を推ねてきた。かつては、議員10人で、県庁の各部署、各課全ての審査を行っていたが、より多岐にわたる調査をするために、全職員で、常任委員毎に行う方式に改め、一昨非より、各会派が往復40分の総括質問をする事となった。今回、自民党議員会より、「お前やれ!」との指名を受けて質問に立つ事となった。(実際は、着席のまままわりのだが...)

改めて「決算」の意味、位置付けを考えてみたり、知見を求めた。「予算額通りに執行されているのか?」「貴重な税金で賄う意義はあるのか?」「事業に改善点はないか?」決算に対して様々な視点が浮かぶ。浮かんた視点は全てが正しい。全てが正しいからこそ、限られた時間で、どのように質問するかが難しい。「ワンテマでいこう!」と決めた。自民党議員会では、この2年間、現地視察、勉強会を重ね、県当局に対し、「富山湾が未来を拓く」との提言を行った。「富山湾の利活用」一本で臨む事にした。

富山湾未来創造調査会の会長に就任した立場でもある。「観光振興」、「環境保全」、「水産資源」の分野に更に絞り込んだ。一問一答方式のため、「反射神経」も要求される。懐疑的な目で質問を行うからこそ、疑問点、問題点を指摘出来る。かつて、我が親分が言っていた。「文章を校正するにあたっては、「間違いは必ずある!」という目で見えるからこそ、初めて間違いを発見出来る。」と。

上田英俊事務所 874-2526 (お気軽にどうぞ)  
 入善町上野1321-5  
 E-mail: eishun@uoq.fitweb.or.jp 一ホームページ更新中—

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	2315	事業概要	政務活動
従属項目	08	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	政務活動費代金(1月分)※50%負担		
記 事業に 関係した 経費	名目	金額(円)	備考
	政務活動費	4442	8,885円×0.5
	合計	4442	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人 北陸電力株式会社

年	月	日	金額	円
20	1		8885	5

振込人(ご契約名) 上田 英俊 事務所

お支払期日 2月27日

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 入善町 上野 1321-5

お客さま番号 [ ] 計算区 23

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲)(円)
211	8885	807
合計	8885	807

北陸電力株式会社  
 お客さまサービスセンター  
 TEL 0120-776453

○収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。  
 ○本票により集金人が集金することはありません。  
 ○裏面もご覧ください。

上記金額を領収いたしました。  
 領収日 2022.2.17  
 5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付  
 (お客さま控)2485

収受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

管理番号	2316	事業概要	専断費		
使金項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	携帯代(14金) (1月請求分・12月利用分) * 50%を計上。 * 不足前科あり。明細付				
記号	内容	金額(円)	備考		
	専断費	1,610	3,220 × 0.5 = 1,610 円		
	《合計》	1,610			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2020年 1月ご請求分 (12月利用分)

ご請求先氏名

上田 英俊 様

下記ご利用料金を 1月27日口座振替により  
領収いたしました。

印紙税申告納  
付につき新簿  
税務書承認済

KDDI株式会社  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿2丁目2番1号 KDDIビル

ご請求コード CUSTOMER CODE 0241903626

領収金額 AMOUNT RECEIVED 3,440円

うち消費税等 TAX 312円

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION \*\*\*\*\*

支店名 BRANCH \*\*\*\*\*

口座番号 ACCOUNT NUMBER \*\*\*\*\*

料金内訳書 <凡例>税込または免税料金等: [\*]、旧税率計算対象料金: [#]

発行年月日 DATE OF ISSUE 2020年 1月 8日

KDDI株式会社  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿2丁目2番1号 KDDIビル

ご請求コード 0241903626

総合計

3,440円

ご利用年月

2019年12月

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)	備考
●au電話料金			●合計 3,220円
ご利用番号	3,220		
<12月ご利用内訳>	3,220		
▼プラン利用料	2,500		auお客様コード
カケホ(3Gケータイ)		3,700	
2年契約+家族割		-1,500	
EZ WIN		300	
▼オプション使用料	380		
故障紛失サポート		380	
▼通話料/カケホ(3Gケータイ)	45		
SMS(Cメール)送信料		45	
▼ユニバーサルサービス料	3		1番号当たり 3円のご請求となります。
▼消費税等(10%)	292		10%消費税の課税対象額 2,928円
auご利用月数は2020年1月で25年5ヶ月目です。			
●紙請求書発行手数料/その他料金			●合計 220円
▼紙請求書発行手数料	200		
▼消費税等(10%)	20		10%消費税の課税対象額 200円
ユニバーサルサービス料は、日本全国における加入電話・公衆電話等の提供確保のため、NTT東・西日本に支払われるものです。 2020年1月ご利用分より1番号当たり月額2円となります。			

裏面もご確認ください》



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

経理番号	2317	事業概要	車検			
使途項目	08	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	車検 tel. fax代金 (2月請求分) *50%税込					
事業に關した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	車検	5600/-	(5,508円 + 5,693円) x 0.5			
	《合計》	5600/-				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様  
車検 2526  
TEL

お客様番号  
[REDACTED]

2020年 2月ご請求分  
金額(円)  
¥5,508-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領収日 附 印  
[REDACTED]

収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様  
FAX.1992

お客様番号  
[REDACTED]

2020年 2月ご請求分  
金額(円)  
¥5,693-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領収日 附 印  
[REDACTED]

収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

収受 令和2年3月2日  
 決裁 令和2年3月3日  
 処理 令和2年3月4日




政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田 要彦

管理番号	2318	事業概要	朝活
資金項目	04	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	朝活のコピー機への代金 (政務調査活動のみ利用。管理会には使用せず) (1年分のうち今年度分を請求) 2019.12.1 ~ 2020.11.30 のうち、2019年度分の4ヵ月分を請求)		
備考	経費の内容	金額(円)	備考
	朝活	8,976	
	《合計》	8,976	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 令和 2 年 3 月 2 日  
 決裁 令和 2 年 3 月 3 日  
 処理 令和 2 年 3 月 4 日

# 領 収 証

リコーリース株式会社  


毎々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。  
 下記金額を正に領収させていただきましたこと、お知らせ申し上げます。

東京都千代田区紀尾井町4-1

領 収 日	2020年 1月 6日
領 収 額	26,928 円

印紙税申告納  
 付につき江東西  
 税務署承認済

お支払方法	口座振替	
振替口座	[REDACTED] *** ウイタ" イイシロ	口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。

## 領収明細書

契約：番号	請求期間	回数	金額	消費税等
A038763213-000	19.12.1~20.11.30	1	24,480	2,448
	(2019年度) 令和元年度 4ヶ月分		2,976 円	
	(2020年度) 7 2年度 8ヶ月分		17,952 円	

続きは裏面をご覧ください。

契約番号

ご契約者 上田英俊事務所

期 間 2019年12月 1日~2020年11月30日  
(再リース 5回目)

金 額 年額 26,928円  
(内消費税 2,448円)  
再リース料金に保守料は含まれません。

お支払い 2020年 1月 4日  
自動振替 <一括払い>

ご指定引落口座

\*\*\*

口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「\*\*\*」と表示しています。  
お支払い予定日が休祭日の場合、引き落としは翌銀行営業日になります。

■継続・終了手続きに関するお問合せ先■

満了管理部  
第二サックスセンター  
TEL: 06-4799-4400

■変更に関するお問合せ先■

推進第一部  
中部FFセンター  
TEL: 050-3819-5216

CAA1015204

物件情報

物件連番	1	数 量	1
物件名	imagio MP C2801 SPF		
機械番号	[REDACTED]		
設置先	富山県下新川郡入善町 上田英俊事務所		

\*\*以上\*\*

物件連番		数 量	
物件名			
機械番号			
設置先			

物件連番		数 量	
物件名			
機械番号			
設置先			

物件連番		数 量	
物件名			
機械番号			
設置先			

政務活動費対象事業実績報告書

報告者

上田 英俊

経路番号	023	事業概要	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務所コピー機リース料（政務活動のみに使用）		
備考 （別紙に添付する領収書の 金額を記載してください）	経費の内容	金額(円)	備考
	事務所コピー機リース料 5月～11月（7ヶ月分）＜	15,423	26,438円 × 7/12 = 15,423円
	《合計》	15,423	
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）			

収受 令和元年6月14日  
 決裁 令和元年7月9日  
 処理 令和元年7月9日

田英俊事務所 御中

発行日 2019年01月1日

領収証番号 00000003

# 領 収 証

リコーリース株式

毎々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。  
下記金額を正に領収させていただきましたこと、お知らせ申し上げます。

東京都江東区東雲1-7-12

印紙税申告納  
付につき江東西  
税務署承認済

領 収 日	2019年 1月 4日
領 収 額	26,438円

お支払方法	口座振替
振替口座	<p>口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。</p> <p>ウイタ イイソソ</p>

## 領収明細書

契 約 番 号	請 求 期 間	回 数	金 額	消 費 税 等
[REDACTED]	18.12.1~19.11.30	1	24,480	1,958
	12月	12月	4月	
		4月	14月	
		5月~11月	7月	

続きは裏面をご覧ください。

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2317	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2年 1月 29日 から 令和 年 (月) 日 まで	活動の概要 (内容)	徳島 徳島県に「通居」 整虎について視察	
場所	徳島県内他	(備考)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	23240 /
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =		土産 (県庁・美波役場)	4212 /
リース車 @18 × km =		研修代金 (2箇所)	6800 /
有料道		合計	34252 /
駐車場			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. 24381

富山県観光課 上田 英俊 殿

令和 2年 2月 17日

¥ 23,240-

(税込)

但し徳島県内視察に際して宿泊代として /

上記の金額正に領収致しました

収入  
印紙



□本 社 富山県奥田新町4番1号 (ボルファートとやま)  
TEL (076) 441-2071 FAX (076) 431-2735  
□ファボーレ店 □高岡大和店  
□名古屋支店 □金沢営業所

係 員

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 3月 2日  
 決裁 令和 2年 3月 3日  
 処理 令和 2年 3月 4日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 川上 浩

整理番号	2290	使途項目	02_研修費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年1月29日 / から 令和2年1月31日 / まで	活動の概要	徳島県における光ケーブル敷設とその利用	
場所	徳島市 / 徳島県神山町 / 徳島県美波町 /	(内容) 全県的に敷設された光ケーブルを利用したサテライトオフィスの誘致や地域の効用について研修する	(備考)	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料 31朝食代差引1000	21,240
タクシー		食事代 2000+1500	3,500
航空機		会費 <del>299</del> 300	
自家用車 @37円 × km = 0		燃料代金6293+6739+1640 /	14,672
レンタカー 1 / 28夕~31夕 1276 km =	34,320 /	視察代株あわせ /	3,500
有料道	29,020 /	視察代グリーンバレー /	3,300
駐車場	1,600 /	合計	111,152

(領収書貼付枠) (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。)

領 収 証

No. 24379

徳島県教育委員会 川上 浩 殿

令和2年 2月 17日

22,240 (税込)

但し徳島県内視察に関する宿泊代として

上記の金額正に領収致しました

収入  
印紙

**ニューエアーケーブル**

本社 富山南奥田新田町 (ボルファートとやま)  
TEL 076-244-2000 FAX (076) 431-2735

ファボーレ店  高岡大和店  
 名古屋支店  金沢営業所

係員

(注1) 備考欄には添付資料、請求書送付履歴等について記載すること。  
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。  
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 2月 28日  
 決裁 令和 3年 3月 5日  
 処理 令和 3年 3月 5日

領収証

上田 英俊

様

No. \_\_\_\_\_

金額

¥ 4,212 円也

但 おおげ代

2年 1月 28日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-50

藤原清月堂  
藤原 記 贈  
富山県下新川郡入道町入道543  
〒951-0765(72)026

領収証

上田 英俊

様

No. \_\_\_\_\_

★ 洋 3,500

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-08

但 複写 研修費

2020年 1月 20日 上記正に領収いたしました

〒771-8310 徳島県名西郡神山町神領字中津132番1

特定非営利活動法人 グリーンバレー

理事長 中山 竜三

収入印紙

領収証

上田 英俊

様

No. \_\_\_\_\_

★

¥ 3,500

但 根拠代り

2020年 1月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

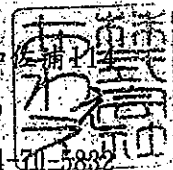
収 入  
印 紙

〒779-2304

徳島県海部郡美波町日和

株式会社 あ わ

TEL 0884-70-5831/FAX 0884-70-5832





県外・海外政務活動報告書

整理番号	2319	会派・議員名	上田英俊
活動名称	現地視察		
目的	- 通信インフラ整備について		
日程	令和 2 年 1 月 29 日 (水) ~ 令和 2 年 1 月 31 日 (金)		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	別紙参照		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	別紙参照		
行程・活動内容 別紙参照			

※日帰りの政務活動を含む。

## 自民党議員による徳島県視察について(案)

- 1 視察日 令和2年1月29日(水)から1月31日(金)まで  
2 視察参加者 上田議員(6期)、山崎議員(2期)、川上議員(1期)、針山議員(1期)、大門議員(1期) 計5名

### 3 視察日程

○1/29(水)

移動:約6時間30分(富山⇒徳島) [レンタカーは議員で手配]

議事堂(県庁となり)1階受付へ(議会担当:議事課 三橋さん)

15:00 徳島県庁

徳島市万代町1-1 TEL 088-621-2500(代表)

~16:00

「全県光ファイバー網の整備等」 担当課:地域振興課

移動:約5分

宿泊 /

ホテルサンルート徳島 (シングル・朝食付き 喫煙×1、禁煙×4)

徳島市元町1-5-1 TEL 088-653-8111 ※ 旅行会社支払(立替)済

夕食

現地対応

○1/30(木)

9:00 ホテル発

移動:1時間

10:00 NPO法人グリーンバレー [説明会場:神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックス]

~11:30

名西郡神山町下分地野49-1 TEL 050-2024-4385

「神山のまちづくりや創造的過疎について」 ■■■ 事務局長

料金 ¥3,300円×5人=16,500円(現金払) ※領収書発行あり

移動(約2時間10分)・昼食(約40分)

14:30 美波町役場 [説明会場:ミナマリラボ]

~15:30

海部郡美波町日和佐浦1-3 水産研究課3階 TEL 0884-70-5831

「サテライト・オフィス プロジェクト in 美波」 担当:政策推進課 鍛冶主査

移動:5分

15:40 あわえ 海部郡美波町日和佐浦114 TEL 0884-70-5831(本社)

~16:40 「サテライトオフィスの誘致等」

料金 ¥3,500円×5人=17,500円(現金払) ※領収書発行あり

移動:約1時間40分

18:20 ホテル 到着

宿泊

ホテルサンルート徳島 (シングル・朝食付き 喫煙×1、禁煙×4)

徳島市元町1-5-1 TEL 088-653-8111 ※ 旅行会社支払(立替)済

夕食

現地対応

○1/31(金)

移動:約6時間30分(徳島⇒富山)

## 徳島視察報告書

令和2年1月29日～30日

日にち：令和2年1月29日

場所：徳島県庁

対応者：倉橋文代 市町村課・地域振興課副課長

森重之 地域振興課 課長補佐

正本英紀 地域創生推進課 課長補佐

津田卓実 地域創生推進課 主事

参加者：上田英俊・山崎宗良・川上浩・針山健史・大門良輔

内容：地デジ対策としての全県CATV網整備について

### 【整備背景】

徳島県はアナログ放送時代、徳島県域の四国放送（日本テレビ系列）NHK総合、NHK教育に加え大阪の電波を受信し毎日放送、朝日放送、関西テレビ、讀賣テレビが放送されていた。しかしデジタル放送が始まる事で大阪の電波を受信することが出来なくなり四国放送とNHK総合、NHK教育の3局しか放送できなくなることが決まる。この対処方法として「新世紀徳島ケーブルテレビ網構想」が始まり、デジタル放送が始まる前に徳島県全域に光ケーブルを張り巡らせ、ケーブルテレビに加入すれば今まで通りの放送が見れる体制を整えた。そのことにより徳島県はケーブルテレビの加入率が90%であり全国No1である。またケーブルテレビに加入することにより、地域情報の発信や地域内であればIP電話が無料となり一石二鳥の対策となった。

### 【整備】

整備は各市や町によって違うが、新世代地域ケーブルテレビ施設整備事業や民間整備、市の自主財源による整備が行われたが、起債78%（過疎債76%、合併債23%、県補助1%、その他9%と起債が多く使われたため自主財源をあまり使わず整備することができた。現在は整備をして年月が経過し、中山間地域など劣化が激しい箇所について整備が必要である。

5Gについては、遠隔医療の実証実験を行った程度でこらからの段階である。

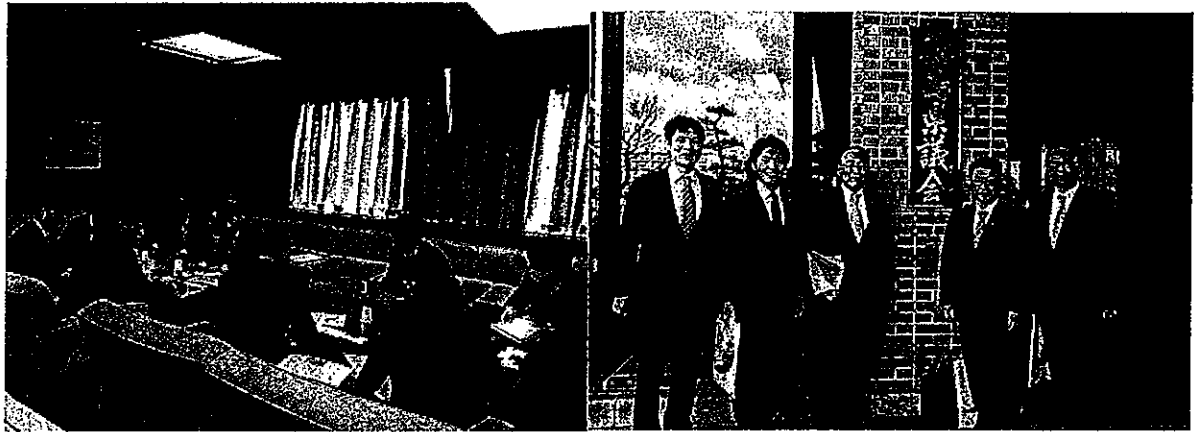
### 【サテライトオフィスについて】

徳島県は光ケーブルを全県に整備をし、どこにいてもネット環境が良い利点を活用して東京のサテライトオフィスの誘致に力を入れている。現在は神山町をはじめ、美波町など県全体で64社のサテライトオフィスがある。

徳島県では神山町のように民間で行っている地域もあれば、美波町の官民が連携をして行う地域、また行政が主体で行う地域がある。

サテライトオフィスやコワーキングスペースを整備してもこれを回し、人を引き付ける人材がいなければ、なかなか成功はしない。いい方は悪いが、ネジが外れ勢いがある人がよい。

また、ただのサテライトオフィスではなく、一緒に地域課題に取り組む企業が次の時代求められている。



#### 【所感】

徳島県はデジタル放送の切り替えの時期に、関西系のテレビ放送が見れなくなるという大きな問題が発生したことからケーブルテレビ化が進んだことは大きな転機だったと感じた。また光ケーブルを張り巡らせるために過疎債を使用し、自主財源を使わずに整備が出来たのは富山県と大きな違いである。

また技術の進化や老朽化により、一度整備をして終わりではなく、随時整備や更新をしていかなければいけないので、お金がかかるインフラ整備である。

今後富山県において光ケーブルが張り巡らされていない地域にどのような補助があり、光ケーブルを張るためにどのように進めていけばいいのか、大きな課題である。

日にち：令和2年1月30日

場所：認定特定非営利活動法人 グリーンバレー

対応者： ████████ 事務局長

参加者：上田英俊・山崎宗良・川上浩・針山健史・瀬川侑希・大門良輔

内容：神山町の取り組みについて

#### 【サテライトオフィスが進出した背景】

神山町は徳島市から車で1時間の山間部に位置し5000人ほどの小さな町である。その小さなまちに東京からのサテライトオフィスが10社以上進出し、移住者や起業をする方が増え町に賑わいをもたらしています。その背景には30年以上、このまちの活性化に尽力してきた大南信也氏や住民の歴史が現在の町の形を作った。神山町はアリスの里帰りプロジェクトから国際交流が始まり、全国や国際的な芸術家との交流がさかんとなりました。そこから徳島県のデジタル放送の切り替わりを受け、光ケーブルが整備され、まだワイハイという概念が浸透していない中で、ワイハイも合わせて整備をしている。そしていろいろな人との出会いから、東京のベンチャー企業と繋がり、ネット環境が当時東京よりも良く、パソコンがあればどこでも仕事が出来ると言う条件も整い、サテライトオフィスが神山町にできる。そこから人との繋がりや紹介でサテライトオフィスを出す企業やデザイナー、建築家が増え空き家を活用したサテライトオフィスや起業家が増えていく。そして移住者からの要望で皆が集まれるコワーキングスペースが欲しいと言う事で、神山バレーを空いていた工場を改装し造る。

#### 【今後】

現在は移住者が増え、子育て世代や年配などいろいろな世代が入れる、市営住宅を建設中。またサテライトオフィスをだしたベンチャー企業が10億円出資することになり、高専を神山町に建設する予定で、ここからITや起業など学び、未来の人材を育成するプロジェクトが始動している。



## 【所見】

神山町は長い歴史の中で、国際交流やアーティストとの交流がある土地柄で人をもてなす文化が根付いている地域と言う事もあり、住民の感性が豊かである事とよそ者を受け入れやすい土壌が功を奏し、光ファイバーの整備がうまく重なったことでサテライトオフィスがうまく進出できた。だからこそ神山町まねをしてサテライトオフィスを誘致しようと箱モノを整備しただけではうまくいかない現状がある。人間関係がうまくいって初めて物事が動く大切さを学んだ。

そして神村町は時代の変わり目の時期に、周りが無理と言われても挑戦し続けた結果、よい流れが生まれている。その挑戦も身の丈にあった挑戦を繰り返すことで着実に結果を出し、前進しているところが、自分自身にも当てはまり前向きな気持ちとなった。

日にち：令和2年1月30日

場所：ミナマリラボ

対応者：鍛冶淳也 政策推進課主幹

参加者：上田英俊・山崎宗良・川上浩・針山健史・瀬川侑希・大門良輔

内容：美波町の取り組みについて（行政側の視点）

#### 【サテライトオフィスが進出した背景】

美波町は人口6700人の町であり、場所は徳島県の南の海に面しサーフィンやスキューバダイビング、そして景色もきれいな場所です。高齢化が進み若者が減少する中で、徳島県がサテライトオフィスの誘致に力を入れたことをきっかけに美波町もサテライトオフィスの誘致に取り組む。そこで最初にサテライトオフィスを出したのは美波町出身で、東京で会社を経営していた（株）あわえ代表取締役の吉田基晴氏である。そこから社長の繋がりですべてサテライトオフィスの進出が進み、デザイン会社や建築、大学の研究機関などがはいる、現在19社がサテライトオフィスを構えている。

#### 【サテライトオフィスの効果】

美波町の特徴はサテライトオフィスに進出した企業が町に溶け込みやすいように美波町が町民との交流会を開催することで祭りやイベントなどに積極的に参加を促し、都会では味わう事の出来ない体験ができる。また逆に地域の困りごとを自分たちの技術を提供し町の活性化につなげ、お互いがお互いを支え合う関係性が出来ている。

また美波町は空き家の改修に200万の補助を出し、空き家を使ったサテライトオフィスが多い。現在は改装できる空き家が無い状況で、空き家が出ればすぐに埋まる状況となり、物件としての価格が上昇している。そして地元の方を採用している会社も増え雇用が生まれている。企業側としても、都会では見えない地方の生の課題が見え、新たなサービスが生まれる可能性がある。

#### 【デュアルスクール】

美波町は都会に住む子供を2週間から1ヵ月程度、美波町の学校で学んでもらう体験を行っている。サテライトオフィスで美波町へ来る大人だけでなく、子どもにも地方ならではの新たな経験を積ませることが出来る。対象は小学1年～中学2年生。



### 【所見】

美波町は官民連携をしたサテライトオフィスの誘致に力を入れています。神山町と比べると、取り入れやすい部分が多く感じました。サテライトオフィスを進出させるにあたり、企業と地域を繋げるコーディネーターが必要と感じました。ただインターネット通信が整っていて、田舎の体験が出来るだけでは、企業は進出してこない。企業側も利益を求めてくるので、地域課題を一緒に解決でき、そこにビジネスチャンスがあると感じるからこそ進出を決める。誘致をする際は行政としてその視点が必要である。



場所：(株)あわえ

対応者：遊亀聖悟

参加者：上田英俊・山崎宗良・川上浩・針山健史・瀬川侑希・大門良輔

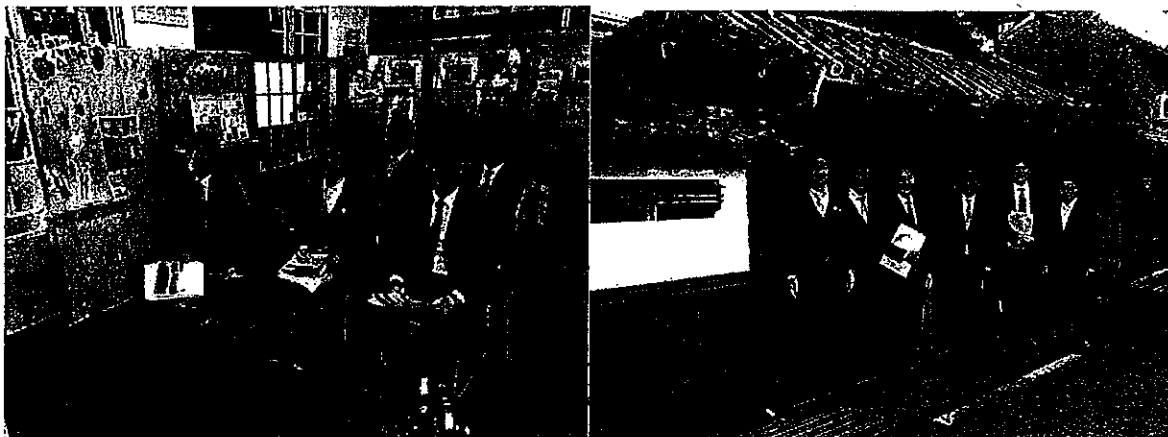
内容：美波町の取り組みについて（企業側の視点）

#### 【背景】

美波町に最初にサテライトオフィスを出した会社。社長が美波町出身ということもあり、サテライトオフィスを出す。会社は使われていない銭湯を改築し使っている。現在は本社機能を美波町に移し、東京がサテライトオフィスという状況です。あわえはもともと警備関係の会社でしたが、美波町に来てイベントのICT化や空き家の改築、デザイン関係など地域課題を相談されることが増え、自社の技術や他のサテライトオフィスの持っている技術を使い、地域課題に取り組んでいる。

#### 【取り組み】

現在は全国の地方にサテライトオフィスを進出するためのコーディネーターやイベントを開催している。イベントを開催すれば150社ほど集まり、企業とのマッチングが行われる。人気のある自治体対は一緒になって地域課題の解決に向け動いてくれる方がいる所に人気が集まっている傾向がある。富山県でも朝日町や南砺市がこのイベントに参加をしている。



#### 【所見】

企業側がサテライトオフィスに求めるものは、地域の課題である。この課題を解決できれば、全国に横展開ができ、ビジネスチャンスにもつながる。以前では、会社の福利厚生の部分で、ワーケーションのように多様な働き方に対してのニーズが強かったが、形が変わってきた。サテライトオフィスとして富山が選ばれるには、地域課題を一緒になって解決していく為のコーディネーターの育成と富山ならではの自然や祭りなどを組み合わせて誘致をしていく必要がある。

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	2597	事業概要	広聴広報費
使途項目	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	県政レポート ③-④ 作成 (9000枚) " 新聞中心 (YCA本・富山・読売) (R2.3/24日)		
備考	経費の内容	金額(円)	備考
	広聴広報費	161,946	
	合計	161,946	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)


領 収 証

上田英俊 様

令和 2年3月23日  
平成

¥161,946

但し 県政レポート③④  
上記の金額正に領収いたしました



池原印刷所

代表 池原 憲文

富山県下新川郡入善町入膳3877  
TEL (0765) 72-0158(代) FAX (0765) 72-1147

收受 令和2年3月24日  
 決裁 令和2年3月26日  
 処理 令和2年3月27日

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

# 請 求 書

No. 1-1

2020 年 3 月 19 日 (25)

池 原 印 刷 所

代表 池原憲文

〒939-0626 下新川郡入善町入膳3877

TEL 0765-72-0158

FAX 0765-72-1147

上田英俊 様

※ 振込先/池原印刷所 代表 池原憲文

J Aみな穂中央支店 (普) 1068350

北陸銀行入善支店 (普) 0384941

にいかわ信用金庫入善支店 (普) 0181673

富山第一銀行入善支店 (普) 062676

富山第一銀行入善支店 (普) 2122607

TEL:0765-74-2526

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※明細欄は税別金額です。

前回御請求額	御入金金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額		
			161,946	¥161,946		

伝票日付	伝票No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
	2859	A3/県政味 下 6-4 両面 色上中厚	9,000	枚	10.50	94,500
		折込料(A3)北日本 3/23日折込	6,580	枚	6.20	40,796
		折込料(A3)読売他 3/23日折込	2,130	枚	5.60	11,928
		消費税等				14,722
		<b>【合 計】</b>				<b>161,946</b>
		(内消費税等)				( 14,722)

# 上田英俊 県政レポート

明日のために!  
未来のために! (6-4)

## — 人口減少問題特別委員会 —

県議会では、常任委員会の他、「産業振興」、「総合交通・県土強靱化」、「人口減少問題」の3つの特別委員会を設置し、上田英俊は「人口減少問題特別委員会」に所属しています。

今回、「移住・定住推進」に不可欠な「高速通信網の整備」、「教育環境の充実」に論点を絞って質問しました。

上田(英)議員

県内の高速通信情報網の整備状況と未整備地域への対応はどうか?

滝経営管理部長

光回線の整備には、2つの方法がある。1つは民間事業者が専用の回線を整備する方法、もう一つはCATV網の活用である。本県ではCATV網の県内カバー率は100%となっているが、全国に先駆けてCATV網を同軸ケーブルにより整備したため、FTTH化が必要である。しかし多額の経費を必要とし、県東部を中心として、一部事務組合でCATV事業に取り組んでいるため、地方自治体の財政負担も重いことから、一部地域で事業化の目途が立っていない。

県としても、国庫補助金の確保・充実や地方財政措置の充実を国に求めてきたところであり、CATV事業者が行う光ファイバーへの更新に対し、地方自治体が事業を実施する場合には1/2、第3セクターが事業実施の場合は1/3の補助率での補助事業が創設されている。

引き続き国に対して国庫補助金の増額、採択について、市町村とも連携しながら引き続き働きかけたい。

えいしゅんの想い

— ホームページ更新中! —

「えっ!そんな理由で?」 2020.02.18

通信インフラの整備が進んでいる徳島県庁を訪ねた。そして、その整備された高速通信網を活用し、サテライトオフィスの誘致に成果をあげている神山町、美波町を視察した。未だに「ガラケー」を使用している「時代遅れ」の私は、機械音痴なので、特に情報通信分野に疎い事は自覚している。また、その分野を積極的に避けてきた。人類の歴史は動き続け、今日、「Society5.0」時代に突入している。

「狩猟」、「農耕」、「工業」、「情報」の次の段階に突入している。「これでは、いかん!」と奮起を促す出来事があった。それは、ある地区の区長の方々との会話であった。その地区は、住民アンケートを実施し、高速通信網である「光回線」の必要性を認識し、町に対して要望を行ったという事実であった。市街地では、「儲かる!」と算盤をはじいたNTTが高速通信回線を自前で設置した。しかしながら「商売にならない!」と取り残されたエリアも存在する。その結果、同じ町で情報格差が生じた。取り残されたエリアでは、いつまでもアクセス中のマークがぐるぐる回り、接続が極端に遅い。そのもどかしさが区長さん方を動かした。高速通信網の未整備は、「道路」以上に地域間格差を産み出す可能性がある。

ところで、徳島県はどうして通信インフラの整備が進んだのか?その理由は明確で、徳島県は地上アナログ時代は、海を隔てた大阪から電波を拾って多くのテレビ番組を楽しむ事が出来た。しかし、地上デジタルに移行すると、その電波の受信が不可能となり、「民放1局とNHK2局しか観れない!」という県民全てにわかりやすい理由があった。考えてみれば、「えっ!そんな理由で?」というわかりやすさが時代を大きく動かすのかもしれない。

上田(英)議員

若者の移住定住を推進すべきと考えるが、移住者が求めていることは何か？

舟根移住・UJターン促進課長

県や市町村の移住相談窓口等を通じた移住者数は、平成30年度は905人となり、そのうち、20～40代の子育て世代が84%と多くを占めている。

NPO法人ふるさと回帰支援センターによると、移住検討者にとって、移住先を選ぶ条件として、「就労の場があること」、「自然環境がよいこと」、「住居があること」が重要な要件となっている。

県では、移住者から話を聞いているが、求めていることは、大きく2点あると考えている。1点目として、働き口に関する関心が高いことがある。この点については、本県は有効求人倍率が高いなど働き口が多いほか、多様な働き方の事例紹介や、女性にとって働きやすい企業が多いことなどをPRしている。

2点目として、子育て世代を中心に、子育て環境や教育環境への関心が高いといったことがある。本県は待機児童がゼロであることや、保育サービス等に利用できる子育て応援券の配布など全国トップクラスの子育て支援制度、豊かな自然環境で子育てできること、教育水準も全国トップクラスであることなどをPRしている。

上田(英)議員

教育環境の充実のためにハード、ソフトの両面においてどのように取り組んでいるのか？

伍嶋教育長

若者世代は移住定住の際に重視する観点として、「保育・教育施設や環境が整っていること」を挙げており、県教育委員会においても、子どもたちが未来に希望をもって魅力ある教育を受けられるよう、教育環境の整備に積極的に取り組んでいる。

ハード面では、県立学校において、①学校施設の長寿命化改修や老朽武道場の改築、②普通教室や特別教室の空調設置、③防災対策にもつながるトイレの洋式化、④再編統合による新高校の整備、⑤無線LANやタブレット端末等ICT環境の整備などを進めている。

ソフト面では、①少人数教育の充実、②「14歳の挑戦」や「17歳の挑戦」など、キャリア教育の充実、③ふるさと教育や英語教育の充実、④教員が子どもと向き合う時間を確保するためのスクール・サポート・スタッフや部活動指導員の配置、⑤いじめや不登校などに対応するためのスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置、⑥幼児教育の更なる充実を図る幼児教育センターの設置などを行っている。

上田(英)議員

国の指針に基づき、学校の教育職員の勤務時間の上限等に関する方針を定める必要があるが、教育職員の勤務時間をどのように把握していくのか？

伍嶋教育長

教育職員の勤務時間の把握については、労働安全衛生法等に基づいて、タイムカードによる記録やパソコンの使用時間の記録等の客観的な方法により、適切に把握することとされている。県立学校教員の勤務時間の実態把握については、平成29年9月から、パソコンを活用して、教員の自己申告方式で出退勤時間と業務内容を継続して把握し、管理職による面談を通して必要な助言や業務改善に努めてきたが、昨年4月からは、各教員が利用するパソコンのログイン・ログアウトの自動記録に基づく方法へと変更している。あわせて教員及び管理職が月毎の累積時間外勤務時間数を毎朝確認できるように改善した。

小中学校教員の勤務時間の実態把握については、既に8市町村において、タイムレコーダー等を活用した把握方法が採用されており、その他の市町村教育委員会においても、今後、所管する小中学校教員の勤務時間の上限に関する方針を策定することにあわせて、より客観的な方法による勤務実態の把握に取組まれるものと考えている。

県教育委員会では、県立学校の教育職員の在校等時間の上限等に関する方針を、今年度中を目途に策定することとしており、昨年11月に設置した「とやま学校多忙化解消推進委員会」において、上限方針の策定に当たっての方向性などを議論している。

上田(英)議員

「1年単位の変形労働時間制」に対する所見は？

伍嶋教育長

公立学校における働き方改革の推進の観点から、給特法の一部を改正する法が、昨年12月に公布され、公立学校の教員に労働時間を年単位で調整する「1年単位の変形労働時間制」の適用が可能とされた。

1年単位の変形労働時間制については、まず学期中の業務の削減を徹底したうえで、学校行事等にたい、あらかじめ予想される時間外勤務について、1年単位の変形労働時間制の活用により勤務時間を延ばし、それらを1年単位で積み上げて夏休み等の長期休業期間中に休日のまとめ取りを行うものである。の適用については、県条例で定めるところにより、地方公共団体の判断で、適用を可能とするものとなっている。

一方、本制度の導入により、かえって勤務時間が増加するのではないかと、また、夏休みにも業務が多いため休むことが難しいのではないかなどの指摘もされている。

このため、国においては、制度の適用にあたっては、指針に格上げされた勤務時間の上限ガイドラインが遵守されていることや、終業から始業までに一定時間以上の休息時間を確保することなどの要件を付けることが検討されている。国会の附帯決議において、現状の教員の長時間勤務の実態改善を図るとともに、すべての教員に画一的に導入するのではなく、育児や介護を行う者など、個々の事情に応じて適用することとされている。

「1年単位の変形労働時間制」については、令和3年4月1日施行となっており、今後、国において、中央教育審議会で審議された後に、制度の運用に関する省令の制定及び指針の告示が予定されている。

県教育委員会としては、本県での「1年単位の変形労働時間制」の取扱いについて、「とやま学校多忙解消推進委員会」で議論や検証を十分に重ねてまいりたい。

えいしゅんの想い

— ホームページ更新中! —

## 「労働基準法32条」 2020.02.09

労働条件の最低基準を定める労働基準法32条には、こう記されている。「使用者は、労働者に、休憩時間を除き一週間について四十時間を超えて、労働させてはならない。使用者は、一週間の各日については、労働者に、休憩時間を除き、一日については八時間を超えて、労働させてはならない。」と。

とは、言っても、それでは商売にならないし、給料をもっともらいたい人もいるだろうから、一定の手続きで、時間外労働が認められている。また、職種によっては、忙しい日もあれば、閑古鳥が鳴く日もあるだろう。猫の手も借りたい日もあれば、開店休業状態の月もあるだろう。そこで、一定の手続きで、労働時間を弾力化する「変形労働時間制」が設けられた。労働者とすれば稼ぎたい時に精一杯働いて、仕事が忙しくない時に、「時短」となれば、メリハリあるワーク・ライフ・バランスとなるだろうし、使用者にとっては、基本的に「割増賃金」が発生しない労使協調の制度である。

今日、「長時間労働」のシンボルが「教員」である。朝は児童の通学を見守り、授業を行い、事務的な作業もこなして、放課後には部活動の指導を行い、時には資質向上の研修にも参加する。日々、毎月、年がら年中忙しいという印象だ。「変形労働時間制」が有効なのは、「忙しい」と「それ程でもない」が明確な仕事だと思う。年中忙しい学校教育の現場になじむとは考えにくい。子供の未来を切り拓くだけでなく、地域の未来を支える人材を育成する「教員」が、より「教育」に集中出来る環境の整備は重要である。教員の多忙化解消に向けて「変形労働時間制」の導入の前に、政治がおこなわなければならない仕事は、まだまだある。

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の  
政務調査活動の一環として発行しています。

上田(英)議員

令和2年度の文部科学省予算で拡充されたスクール・サポート・スタッフや部活動指導員の配置について、県としてどのように取り組んでいくのか？

## 伍嶋教育長

教員の多忙化解消を図るため、昨年度から、スクール・サポート・スタッフと部活動指導員を配置し、その効果を検証してきた。

具体的には、プリント印刷や配布物の仕分け等の補助業務を担当するスクール・サポート・スタッフについては、昨年度、全ての市町村の小中学校あわせて30校に配置し、今年度は、36校に拡充した。教員人当たりの勤務時間が週当たり1~2時間程度減少し、授業準備等の時間の確保や業務量が多くなる時期の業務が削減されるなど、昨年度同様、効果が大きいとの意見が出されている。

部活動指導員については、公立中学校では、昨年度37名分の配置を支援していたが、今年度は、市町村教育委員会からの要望どおり、35名増の72名分の配置を支援するとともに、県立高校には、今年度、10名増の20名を配置し、ほぼ倍増となっている。部活動指導員が配置された部活動顧問全員に実施した4月から9月までの期間を対象としたアンケートにおいては、部活動顧問の指導時間が全体で約30%軽減されたとともに、部活動顧問の94%が、①生徒と向き合う時間や教材研究など本来業務の時間の確保や精神的負担軽減が図られた、②また、専門的な指導による競技力の向上など、昨年度同様の効果があったと回答している。

県教育委員会としては、令和2年度の政府予算案の状況を踏まえ、今後とも市町村教育委員会等の要望に応え、教員の負担軽減が図られるよう積極的に努めてまいりたい。

## 雇用問題調査会

上田英俊は「働く」という事に問題意識を持ち、「派遣労働」、「高齢者雇用」、「障害者雇用」、「職業能力開発」、「女性の就業環境整備」等、**労働行政**に取り組んでいます。「人生100年時代」の今日、労働行政と表裏一体となるのが**社会保障**です。社会保障は、**公衆衛生、公的扶助、社会福祉、社会保険**等で構成され、重要な政治課題です。中でも**年金**はリタイヤ・退職後だけでなく、「障害」・「遺族」年金とも相まって家計を大きく支えます。2月定例会中に、山下誠富山県社会保険労務士会長を講師に招き、自民党県議と勉強会を開催しました。

## 決算特別委員会

県議会の仕事の1つが「決算の認定」です。富山県議会では、税金をより有効に活かすために、決算特別委員会の改革を進めてきました。かつては、10人で審査していたものを、議長、副議長、監査委員を除く、全議員で審査する形式にしました。そして、総括質疑を設け、11月県議会において、県当局に対し質疑を行う事としました。上田英俊は自民党を代表し、「富山湾の利活用」をテーマに、「産業振興」、「観光振興」、「環境保全」、「水産振興」について質問しました。

上田英俊事務所

☎74-2526 (お気軽にどうぞ)  
入善町上野1321-5


E-mail: eishun@uoz.fitweb.or.jp ーホームページ更新中ー

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	2631	事業名	広聴広報費		
使途項目	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				10_人件費	
内容	ホムホーと維持代金(2月分)				
品目	品名	金額(円)	備考		
	広聴広報費	8800			
	《合計》	8800			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20200201
上田 英俊 様		
金額	¥8,800 円	
	但 e-politics.jp 2月分	
	2020年2月27日	
	上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒938-0045 富山県黒部市田家新277番地の1 株式会社トヨックスソフトウエ TEL 0765-54-1121
税抜金額	円	
消費税額(%)	円	
		

收受 令和2年3月31日  
 決裁 令和2年4月1日  
 処理 令和2年4月1日



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英信

管理番号	2632		事業概要	資料購入費	
用途項目	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	新聞代金(2月分・高山・毎日)				
記帳 簿記 簿記 簿記 簿記	経費の内容	金額(円)	備 考		
	資料購入費	6165	✓		
	《合 計》	6165	✓		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和2年3月31日  
 決裁 令和2年4月1日  
 処理 令和2年4月1日

# 領収証

20年 02月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額

3,072

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,072

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,072

10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所  
黒部市堀切新 336-6  
TEL (0765) 52-5311  
FAX (0765) 52-5221

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替 (翌月 2日) が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

# 領収証

入善

5535

上田 英俊 (ヘアースalon) 様

2020年 2月分

お問合せNo. 396

( 1 ) 49.00集金

(8% 3,093円)

(10% 0円)

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*毎日新聞	1	3,093	

合計金額

3,093

お支払いにつきましては口座引き落とし  
又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞  
村椿新聞店  
代表 村椿 祐二  
TEL 0765-72-4560

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

経理番号	2633	事業概要	研修
使金項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	携帯tel代金 (1月利用分) ※ 明細は別紙 ※ 50%tel代		
記帳 簿に記入し た内容	経費の内容	金額(円)	備考
	研修	1,633 <sup>円</sup>	(3,487-220) × 0.5 = 1,633 <sup>円</sup>
	《合計》	1,633	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES**

2020年 2月ご請求分 (1月利用分)

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

下記ご利用料金を 2月25日口座振替により  
領収いたしました。

印紙税申告納  
付につき新簿  
税務署承認済

**KDDI株式会社**  
〒163-8003 東京都新宿区西新宿2丁目8番1号 KDDIビル

ご請求コード CUSTOMER CODE 0241903626

領収金額 AMOUNT RECEIVED 3,487<sup>円</sup>

うち消費税等 TAX 317<sup>円</sup>

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION \*\*\*\*\*

支店名 BRANCH \*\*\*\*\*

口座番号 ACCOUNT NUMBER \*\*\*\*\*

收受 令和2年3月31日  
 決裁 令和2年4月1日  
 処理 令和2年4月1日

料金内訳書

<凡例>税込または免税料金等:「\*」、旧税率計算対象料金:「#」

発行年月日 DATE OF ISSUE 2020年 2月 7日

KDDI株式会社  
〒103-8003 東京都千代田区西船場1-1-1  
KDDI

ご請求コード: 0241903626 総合計: 3,487円 ご利用年月: 2020年 1月

ご利用項目	金額(円)	内訳(円)	備考
●au電話料金			●合計 3,267円
ご利用番号	3,267		
< 1月ご利用内訳 >	3,267		auお客様コード
▼プラン利用料	2,500		
カケホ(3Gケータイ)		3,700	
2年契約+家族割		-1,500	
EZ WIN		300	
▼オプション使用料	380		
故障紛失サポート		380	
▼通話料/カケホ(3Gケータイ)	84		
SMS(Cメール)送信料		84	
▼パケット通信料/カケホ(3Gケータイ)	4		
通信料		4	
▼ユニバーサルサービス料	2		1番号当たり 2円のご請求となります。
▼消費税等(10%)	297		10%消費税の課税対象額 2,970円
auご利用月数は2020年 2月で25年 6ヶ月目です。			
●紙請求書発行手数料/その他料金			●合計 220円
▼紙請求書発行手数料	200		
▼消費税等(10%)	20		10%消費税の課税対象額 200円
ユニバーサルサービス料は、日本全国における加入電話・公衆電話等の提供確保のため、NTT東・西日本に支払われるものです。 2020年1月ご利用分より1番号当たり月額2円となります。			

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2634	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2 年 3 月 2 日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	資料収集	
場所	県庁図書室	(内容)	瀬島龍三「日本の証言」 L2511	
		(備考)		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515 /		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計 3515 /	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2 年 3 月 31 日

決裁 令和 2 年 4 月 1 日

処理 令和 2 年 4 月 1 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2635	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和 2 年 3 月 4 日 から	活動の概要	道料収受		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁	↑外国人労働者 127112 道料収受			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515 /			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515 /
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 2 年 3 月 31 日

決裁 令和 2 年 4 月 1 日

処理 令和 2 年 4 月 1 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2606	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年3月6日 から	活動の概要	資料収集		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	↑ 社会保障ラインズ レイン		
場所	県庁図書室		(備考)		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515/-
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和2年3月31日  
 決裁 令和2年4月1日  
 処理 令和2年4月1日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2637	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2 年 3 月 1 日 から	活動の概要 (内容)	調査 経済産業委員会管関系 夕收厚	
	令和 年 月 日 まで			
場所	国立中央植物園			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 105 km =	3885	入園料	500
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	4,385
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2 年 3 月 31 日

決裁 令和 2 年 4 月 1 日

処理 令和 2 年 4 月 1 日



# 富山県中央植物園

2736



*Lilium sp.* *Zobckii Hort. Botanic Garden Lambeth, Marsh.*

## リリウム・バルピフェルム(ユリ科)

英国で発行された世界最古の原色図版入り植物学雑誌『カーティスのボタニカルマガジン』(1787年)第36図に掲載。線画に手書きで彩色されたもので、科学的な精密さと芸術性を合わせもっており、植物画としても価値が高い。

富山県中央植物園蔵

№ 121658

## 入園券

一般・大学生

### ¥500

(消費税込み)



# 富山県中央植物園 令和2年度 イベントカレンダー

【指定管理者：(公財) 花と緑の銀行】

月	企画展	講演会・講習会・観察会	見ごろの花
4	私の桜写真展 「富山県に咲くサクラ」 ～4/22(水)	特別開園(第9回さくらまつり) 3月中旬～4月中旬の土日・日曜・2日間 9:00～21:30	
	第39回 ツツジ・シャクナゲ展 4/24(金)～26(日)	栽培講習会「シャクナゲの栽培と管理」 4/25(土)・26(日) 14:00～15:30	
	第41回 春のラン展 5/2(土)～4(月・祝)	栽培講習会「ランの栽培と管理」5/3(日)・4(月・祝) 14:00～15:30	
5	私の植物画展 5/8(金)～6/3(水)	講演会「富山の自然を食らう～野生生物と食文化～」 5/16(土) 13:00～16:00	
	第35回 イワチドリ・山野草展 5/15(金)～17(日)	植物画講習会 5/23(土)・24(日) 2日間連続	
6	さつき・盆栽展 6/5(金)～7(日)	植物写真教室 「やさしい花の撮り方」☎ 6/6(土) 13:00～16:00	
	第38回 ウチョウラン展 6/19(金)～21(日)	ボτανニックガーデニングクラブ 「コケ玉づくり」☎ 6/20(土) 13:30～14:30	
7	第5回 夏のラン展 7/11(土)～12(日)	特別開園(お米展観覧) 6月中旬～7月中旬(お花開き2日間) 9:00～21:30	
		オリピックにちなんだ植物展(仮) 7/17(金)～8/5(水)	
		夏休み子ども企画「森のクラフト」 7/23(木・祝)～8/31(月)	
8		夏休み子ども企画「オオオニバスに乗ってみよう」 8/8(土)～10(月・祝) 各日午前と午後	
9	特別展 「お米展～イネと田んぼと人の営み～」 9/11(金)～10/21(水)	特別展オープニング解説 9/11(金)13:30～14:30	
10	第53回 富山県おもと展 10/23(金)～10/25(日)	第28回 TOYAMA 植物フォーラム 「お米展関連(内容未定)」 10/4(日) 13:30～16:00	
	第4回 サボテン多肉植物展 10/30(金)～11/1(日)	栽培講習会「オモトの栽培と管理」 10/24(土)・25(日) 14:00～15:30	
	秋季さつき・盆栽展 11/13(金)～11/15(日)	ボτανニックガーデニングクラブ 「多肉植物で楽しい寄せ植えづくり」☎ 10/31(土)・11/1(日) 14:00～16:00	
11	第14回 秋のラン展 11/21(土)～23(月・祝)	栽培講習会「ランの栽培と管理」 11/22(日)・23(月・祝) 14:00～15:30	
12	クリスマスフェア 12/4(金)～6(日)	植物園でバードウォッチング 12/6(日) 9:00～11:30	
	花と緑のコンクール入賞作品展 12/11(金)～23(水)	ボτανニックガーデニングクラブ 「正月飾りづくり」☎ 12/20(日) 9:30～11:00	
1	第8回 新春おとし展 1/5(金)～10(月・祝)	植物園でバードウォッチング 1/6(日) 9:00～11:30	
	植物園研究発表会 2/2(金)～3(土) 9:00～16:00	植物園研究発表会 2/2(金)～3(土) 9:00～16:00	
2	第8回 クリスマスローズ展 2/19(金)～21(日)	栽培講習会 「クリスマスローズの栽培と管理」 2/20(土)・21(日) 14:00～15:30	
3	第49回 富山県蘭まつり大会 3/5(金)～7(日)	栽培講習会「ランの栽培と管理」 3/6(土)・7(日) 10:30～12:00、14:00～15:30	
	第17回 雪割草富山県大会 3/12(金)～14(日)	栽培講習会「雪割草の栽培と管理」 3/13(土)・14(日) 14:00～15:30	
	企画展「サクラ(仮)」 3/19(金)～		

月例行事 【植物ガイド】 園内で見頃の植物を紹介します

ボランティアと歩く植物園  
毎月第1・2・4・5日曜日 13:30～14:00

●園長と歩く植物園  
毎月第3日曜日 13:30～14:00

【コンサート】 滝沢卓氏のシンセサイザーの演奏です。

●緑のコンサート  
5月・6月と9月～11月の第1土曜日 14:00～15:00



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2608	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年3月8日から	活動の概要	調査		
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	サンシップ高砂図書館	「教養と社会生活」 レシター			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月31日

決裁 令和2年4月1日

処理 令和2年4月1日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2639	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和2年3月10日 から	活動の概要 (内容)	道州研修		
	令和 年 月 日 まで		(備考)		
場所	県庁国庫	3/23 程度まで道州研修 「議会研修」コピ			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			合計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和2年3月31日

決裁 令和2年4月1日

処理 令和2年4月1日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2640	使途項目	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年3月11日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	研修・研修 (内容) ・政調会(民会)市村厚 生野区 ・研修研修 (備考)	
場所	県方地			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 2年 3月 31日

決裁 令和 2年 4月 1日

処理 令和 2年 4月 1日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2641	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2 年 3 月 12 日 から	活動の概要	調査	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁	、コロナウイルス対策に ついて団体よりヒアリング		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2 年 3 月 31 日

決裁 令和 2 年 4 月 4 日

処理 令和 2 年 1 月 1 日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2642	用途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年3月13日 から	活動の概要 (内容)	研究・研修 県運動会 前田選手 と兼 予備研修	
	令和 年 月 日 まで			
場所	県庁内			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計 3515	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月31日

決裁 令和2年4月1日

処理 令和2年4月1日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2643	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2年 3月 15日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	調査	
場所	滑川市	(内容)	海洋浮標取水施設 アラスポット及び カエツパーク滑川視察	
		(備考)		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 54 km =	1998		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	1998
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 3月 21日  
 決裁 令和 2年 4月 1日  
 処理 令和 2年 4月 1日



調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2644	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年3月17日から	活動の概要 (内容)	中山間地産物販売会・研修 馬場研修	
	令和 年 月 日まで			
場所	県庁			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515	/	
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計 3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月31日  
 決裁 令和2年4月1日  
 処理 令和2年4月1日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2645	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和2年3月18日から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	打合せ (内容) 3/23 経営管理関係 打合せ(商工企業課)	
場所	県庁	(備考)		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 95 km =	3515			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		合計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和2年3月31日  
 決裁 令和2年4月1日  
 処理 令和2年4月1日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2646	使途項目	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2年 3月 26日 から	活動の概要	洞窟他	
	令和 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	豊方洞窟他	- 外国人研修生について 洞窟		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス	870 × 2	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		合計	1740

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

**領収書**  
上田 英俊 様

ご利用日付 2020年-3月26日  
時刻 15時33分  
券番号: 9824  
取引内容: 乗車券類購入 金870円

印紙税申告納付につき富山  
税務署承認済 伝票番号: 15714

●ご利用ありがとうございます。  
入善駅 券01発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

**領収書**  
上田 英俊 様

ご利用日付 2020年-3月26日  
時刻 21時48分  
券番号: 9655  
取引内容: 乗車券類購入 金870円

印紙税申告納付につき富山  
税務署承認済 伝票番号: 27125

●ご利用ありがとうございます。  
富山駅 券06発行  
あいの風とやま鉄道株式会社

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 3月 31日  
決裁 令和 2年 4月 1日  
処理 令和 2年 4月 1日

調査研究・研修・広聴広報・要請陳情等 活動実績報告書

報告者 上田 英俊

整理番号	2647	用途項目	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和 2年 3月 27日 から 令和 年 月 日 まで	活動の概要	委務	(備考)
場所	駅	(内容) 市岡町支援基金、経営 管理支援と地河班 財団法人について要請。		
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			合計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 2年 3月 31日

決裁 令和 2年 4月 1日

処理 令和 2年 4月 1日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英彦

管理番号	2648	事業概要	事務活動
使途項目	08	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務活動代 (R2年1月~3月分) * 50%超過上.		
品目	経路内容	金額(円)	備考
	事務活動	15,000	月10,000円 x 3ヶ月分 x 0.5 (1月~3月)
	《合計》	15,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 上田英彦 様 No. \_\_\_\_\_

★ 30,000円

但 土地賃代 令和2年1月~3月 3ヶ月分  
令和2年3月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

収入	税抜金額	
自 紙	消費税額等(%)	

200円

ヨクヨク1097

收受 令和2年3月31日  
 決裁 令和2年4月1日  
 処理 令和2年4月1日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2647	事業概要	事務所費
使金項目	08	01_調査研究費・02_研修費・03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費・05_会議費 06_資料作成費・07_資料購入費・08_事務所費・09_事務費・10_人件費	
内容	事務所電気料金(2月分) ※50%取上		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	事務所費	4121	8,242円 × 0.5
	《合計》	4121	

《領収書貼》

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人 北陸電力株式会社

20	2	金額	8	2	4	2	円
----	---	----	---	---	---	---	---

振込人(ご契約名) 上田 英俊 事務所 749

お支払期日 3月27日

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 入善町 上野 1321-5

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 23

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲)(円)
211	8242	749
合計	8242	749

北陸電力株式会社  
お客さまサービスセンター  
TEL 0120-776453

上記金額を領収いたしました。  
領収日 印

きれない場合は、別紙に整理すること。)

○収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。  
○本票により集金人が集金することはありません。  
○裏面もご覧ください。

5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付  
(お客さま控)2485

收受 令和2年3月31日  
決裁 令和2年4月1日  
処理 令和2年4月1日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

管理番号	2650	事業概要	専修費
使金項目	09	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	専修費 tel. fax 代金 (3月請求分) ※50%以上		
電 話 料 金 等 払 込 受 領 証	名 称 (内容)	金 額 (円)	備 考
	専修費	5437	(5,135円 + 5,740円) × 0.5
	《合 計》	5437	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様


TEL

お客様番号  
[REDACTED]

2020年 3月ご請求分  
金額(円)  
¥5,135-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領 収 日 附 印  


収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分

ご請求先氏名  
上田 英俊 様

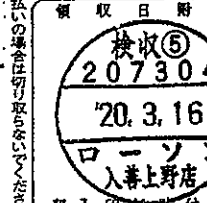
FAX

お客様番号  
[REDACTED]

2020年 3月ご請求分  
金額(円)  
¥5,740-

受取人  
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)  
0800-3335550

領 収 日 附 印  


収入印紙貼付欄  
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 令和2年3月31日  
 決裁 令和2年4月1日  
 処理 令和2年4月1日

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

理番号	2922	事業概要	広報広報費		
使命項目	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				10_人件費	
内容	ホームページ維持費(3月分)				
事業実績	経費の内容	金額(円)	備考		
	広報広報費	8800			
	《合 計》	8800			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20200301
上田 英俊 様		
金額	¥8,800 円	
	但 e-politics.jp 3月分	
	2020年3月27日	
	上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒 938 - 0045
税抜金額	円	富山県黒部市田家新 277 番地 05
消費税額( %)	円	株式会社トヨックスソフトウ
		TEL 0765 - 54 - 1121



收受 令和2年3月31日  
 決裁 令和2年4月7日  
 処理 令和2年4月7日



政務活動費対象事業実績報告書

報告者 上田英俊

整理番号	2713	事業概要	資料購入費		
使途項目	01)	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				10_人件費	
内容	新聞代金(岡山-毎日) 3月分				
上記事業に記した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	資料購入費	6165			
	《合計》	6165			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 令和2年3月31日  
 決裁 令和2年4月7日  
 処理 令和2年4月7日

# 領収証

20 年 03 月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,072



上記金額正に領収致しました。  
 8%税率対象合計 3,072  
 10%税率対象合計 0  
 富山新聞販売(株)

黒部センター入善支所  
 黒部市堀切新336-6  
 TEL (0765) 52-5311  
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

※は軽減税率対象品目  
 金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
 クレジットカード決済も承ります。

# 領収証

入善 5535

上田 英俊 (ヘアースalon) 様

2020年 3月分

お問合せNo. 396

( ) 49.00集金

(8% 3,093円)

(10% 0円)

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*毎日新聞	1	3,093	

合計金額  
 3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし  
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞

村椿新聞店

代表 村椿 祐二

TEL 0765-72-4560

